自然環境保全基礎調査

# 第５回自然環境保全基礎調査

# 特定植物群落調査報告書

平成１２（２０００）年３月

環境庁自然保護局　生物多様性センター

# はじめに

環境庁自然保護局生物多様性センターは、全国的な観点からわが国における自然環境の現況及び改変状況を把握し、自然環境保全の施策を推進するための基礎資料を整備することを目的とし、「自然環境保全基礎調査」（以下、基礎調査という）を実施している。基礎調査は、環境庁が昭和 48(1973)年より自然環境保全法に基づき行っているものであり、調査範囲は陸域、陸水域、海域を含む国土全体を対象としている。

基礎調査の一環として実施した「特定植物群落調査」は、保護上重要な植物群落について選定基準を設け、これに該当する植物群落を地域特性も考慮しながら都道府県別に選定し、その分布や生育状況及び立地周辺に関する変化状況を把握しようとするものである。

本調査は、第 2 回基礎調査から実施され、第 3 回基礎調査に結果を集約している。その後 10 年の間隔を置いた今回の第 5 回基礎調査では、都道府県に委託して調査を行い、選定された群落の現状と変化状況に関するとりまとめを再び行い、群落単位の保全方策の策定等に資することを目的とした。

本報告書は、第 5 回基礎調査の結果について、生物多様性センターから財団法人自然環境研究センターが請負、集計・解析した上で前回調査結果と比較し、群落の変化状況と質的な変化内容を把握した。

本調査は、様々な照会に精力的にご回答いただいた各都道府県担当の方々のご協力がなければ実施し得なかった。また、現地調査を担当された調査者の方々の大変なご努力がなければ、こうしたモニタリング調査は実行不可能であった。各位に厚く謝意を表する。

環境庁自然保護局
生物多様性センター

# 第５回特定植物群落調査報告書
## 目次


１．特定植物群落調査の概要
１－１．第５回特定植物群落調査で実施した調査項目…… 1
１－２．調査の実施状況…… 1
１－３．特定植物群落調査結果の概要…… 1

２．選定群落の現状
２－１．都道府県別・地方別選定状況…… 8
２－２．植生自然度別選定状況…… 8
２－３．選定基準別選定状況…… 8
２－４．相観区分別選定状況……12
２－５．面積区分別選定状況……12
２－６．保護地域との重複状況……18

３．変化の状況
３－１．都道府県別変化状況……21
３－２．地方別変化状況……26
３－３．選定基準別変化状況……26
３－４．相観区分別変化状況……29
３－５．面積規模別変化状況……32
３－６．保護地域との重複状況……32

４．変化をもたらしたものは何か（変化原因）
４－１．変化状況別変化原因……38
４－２．地方別変化原因……44
４－３．相観区分別変化原因……48
４－４．面積規模別変化原因……50
４－５．保護地域の指定状況と変化原因……50

５．特定植物群落がうけている圧力（インパクト）
５－１．全国及び地方別インパクトの状況……55
５－２．群落の属性別インパクトの状況……57
５－３．群落の保護状況とインパクト……63

６．特定植物群落の具体的な変化状況とその原因（生育状況調査）
６－１．生育状況調査の概要と追跡調査……65
６－２．生育状況調査群落の具体的変化状況及び変化原因……65
６－３．植生調査による出現種の傾向……71
６－４．毎木調査……71

７．特定植物群落調査の成果と課題
７－１．特定植物群落調査の成果……78
７－２．今後の課題……78

参考資料－１．特定植物群落一覧……83
参考資料－２．第５回自然環境保全基礎調査，特定植物群落調査要綱…… 149

図表目次

１．特定植物群落調査の概要
表１－１　都道府県別調査実施状況 …… 2
図１－１　特定植物群落の分布状況 …… 3
表１－２　特定植物群落の変化状況の概要 …… 5
表１－３　追跡調査における変化状況の変化 …… 6
図１－２　変化原因別変化群落件数の増加率 …… 7

２．選定群落の現状
表２－１　都道府県別特定植物群落の件数及び面積 …… 9
表２－２　地方別特定植物群落の件数及び面積 …… 10
表２－３　植生自然度別の特定植物群落メッシュ数 …… 11
表２－４　地方別選定基準別の件数及び面積 …… 13
表２－５(１) 相観区分別地方別件数及び面積 …… 14
表２－５(２) 相観区分別地方別件数及び面積 …… 15
表２－５(３) 相観区分別地方別件数及び面積 …… 16
表２－６　地方別・面積区分別件数及び面積 …… 17
表２－７　保護地域の地方別件数 …… 19
表２－８　保護地域の地方別面積 …… 20

３．変化の状況
表３－１　都道府県別特定植物群落の変化状況（件数） …… 22
表３－２　都道府県別特定植物群落の変化状況（件数の割合） …… 23
表３－３　都道府県別特定植物群落の変化状況（面積） …… 24
表３－４　都道府県別特定植物群落の変化状況（面積の割合） …… 25
表３－５　地方別特定植物群落の変化状況（件数） …… 27
表３－６　地方別特定植物群落の変化状況（面積） …… 28
表３－７　選定基準別変化状況 …… 30
表３－８　相観区分別変化状況 …… 31
表３－９　面積規模別変化状況 …… 33
表３－10　保護地域別変化状況 …… 34
表３－11　保護地域・地種区分別変化状況（件数） …… 35
表３－12　保護地域・地種区分別変化状況（面積） …… 36

４．変化をもたらしたのは何か

表４－１　変化状況別変化原因（全国）　…… 39
表４－２(１) 地方別変化状況別変化原因（件数）　…… 40
表４－２(２) 地方別変化状況別変化原因（件数）　…… 41
表４－３(１) 地方別変化状況別変化原因（割合）　…… 42
表４－３(２) 地方別変化状況別変化原因（割合）　…… 43
表４－４　地方別変化原因　…… 45
表４－５(１) 都道府県別変化原因（件数）　…… 46
表４－５(２) 都道府県別変化原因（件数）　…… 47
表４－６　相観区分別変化原因　…… 49
表４－７　面積規模別変化原因　…… 51
表４－８　保護地域・地種区分別変化原因（件数）　…… 52
表４－９　保護地域・地種区分別変化原因（割合）　…… 53

５．特定植物群落がうけている圧力（インパクト）

表５－１　地方別インパクトの状況　…… 56
表５－２　選定基準別インパクトの状況　…… 58
表５－３　相観区分別インパクトの状況（件数）　…… 59
表５－４　相観区分別インパクトの状況（面積）　…… 60
表５－５　群落別インパクトの状況（件数）　…… 61
表５－６　群落別インパクトの状況（面積）　…… 62
表５－７　保護地域別インパクトの状況　…… 64

６．特定植物群落の具体的な変化状況とその原因（生育状況調査）

表６－１　生育状況調査の概要　…… 66
表６－２　地方別生育状況　…… 67
表６－３　相観別にみた生育状況調査と追跡調査での群落変化状況の比較…… 68
表６－４　群落別生育状況調査と追跡調査による変化状況の比較　…… 69
図６－１　群落別生育状況調査と追跡調査による変化状況の比較　…… 70
表６－５　生育状況別の変化状況及び変化原因　…… 72
表６－６　生育状況が「極めて不良」とされた群落　…… 73
表６－７　群落組成の変化（１）主な新出種　…… 74
表６－８　群落組成の変化（２）主な消失種　…… 75
表６－９　亜寒帯・亜高山帯林における毎木調査結果の比較　…… 76

## １．特定植物群落調査の概要

### １－１．第５回特定植物群落調査で実施した調査項目

第５回自然環境保全基礎調査特定植物群落調査では，「追加調査」，「追跡調査」，「生育状況調査」の３通りの調査が実施された．本調査は基本的には，第３回自然環境保全基礎調査において実施された特定植物群落調査の 10 年後のモニタリングという位置付けで行われ，保護上重要と考えられる植物群落の変遷を把握することを目的とした．

「追加調査」は，第３回基礎調査までに指定された群落に加え，新たな知見に基づき特定植物群落に選定するにふさわしい群落を追加選定するために行われた．該当群落の概要を調査し，人為的影響（インパクト）・立地の特性・保護地域との関係などを把握するとともに，コドラート調査を実施し，群落の種構成を記録した．

「追跡調査」としては，第３回基礎調査までに指定された群落（群落の消滅などで特定植物群落リストから削除されたものを除く）について，群落の変化状況・その原因などについてのモニタリングを実施する調査を行った．基本的な調査項目は，第３回基礎調査を踏襲している．

「生育状況調査」では，「追跡調査」対象群落の中から，代表的，典型的ないくつかの群落を，保護地域など群落の形質が長期間担保されるよう考慮して選び，コドラート調査を含む「追跡調査」より詳細なモニタリング調査を実施した．この調査でも，基本的な調査項目は第３回基礎調査を踏襲している．

### １－２．調査の実施状況

表 1−1 に上記の各調査の都道府県別実施状況を示した．

「追加調査」では新たに 386 件が特定植物群落に追加された．追加件数は秋田県の 53 件が最も多く，次いで岩手県（29 件），神奈川県（24 件），兵庫県（23 件）の順となった．群落の追加がなかった県は，茨城県など 12 県を数えた．地方別では，東北地方の 137 件が最も多く，北海道（7 件），四国（8 件）の２地方では追加が少なかった．

「追跡調査」の調査対象群落は 5,085 件あったが，そのうち 4,765 件（対象群落の 94%）について調査が実施された（第３回自然環境基礎調査では 3,772 件について実施）．北海道，兵庫県では諸般の事情により，追跡調査が困難であった．

「生育状況調査」は全国で 471 群落について実施された．第３回基礎調査では 475 群落で実施されたが，その後の改変などによる削除，追加群落などによって 471 件となった．生育状況調査が実施された群落数が最も多いのは北海道（27 件）で，次いで広島県（17 件），島根県及び宮崎県（16 件）の順となった．

### １－３．特定植物群落調査結果の概要

第５回基礎調査で「追跡調査」対象対象となった特定植物群落と，「追加調査」で新たに選定された群落の分布状況を３次メッシュ単位で図 1−1 に示した．北海道から先島諸島までまんべんなく分布しているが，調査の困難さからか，小笠原諸島では選定されていない．なお，この分布図では，乱獲などへの懸念から調査担当者が位置の秘匿を指示した群落は

表1-1 都道府県別調査実施状況

| 都道府県 | 第2回，3回基礎調査 | | | 第5回基礎調査 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第2回,第3回基礎調査で選定された群落数 | 第3回基礎調査 | | 追加調査 | 追跡調査 | | | 生育状況調査 |
| | | 追跡調査の結果削除された群落数 | 生育状況調査対象群落数 | 新たに選定された群落数 | 調査対象群落数 | 調査実施群落数 | 未調査群落数 | 調査実施群落数 |
| 北海道 | 220 | | 27 | 7 | 220 | 6 | 214 | 27 |
| 青森県 | 160 | 1 | 10 | 22 | 159 | 159 | | 10 |
| 岩手県 | 91 | 1 | 7 | 29 | 90 | 90 | | 6 |
| 宮城県 | 140 | | 9 | 10 | 140 | 139 | 1 | 9 |
| 秋田県 | 170 | 1 | 13 | 53 | 169 | 169 | | 14 |
| 山形県 | 89 | 1 | 9 | 17 | 88 | 88 | | 9 |
| 福島県 | 117 | 2 | 10 | 6 | 115 | 115 | | 9 |
| 茨城県 | 68 | | 9 | | 68 | 68 | | 9 |
| 栃木県 | 65 | 4 | 9 | 4 | 61 | 61 | | 9 |
| 群馬県 | 150 | 4 | 9 | | 146 | 146 | | 9 |
| 埼玉県 | 61 | 8 | 7 | 2 | 53 | 53 | | 7 |
| 千葉県 | 87 | 1 | 12 | | 86 | 86 | | 13 |
| 東京都 | 98 | 8 | 15 | 5 | 90 | 90 | | 15 |
| 神奈川県 | 100 | 1 | 8 | 24 | 99 | 99 | | 8 |
| 新潟県 | 134 | 1 | 13 | 5 | 133 | 133 | | 13 |
| 富山県 | 172 | 6 | 9 | 6 | 166 | 166 | | 9 |
| 石川県 | 113 | 1 | 9 | 13 | 112 | 112 | | 9 |
| 福井県 | 98 | | 7 | 17 | 98 | 98 | | 7 |
| 山梨県 | 117 | 1 | 13 | 9 | 116 | 116 | | 13 |
| 長野県 | 91 | 1 | 10 | 10 | 90 | 90 | | 10 |
| 岐阜県 | 132 | 13 | 10 | | 119 | 118 | 1 | 10 |
| 静岡県 | 187 | 7 | 13 | 1 | 180 | 180 | | 13 |
| 愛知県 | 90 | 3 | 9 | 8 | 87 | 87 | | 8 |
| 三重県 | 104 | 3 | 8 | 14 | 101 | 101 | | 8 |
| 滋賀県 | 159 | 5 | 11 | | 154 | 154 | | 11 |
| 京都府 | 86 | 3 | 14 | 3 | 83 | 83 | | 12 |
| 大阪府 | 32 | 1 | 5 | 8 | 31 | 31 | | 5 |
| 兵庫県 | 103 | | 6 | 23 | 103 | 2 | 101 | 6 |
| 奈良県 | 40 | | 6 | 11 | 40 | 40 | | 5 |
| 和歌山県 | 107 | 2 | 10 | 15 | 105 | 105 | | 10 |
| 鳥取県 | 75 | 1 | 9 | | 74 | 74 | | 9 |
| 島根県 | 177 | 4 | 16 | 18 | 173 | 173 | | 16 |
| 岡山県 | 82 | | 8 | 8 | 82 | 82 | | 8 |
| 広島県 | 126 | 2 | 17 | | 124 | 122 | 2 | 17 |
| 山口県 | 198 | 1 | 13 | | 197 | 197 | | 14 |
| 徳島県 | 87 | 3 | 9 | | 84 | 84 | | 9 |
| 香川県 | 35 | 1 | 7 | 5 | 34 | 34 | | 7 |
| 愛媛県 | 76 | 3 | 8 | 3 | 73 | 73 | | 8 |
| 高知県 | 78 | | 7 | | 78 | 78 | | 7 |
| 福岡県 | 107 | 1 | 7 | 7 | 106 | 106 | | 7 |
| 佐賀県 | 65 | | 8 | 6 | 65 | 65 | | 8 |
| 長崎県 | 103 | | 10 | 4 | 103 | 102 | 1 | 9 |
| 熊本県 | 93 | | 8 | | 93 | 93 | | 8 |
| 大分県 | 74 | 1 | 9 | | 73 | 73 | | 9 |
| 宮崎県 | 165 | | 16 | 7 | 165 | 165 | | 16 |
| 鹿児島県 | 97 | 3 | 8 | 2 | 94 | 94 | | 8 |
| 沖縄県 | 165 | | 8 | 4 | 165 | 165 | | 8 |
| 合計 | 5,184 | 99 | 475 | 386 | 5,085 | 4,765 | 320 | 471 |




図１－１　特定植物群落の分布状況

示していない．

表1−2に特定植物群落変化状況の概要を示した．

追跡調査の結果，特定植物群落リストから削除された群落は 176 件となり，この件数は第3回基礎調査での 99 件の2倍近い値となった．割合では第3回基礎調査では対象群落数の 2.6%に対し，第5回基礎調査では 3.7%となった．特に，福井県（13 件，13%），栃木県（10 件，16%）で高い傾向を示している．リストから削除されなくとも，群落面積，構成，個体数に変化が見られた群落の割合は 682 群落を数え，これは調査実施群落の 14%に相当する．特に変化群落の件数が多い都道府県としては秋田県（35 件），山口県（34 件），宮崎県（34 件）があげられる．変化群落の割合が高かった都道府県としては栃木県（38%），埼玉県（32%），奈良県（28%）があげられる．

生育状況調査では，調査群落（471 件）の約 1/4（123 件）に，群落構造，種組成の変化が見られた．特に変化群落の割合が高かった都道府県としては，岡山県（75%，6 件），東京都（73%，11 件），山形県（67%，6 件）があげられる．

つぎに，追跡調査による変化状況を第3回基礎調査と比較した．第3回基礎調査のとりまとめでは，変化状況個別の集計を行っているため，「著しい変化なし」とされた群落の割合を比較した．表1−3に群落変化状況の比較を示した．変化の見られない群落の割合は，栃木県（-26%）・埼玉県（-14%）・千葉県（-16%）の隣接する3県，福井県（-11%），三重県（-15%）・奈良県（-14%），山口県（-12%），高知県（-10%），佐賀県（-15%）の9県で 10%以上変化の見られない群落割合が減少し，調査群落数が極端に異なる山口県などの県を除けば，状況が悪化していることを示している．

こうした変化状況をもたらす原因は第3回基礎調査時と第5回基礎調査時とでは，やや変化を見せている．図1−2に，第3回基礎調査から第5回基礎調査の変化群落の変化原因別件数変化を示した．全変化群落の件数は 1.3 倍となっているが，原因別に増加の傾向が相当異なる．「動物の侵入」（約7倍），「自然災害」（約4倍），「植物の侵入」（約3倍）が全群落での傾向の2倍以上の割合で増加している．一方，変化原因として最も多く指摘された「何らかの開発行為」（調査票では，農林業開発，道路開発など詳細に記入されているが，ここでは一括した）は増加割合が低い．開発行為が植物群落に与える影響は 10 年前とそれほど変化がないが，それ以外の要因による変化が表れて来ていると考えられる．

以降の章で，こうした傾向を詳細に見ていく．

表1-2 特定植物群落の変化状況の概要

| 都道府県 | 追跡調査 | | | | | | | 生育状況調査 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 追跡調査群落数 | 面積，構成等に変化が見られた群落数 | 割合 | 削除群落数 | 割合 | 未調査群落数 | 調査対象群落数 | 生育状況調査実施群落数 | 群落構造，種組成に変化が見られた群落数 | 割合 |
| 北海道 | 6 | | | | | 214 | 220 | 27 | 2 | 7.4% |
| 青森県 | 159 | 28 | 17.6% | 5 | 3.1% | | 159 | 10 | 1 | 10.0% |
| 岩手県 | 90 | 18 | 20.0% | 4 | 4.4% | | 90 | 6 | 3 | 50.0% |
| 宮城県 | 139 | 24 | 17.3% | 9 | 6.5% | 1 | 140 | 9 | | |
| 秋田県 | 169 | 35 | 20.7% | 6 | 3.6% | | 169 | 14 | 5 | 35.7% |
| 山形県 | 88 | 5 | 5.7% | | | | 88 | 9 | 6 | 66.7% |
| 福島県 | 115 | 15 | 13.0% | 3 | 2.6% | | 115 | 9 | 4 | 44.4% |
| 茨城県 | 68 | 12 | 17.6% | 2 | 2.9% | | 68 | 9 | 1 | 11.1% |
| 栃木県 | 61 | 23 | 37.7% | 10 | 16.4% | | 61 | 9 | 4 | 44.4% |
| 群馬県 | 146 | 21 | 14.4% | 4 | 2.7% | | 146 | 9 | 2 | 22.2% |
| 埼玉県 | 53 | 17 | 32.1% | 5 | 9.4% | | 53 | 7 | 4 | 57.1% |
| 千葉県 | 86 | 22 | 25.6% | 9 | 10.5% | | 86 | 13 | 6 | 46.2% |
| 東京都 | 90 | 23 | 25.6% | 4 | 4.4% | | 90 | 15 | 11 | 73.3% |
| 神奈川県 | 99 | 11 | 11.1% | 3 | 3.0% | | 99 | 8 | | |
| 新潟県 | 133 | 16 | 12.0% | 4 | 3.0% | | 133 | 13 | 6 | 46.2% |
| 富山県 | 166 | 20 | 12.0% | 7 | 4.2% | | 166 | 9 | 4 | 44.4% |
| 石川県 | 112 | 14 | 12.5% | 2 | 1.8% | | 112 | 9 | 2 | 22.2% |
| 福井県 | 98 | 19 | 19.4% | 13 | 13.3% | | 98 | 7 | 2 | 28.6% |
| 山梨県 | 116 | 19 | 16.4% | 9 | 7.8% | | 116 | 13 | 1 | 7.7% |
| 長野県 | 90 | 12 | 13.3% | 1 | 1.1% | | 90 | 10 | 2 | 20.0% |
| 岐阜県 | 118 | 15 | 12.7% | 9 | 7.6% | 1 | 119 | 10 | 1 | 10.0% |
| 静岡県 | 180 | 19 | 10.6% | 3 | 1.7% | | 180 | 13 | 2 | 15.4% |
| 愛知県 | 87 | 4 | 4.6% | | | | 87 | 8 | 2 | 25.0% |
| 三重県 | 101 | 21 | 20.8% | 5 | 5.0% | | 101 | 8 | 3 | 37.5% |
| 滋賀県 | 154 | 23 | 14.9% | 7 | 4.5% | | 154 | 11 | 4 | 36.4% |
| 京都府 | 83 | 5 | 6.0% | 1 | 1.2% | | 83 | 12 | | |
| 大阪府 | 31 | 1 | 3.2% | 1 | 3.2% | | 31 | 5 | | |
| 兵庫県 | 2 | | | | | 101 | 103 | 6 | 1 | 16.7% |
| 奈良県 | 40 | 11 | 27.5% | 1 | 2.5% | | 40 | 5 | 2 | 40.0% |
| 和歌山県 | 105 | 18 | 17.1% | 1 | 1.0% | | 105 | 10 | 3 | 30.0% |
| 鳥取県 | 74 | 5 | 6.8% | 5 | 6.8% | | 74 | 9 | 2 | 22.2% |
| 島根県 | 173 | 10 | 5.8% | 2 | 1.2% | | 173 | 16 | 2 | 12.5% |
| 岡山県 | 82 | 3 | 3.7% | | | | 82 | 8 | 6 | 75.0% |
| 広島県 | 122 | 12 | 9.8% | 1 | 0.8% | 2 | 124 | 17 | 4 | 23.5% |
| 山口県 | 197 | 34 | 17.3% | 8 | 4.1% | | 197 | 14 | 3 | 21.4% |
| 徳島県 | 84 | 4 | 4.8% | | | | 84 | 9 | 2 | 22.2% |
| 香川県 | 34 | 3 | 8.8% | | | | 34 | 7 | 2 | 28.6% |
| 愛媛県 | 73 | 8 | 11.0% | 1 | 1.4% | | 73 | 8 | 1 | 12.5% |
| 高知県 | 78 | 10 | 12.8% | 1 | 1.3% | | 78 | 7 | | |
| 福岡県 | 106 | 16 | 15.1% | 4 | 3.8% | | 106 | 7 | 4 | 57.1% |
| 佐賀県 | 65 | 11 | 16.9% | 5 | 7.7% | | 65 | 8 | 2 | 25.0% |
| 長崎県 | 102 | 14 | 13.7% | 5 | 4.9% | 1 | 103 | 9 | 2 | 22.2% |
| 熊本県 | 93 | 20 | 21.5% | 6 | 6.5% | | 93 | 8 | 4 | 50.0% |
| 大分県 | 73 | 17 | 23.3% | 4 | 5.5% | | 73 | 9 | | |
| 宮崎県 | 165 | 34 | 20.6% | 4 | 2.4% | | 165 | 16 | 2 | 12.5% |
| 鹿児島県 | 94 | 5 | 5.3% | | | | 94 | 8 | 3 | 37.5% |
| 沖縄県 | 165 | 5 | 3.0% | 2 | 1.2% | | 165 | 8 | | |
| 合計 | 4,765 | 682 | 14.3% | 176 | 3.7% | 320 | 5,085 | 471 | 123 | 26.1% |

表1-3　追跡調査における変化状況の変化

| 都道府県 | 第5回基礎調査 | | | 第3回基礎調査 | | | 変化した群落の割合の増減 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 割合 | 調査群落数 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 割合 | 調査群落数 | |
| 北海道 | | | 6 | 101 | 87.8% | 115 | −* |
| 青森県 | 130 | 81.8% | 159 | 14 | 66.7% | 21 | 15.1% |
| 岩手県 | 72 | 80.0% | 90 | 58 | 81.7% | 71 | −1.7% |
| 宮城県 | 113 | 81.3% | 139 | 61 | 74.4% | 82 | 6.9% |
| 秋田県 | 134 | 79.3% | 169 | 65 | 82.3% | 79 | −3.0% |
| 山形県 | 82 | 93.2% | 88 | 76 | 96.2% | 79 | −3.0% |
| 福島県 | 100 | 87.0% | 115 | 103 | 92.0% | 112 | −5.0% |
| 茨城県 | 55 | 80.9% | 68 | 43 | 66.2% | 65 | 14.7% |
| 栃木県 | 37 | 60.7% | 61 | 56 | 86.2% | 65 | −25.5% |
| 群馬県 | 125 | 85.6% | 146 | 100 | 88.5% | 113 | −2.9% |
| 埼玉県 | 36 | 67.9% | 53 | 50 | 82.0% | 61 | −14.0% |
| 千葉県 | 60 | 69.8% | 86 | 75 | 86.2% | 87 | −16.4% |
| 東京都 | 67 | 74.4% | 90 | 75 | 77.3% | 97 | −2.9% |
| 神奈川県 | 87 | 87.9% | 99 | 82 | 89.1% | 92 | −1.3% |
| 新潟県 | 117 | 88.0% | 133 | 89 | 94.7% | 94 | −6.7% |
| 富山県 | 143 | 86.1% | 166 | 129 | 94.9% | 136 | −8.7% |
| 石川県 | 98 | 87.5% | 112 | 96 | 89.7% | 107 | −2.2% |
| 福井県 | 79 | 80.6% | 98 | 55 | 91.7% | 60 | −11.1% |
| 山梨県 | 97 | 83.6% | 116 | 90 | 88.2% | 102 | −4.6% |
| 長野県 | 77 | 85.6% | 90 | 37 | 61.7% | 60 | 23.9% |
| 岐阜県 | 101 | 85.6% | 118 | 115 | 86.5% | 133 | −0.9% |
| 静岡県 | 158 | 87.8% | 180 | 112 | 83.0% | 135 | 4.8% |
| 愛知県 | 83 | 95.4% | 87 | 64 | 94.1% | 68 | 1.3% |
| 三重県 | 80 | 79.2% | 101 | 98 | 94.2% | 104 | −15.0% |
| 滋賀県 | 129 | 83.8% | 154 | 99 | 80.5% | 123 | 3.3% |
| 京都府 | 75 | 90.4% | 83 | 76 | 91.6% | 83 | −1.2% |
| 大阪府 | 30 | 96.8% | 31 | 31 | 96.9% | 32 | −0.1% |
| 兵庫県 | 2 | 100.0% | 2 | 89 | 94.7% | 94 | −* |
| 奈良県 | 28 | 70.0% | 40 | 21 | 84.0% | 25 | −14.0% |
| 和歌山県 | 87 | 82.9% | 105 | 71 | 80.7% | 88 | 2.2% |
| 鳥取県 | 66 | 89.2% | 74 | 51 | 85.0% | 60 | 4.2% |
| 島根県 | 162 | 93.6% | 173 | 74 | 93.7% | 79 | 0.0% |
| 岡山県 | 75 | 91.5% | 82 | 53 | 94.6% | 56 | −3.2% |
| 広島県 | 110 | 90.2% | 122 | 110 | 82.7% | 133 | 7.5% |
| 山口県 | 163 | 82.7% | 197 | 65 | 94.2% | 69 | −11.5% |
| 徳島県 | 80 | 95.2% | 84 | 64 | 92.8% | 69 | 2.5% |
| 香川県 | 31 | 91.2% | 34 | 30 | 90.9% | 33 | 0.3% |
| 愛媛県 | 65 | 89.0% | 73 | 50 | 82.0% | 61 | 7.1% |
| 高知県 | 68 | 87.2% | 78 | 76 | 97.4% | 78 | −10.3% |
| 福岡県 | 90 | 84.9% | 106 | 67 | 85.9% | 78 | −1.0% |
| 佐賀県 | 54 | 83.1% | 65 | 64 | 98.5% | 65 | −15.4% |
| 長崎県 | 82 | 80.4% | 102 | 78 | 86.7% | 90 | −6.3% |
| 熊本県 | 72 | 77.4% | 93 | 30 | 75.0% | 40 | 2.4% |
| 大分県 | 56 | 76.7% | 73 | 58 | 79.5% | 73 | −2.7% |
| 宮崎県 | 126 | 76.4% | 165 | 50 | 82.0% | 61 | −5.6% |
| 鹿児島県 | 89 | 94.7% | 94 | 84 | 90.3% | 93 | 4.4% |
| 沖縄県 | 153 | 92.7% | 165 | 91 | 90.1% | 101 | 2.6% |
| 合計 | 4,024 | 84.4% | 4,765 | 3,326 | 87.0% | 3,822 | −2.6% |

*北海道と兵庫県は，第5回調査で追跡調査が行われた群落が一部の群落のみとなったため，比較できない．

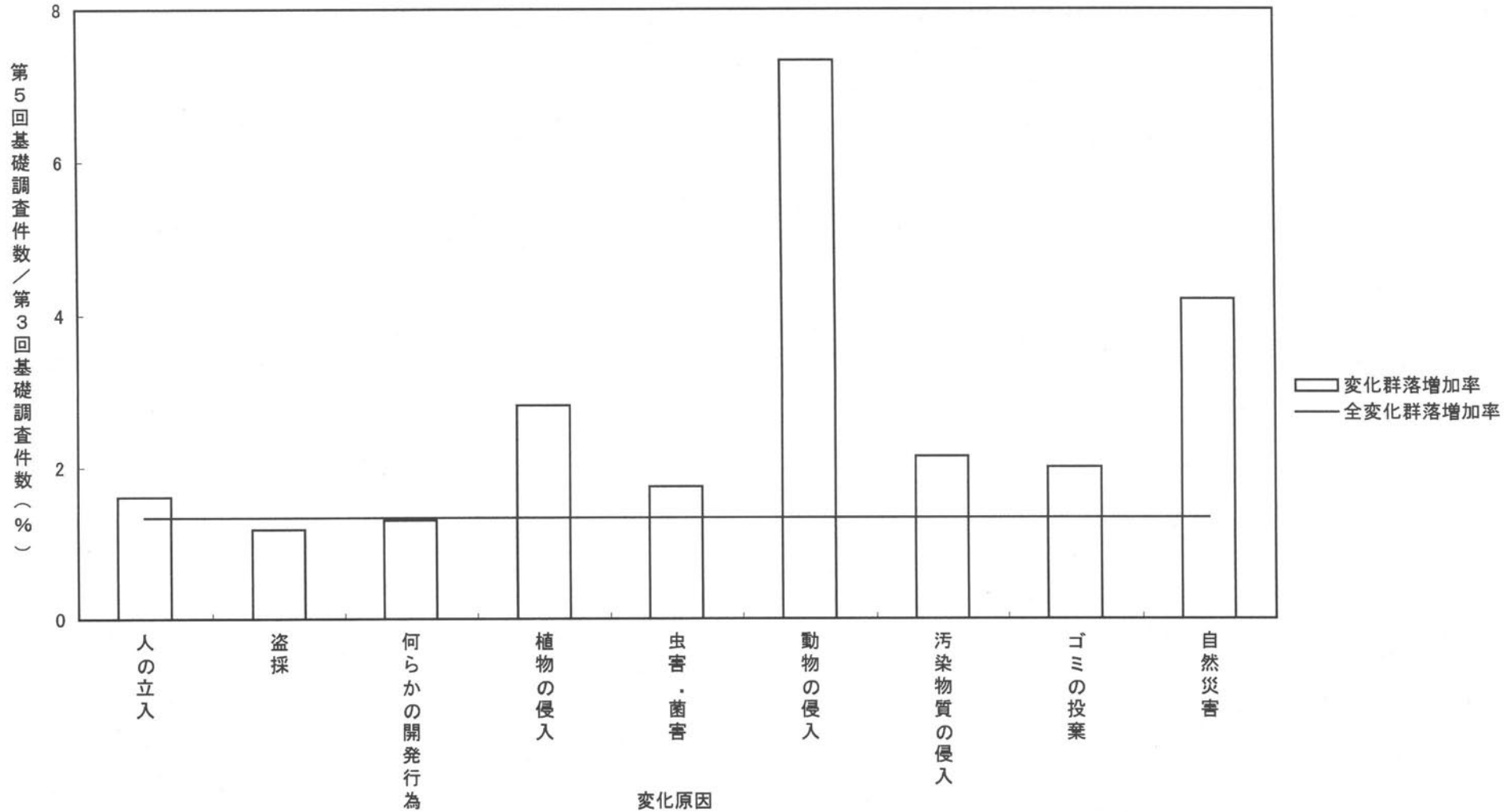



図 1-2　変化原因別変化群落件数の増加率

## ２．選定群落の現状

ここでは，第3回基礎調査までに選定されて第5回基礎調査で追跡調査が行なわれた群落（5,085群落）と，第5回基礎調査の追加調査で選定された群落（386群落）の計5,471群落を対象にして，各区分からみた特定植物群落の現状を示した（追跡調査実施群落には第5回基礎調査で削除された群落も含まれる）．

### ２－１．都道府県別・地方別選定状況

都道府県別の選定群落数は北海道が227件と最も多く，次いで秋田県(222件)，山口県(197件)，島根県（191件），青森県，静岡県（共に181件）の順となった（表２－１）．

地方別にみると，北海道が227件，東北が898件，関東が638件，中部が1,170件，近畿が691件，中国が676件，四国が277件，九州が894件である（表２－２）．

また，都道府県別の特定植物群落の面積は，北海道が最も面積が大きく378,954ha，次いで長野県の229,652ha，山形県（128,934ha），秋田県（40,617ha），宮城県（38,068ha）の順となった．

地方別にみると，北海道は378,954ha，東北が263,059ha，関東が49,230ha，中部が252,056ha，近畿が24,155ha，中国が22,163ha，四国が 12,905ha，九州が82,441haである．北海道や東北では大面積の群落が多く，群落数自体も多いため，地方としての面積が大きくなっている．中部では該当する県の数が多く，群落数も多いことから，地方全体の面積が大きい．

### ２－２．植生自然度別選定状況

特定植物群落が選定された地域の，日本全体での植生の中での傾向をみるため，3次メッシュ単位の植生自然度（植生調査で用いられている区分）との関係を集計した．植生自然度別にみた特定植物群落の選定状況は，自然度9（自然林）が最も多く14,765メッシュ（全特定植物群落メッシュの46.18%）であった（表２－３）．植生調査によるメッシュ数では自然度９は65,824メッシュ（全国の17.85%）であるのに対し，特定植物群落では全体に占める割合が高く，自然林において特定植物群落が多く選定されているといえる．

また，自然度10（自然草原）においてもメッシュ数は1,739メッシュであるが，構成比が5.44%と植生調査（1.08%）よりも高くなっており，自然草原においても特定植物群落に選定される比率が高いことがわかる．選定割合（全国の自然草原メッシュに対する特定植物群落メッシュの割合）は43.55%である．

反対に，二次林，植林地，農耕地ではメッシュ数が多くても植生調査に比べて構成比が低くなっており，特定植物に選定される箇所が少ない．

表2-1　都道府県別特定植物群落の件数及び面積

| 都道府県 | 件数 | 面積(ha) |
|---|---|---|
| 北海道 | 227 | 378,954 |
| 青森県 | 181 | 15,149 |
| 岩手県 | 119 | 35,572 |
| 宮城県 | 150 | 38,068 |
| 秋田県 | 222 | 40,617 |
| 山形県 | 105 | 128,934 |
| 福島県 | 121 | 4,719 |
| 茨城県 | 68 | 4,881 |
| 栃木県 | 65 | 1,908 |
| 群馬県 | 146 | 23,782 |
| 埼玉県 | 55 | 465 |
| 千葉県 | 86 | 2,607 |
| 東京都 | 95 | 10,018 |
| 神奈川県 | 123 | 5,569 |
| 新潟県 | 138 | 3,818 |
| 富山県 | 172 | 301 |
| 石川県 | 125 | 3,099 |
| 福井県 | 115 | 2,125 |
| 山梨県 | 125 | 2,999 |
| 長野県 | 100 | 229,652 |
| 岐阜県 | 119 | 3,441 |
| 静岡県 | 181 | 5,895 |
| 愛知県 | 95 | 725 |
| 三重県 | 115 | 8,746 |
| 滋賀県 | 154 | 2,909 |
| 京都府 | 86 | 2,923 |
| 大阪府 | 39 | 164 |
| 兵庫県 | 126 | 1,475 |
| 奈良県 | 51 | 5,374 |
| 和歌山県 | 120 | 2,563 |
| 鳥取県 | 74 | 2,192 |
| 島根県 | 191 | 2,343 |
| 岡山県 | 90 | 991 |
| 広島県 | 124 | 12,607 |
| 山口県 | 197 | 4,031 |
| 徳島県 | 84 | 2,880 |
| 香川県 | 39 | 342 |
| 愛媛県 | 76 | 913 |
| 高知県 | 78 | 8,770 |
| 福岡県 | 113 | 3,740 |
| 佐賀県 | 71 | 1,793 |
| 長崎県 | 107 | 1,771 |
| 熊本県 | 93 | 14,169 |
| 大分県 | 73 | 15,146 |
| 宮崎県 | 172 | 28,848 |
| 鹿児島県 | 96 | 10,775 |
| 沖縄県 | 169 | 6,198 |
| 合計 | 5,471 | 1,084,963 |

*小数点以下は，小数第1位を四捨五入した.

表2-2　地方別特定植物群落の件数及び面積

| 地方 | 件数 | 面積(ha) |
|---|---|---|
| 北海道 | 227 | 378,954 |
| 東北 | 898 | 263,059 |
| 関東 | 638 | 49,230 |
| 中部 | 1,170 | 252,056 |
| 近畿 | 691 | 24,155 |
| 中国 | 676 | 22,163 |
| 四国 | 277 | 12,905 |
| 九州 | 894 | 82,441 |
| 合計 | 5,471 | 1,084,963 |

*小数点以下は，小数第1位を四捨五入した.

地方の集計単位に用いた都道府県の区分

| 地方 | 都道府県 |
|---|---|
| 北海道 | 北海道 |
| 東北 | 青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島 |
| 関東 | 茨城，栃木，群馬，埼玉，千葉，東京，神奈川 |
| 中部 | 新潟，富山，石川，福井，山梨，長野，岐阜，静岡，愛知 |
| 近畿 | 三重，滋賀，京都，大阪，兵庫，奈良，和歌山 |
| 中国 | 鳥取，島根，岡山，広島，山口 |
| 四国 | 徳島，香川，愛媛，高知 |
| 九州 | 福岡，佐賀，長崎，熊本，大分，宮崎，鹿児島，沖縄 |

表2-3　植生自然度別の特定植物群落メッシュ数

| 植生自然度 | 特定植物群落メッシュ数 | 構成比(%) | 植生メッシュ数 | 構成比(%) | 選定割合(%) |
|---|---|---|---|---|---|
| 不明 | 7 | 0.02 | 70 | 0.02 | 10.00 |
| 1 市街地等 | 789 | 2.47 | 15,999 | 4.34 | 4.93 |
| 2 農耕地 | 2,605 | 8.15 | 77,734 | 21.08 | 3.35 |
| 3 樹園地 | 205 | 0.64 | 6,788 | 1.84 | 3.02 |
| 4 シバ草原 | 582 | 1.82 | 7,552 | 2.05 | 7.71 |
| 5 ササ・ススキ草原 | 965 | 3.02 | 5,568 | 1.51 | 17.33 |
| 6 植林地 | 4,883 | 15.27 | 91,414 | 24.79 | 5.34 |
| 7 二次林 | 3,083 | 9.64 | 68,540 | 18.59 | 4.5 |
| 8 自然林に近い二次林 | 1,607 | 5.03 | 19,598 | 5.32 | 8.2 |
| 9 自然林 | 14,765 | 46.18 | 65,824 | 17.85 | 22.43 |
| 10 自然草原 | 1,739 | 5.44 | 3,993 | 1.08 | 43.55 |
| 水域など | 740 | 2.31 | 5,647 | 1.53 | 13.1 |
| 合計 | 31,970 | 100 | 368,727 | 100 | 8.67 |

*選定割合は植生メッシュ数に対する特定植物群落メッシュ数の割合
（選定割合＝特定植物群落メッシュ数／植生メッシュ数×100（%））

## ２－３．選定基準別選定状況

特定植物群落の選定の際には，以下の選定基準が用いられる．

Ａ：原生林もしくはそれに近い自然林

Ｂ：国内若干地域に分布するが，極めて稀な植物群落又は個体群

Ｃ：比較的普通にみられるものであっても，南限，北限，隔離分布等分布限界になる産地にみられる植物群落又は個体群

Ｄ：砂丘，断崖地，塩沼地，湖沼，河川，湿地，高山，石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落または個体群で，その群落の特徴が典型的なもの

Ｅ：郷土景観を代表する植物群落で，特にその群落の特徴が典型的なもの

Ｆ：過去において人工的に植栽されたことが明らかな森林であっても長期にわたって伐採等の手が入ってないもの

Ｇ：乱獲その他人為の影響によって，当該都道府県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落又は個体群

Ｈ：その他学術上重要な植物群落又は個体群

なお，以下の文中には基準名のみ表記する．

地方別の選定基準をみると，北海道及び東北では，選定基準Ｄが最も多く（100件，352件），次いで基準Ａ（73件，259件）となった（表２－４）．これに対して関東，中部，四国，九州では，選定基準Ａが最も多かった（順に231件，543件，120件，292件）．しかし，Ａに次いで多い選定基準をみると，関東は基準Ｅ（161件），中部と四国は基準Ｄ（302件，63件），九州は基準Ｂ（245件）となり，各地方で異なる．また，近畿と中国では選定基準Ｅが最も多く（229件，355件），共に次いで基準Ａ（202件，331件）が多い．

全国では，選定基準Ａが2,051件（37%），と最も多く，次いで基準Ｄが1,462件（27%），基準Ｅが1,387件（25%），基準Ｈが780件（14%），基準Ｂが696件（13%），基準Ｃが668件（12%），基準Ｇが601件（11%），基準Ｆが184件（3%）となった．

## ２－４．相観区分別選定状況

特定植物群落を相観区分別にみると，暖温帯常緑広葉高木林や冷温帯夏緑広葉高木林が最も件数が多く（1,328件，686件），次いで個体群，湿地植生が多かった（579件，395件）．このことは，照葉樹林やブナ林の原生林が多く選定されている一方で，近年希少になりつつある個体群や希少な植物を多く含む湿地植生も多いことが分かる（表２－５(1)～(3)）．

また，面積でみると，植生一般が最も大きく（379,780ha），次いで亜寒帯植生で214,493haとなる．これは，いくつかの群落区分を含んだ大規模な原生林や自然植生が植生一般として区分されていること，北海道の大面積の群落の多くが亜寒帯植生に分類されていること（全国の面積の82%）が影響している．

## ２－５．面積区分別選定状況

地方別に特定植物群落の面積区分別の選定状況をみると，北海道では500ha未満の群落が57件で最も多く，50ha未満で43件，5,000ha未満で42件と，面積の大きい群落が多く選定されている（表２－６）．また，東北，関東，中国，四国，九州では面積が10ha未満の群落が

表2-4　地方別選定基準別の件数及び面積

上段：件数，下段：面積(ha)．それぞれの直下に割合

| 地方 | A | B | C | D | E | F | G | H | 無回答 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 73 | 15 | 12 | 100 | 47 | | 27 | 26 | | 227 |
| | 32% | 7% | 5% | 44% | 21% | | 12% | 11% | | 100% |
| | 126,045 | 5,839 | 26,419 | 214,517 | 28,635 | | 15,571 | 26,819 | | 378,954 |
| | 33% | 2% | 7% | 57% | 8% | | 4% | 7% | | 100% |
| 東北 | 259 | 48 | 149 | 352 | 100 | 29 | 66 | 132 | 1 | 898 |
| | 29% | 5% | 17% | 39% | 11% | 3% | 7% | 15% | 0% | 100% |
| | 228,993 | 3,675 | 4,099 | 32,233 | 3,389 | 4,440 | 2,949 | 33,687 | | 263,059 |
| | 87% | 1% | 2% | 12% | 1% | 2% | 1% | 13% | | 100% |
| 関東 | 231 | 75 | 75 | 157 | 161 | 34 | 59 | 51 | | 638 |
| | 36% | 12% | 12% | 25% | 25% | 5% | 9% | 8% | | 100% |
| | 36,576 | 2,273 | 2,362 | 11,297 | 5,091 | 1,879 | 1,080 | 2,414 | | 49,230 |
| | 74% | 5% | 5% | 23% | 10% | 4% | 2% | 5% | | 100% |
| 中部 | 543 | 167 | 159 | 302 | 253 | 40 | 199 | 113 | | 1,170 |
| | 46% | 14% | 14% | 26% | 22% | 3% | 17% | 10% | | 100% |
| | 240,345 | 173,022 | 150,000 | 196,271 | 5,702 | 582 | 5,683 | 1,607 | | 252,056 |
| | 95% | 69% | 60% | 78% | 2% | 0% | 2% | 1% | | 100% |
| 近畿 | 202 | 63 | 66 | 134 | 229 | 24 | 89 | 151 | | 691 |
| | 29% | 9% | 10% | 19% | 33% | 3% | 13% | 22% | | 100% |
| | 11,800 | 1,076 | 3,014 | 2,186 | 8,515 | 474 | 1,364 | 15,344 | | 24,155 |
| | 49% | 4% | 12% | 9% | 35% | 2% | 6% | 64% | | 100% |
| 中国 | 331 | 48 | 49 | 129 | 355 | 18 | 43 | 112 | | 676 |
| | 49% | 7% | 7% | 19% | 53% | 3% | 6% | 17% | | 100% |
| | 11,852 | 5,033 | 424 | 4,022 | 6,597 | 62 | 783 | 1,587 | | 22,163 |
| | 53% | 23% | 2% | 18% | 30% | 0% | 4% | 7% | | 100% |
| 四国 | 120 | 35 | 18 | 63 | 53 | 8 | 17 | 28 | | 277 |
| | 43% | 13% | 6% | 23% | 19% | 3% | 6% | 10% | | 100% |
| | 10,719 | 715 | 1,084 | 5,343 | 995 | 172 | 50 | 156 | | 12,905 |
| | 83% | 6% | 8% | 41% | 8% | 1% | 0% | 1% | | 100% |
| 九州 | 292 | 245 | 140 | 225 | 189 | 31 | 101 | 167 | | 894 |
| | 33% | 27% | 16% | 25% | 21% | 3% | 11% | 19% | | 100% |
| | 58,283 | 30,567 | 16,810 | 8,799 | 18,893 | 3,177 | 3,915 | 9,793 | | 82,441 |
| | 71% | 37% | 20% | 11% | 23% | 4% | 5% | 12% | | 100% |
| 合計 | 2,051 | 696 | 668 | 1,462 | 1,387 | 184 | 601 | 780 | 1 | 5,471 |
| | 37% | 13% | 12% | 27% | 25% | 3% | 11% | 14% | 0% | 100% |
| | 724,614 | 222,201 | 204,212 | 474,667 | 77,816 | 10,787 | 31,395 | 91,408 | | 1,084,963 |
| | 67% | 20% | 19% | 44% | 7% | 1% | 3% | 8% | | 100% |

*0%と記入されているものは，1%未満(件数0ではない)．

表2-5(1)　相観区分別地方別件数及び面積

上段：件数　下段：面積(ha)

| 相観区分 | 北海道 | 東北 | 関東 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 植生一般 | 10 | 23 | 6 | 19 | 10 | 15 | 6 | 16 | 105 |
| | 59,371 | 100,161 | 7,356 | 191,237 | 5,080 | 3,179 | 3,179 | 10,216 | 379,780 |
| 亜寒帯植生 | 38 | 15 | 3 | 13 | | 1 | | | 70 |
| | 175,265 | 19,036 | 8 | 20,185 | | 0 | | | 214,493 |
| 冷温帯植生 | 14 | 33 | 4 | 8 | 6 | 8 | 8 | 18 | 99 |
| | 6,771 | 48,828 | 96 | 2,001 | 1,481 | 643 | 3,612 | 12,929 | 76,360 |
| 暖温帯植生 | | 3 | 62 | 14 | 27 | 47 | 21 | 13 | 187 |
| | | 863 | 2,950 | 1,204 | 6,288 | 3,833 | 771 | 1,662 | 17,572 |
| 亜熱帯植生 | | | | | | | | 9 | 9 |
| | | | | | | | | 502 | 502 |
| 亜寒帯常緑針葉高木林 | 26 | 15 | 20 | 25 | 2 | | 2 | | 90 |
| | 30,552 | 12,863 | 4,665 | 7,856 | 203 | | 51 | | 56,190 |
| 冷温帯常緑針葉高木林 | 7 | 73 | 14 | 64 | 14 | 17 | 7 | 5 | 201 |
| | 1,058 | 11,001 | 380 | 4,478 | 2,484 | 126 | 381 | 305 | 20,213 |
| 暖温帯常緑針葉高木林 | | 25 | 17 | 35 | 45 | 38 | 31 | 27 | 218 |
| | | 318 | 771 | 1,068 | 1,134 | 3,822 | 1,581 | 2,705 | 11,399 |
| 亜熱帯常緑針葉高木林 | | | | | | | | 1 | 1 |
| | | | | | | | | 25 | 25 |
| 常緑針葉高木林 | 2 | 20 | 5 | 4 | 8 | 1 | | 4 | 44 |
| | 15 | 1,632 | 28 | 64 | 12 | 0 | | 1 | 1,753 |
| 夏緑針葉高木林 | | 1 | 2 | 9 | | | 2 | | 14 |
| | | 1 | 600 | 874 | | | 52 | | 1,527 |
| 暖温帯常緑広葉高木林 | | 34 | 155 | 229 | 265 | 312 | 93 | 240 | 1,328 |
| | | 192 | 3,485 | 1,098 | 1,675 | 2,834 | 797 | 16,264 | 26,344 |
| 亜熱帯常緑広葉高木林 | | | | | | | | 91 | 91 |
| | | | | | | | | 5,686 | 5,686 |
| 常緑広葉高木林 | | | | | 1 | | | | 1 |
| | | | | | 0 | | | | 0 |
| 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 2 | 1 | 3 | 10 | | | 1 | | 17 |
| | 7,260 | 3 | 133 | 78 | | | 5 | | 7,478 |
| 冷温帯夏緑広葉高木林 | 51 | 211 | 67 | 192 | 68 | 51 | 13 | 33 | 686 |
| | 41,087 | 49,809 | 14,381 | 15,108 | 2,298 | 4,101 | 1,393 | 12,709 | 140,886 |
| 暖温帯夏緑広葉高木林 | | 18 | 38 | 42 | 32 | 23 | 7 | 26 | 186 |
| | | 39 | 1,443 | 173 | 380 | 599 | 70 | 1,158 | 3,860 |
| 亜熱帯夏緑広葉高木林 | | | | | | | | 3 | 3 |
| | | | | | | | | 1 | 1 |
| 夏緑広葉高木林 | | | 1 | | | | | 1 | 2 |
| | | | 7 | | | | | 25 | 32 |
| 亜寒帯常緑針葉低木林 | 2 | 13 | 4 | 8 | | | | | 27 |
| | 43 | 330 | 736 | 592 | | | | | 1,701 |
| 冷温帯常緑針葉低木林 | 1 | 3 | 1 | 2 | 2 | 1 | | 1 | 11 |
| | 103 | 20 | 925 | 5 | 5 | 0 | | 0 | 1,058 |
| 暖温帯常緑針葉低木林 | | 2 | 1 | | | 1 | 1 | 15 | 20 |
| | | 3 | 42 | | | 1 | 1 | 18 | 64 |
| 亜熱帯常緑針葉低木林 | | | | | | | | 3 | 3 |
| | | | | | | | | 1 | 1 |
| 冷温帯常緑広葉低木林 | | 3 | 1 | 6 | 2 | | 1 | 4 | 17 |
| | | 29 | 422 | 192 | 56 | | 6 | 342 | 1,047 |
| 暖温帯常緑広葉低木林 | | 2 | 4 | 12 | 11 | 14 | 7 | 20 | 70 |
| | | 3 | 180 | 61 | 467 | 134 | 18 | 1,240 | 2,102 |
| 亜熱帯常緑広葉低木林 | | | | | | | | 16 | 16 |
| | | | | | | | | 501 | 501 |
| 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 2 | 13 | 5 | 5 | | | 2 | | 27 |
| | 1,480 | 693 | 3,624 | 109 | | | 1 | | 5,907 |

*0と記入されているものは，1ha未満の面積(面積0ではない)．

表2-5(2)　相観区分別地方別件数及び面積

上段：件数　下段：面積(ha)

| 相観区分 | 北海道 | 東北 | 関東 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 冷温帯夏緑広葉低木林 | 8 | 24 | 10 | 15 | 11 | 5 | 5 | 6 | 84 |
| | 188 | 1,209 | 459 | 269 | 380 | 60 | 128 | 839 | 3,533 |
| 暖温帯夏緑広葉低木林 | | 2 | 2 | 11 | 7 | 5 | 5 | 17 | 49 |
| | | 70 | 1 | 10 | 79 | 11 | 87 | 375 | 632 |
| 冷温帯ササ原 | | | 1 | 6 | 2 | 2 | 1 | 1 | 13 |
| | | | 90 | 120 | 53 | 32 | 20 | 250 | 565 |
| 暖温帯ササ原 | | | | | | | | 2 | 2 |
| | | | | | | | | 75 | 75 |
| 亜熱帯ササ原 | | | | | | | | 1 | 1 |
| | | | | | | | | 90 | 90 |
| 冷温帯広葉草原 | 1 | 1 | 6 | 4 | 1 | | 2 | | 15 |
| | 47 | 0 | 26 | 2 | 65 | | 20 | | 160 |
| 暖温帯広葉草原 | | | 2 | 1 | 1 | | 1 | | 5 |
| | | | 1 | 5 | 1 | | 1 | | 8 |
| 冷温帯単子葉草本草原 | 3 | 7 | 2 | 3 | 6 | 2 | | 1 | 24 |
| | 1,135 | 1,042 | 14 | 23 | 368 | 105 | | 383 | 3,070 |
| 暖温帯単子葉草本草原 | | 1 | 3 | 2 | 6 | 2 | 1 | 18 | 33 |
| | | 908 | 78 | 5 | 115 | 1,270 | 10 | 3,593 | 5,980 |
| 亜熱帯単子葉草本草原 | | | | | | | | 6 | 6 |
| | | | | | | | | 24 | 24 |
| 草本シダ群落 | | 4 | 1 | 8 | 2 | 3 | 1 | 2 | 21 |
| | | 3 | 1 | 10 | 5 | 1 | 1 | 0 | 20 |
| 岩上、多礫地草本植生 | 9 | 55 | 17 | 19 | 3 | 10 | | 14 | 127 |
| | 1,904 | 1,502 | 299 | 108 | 5 | 14 | | 28 | 3,859 |
| タケ形林 | | | | 1 | | | | 3 | 4 |
| | | | | 5 | | | | 2 | 7 |
| ヤシ形林 | | | | | | | 2 | 14 | 16 |
| | | | | | | | 2 | 120 | 122 |
| マングローブ林 | | | | | | | | 16 | 16 |
| | | | | | | | | 388 | 388 |
| ツル植物群落 | | 1 | | | | | | | 1 |
| | | 5 | | | | | | | 5 |
| 蘚苔類植物群落 | | 2 | | | | | | | 2 |
| | | 146 | | | | | | | 146 |
| 浮葉・沈水植物群落 | 1 | 16 | 6 | 15 | 9 | 3 | 3 | 13 | 66 |
| | 1 | 6,400 | 39 | 337 | 19 | 13 | 11 | 47 | 6,867 |
| 浮水植物群落 | | | | | | | | 1 | 1 |
| | | | | | | | | 0 | 0 |
| 流水岩上植物群落 | | 2 | | | | | | 1 | 3 |
| | | 12 | | | | | | 0 | 12 |
| 高山荒原植生 | | 7 | 2 | 34 | | | | | 43 |
| | | 1,237 | 21 | 129 | | | | | 1,387 |
| 雪田植生 | | 16 | 4 | 15 | | | | | 35 |
| | | 1,357 | 7 | 52 | | | | | 1,415 |
| 火山荒原植生 | 3 | 11 | 8 | | | | | 6 | 28 |
| | 3,609 | 663 | 2,439 | | | | | 4,581 | 11,291 |
| 湿地植生 | 22 | 118 | 32 | 94 | 58 | 34 | 9 | 28 | 395 |
| | 30,826 | 4,324 | 1,426 | 392 | 384 | 153 | 53 | 198 | 37,755 |
| 河辺植生 | | 10 | 14 | 3 | 6 | | | 5 | 38 |
| | | 1,007 | 1,033 | 5 | 50 | | | 15 | 2,110 |
| 海浜植生 | 20 | 25 | 28 | 21 | 26 | 27 | 7 | 63 | 217 |
| | 5,568 | 778 | 347 | 335 | 51 | 350 | 27 | 1,277 | 8,733 |
| 亜寒帯ササ原 | 2 | | | 1 | | | | | 3 |
| | 12,580 | | | 35 | | | | | 12,615 |

*0と記入されているものは，1ha未満の面積(面積0ではない)．

表2-5(3)　相観区分別地方別件数及び面積

上段：件数　下段：面積(ha)

| 相観区分 | 北海道 | 東北 | 関東 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 亜寒帯単子葉草本草原 | | | | 3 | | | | | 3 |
| | | | | 202 | | | | | 202 |
| 個体群 | 3 | 86 | 71 | 176 | 43 | 57 | 35 | 108 | 579 |
| | 92 | 1,163 | 552 | 2,853 | 555 | 882 | 572 | 2,142 | 8,811 |
| ソテツ形低木林 | | | | | | | | 6 | 6 |
| | | | | | | | | 107 | 107 |
| 亜寒帯広葉草原 | | | 2 | 12 | | | 1 | | 15 |
| | | | 5 | 47 | | | 1 | | 53 |
| 常緑針葉高木植林 | | 14 | 9 | 25 | 15 | 11 | 1 | 11 | 86 |
| | | 235 | 110 | 596 | 443 | 57 | 50 | 1,650 | 3,142 |
| 常緑広葉高木植林 | | | 3 | | 1 | | | 9 | 13 |
| | | | 48 | | 3 | | | 112 | 163 |
| 夏緑広葉高木植林 | | 1 | 2 | 1 | | | 1 | 1 | 6 |
| | | 2 | 5 | 1 | | | 6 | 2 | 15 |
| 未記入 | | 1 | | 5 | 2 | | | | 8 |
| | | 0 | | 150 | 53 | | | | 203 |
| 合計 | 227 | 898 | 638 | 1,170 | 691 | 676 | 277 | 894 | 5,471 |
| | 378,954 | 263,059 | 49,230 | 252,056 | 24,155 | 22,163 | 12,905 | 82,441 | 1,084,963 |

*0と記入されているものは，1ha未満の面積（面積0ではない）.

表2-6　地方別面積区分別件数及び面積

上段：件数　　下段：面積(ha)

| | 1ha未満 | ～10ha未満 | ～50ha未満 | ～100ha未満 | ～500ha未満 | ～1,000ha未満 | ～5,000ha未満 | ～10,000ha未満 | 10,000ha以上 | 不明 | 合計 | 平均面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 4 | 24 | 43 | 17 | 57 | 23 | 42 | 9 | 7 | 1 | 227 | |
| | 2 | 106 | 944 | 1,241 | 12,179 | 17,311 | 96,648 | 61,570 | 188,953 | | 378,954 | 1,669 |
| 東北 | 178 | 280 | 194 | 46 | 107 | 34 | 36 | 8 | 4 | 11 | 898 | |
| | 34 | 995 | 4,506 | 3,048 | 22,505 | 23,047 | 75,414 | 55,791 | 77,720 | | 263,059 | 293 |
| 関東 | 174 | 232 | 123 | 34 | 47 | 12 | 10 | | | 6 | 638 | |
| | 43 | 726 | 2,773 | 2,297 | 9,621 | 8,508 | 25,262 | | | | 49,230 | 77 |
| 中部 | 435 | 406 | 159 | 45 | 68 | 16 | 12 | 4 | 5 | 20 | 1,170 | |
| | 115 | 1,080 | 3,249 | 2,842 | 12,789 | 10,430 | 20,000 | 28,550 | 173,000 | | 252,056 | 215 |
| 近畿 | 256 | 244 | 99 | 35 | 32 | 2 | 3 | 1 | | 19 | 691 | |
| | 74 | 721 | 2,215 | 2,385 | 6,299 | 1,119 | 5,842 | 5,500 | | | 24,155 | 35 |
| 中国 | 181 | 285 | 98 | 40 | 37 | 6 | 3 | | | 26 | 676 | |
| | 71 | 680 | 2,131 | 2,600 | 7,347 | 4,085 | 5,249 | | | | 22,163 | 33 |
| 四国 | 56 | 121 | 53 | 18 | 24 | 3 | 2 | | | | 277 | |
| | 19 | 362 | 1,141 | 1,098 | 5,097 | 2,072 | 3,116 | | | | 12,905 | 47 |
| 九州 | 194 | 289 | 144 | 38 | 72 | 18 | 17 | | | 29 | 801 | |
| | 51 | 945 | 3,134 | 2,551 | 16,823 | 12,894 | 31,875 | | | | 68,272 | 85 |
| 全国合計 | 1,519 | 1,902 | 926 | 278 | 447 | 117 | 131 | 22 | 16 | 113 | 5,471 | |
| | 416 | 5,677 | 20,330 | 18,345 | 93,201 | 81,065 | 274,845 | 151,411 | 439,673 | | 1,084,963 | 198 |

最も多い（順に280件，232件，285件，121件，289件）が，中部と近畿では面積が1ha未満の群落が最も多かった（435件，256件）．しかし，中部では面積が10,000ha以上の群落も5件あり，中部では小規模な群落から大規模な面積の群落まで幅広く特定植物群落に選定されていることが分かる．

全国での特定植物群落の平均面積は，198haであった．地方別にみた特定植物群落の平均面積は，北海道が1,669haで最も大きく，次いで東北（293ha），中部（215ha），九州（85ha），関東（77ha），四国（47ha），近畿（35ha），中国（33ha）の順となり，地方ごとに面積が大きく異なった．この理由としては，北海道や東北では原生林や湿原など大面積の群落が多く選定されていること，中部では中部山岳国立公園や南アルプス国立公園など，大面積の複合植生が含まれていること，反対に近畿や四国では社寺林など小規模な群落が多く選定されていることがあげられる．

## ２－６．保護地域との重複状況

選定された特定植物群落と保護地域との重複状況を表２－７，８に示した．なお，複数の保護地域と重複している群落があるため，保護地域の種別の件数の合計と地方別の合計は一致していない．

全国の件数の傾向をみると，半数以上の群落が保護地域と重複している．保護地域の種別にみると，国立公園が最も多く 847 件（15％）となり，次いで国定公園（834 件，15％），都道府県立自然公園（741 件，14％）の順となった．地種区分別では，国定公園特別地域が 594 件（11％）と最も多く，次いで国立公園特別地域（453 件，8％），都道府県立自然公園普通地域（340 件，6％）となった．

地方別の件数をみると，中国地方・近畿地方では保護地域との重複が少なく，逆に関東地方・東北地方で多い傾向がみられた．

面積でみると，全国で選定された特定植物群落の 80％以上が保護地域と重複している．保護地域の種別では国立公園との重複が 490 千 ha（全国の 45％）と，群を抜いて大きい．次いで国定公園（230 千 ha，21％），都道府県立自然公園（200 千 ha，19％）の順となった．地種区分別にみると，国立公園で複数の地種区分に重複している群落の面積が 410 千 ha（37％）と最も大きく，次いで都道府県立自然公園特別地域（110 千 ha，11％），国定公園特別地域（70 千 ha，7％），国立公園特別地域（70 千 ha，7％）の順となった．

地方別の面積をみると，近畿地方・中国地方で保護地域と重複した面積が少なく，中部地方・関東地方で多い傾向が見られた．

## 表2-7　保護地域の地方別件数

上段：件数　下段：地方ごとの合計（最下段の件数）に対する割合

| | | 北海道 | 東北 | 関東 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 特別保護地区 | 1 | 34 | 17 | 74 | 15 | 4 | 9 | 18 | 172 |
| | | 0% | 4% | 3% | 6% | 2% | 1% | 3% | 2% | 3% |
| | 特別地域 | 13 | 56 | 68 | 134 | 44 | 59 | 23 | 56 | 453 |
| | | 6% | 6% | 11% | 11% | 6% | 9% | 8% | 6% | 8% |
| | 普通地域 | | | 20 | 20 | 9 | 1 | 3 | 5 | 58 |
| | | | | 3% | 2% | 1% | 0% | 1% | 1% | 1% |
| | 上記の重複 | 28 | 30 | 28 | 27 | 12 | 9 | 9 | 21 | 164 |
| | | 12% | 3% | 4% | 2% | 2% | 1% | 3% | 2% | 3% |
| | 計 | 42 | 120 | 133 | 255 | 80 | 73 | 44 | 100 | 847 |
| | | 19% | 13% | 21% | 22% | 12% | 11% | 16% | 11% | 15% |
| 国定公園 | 区分不明 | 5 | 4 | | | | 1 | | 8 | 18 |
| | | 2% | 0% | | | | 0% | | 1% | 0% |
| | 特別保護地区 | 1 | 22 | 13 | 13 | 11 | 2 | | 14 | 76 |
| | | 0% | 2% | 2% | 1% | 2% | 0% | | 2% | 1% |
| | 特別地域 | 15 | 18 | 38 | 118 | 114 | 49 | 34 | 118 | 594 |
| | | 7% | 2% | 6% | 10% | 16% | 7% | 12% | 13% | 11% |
| | 普通地域 | 7 | 3 | 1 | 4 | 6 | 1 | 4 | 15 | 41 |
| | | 3% | 0% | 0% | 0% | 1% | 0% | 1% | 2% | 1% |
| | 上記の重複 | 4 | 30 | 11 | 15 | 14 | 8 | 2 | 21 | 105 |
| | | 2% | 3% | 2% | 1% | 2% | 1% | 1% | 2% | 2% |
| | 計 | 32 | 77 | 63 | 150 | 145 | 61 | 40 | 176 | 834 |
| | | 14% | 9% | 10% | 13% | 21% | 9% | 14% | 20% | 15% |
| 原生自然環境保全地域 | | 3 | | | 1 | | | | 1 | 5 |
| | | 1% | | | 0% | | | | 0% | 0% |
| 自然環境保全地域 | 区分不明 | | 1 | | | | | 1 | | 2 |
| | | | 0% | | | | | 0% | | 0% |
| | 特別地区 | 1 | 8 | 4 | | | | | 2 | 15 |
| | | 0% | 1% | 1% | | | | | 0% | 0% |
| | 普通地区 | | 3 | 1 | | | | | | 4 |
| | | | 0% | 0% | | | | | | 0% |
| | 上記の重複 | | 2 | | | | | | | 2 |
| | | | 0% | | | | | | | 0% |
| | 計 | 1 | 14 | 5 | | | | 1 | 2 | 23 |
| | | 0% | 2% | 1% | | | | 0% | 0% | 0% |
| 都道府県立自然公園 | 区分不明 | | 18 | 10 | 6 | 1 | 3 | 1 | 11 | 50 |
| | | | 2% | 2% | 1% | 0% | 0% | 0% | 1% | 1% |
| | 特別地域 | 38 | 63 | 18 | 67 | 42 | 38 | 7 | 20 | 293 |
| | | 17% | 7% | 3% | 6% | 6% | 6% | 3% | 2% | 5% |
| | 普通地域 | 4 | 45 | 51 | 47 | 3 | 18 | 37 | 18 | 340 |
| | | 2% | 5% | 8% | 4% | 0% | 3% | 13% | 2% | 6% |
| | 上記の重複 | 4 | 11 | 13 | 9 | 3 | 1 | 3 | 14 | 58 |
| | | 2% | 1% | 2% | 1% | 0% | 0% | 1% | 2% | 1% |
| | 計 | 46 | 137 | 92 | 129 | 49 | 60 | 48 | 63 | 741 |
| | | 20% | 15% | 14% | 11% | 7% | 9% | 17% | 7% | 14% |
| 都道府県自然環境保全地域 | 区分不明 | | 2 | 3 | 12 | 3 | 5 | 2 | 4 | 31 |
| | | | 0% | 0% | 1% | 0% | 1% | 1% | 0% | 1% |
| | 特別地域 | 4 | 29 | 19 | 34 | 12 | 15 | 8 | 9 | 130 |
| | | 2% | 3% | 3% | 3% | 2% | 2% | 3% | 1% | 2% |
| | 普通地域 | 3 | 27 | 52 | 30 | 13 | | | 9 | 134 |
| | | 1% | 3% | 8% | 3% | 2% | | | 1% | 2% |
| | 上記の重複 | 4 | 14 | 20 | 13 | 3 | 17 | 4 | 5 | 80 |
| | | 2% | 2% | 3% | 1% | 0% | 3% | 1% | 1% | 1% |
| | 計 | 11 | 72 | 94 | 89 | 31 | 37 | 14 | 27 | 375 |
| | | 5% | 8% | 15% | 8% | 4% | 5% | 5% | 3% | 7% |
| 上記の保護制度指定がないもの | | 99 | 395 | 261 | 558 | 368 | 448 | 133 | 456 | 2,718 |
| | | 44% | 44% | 41% | 48% | 53% | 66% | 48% | 51% | 50% |
| 合計 | | 227 | 898 | 638 | 1,170 | 691 | 676 | 277 | 894 | 5,471 |
| | | 4% | 16% | 12% | 21% | 13% | 12% | 5% | 17% | 100% |

*0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

## 表2-8　保護地域の地方別面積

上段：面積(ha)　下段：地方ごとの合計(最下段の件数)に対する割合

| | | 北海道 | 東北 | 関東 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 特別保護地区 | 140 | 1,149 | 4,492 | 1,525 | 139 | 21 | 76 | 897 | 8,439 |
| | | 0% | 0% | 9% | 1% | 1% | 0% | 1% | 1% | 1% |
| | 特別地域 | 26,598 | 22,244 | 2,793 | 9,645 | 1,539 | 782 | 167 | 7,185 | 70,953 |
| | | 7% | 8% | 6% | 4% | 6% | 4% | 1% | 9% | 7% |
| | 普通地域 | | | 1,105 | 5,375 | 219 | 1 | 11 | 33 | 6,744 |
| | | | | 2% | 2% | 1% | 0% | 0% | 0% | 1% |
| | 上記の重複 | 121,509 | 82,466 | 9,403 | 164,107 | 8,573 | 2,788 | 519 | 16,808 | 406,172 |
| | | 32% | 31% | 19% | 65% | 35% | 13% | 4% | 20% | 37% |
| | 計 | 148,247 | 105,859 | 17,793 | 180,652 | 10,470 | 3,592 | 772 | 24,923 | 492,308 |
| | | 39% | 40% | 36% | 72% | 43% | 16% | 6% | 30% | 45% |
| 国定公園 | 区分不明 | 71,495 | 5,141 | | | | | | 7,094 | 83,730 |
| | | 19% | 2% | | | | | | 9% | 8% |
| | 特別保護地区 | 10 | 667 | 4,679 | 157 | 136 | 300 | | 533 | 6,483 |
| | | 0% | 0% | 10% | 0% | 1% | 1% | | 1% | 1% |
| | 特別地域 | 5,180 | 37,624 | 1,435 | 3,361 | 4,302 | 5,524 | 4,066 | 9,655 | 71,146 |
| | | 1% | 14% | 3% | 1% | 18% | 25% | 32% | 12% | 7% |
| | 普通地域 | 1,831 | 202 | 50 | 5 | 47 | 3 | 846 | 1,145 | 4,130 |
| | | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 7% | 1% | 0% |
| | 上記の重複 | 18,670 | 17,547 | 3,332 | 13,065 | 884 | 1,174 | 158 | 10,219 | 66,400 |
| | | 5% | 7% | 7% | 5% | 4% | 5% | 1% | 12% | 6% |
| | 計 | 97,186 | 61,181 | 9,496 | 16,589 | 5,369 | 7,001 | 5,070 | 28,647 | 231,888 |
| | | 26% | 23% | 19% | 7% | 22% | 32% | 39% | 35% | 21% |
| 原生自然環境保全地域 | | 42,235 | | | 1 | | | | 1,219 | 43,455 |
| | | 11% | | | 0% | | | | 1% | 4% |
| 自然環境保全地域 | 区分不明 | | 3,000 | | | | | 835 | | 3,835 |
| | | | 1% | | | | | 6% | | 0% |
| | 特別地区 | 100 | 5,147 | 7,000 | | | | | 950 | 13,197 |
| | | 0% | 2% | 14% | | | | | 1% | 1% |
| | 普通地区 | | 0 | 257 | | | | | | 257 |
| | | | 0% | 1% | | | | | | 0% |
| | 上記の重複 | | 5,700 | | | | | | | 5,700 |
| | | | 2% | | | | | | | 1% |
| | 計 | 100 | 13,847 | 7,257 | | | | 835 | 950 | 22,989 |
| | | 0% | 5% | 15% | | | | 6% | 1% | 2% |
| 都道府県立自然公園 | 区分不明 | | 727 | 109 | 212 | 2 | 61 | 1 | 46 | 1,158 |
| | | | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% |
| | 特別地域 | 34,555 | 22,087 | 1,628 | 52,292 | 1,404 | 1,642 | 170 | 630 | 114,408 |
| | | 9% | 8% | 3% | 21% | 6% | 7% | 1% | 1% | 11% |
| | 普通地域 | 125 | 2,432 | 20 | 1,782 | 945 | 1,750 | 388 | 1,937 | 31,860 |
| | | 0% | 1% | 0% | 1% | 4% | 8% | 3% | 2% | 3% |
| | 上記の重複 | 5,133 | 19,162 | 2,271 | 31,137 | 119 | 10 | 344 | 2,693 | 60,868 |
| | | 1% | 7% | 5% | 12% | 0% | 0% | 3% | 3% | 6% |
| | 計 | 39,813 | 44,408 | 4,028 | 85,423 | 2,470 | 3,463 | 902 | 5,304 | 208,294 |
| | | 11% | 17% | 8% | 34% | 10% | 16% | 7% | 6% | 19% |
| 都道府県自然環境保全地域 | 区分不明 | | 0 | 221 | 19 | 4 | 254 | 42 | 255 | 794 |
| | | | 0% | 0% | 0% | 0% | 1% | 0% | 0% | 0% |
| | 特別地域 | 940 | 2,165 | 5,685 | 1,977 | 112 | 446 | 40 | 3,145 | 14,510 |
| | | 0% | 1% | 12% | 1% | 0% | 2% | 0% | 4% | 1% |
| | 普通地域 | 958 | 3,653 | 2,129 | 2,037 | 118 | | | 2,081 | 19,599 |
| | | 0% | 1% | 4% | 1% | 0% | | | 3% | 2% |
| | 上記の重複 | 8,868 | 6,626 | 7,555 | 1,393 | 477 | 1,805 | 315 | 95 | 27,134 |
| | | 2% | 3% | 15% | 1% | 2% | 8% | 2% | 0% | 3% |
| | 計 | 10,766 | 12,445 | 15,590 | 5,426 | 711 | 2,505 | 398 | 5,577 | 62,038 |
| | | 3% | 5% | 32% | 2% | 3% | 11% | 3% | 7% | 6% |
| 上記の保護制度指定がないもの | | 73,342 | 43,699 | 7,100 | 15,706 | 6,332 | 6,086 | 2,747 | 16,919 | 171,931 |
| | | 19% | 17% | 14% | 6% | 26% | 27% | 21% | 21% | 16% |
| 合計 | | 378,954 | 263,059 | 49,230 | 252,056 | 24,155 | 22,163 | 12,905 | 82,441 | 1,084,963 |
| | | 28% | 19% | 4% | 20% | 2% | 19% | 1% | 7% | 100% |

*0と記入されているものは，1ha未満の面積(面積0ではない)．

*0%と記入されているものは，1%未満(面積0ではない)．

## 3．変化の状況

ここでは，各群落における変化状況をみるため，全群落について第3回基礎調査結果からの変化状況を調査している，追跡調査の結果を示した．

### 3－1．都道府県別変化状況

都道府県別にみた特定植物群落の変化状況は，秋田県で何らかの変化があった群落が最も多く（35件），次いで山口県（34件）と宮崎県（34件），青森県（28件），宮城県（24件）となる（表3－1，2）．

変化した割合でみると，栃木県で何らかの変化があった群落の割合が最も多く（38%，23件），次いで埼玉県（32%，17件），奈良県（28%，11件）東京都（26%，23件）となった．

具体的な変化状況をみると，「面積に著しい変化あり」は秋田県（15%，26件），大分県（14%，10件），宮崎県（13%，22件），千葉県（13%，11件）で特に割合が多く，「群落構成に著しい変化あり」は栃木県（26%，16件），奈良県（23%，9件），東京都（17%，15件），埼玉県（17%，9件）で多く，「個体数に著しい変化あり」は 栃木県（8%，5件），大分県（7%，5件），香川県（6%，2件），「群落または個体群の消滅」は栃木県（16%，10件），埼玉県（8%，4件），福井県（7%，7件）で多かった．

都道府県別にみた変化状況の面積は，宮崎県で何らかの変化がある群落の面積15,052haと最も大きく，次いで長野県（10,858ha），秋田県（10,415ha），熊本県（6,858ha）となった（表3－3，4）．これらの各県では「面積に著しい変化あり」が変化した面積の大部分を占めている．

変化した面積の割合でみると，佐賀県（57%），宮崎県（53%），熊本県（48%），奈良県（36%）で何らかの変化があった面積の割合が高くなっており，このことが地方別にみた変化状況で九州の面積の割合が高いことに影響している．

佐賀県が変化した面積の割合が高い理由は，大面積の1群落（佐賀平野のノウルシ群落）が圃場整備に伴う水路改変で変化したためである．

宮崎県は1,000haを超える群落を含む22群落で照葉樹林などの森林伐採が行われたことが影響している．

熊本県では前回の面積の算出基準が不明なため，森林計画図に基づいて面積を修正したことなどが影響している．

奈良県はシカの食害による影響で「群落構成に著しい変化あり」が報告されており、大面積の大台ケ原山原生林を含んでいることから変化した面積の割合が高くなった．

都道府県別にみた削除群落の面積は，宮崎県が666haと最も大きく，次いで宮城県（484ha），福井県（258ha），岩手県（230ha），鳥取県（199ha）となっている．

宮崎県では森林伐採による削除として報告された2群落が大規模な照葉樹林であったこと，宮城県では開発により大規模な海岸林が消滅したことが影響している．福井県は削除された群落が13件と多く，スキー場の開設と森林伐採及びスギ植林という大きな面積を必要とする影響が関与している．

削除群落の件数は福井県の13件（13%）が最も多く，次いで栃木県（10件，16%），千

表3-1　都道府県別特定植物群落の変化状況（件数）

| 都道府県 | 面積、群落構成ともに著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 6 | 6 | 214 | 220 |
| 青森県 | 130 | 28 | 13 | 6 | 7 | 3 | 5 | 1 | 159 | | 159 |
| 岩手県 | 72 | 18 | 11 | 5 | | 4 | 4 | | 90 | | 90 |
| 宮城県 | 113 | 24 | 10 | 6 | 2 | 8 | 9 | 2 | 139 | 1 | 140 |
| 秋田県 | 134 | 35 | 26 | 9 | 1 | 5 | 6 | | 169 | | 169 |
| 山形県 | 82 | 5 | 1 | 3 | 1 | | | 1 | 88 | | 88 |
| 福島県 | 100 | 15 | 8 | 4 | | 3 | 3 | | 115 | | 115 |
| 茨城県 | 55 | 12 | 1 | 8 | 2 | 3 | 2 | 1 | 68 | | 68 |
| 栃木県 | 37 | 23 | 2 | 16 | 5 | 10 | 10 | 1 | 61 | | 61 |
| 群馬県 | 125 | 21 | 8 | 6 | 3 | 4 | 4 | | 146 | | 146 |
| 埼玉県 | 36 | 17 | 4 | 9 | 1 | 4 | 5 | | 53 | | 53 |
| 千葉県 | 60 | 22 | 11 | 4 | 4 | 4 | 9 | 4 | 86 | | 86 |
| 東京都 | 67 | 23 | 7 | 15 | 1 | 1 | 4 | | 90 | | 90 |
| 神奈川県 | 87 | 11 | 6 | 2 | | 3 | 3 | 1 | 99 | | 99 |
| 新潟県 | 117 | 16 | | 10 | 2 | 4 | 4 | | 133 | | 133 |
| 富山県 | 143 | 20 | 10 | 6 | 2 | 8 | 7 | 3 | 166 | | 166 |
| 石川県 | 98 | 14 | 1 | 10 | 2 | 3 | 2 | | 112 | | 112 |
| 福井県 | 79 | 19 | 9 | 2 | 2 | 7 | 13 | | 98 | | 98 |
| 山梨県 | 97 | 19 | 3 | 4 | 6 | 6 | 9 | | 116 | | 116 |
| 長野県 | 77 | 12 | 7 | 6 | 4 | 2 | 1 | 1 | 90 | | 90 |
| 岐阜県 | 101 | 15 | 5 | 2 | 2 | 6 | 9 | 2 | 118 | 1 | 119 |
| 静岡県 | 158 | 19 | 10 | 7 | 3 | | 3 | 3 | 180 | | 180 |
| 愛知県 | 83 | 4 | 1 | 3 | | | | | 87 | | 87 |
| 三重県 | 80 | 21 | 4 | 13 | 4 | 2 | 5 | | 101 | | 101 |
| 滋賀県 | 129 | 23 | 8 | 9 | | 9 | 7 | 2 | 154 | | 154 |
| 京都府 | 75 | 5 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 83 | | 83 |
| 大阪府 | 30 | 1 | 1 | | | | 1 | | 31 | | 31 |
| 兵庫県 | 2 | | | | | | | | 2 | 101 | 103 |
| 奈良県 | 28 | 11 | 2 | 9 | | 1 | 1 | 1 | 40 | | 40 |
| 和歌山県 | 87 | 18 | 9 | 6 | 2 | 3 | 1 | | 105 | | 105 |
| 鳥取県 | 66 | 5 | | 5 | | | 5 | 3 | 74 | | 74 |
| 島根県 | 162 | 10 | | 8 | | 3 | 2 | 1 | 173 | | 173 |
| 岡山県 | 75 | 3 | | 3 | 1 | | | 4 | 82 | | 82 |
| 広島県 | 110 | 12 | 6 | 5 | | 3 | 1 | | 122 | 2 | 124 |
| 山口県 | 163 | 34 | 6 | 18 | 9 | 4 | 8 | | 197 | | 197 |
| 徳島県 | 80 | 4 | 1 | 4 | | | | | 84 | | 84 |
| 香川県 | 31 | 3 | | 1 | 2 | | | | 34 | | 34 |
| 愛媛県 | 65 | 8 | | 3 | 4 | 1 | 1 | | 73 | | 73 |
| 高知県 | 68 | 10 | 5 | 3 | 2 | | 1 | | 78 | | 78 |
| 福岡県 | 90 | 16 | 5 | 8 | 1 | 4 | 4 | | 106 | | 106 |
| 佐賀県 | 54 | 11 | 2 | 4 | 1 | 4 | 5 | | 65 | | 65 |
| 長崎県 | 82 | 14 | 4 | 2 | 5 | 3 | 5 | 6 | 102 | 1 | 103 |
| 熊本県 | 72 | 20 | 9 | 5 | 5 | 6 | 6 | 1 | 93 | | 93 |
| 大分県 | 56 | 17 | 10 | 10 | 5 | 3 | 4 | | 73 | | 73 |
| 宮崎県 | 126 | 34 | 22 | 3 | 9 | | 4 | 5 | 165 | | 165 |
| 鹿児島県 | 89 | 5 | 2 | 1 | 2 | | | | 94 | | 94 |
| 沖縄県 | 153 | 5 | 1 | 2 | | 2 | 2 | 7 | 165 | | 165 |
| 全国 | 4,024 | 682 | 253 | 266 | 103 | 137 | 176 | 59 | 4,765 | 320 | 5,085 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

表3-2　都道府県別特定植物群落の変化状況(件数の割合)

| 都道府県 | 面積、群落構成ともに著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 100% | 6 | 214 | 220 |
| 青森県 | 82% | 18% | 8% | 4% | 4% | 2% | 3% | 1% | 159 | | 159 |
| 岩手県 | 80% | 20% | 12% | 6% | | 4% | 4% | | 90 | | 90 |
| 宮城県 | 81% | 17% | 7% | 4% | 1% | 6% | 6% | 1% | 139 | 1 | 140 |
| 秋田県 | 79% | 21% | 15% | 5% | 1% | 3% | 4% | | 169 | | 169 |
| 山形県 | 93% | 6% | 1% | 3% | 1% | | | 1% | 88 | | 88 |
| 福島県 | 87% | 13% | 7% | 3% | | 3% | 3% | | 115 | | 115 |
| 茨城県 | 81% | 18% | 1% | 12% | 3% | 4% | 3% | 1% | 68 | | 68 |
| 栃木県 | 61% | 38% | 3% | 26% | 8% | 16% | 16% | 2% | 61 | | 61 |
| 群馬県 | 86% | 14% | 5% | 4% | 2% | 3% | 3% | | 146 | | 146 |
| 埼玉県 | 68% | 32% | 8% | 17% | 2% | 8% | 9% | | 53 | | 53 |
| 千葉県 | 70% | 26% | 13% | 5% | 5% | 5% | 10% | 5% | 86 | | 86 |
| 東京都 | 74% | 26% | 8% | 17% | 1% | 1% | 4% | | 90 | | 90 |
| 神奈川県 | 88% | 11% | 6% | 2% | | 3% | 3% | 1% | 99 | | 99 |
| 新潟県 | 88% | 12% | | 8% | 2% | 3% | 3% | | 133 | | 133 |
| 富山県 | 86% | 12% | 6% | 4% | 1% | 5% | 4% | 2% | 166 | | 166 |
| 石川県 | 88% | 13% | 1% | 9% | 2% | 3% | 2% | | 112 | | 112 |
| 福井県 | 81% | 19% | 9% | 2% | 2% | 7% | 13% | | 98 | | 98 |
| 山梨県 | 84% | 16% | 3% | 3% | 5% | 5% | 8% | | 116 | | 116 |
| 長野県 | 86% | 13% | 8% | 7% | 4% | 2% | 1% | 1% | 90 | | 90 |
| 岐阜県 | 86% | 13% | 4% | 2% | 2% | 5% | 8% | 2% | 118 | 1 | 119 |
| 静岡県 | 88% | 11% | 6% | 4% | 2% | | 2% | 2% | 180 | | 180 |
| 愛知県 | 95% | 5% | 1% | 3% | | | | | 87 | | 87 |
| 三重県 | 79% | 21% | 4% | 13% | 4% | 2% | 5% | | 101 | | 101 |
| 滋賀県 | 84% | 15% | 5% | 6% | | 6% | 5% | 1% | 154 | | 154 |
| 京都府 | 90% | 6% | 2% | 1% | 1% | 1% | 1% | 4% | 83 | | 83 |
| 大阪府 | 97% | 3% | 3% | | | | 3% | | 31 | | 31 |
| 兵庫県 | 100% | | | | | | | | 2 | 101 | 103 |
| 奈良県 | 70% | 28% | 5% | 23% | | 3% | 3% | 3% | 40 | | 40 |
| 和歌山県 | 83% | 17% | 9% | 6% | 2% | 3% | 1% | | 105 | | 105 |
| 鳥取県 | 89% | 7% | | 7% | | | 7% | 4% | 74 | | 74 |
| 島根県 | 94% | 6% | | 5% | | 2% | 1% | 1% | 173 | | 173 |
| 岡山県 | 91% | 4% | | 4% | 1% | | | 5% | 82 | | 82 |
| 広島県 | 90% | 10% | 5% | 4% | | 2% | 1% | | 122 | 2 | 124 |
| 山口県 | 83% | 17% | 3% | 9% | 5% | 2% | 4% | | 197 | | 197 |
| 徳島県 | 95% | 5% | 1% | 5% | | | | | 84 | | 84 |
| 香川県 | 91% | 9% | | 3% | 6% | | | | 34 | | 34 |
| 愛媛県 | 89% | 11% | | 4% | 5% | 1% | 1% | | 73 | | 73 |
| 高知県 | 87% | 13% | 6% | 4% | 3% | | 1% | | 78 | | 78 |
| 福岡県 | 85% | 15% | 5% | 8% | 1% | 4% | 4% | | 106 | | 106 |
| 佐賀県 | 83% | 17% | 3% | 6% | 2% | 6% | 8% | | 65 | | 65 |
| 長崎県 | 80% | 14% | 4% | 2% | 5% | 3% | 5% | 6% | 102 | 1 | 103 |
| 熊本県 | 77% | 22% | 10% | 5% | 5% | 6% | 6% | 1% | 93 | | 93 |
| 大分県 | 77% | 23% | 14% | 14% | 7% | 4% | 5% | | 73 | | 73 |
| 宮崎県 | 76% | 21% | 13% | 2% | 5% | | 2% | 3% | 165 | | 165 |
| 鹿児島県 | 95% | 5% | 2% | 1% | 2% | | | | 94 | | 94 |
| 沖縄県 | 93% | 3% | 1% | 1% | | 1% | 1% | 4% | 165 | | 165 |
| 全国 | 84% | 14% | 5% | 6% | 2% | 3% | 4% | 1% | 4,765 | 320 | 5,085 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
* 0%と記入されているものは, 1%未満(件数0ではない).

表3-3　都道府県別特定植物群落の変化状況(面積)　　単位:ha

| 都道府県 | 面積、群落構成ともに著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落面積 | 未調査群落 | 群落面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 66,082 | 66,082 | 312,843 | 378,925 |
| 青森県 | 14,767 | 381 | 344 | 24 | 5 | 8 | 13 | 0 | 15,148 | | 15,148 |
| 岩手県 | 28,735 | 4,408 | 3,553 | 635 | | 230 | 230 | | 33,144 | | 33,144 |
| 宮城県 | 27,594 | 1,031 | 525 | 111 | 2 | 394 | 484 | 8,503 | 37,128 | 908 | 38,036 |
| 秋田県 | 29,701 | 10,415 | 10,095 | 1,998 | 250 | 64 | 194 | | 40,116 | | 40,116 |
| 山形県 | 127,948 | 154 | 21 | 132 | 1 | | 0 | 45 | 128,147 | | 128,147 |
| 福島県 | 4,431 | 250 | 222 | 19 | | 9 | 9 | | 4,681 | | 4,681 |
| 茨城県 | 3,534 | 1,307 | 87 | 1,209 | 112 | 11 | 88 | 40 | 4,881 | | 4,881 |
| 栃木県 | 1,427 | 466 | 22 | 442 | 394 | 349 | 26 | | 1,893 | | 1,893 |
| 群馬県 | 23,609 | 174 | 47 | 91 | 0 | 36 | 36 | | 23,782 | | 23,782 |
| 埼玉県 | 382 | 82 | 5 | 32 | 5 | 42 | 44 | | 465 | | 465 |
| 千葉県 | 1,923 | 243 | 160 | 52 | 9 | 24 | 51 | 441 | 2,607 | | 2,607 |
| 東京都 | 7,487 | 2,524 | 1,218 | 1,299 | 1 | 6 | 14 | | 10,011 | | 10,011 |
| 神奈川県 | 4,612 | 838 | 814 | 2 | | 23 | 30 | 0 | 5,450 | | 5,450 |
| 新潟県 | 3,290 | 379 | | 320 | 51 | 8 | 8 | | 3,668 | | 3,668 |
| 富山県 | 239 | 19 | 8 | 10 | 4 | 11 | 11 | 40 | 298 | | 298 |
| 石川県 | 3,039 | 45 | 1 | 18 | 2 | 26 | 25 | | 3,084 | | 3,084 |
| 福井県 | 648 | 282 | 255 | 5 | 5 | 18 | 258 | | 930 | | 930 |
| 山梨県 | 2,730 | 262 | 3 | 76 | 156 | 28 | 24 | | 2,992 | | 2,992 |
| 長野県 | 218,337 | 10,858 | 9,617 | 1,446 | 1,814 | 810 | 0 | 0 | 229,195 | | 229,195 |
| 岐阜県 | 2,783 | 656 | 470 | 160 | 1 | 25 | 95 | 1 | 3,440 | 2 | 3,441 |
| 静岡県 | 5,671 | 220 | 43 | 154 | 23 | | 0 | 2 | 5,893 | | 5,893 |
| 愛知県 | 696 | 22 | 18 | 4 | | | 0 | | 718 | | 718 |
| 三重県 | 8,643 | 78 | 3 | 71 | 7 | 3 | 4 | | 8,721 | | 8,721 |
| 滋賀県 | 2,828 | 36 | 5 | 29 | | 2 | 2 | 46 | 2,909 | | 2,909 |
| 京都府 | 2,823 | 12 | 2 | 10 | | | 0 | 6 | 2,840 | | 2,840 |
| 大阪府 | 80 | 0 | 0 | | | | 0 | | 81 | | 81 |
| 兵庫県 | 11 | | | | | | | | 11 | 1,112 | 1,123 |
| 奈良県 | 3,429 | 1,913 | 6 | 1,912 | | 0 | 0 | 1 | 5,342 | | 5,342 |
| 和歌山県 | 2,033 | 494 | 313 | 92 | 2 | 165 | 1 | | 2,527 | | 2,527 |
| 鳥取県 | 1,792 | 397 | | 397 | | | 199 | 3 | 2,192 | | 2,192 |
| 島根県 | 1,862 | 359 | | 356 | | 3 | 3 | | 2,221 | | 2,221 |
| 岡山県 | 925 | 4 | | 4 | 1 | | 0 | 18 | 947 | | 947 |
| 広島県 | 8,810 | 3,793 | 1,150 | 2,642 | | 463 | 1 | | 12,603 | 4 | 12,607 |
| 山口県 | 3,894 | 137 | 14 | 27 | 77 | 21 | 35 | | 4,031 | | 4,031 |
| 徳島県 | 2,144 | 736 | 40 | 736 | | | | | 2,880 | | 2,880 |
| 香川県 | 302 | 26 | | 0 | 26 | | | | 328 | | 328 |
| 愛媛県 | 855 | 56 | | 53 | 2 | 1 | 1 | | 911 | | 911 |
| 高知県 | 7,908 | 862 | 697 | 79 | 86 | | 85 | | 8,770 | | 8,770 |
| 福岡県 | 2,839 | 868 | 107 | 889 | 1 | 23 | 23 | | 3,707 | | 3,707 |
| 佐賀県 | 769 | 1,017 | 1,000 | 15 | 1 | 1 | 9 | | 1,786 | | 1,786 |
| 長崎県 | 1,160 | 517 | 510 | 6 | 1 | 0 | 3 | 88 | 1,765 | | 1,765 |
| 熊本県 | 7,310 | 6,858 | 6,277 | 504 | 3,240 | 77 | 77 | | 14,169 | | 14,169 |
| 大分県 | 13,935 | 1,211 | 709 | 1,031 | 176 | 533 | 83 | | 15,146 | | 15,146 |
| 宮崎県 | 11,242 | 15,052 | 14,894 | 1 | 157 | | 666 | 2,300 | 28,593 | | 28,593 |
| 鹿児島県 | 10,615 | 18 | 4 | 10 | 4 | | | | 10,633 | | 10,633 |
| 沖縄県 | 5,914 | 4 | | 2 | | 2 | 2 | 272 | 6,190 | | 6,190 |
| 全国 | 615,704 | 69,466 | 53,256 | 17,107 | 6,613 | 3,414 | 2,834 | 77,887 | 763,057 | 314,868 | 1,077,925 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
＊0と記入されているものは, 1ha未満の面積(面積0ではない).

表3-4　都道府県別特定植物群落の変化状況（面積の割合）

| 都道府県 | 面積、群落構成ともに著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落面積 | 未調査群落 | 群落面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 100% | 66,082 | 83% | 378,925 |
| 青森県 | 97% | 3% | 2% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 15,148 | | 15,148 |
| 岩手県 | 87% | 13% | 11% | 2% | | 1% | 1% | | 33,144 | | 33,144 |
| 宮城県 | 74% | 3% | 1% | 0% | 0% | 1% | 1% | 23% | 37,128 | 2% | 38,036 |
| 秋田県 | 74% | 26% | 25% | 5% | 1% | 0% | 0% | | 40,116 | | 40,116 |
| 山形県 | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | 0% | 0% | 128,147 | | 128,147 |
| 福島県 | 95% | 5% | 5% | 0% | | 0% | 0% | | 4,681 | | 4,681 |
| 茨城県 | 72% | 27% | 2% | 25% | 2% | 0% | 2% | 1% | 4,881 | | 4,881 |
| 栃木県 | 75% | 25% | 1% | 23% | 21% | 18% | 1% | | 1,893 | | 1,893 |
| 群馬県 | 99% | 1% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | | 23,782 | | 23,782 |
| 埼玉県 | 82% | 18% | 1% | 7% | 1% | 9% | 10% | | 465 | | 465 |
| 千葉県 | 74% | 9% | 6% | 2% | 0% | 1% | 2% | 17% | 2,607 | | 2,607 |
| 東京都 | 75% | 25% | 12% | 13% | 0% | 0% | 0% | | 10,011 | | 10,011 |
| 神奈川県 | 85% | 15% | 15% | 0% | | 0% | 1% | 0% | 5,450 | | 5,450 |
| 新潟県 | 90% | 10% | | 9% | 1% | 0% | 0% | | 3,668 | | 3,668 |
| 富山県 | 80% | 6% | 3% | 3% | 1% | 4% | 4% | 13% | 298 | | 298 |
| 石川県 | 99% | 1% | 0% | 1% | 0% | 1% | 1% | | 3,084 | | 3,084 |
| 福井県 | 70% | 30% | 27% | 1% | 1% | 2% | 28% | | 930 | | 930 |
| 山梨県 | 91% | 9% | 0% | 3% | 5% | 1% | 1% | | 2,992 | | 2,992 |
| 長野県 | 95% | 5% | 4% | 1% | 1% | 0% | 0% | 0% | 229,195 | | 229,195 |
| 岐阜県 | 81% | 19% | 14% | 5% | 0% | 1% | 3% | 0% | 3,440 | 0% | 3,441 |
| 静岡県 | 96% | 4% | 1% | 3% | 0% | | 0% | 0% | 5,893 | | 5,893 |
| 愛知県 | 97% | 3% | 3% | 1% | | | 0% | | 718 | | 718 |
| 三重県 | 99% | 1% | 0% | 1% | 0% | 0% | 0% | | 8,721 | | 8,721 |
| 滋賀県 | 97% | 1% | 0% | 1% | | 0% | 0% | 2% | 2,909 | | 2,909 |
| 京都府 | 99% | 0% | 0% | 0% | | | 0% | 0% | 2,840 | | 2,840 |
| 大阪府 | 100% | 0% | 0% | | | | 0% | | 81 | | 81 |
| 兵庫県 | 100% | 0% | | | | | 0% | | 11 | 99% | 1,123 |
| 奈良県 | 64% | 36% | 0% | 36% | | 0% | 0% | 0% | 5,342 | | 5,342 |
| 和歌山県 | 80% | 20% | 12% | 4% | 0% | 7% | 0% | | 2,527 | | 2,527 |
| 鳥取県 | 82% | 18% | | 18% | | | 9% | 0% | 2,192 | | 2,192 |
| 島根県 | 84% | 16% | | 16% | | 0% | 0% | | 2,221 | | 2,221 |
| 岡山県 | 98% | 0% | | 0% | 0% | | 0% | 2% | 947 | | 947 |
| 広島県 | 70% | 30% | 9% | 21% | | 4% | 0% | | 12,603 | 0% | 12,607 |
| 山口県 | 97% | 3% | 0% | 1% | 2% | 1% | 1% | | 4,031 | | 4,031 |
| 徳島県 | 74% | 26% | 1% | 26% | | | | | 2,880 | | 2,880 |
| 香川県 | 92% | 8% | | 0% | 8% | | | | 328 | | 328 |
| 愛媛県 | 94% | 6% | | 6% | 0% | 0% | 0% | | 911 | | 911 |
| 高知県 | 90% | 10% | 8% | 1% | 1% | | 1% | | 8,770 | | 8,770 |
| 福岡県 | 77% | 23% | 3% | 24% | 0% | 1% | 1% | | 3,707 | | 3,707 |
| 佐賀県 | 43% | 57% | 56% | 1% | 0% | 0% | 1% | | 1,786 | | 1,786 |
| 長崎県 | 66% | 29% | 29% | 0% | 0% | 0% | 0% | 5% | 1,765 | | 1,765 |
| 熊本県 | 52% | 48% | 44% | 4% | 23% | 1% | 1% | | 14,169 | | 14,169 |
| 大分県 | 92% | 8% | 5% | 7% | 1% | 4% | 1% | | 15,146 | | 15,146 |
| 宮崎県 | 39% | 53% | 52% | 0% | 1% | | 2% | 8% | 28,593 | | 28,593 |
| 鹿児島県 | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | | | 10,633 | | 10,633 |
| 沖縄県 | 96% | 0% | | 0% | | 0% | 0% | 4% | 6,190 | | 6,190 |
| 全国 | 81% | 9% | 7% | 2% | 1% | 0% | 0% | 10% | 763,057 | 29% | 1,077,925 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（面積0ではない）．

葉県（9 件，10%），山梨県（9 件，8%），岐阜県（9 件，8%），宮城県（9 件，6%）の順となった．中部・関東地方の県で多い傾向がみられる．削除群落の分布をみると，東北，関東，近畿～北陸，山陰，九州で比較的集中する地域が見られる．

削除群落の面積の割合でみると，福井県が28%と最も多く，次いで埼玉県（10%），鳥取県（9%），岐阜県（3%），宮崎県（2%）となる．福井県は前述の理由によるもので，埼玉県・鳥取県は全群落数に対する削除件数が多いこと，岐阜県では削除件数が9件と多いことなどが影響している．

### 3－2．地方別変化状況

地方別の変化状況をみると，何らかの変化があった特定植物群落の割合が最も多かった地方は関東であった（21%，129件）（表3－5）．また，東北（17%，126件），近畿（16%，80件）でも変化した群落の割合が多かった．

具体的な変化状況は，東北と九州では「面積に著しい変化あり」が最も多く（9%，69件，6%，55件），次いで「群落構成に著しい変化あり」となった（4%，33件，4%，35件）．関東，中部，近畿，中国，四国では「群落構成に著しい変化あり」が最も多く（順に10%（60件），5%（50件），7%（38件），6%（39件），4%（11件）），関東，中部，近畿では次いで「面積に著しい変化あり」（6%，39件，4%，46件，5%，26件），四国では「個体数に著しい変化あり」が次いで多かった（3%，8件）．中国では「群落構成に著しい変化あり」以外では大きな差はないが，各変化ともに10件以上報告されている．

変化状況を面積別にみると，東北は16,638ha（6%），関東は5,634ha（11%），中部は12,745ha（5%），近畿は2,533ha（11%），中国は4,690ha（21%），四国は1,680ha（13%），九州は25,545ha（31%）で何らかの変化がみられた（表3－6）．

変化状況の内訳の面積をみると，東北，中部，九州では「面積に著しい変化あり」が最も面積が大きく（順に14,760ha（6%），10,414ha（4%），23,501ha（29%）），関東，近畿，中国，四国では「群落構成に著しい変化あり」が最も面積が大きかった（順に3,127ha（6%），2,115ha（9%），3,426ha（16%），868ha（7%））．このことから，面積の合計からみても変化した件数の割合の結果と同じである．東北，中部では「群落構成に著しい変化あり」が次いで面積が大きく（2,920ha（1%），2,193ha（1%）），関東，近畿，中国，四国では「面積に著しい変化あり」が次いで面積が大きかったが（順に，2,352ha（5%），329ha（1%），1,164ha（5%），737ha（6%），九州では「個体数に著しい変化あり」が２番目に面積が大きかった（3,580ha（4%））．

削除群落は，東北，関東，中部で割合が高かった（4%，27件，6%，37件，4%，48件）．

削除群落の面積は，東北（931ha）と九州（863ha）で大きかった．これは，前項で述べた，削除面積が大きかった宮崎県と宮城県，岩手県の影響を受けているためと思われる．

### 3－3．選定基準別変化状況

選定基準別に特定植物群落の変化状況をみると，選定基準G(乱獲のおそれ)が，何らかの変化があった群落の割合が最も多く（22%，112件），次いで基準B(希少な群落)が19%（120件），基準C(分布限界)及び基準D（特殊な立地）が18%（106件，210件），基準H(学術的に重要）が17%（105件），基準F(過去の植栽)が15%（112件），基準A（原生林）および基準E

表3-5　地方別特定植物群落の変化状況(件数)

| 地方 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 6 | 6 | 214 | 220 |
| 東北 | 631 | 126 | 69 | 33 | 11 | 23 | 27 | 4 | 760 | 1 | 761 |
| 関東 | 467 | 129 | 39 | 60 | 16 | 29 | 37 | 7 | 603 | | 603 |
| 中部 | 953 | 140 | 46 | 50 | 23 | 36 | 48 | 9 | 1,100 | 1 | 1,101 |
| 近畿 | 431 | 80 | 26 | 38 | 7 | 16 | 16 | 6 | 516 | 101 | 617 |
| 中国 | 576 | 65 | 12 | 39 | 10 | 10 | 16 | 8 | 648 | 2 | 650 |
| 四国 | 244 | 25 | 6 | 11 | 8 | 1 | 2 | | 269 | | 269 |
| 九州 | 722 | 123 | 55 | 35 | 28 | 22 | 30 | 19 | 863 | 1 | 864 |
| 合計 | 4,024 | 688 | 253 | 266 | 103 | 137 | 176 | 59 | 4,765 | 320 | 5,085 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.

(割合)

| 地方 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 100% | 6 | 97% | 220 |
| 東北 | 83% | 17% | 9% | 4% | 1% | 3% | 4% | 1% | 760 | 0% | 761 |
| 関東 | 77% | 21% | 6% | 10% | 3% | 5% | 6% | 1% | 603 | | 603 |
| 中部 | 87% | 13% | 4% | 5% | 2% | 3% | 4% | 1% | 1,100 | 0% | 1,101 |
| 近畿 | 84% | 16% | 5% | 7% | 1% | 3% | 3% | 1% | 516 | 16% | 617 |
| 中国 | 89% | 10% | 2% | 6% | 2% | 2% | 2% | 1% | 648 | 0% | 650 |
| 四国 | 91% | 9% | 2% | 4% | 3% | 0% | 1% | | 269 | | 269 |
| 九州 | 84% | 14% | 6% | 4% | 3% | 3% | 3% | 2% | 863 | 0% | 864 |
| 合計 | 84% | 14% | 5% | 6% | 2% | 3% | 4% | 1% | 4,765 | 6% | 5,085 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.

＊0%と記入されているものは，1%未満(件数0ではない).

表3-6　地方別特定植物群落の変化状況(面積)　　単位:ha

| 地方 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落面積 | 未調査群落 | 群落面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 66,082 | 66,082 | 312,843 | 378,925 |
| 東北 | 233,176 | 16,638 | 14,760 | 2,920 | 257 | 705 | 931 | 8,548 | 258,363 | 908 | 259,271 |
| 関東 | 42,973 | 5,634 | 2,352 | 3,127 | 520 | 489 | 289 | 481 | 49,088 | | 49,088 |
| 中部 | 237,432 | 12,745 | 10,414 | 2,193 | 2,055 | 926 | 422 | 43 | 250,219 | 2 | 250,221 |
| 近畿 | 19,846 | 2,533 | 329 | 2,115 | 9 | 169 | 6 | 52 | 22,431 | 1,112 | 23,542 |
| 中国 | 17,283 | 4,690 | 1,164 | 3,426 | 78 | 487 | 238 | 21 | 21,995 | 4 | 21,998 |
| 四国 | 11,210 | 1,680 | 737 | 868 | 114 | 1 | 86 | | 12,890 | | 12,890 |
| 九州 | 53,784 | 25,545 | 23,501 | 2,458 | 3,580 | 636 | 863 | 2,660 | 81,989 | 0 | 81,989 |
| 合計 | 615,704 | 69,466 | 53,256 | 17,107 | 6,613 | 3,414 | 2,834 | 77,887 | 763,057 | 314,868 | 1,077,925 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
＊0と記入されているものは, 1ha未満の面積(面積0ではない)。

(割合)

| 地方 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落面積 | 未調査群落 | 群落面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 100% | 66,082 | 83% | 378,925 |
| 東北 | 90% | 6% | 6% | 1% | 0% | 0% | 0% | 3% | 258,363 | 0% | 259,271 |
| 関東 | 88% | 11% | 5% | 6% | 1% | 1% | 1% | 1% | 49,088 | | 49,088 |
| 中部 | 95% | 5% | 4% | 1% | 1% | 0% | 0% | 0% | 250,219 | 0% | 250,221 |
| 近畿 | 88% | 11% | 1% | 9% | 0% | 1% | 0% | 0% | 22,431 | 5% | 23,542 |
| 中国 | 79% | 21% | 5% | 16% | 0% | 2% | 1% | 0% | 21,995 | 0% | 21,998 |
| 四国 | 87% | 13% | 6% | 7% | 1% | 0% | 1% | | 12,890 | | 12,890 |
| 九州 | 66% | 31% | 29% | 3% | 4% | 1% | 1% | 3% | 81,989 | 0% | 81,989 |
| 合計 | 81% | 9% | 7% | 2% | 1% | 0% | 0% | 10% | 763,057 | 29% | 1,077,925 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
＊0%と記入されているものは, 1%未満(面積0ではない).

（社寺林など郷土景観）が11%（190件，144件）となる（表３－７）．なお，ここでは省略しているが，各選定基準の詳細は2-3章に示してある．

具体的な変化状況の割合は，「面積に著しい変化あり」が選定基準G（8%，38件），B（7%，42件）およびF（7%，13件）の順で多く，「群落構成に著しい変化あり」が選定基準D，F，Hで8%（93件，14件，48件）であった．「個体数に著しい変化あり」は，選定基準BおよびCで割合が多く（共に6%，39件および33件）次いでG（5%，25件）が多かった．「群落または個体群の消滅」は，選定基準Gで最も多く（5%，27件），次いでBおよびDで4%（22件，47件）であった．

変化の多かった選定基準Gの群落における変化状況の具体的な記述をみると，特定の種や個体群に対する盗採などの個体数の減少とあわせて，周辺の開発や荒廃などの生育環境の変化が多くあげられていた．

削除群落は選定基準Fで4%（7件），Dで3%（33件），EおよびGで2%（25件，11件）であった．

### ３－４．相観区分別変化状況

表３-８に特定植物群落の相観区分別の変化状況（件数上位20まで）を示した．何らかの変化があった群落の割合は，「浮葉・沈水植物群落」で最も多く（39%，17件），次いで「湿地植生」で25%（74件），「海浜植生」で24%（39件），「常緑針葉高木植林」で23%（20件），「個体群」および「暖温帯常緑針葉高木林」で21%（120件，45件）となる．

具体的な変化状況の割合は，「面積に著しい変化あり」が「海浜植生」（12%，20件），「常緑針葉高木植林」（10%，9件），「湿地植生」「暖温帯夏緑広葉高木林」「浮葉・沈水植物群落」（共に9%，27件，14件，4件）の順で変化した群落の割合が多かった．「群落構成に著しい変化あり」では，「浮葉・沈水植物群落」（16%，7件），「湿地植生」「暖温帯常緑針葉高木林」「常緑針葉高木植林」（共に12%，37件，26件，10件）の順で多く，「個体数に著しい変化あり」では「個体群」が10%（55件）と他の相観区分に比べて非常に多く，次いで「冷温帯植生」（4%，3件），「湿地植生」「亜寒帯常緑針葉高木林」「冷温帯夏緑広葉低木林（共に3%，9件，2件，2件）となる．「群落または個体群の消滅」は，「浮葉・沈水植物群落」（11%，5件），「湿地植生」（7%，22件），「暖温帯夏緑広葉高木林」（6%，9件）の順で変化した群落の割合が多かった．

削除群落は「暖温帯夏緑広葉高木林」「浮葉・沈水植物群落」で11%（17件，5件）と最も多く，次いで「暖温帯常緑針葉高木林」（8%，16件），「湿地植生」「常緑針葉高木植林」（共に7%，20件，6件）であった．

「暖温帯夏緑広葉高木林」で削除が多かった理由として，神社の社叢や社寺林における森林伐採や，台風による被害が複数あげられていた．

「浮葉・沈水植物群落」は，干拓地浚渫事業や水質の悪化で，水生植物が消滅したことなどが原因とされる．

「暖温帯常緑針葉高木林」は，マツクイムシによるアカマツ林の被害や，ダム建設や宅地増設などの開発でアカマツ林やコウヤマキ林が消滅したことによる．

「湿地植生」は削除された件数では最も多いが，湿地の周囲・周辺の開発により湿生植物群落や個体群が消滅したり，生息地に親水公園や水郷公園が建設されたことなどが主な

表3-7　選定基準別変化状況

（件数）

| 選定基準 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | 1,599 | 190 | 96 | 75 | 8 | 25 | 26 | 17 | 1,806 | 156 | 1,962 |
| B | 487 | 120 | 42 | 33 | 39 | 22 | 7 | 18 | 625 | 17 | 642 |
| C | 475 | 106 | 32 | 34 | 33 | 16 | 6 | 8 | 589 | 25 | 614 |
| D | 967 | 210 | 75 | 93 | 29 | 47 | 33 | 12 | 1,189 | 106 | 1,295 |
| E | 1,107 | 144 | 39 | 80 | 7 | 32 | 25 | 16 | 1,267 | 49 | 1,316 |
| F | 150 | 27 | 13 | 14 |  | 4 | 7 | 2 | 179 |  | 179 |
| G | 376 | 112 | 38 | 33 | 25 | 27 | 11 | 11 | 499 | 27 | 526 |
| H | 518 | 105 | 23 | 48 | 24 | 20 | 7 | 11 | 634 | 21 | 655 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

（割合）

| 選定基準 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | 89% | 11% | 5% | 4% | 0% | 1% | 1% | 1% | 1,806 | 8% | 1,962 |
| B | 78% | 19% | 7% | 5% | 6% | 4% | 1% | 3% | 625 | 3% | 642 |
| C | 81% | 18% | 5% | 6% | 6% | 3% | 1% | 1% | 589 | 4% | 614 |
| D | 81% | 18% | 6% | 8% | 2% | 4% | 3% | 1% | 1,189 | 8% | 1,295 |
| E | 87% | 11% | 3% | 6% | 1% | 3% | 2% | 1% | 1,267 | 4% | 1,316 |
| F | 84% | 15% | 7% | 8% |  | 2% | 4% | 1% | 179 |  | 179 |
| G | 75% | 22% | 8% | 7% | 5% | 5% | 2% | 2% | 499 | 5% | 526 |
| H | 82% | 17% | 4% | 8% | 4% | 3% | 1% | 2% | 634 | 3% | 655 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

表3-8　相観区分別変化状況

（件数）

| 相観区分 | 面積、群落構成ともに著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 暖温帯常緑広葉高木林 | 1,094 | 103 | 37 | 55 | 4 | 12 | 22 | 15 | 1,212 | 65 | 1,277 |
| 冷温帯夏緑広葉高木林 | 505 | 72 | 45 | 14 | 5 | 14 | 18 | 4 | 581 | 58 | 639 |
| 個体群 | 446 | 120 | 25 | 27 | 55 | 24 | 26 | 9 | 575 | 4 | 579 |
| 湿地植生 | 223 | 74 | 27 | 37 | 9 | 22 | 20 | 2 | 299 | 27 | 326 |
| 暖温帯常緑針葉高木林 | 164 | 45 | 13 | 26 | 2 | 7 | 16 | 3 | 212 | 5 | 217 |
| 冷温帯常緑針葉高木林 | 162 | 25 | 14 | 5 | 1 | 7 | 9 | 1 | 188 | 12 | 200 |
| 暖温帯植生 | 163 | 23 | 7 | 14 | 2 | 3 | 3 | 1 | 187 |  | 187 |
| 海浜植生 | 123 | 39 | 20 | 10 | 2 | 9 | 8 | 2 | 164 | 23 | 187 |
| 暖温帯夏緑広葉高木林 | 123 | 32 | 14 | 11 | 2 | 9 | 17 | 5 | 160 | 2 | 162 |
| 植生一般 | 83 | 8 | 6 | 1 |  | 2 | 1 | 1 | 92 | 10 | 102 |
| 冷温帯植生 | 71 | 13 | 4 | 9 | 3 |  |  |  | 84 | 15 | 99 |
| 岩上、多礫地草本植生 | 73 | 8 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 83 | 8 | 91 |
| 亜寒帯常緑針葉高木林 | 54 | 9 | 2 | 6 | 2 | 1 | 1 | 2 | 65 | 25 | 90 |
| 亜熱帯常緑広葉高木林 | 78 | 4 | 1 | 2 |  | 1 | 1 | 4 | 86 |  | 86 |
| 常緑針葉高木植林 | 66 | 20 | 9 | 10 |  | 4 | 6 |  | 86 |  | 86 |
| 冷温帯夏緑広葉低木林 | 56 | 9 | 1 | 7 | 2 | 1 | 1 | 1 | 66 | 7 | 73 |
| 亜寒帯植生 | 29 | 1 |  | 1 |  |  |  | 3 | 33 | 36 | 69 |
| 暖温帯常緑広葉低木林 | 58 | 6 | 1 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 65 | 3 | 68 |
| 浮葉・沈水植物群落 | 27 | 17 | 4 | 7 | 1 | 5 | 5 |  | 44 | 1 | 45 |
| 高山荒原植生 | 41 | 1 | 1 |  |  |  |  | 1 | 43 |  | 43 |

（割合）

| 暖温帯常緑広葉高木林 | 90% | 8% | 3% | 5% | 0% | 1% | 2% | 1% | 1,212 | 65 | 1,277 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 冷温帯夏緑広葉高木林 | 87% | 12% | 8% | 2% | 1% | 2% | 3% | 1% | 581 | 58 | 639 |
| 個体群 | 78% | 21% | 4% | 5% | 10% | 4% | 5% | 2% | 575 | 4 | 579 |
| 湿地植生 | 75% | 25% | 9% | 12% | 3% | 7% | 7% | 1% | 299 | 27 | 326 |
| 暖温帯常緑針葉高木林 | 77% | 21% | 6% | 12% | 1% | 3% | 8% | 1% | 212 | 5 | 217 |
| 冷温帯常緑針葉高木林 | 86% | 13% | 7% | 3% | 1% | 4% | 5% | 1% | 188 | 12 | 200 |
| 暖温帯植生 | 87% | 12% | 4% | 7% | 1% | 2% | 2% | 1% | 187 |  | 187 |
| 海浜植生 | 75% | 24% | 12% | 6% | 1% | 5% | 5% | 1% | 164 | 23 | 187 |
| 暖温帯夏緑広葉高木林 | 77% | 20% | 9% | 7% | 1% | 6% | 11% | 3% | 160 | 2 | 162 |
| 植生一般 | 90% | 9% | 7% | 1% |  | 2% | 1% | 1% | 92 | 10 | 102 |
| 冷温帯植生 | 85% | 15% | 5% | 11% | 4% |  |  |  | 84 | 15 | 99 |
| 岩上、多礫地草本植生 | 88% | 10% | 2% | 2% | 2% | 2% | 2% | 2% | 83 | 8 | 91 |
| 亜寒帯常緑針葉高木林 | 83% | 14% | 3% | 9% | 3% | 2% | 2% | 3% | 65 | 25 | 90 |
| 亜熱帯常緑広葉高木林 | 91% | 5% | 1% | 2% |  | 1% | 1% | 5% | 86 |  | 86 |
| 常緑針葉高木植林 | 77% | 23% | 10% | 12% |  | 5% | 7% |  | 86 |  | 86 |
| 冷温帯夏緑広葉低木林 | 85% | 14% | 2% | 11% | 3% | 2% | 2% | 2% | 66 | 7 | 73 |
| 亜寒帯植生 | 88% | 3% |  | 3% |  |  |  | 9% | 33 | 36 | 69 |
| 暖温帯常緑広葉低木林 | 89% | 9% | 2% | 3% | 2% | 3% | 3% | 2% | 65 | 3 | 68 |
| 浮葉・沈水植物群落 | 61% | 39% | 9% | 16% | 2% | 11% | 11% |  | 44 | 1 | 45 |
| 高山荒原植生 | 95% | 2% | 2% |  |  |  |  | 2% | 43 |  | 43 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

原因としてあがっている．

「常緑針葉高木林」は，開発により海岸林の群落が消滅したことなどが原因とされる．

### ３－５．面積規模別変化状況

面積規模別にみた特定植物群落の変化状況は，面積が1,000ha未満で何らかの変化があった群落の割合が最も多く（21%，19件），次いで5,000ha未満と面積不明の群落で共に16%（14件，16件），1ha未満と500ha未満の群落で15%（201件，55件）となる（表３－９）．

具体的な変化状況の割合は，「面積に著しい変化あり」が1,000ha未満 と5,000ha未満の群落で14%（13件，12件）と最も多く，次いで500ha未満の群落（9%，34件）となる．「群落構成に著しい変化あり」は，100ha未満と10,000ha以上の群落で8%（12件，1件），1,000ha未満で7%（6件），10ha未満で6%（104件）の順であった．「個体数に著しい変化あり」は，面積が不明の群落で7%（7件），1ha未満と5,000ha未満の群落で3%（42件，3件）となり，「群落または個体群の消滅」は面積が不明の群落で8%（8件），1ha未満で4%，（50件），10ha未満で3%（49件）であった．

削除群落は1ha未満で5%（63件）と最も多く，次いで10ha未満（4%，72件），100ha未満（3%，7件）となる．

### ３－６．保護地域との重複状況

ここでは保護地域が特定植物群落の保存状況にどのくらい影響を与えているか，変化状況との関係からみる．

選定された特定植物群落の変化状況と，保護地域指定との重複状況を表３－10に示した．

保護地域指定の有無と変化状況との関係をみると，保護地域指定と重複した特定植物群落が変化した割合が13%に対し，保護地域がない群落では16%となり，保護地域の効果が現れている．

保護地域の種類別では，原生自然環境保全地域（変化群落がない），都道府県立自然環境保全地域（変化群落の割合が11%）で変化が少なく，一方，都道府県立自然公園では変化群落の割合が16%と高い傾向がみられた．

具体的な変化状況は，「面積に著しい変化あり」が県立公園で7%（49件）と保護地域のない群落と比べ，割合が高い．「群落構成に著しい変化あり」では，国立公園，都道府県立自然環境保全地域で6%（46件，20件）の群落で報告され，保護地域のない群落と同じ水準を示している．「個体数に著しい変化あり」は，国立公園で3%（25件）と割合が高かった．「群落または個体群の消滅」は，都道府県立自然公園，都道府県立自然環境保全地域で3%（19件，9件）の群落で見られた．

特定植物群落の変化状況と保護地域の地種区分との関係を表３－11，12に示した．

特別地域などでは変化した群落の割合が12%と他と比べ低く，保護地域の効果が認められるが，普通地域などでは18%と保護地域のない群落よりも割合が高くなっている．特に，都道府県立自然公園普通地域（63件，20%）で高い傾向がみられた．

具体的な変化状況をみると，「面積に著しい変化あり」とされた群落は普通地域で8%認められ，その中では都道府県立自然公園の普通地域で30件と件数が多い．それ以外の，「群落構成に著しい変化あり」，「群落構成に著しい変化あり」，「個体数（個体群選定の場合）

表3-9　面積規模別変化状況

（件数）

| 面積規模 | 面積、群落構成ともに著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1ha未満 | 1,083 | 201 | 58 | 71 | 42 | 50 | 63 | 14 | 1,298 | 57 | 1,355 |
| ～10ha未満 | 1,456 | 233 | 71 | 104 | 30 | 49 | 72 | 15 | 1,704 | 57 | 1,761 |
| ～50ha未満 | 712 | 107 | 49 | 40 | 10 | 18 | 20 | 10 | 829 | 47 | 876 |
| ～100ha未満 | 213 | 35 | 12 | 20 | 5 | 4 | 7 | 2 | 250 | 19 | 269 |
| ～500ha未満 | 316 | 55 | 34 | 19 | 5 | 7 | 7 | 8 | 379 | 59 | 438 |
| ～1,000ha未満 | 71 | 19 | 13 | 6 | 1 | 1 | | 1 | 91 | 24 | 115 |
| ～5,000ha未満 | 71 | 14 | 12 | 4 | 3 | | | 2 | 87 | 41 | 128 |
| ～10,000ha未満 | 11 | 1 | 1 | | | | | 2 | 14 | 8 | 22 |
| 10,000ha以上 | 9 | 1 | | 1 | | | | 2 | 12 | 5 | 17 |
| 不明 | 82 | 16 | 3 | 1 | 7 | 8 | 7 | 3 | 101 | 3 | 104 |
| 合計 | 4,024 | 682 | 253 | 266 | 103 | 137 | 176 | 59 | 4,765 | 320 | 5,085 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

（割合）

| 面積規模 | 面積、群落構成ともに著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1ha未満 | 83% | 15% | 4% | 5% | 3% | 4% | 5% | 1% | 1,298 | 4% | 1,355 |
| ～10ha未満 | 85% | 14% | 4% | 6% | 2% | 3% | 4% | 1% | 1,704 | 3% | 1,761 |
| ～50ha未満 | 86% | 13% | 6% | 5% | 1% | 2% | 2% | 1% | 829 | 5% | 876 |
| ～100ha未満 | 85% | 14% | 5% | 8% | 2% | 2% | 3% | 1% | 250 | 7% | 269 |
| ～500ha未満 | 83% | 15% | 9% | 5% | 1% | 2% | 2% | 2% | 379 | 13% | 438 |
| ～1,000ha未満 | 78% | 21% | 14% | 7% | 1% | 1% | | 1% | 91 | 21% | 115 |
| ～5,000ha未満 | 82% | 16% | 14% | 5% | 3% | | | 2% | 87 | 32% | 128 |
| ～10,000ha未満 | 79% | 7% | 7% | | | | | 14% | 14 | 36% | 22 |
| 10,000ha以上 | 75% | 8% | | 8% | | | | 17% | 12 | 29% | 17 |
| 不明 | 81% | 16% | 3% | 1% | 7% | 8% | 7% | 3% | 101 | 3% | 104 |
| 合計 | 84% | 14% | 5% | 6% | 2% | 3% | 4% | 1% | 4,765 | 6% | 5,085 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

表3－10　保護地域別変化状況

（件数）

| 保護地域区分 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 646 | 101 | 37 | 46 | 25 | 11 | 12 | 14 | 761 | 53 | 814 |
| 国定公園 | 652 | 90 | 36 | 36 | 14 | 13 | 17 | 5 | 744 | 48 | 792 |
| 原生自然環境保全地域 | 2 | | | | | | | 1 | 3 | 2 | 5 |
| 自然環境保全地域 | 15 | 2 | 1 | 1 | | | | | 17 | 1 | 18 |
| 国指定保護地域 | 1,309 | 192 | 73 | 83 | 39 | 24 | 29 | 19 | 1,517 | 103 | 1,620 |
| 都道府県立自然公園 | 545 | 104 | 49 | 32 | 12 | 19 | 23 | 5 | 654 | 63 | 717 |
| 都道府県立自然環境保全地域 | 306 | 40 | 13 | 20 | 6 | 9 | 6 | 3 | 349 | 24 | 373 |
| 保護地域あり | 2,114 | 327 | 127 | 134 | 55 | 52 | 56 | 27 | 2,465 | 182 | 2,647 |
| 保護地域なし | 1,910 | 361 | 126 | 132 | 48 | 85 | 120 | 32 | 2,300 | 138 | 2,438 |
| 合計 | 4,024 | 688 | 253 | 266 | 103 | 137 | 176 | 59 | 4,765 | 320 | 5,085 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

（割合）

| 保護地域区分 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数（個体群選定の場合）に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 85% | 13% | 5% | 6% | 3% | 1% | 2% | 2% | 761 | 53 | 814 |
| 国定公園 | 88% | 12% | 5% | 5% | 2% | 2% | 2% | 1% | 744 | 48 | 792 |
| 原生自然環境保全地域 | 67% | | | | | | | 33% | 3 | 2 | 5 |
| 自然環境保全地域 | 88% | 12% | 6% | 6% | | | | | 17 | 1 | 18 |
| 国指定保護地域 | 86% | 13% | 5% | 5% | 3% | 2% | 2% | 1% | 1,517 | 103 | 1,620 |
| 都道府県立自然公園 | 83% | 16% | 7% | 5% | 2% | 3% | 4% | 1% | 654 | 63 | 717 |
| 都道府県立自然環境保全地域 | 88% | 11% | 4% | 6% | 2% | 3% | 2% | 1% | 349 | 24 | 373 |
| 保護地域あり | 86% | 13% | 5% | 5% | 2% | 2% | 2% | 1% | 2,465 | 182 | 2,647 |
| 保護地域なし | 83% | 16% | 5% | 6% | 2% | 4% | 5% | 1% | 2,300 | 138 | 2,438 |
| 合計 | 84% | 14% | 5% | 6% | 2% | 3% | 4% | 1% | 4,765 | 320 | 5,085 |

*「何らかの変化あり」は，「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである．

表 3-11 保護地域・地種区分別変化状況(件数)

| 保護地域 | 地種区分 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 特別保護地区 | 150 | 11 | 5 | 5 | 1 | | 2 | 1 | 162 |
| | 特別地域 | 335 | 64 | 22 | 27 | 20 | 9 | 8 | 9 | 408 |
| | 普通地域 | 49 | 6 | 4 | 1 | 1 | | | | 55 |
| | 上記の重複 | 112 | 20 | 6 | 13 | 3 | 2 | 2 | 4 | 136 |
| | 計 | 646 | 101 | 37 | 46 | 25 | 11 | 12 | 14 | 761 |
| 国定公園 | 地種区分不明 | 8 | 4 | 4 | | | | | 1 | 13 |
| | 特別保護地区 | 59 | 3 | | 2 | 1 | | 1 | 1 | 63 |
| | 特別地域 | 477 | 63 | 22 | 25 | 11 | 11 | 14 | 2 | 540 |
| | 普通地域 | 25 | 8 | 5 | 3 | 1 | 1 | | 1 | 34 |
| | 上記の重複 | 83 | 12 | 5 | 6 | 1 | 1 | 2 | | 94 |
| | 計 | 652 | 90 | 36 | 36 | 14 | 13 | 17 | 5 | 744 |
| 原生自然環境保全地域 | | 2 | | | | | | | 1 | 3 |
| 自然環境保全地域 | 不明 | 2 | | | | | | | | 2 |
| | 特別地区 | 10 | 2 | 1 | 1 | | | | | 12 |
| | 普通地区 | 1 | | | | | | | | 1 |
| | 上記の重複 | 2 | | | | | | | | 2 |
| | 計 | 15 | 2 | 1 | 1 | | | | | 17 |
| 都道府県立自然公園 | 不明 | 27 | 4 | | 1 | 1 | 2 | 1 | | 31 |
| | 特別地域 | 221 | 27 | 12 | 11 | 2 | 4 | 3 | 1 | 249 |
| | 普通地域 | 253 | 63 | 30 | 15 | 9 | 13 | 18 | 4 | 320 |
| | 上記の重複 | 44 | 10 | 7 | 5 | | | 1 | | 54 |
| | 計 | 545 | 104 | 49 | 32 | 12 | 19 | 23 | 5 | 654 |
| 都道府県立自然環境保全地域 | 不明 | 26 | 2 | 2 | 1 | 1 | | | 1 | 29 |
| | 特別地域 | 112 | 14 | 7 | 6 | 1 | 2 | 2 | | 126 |
| | 普通地域 | 98 | 19 | 3 | 10 | 4 | 5 | 3 | 1 | 118 |
| | 上記の重複 | 70 | 5 | 1 | 3 | | 2 | 1 | 1 | 76 |
| | 計 | 306 | 40 | 13 | 20 | 6 | 9 | 6 | 3 | 349 |

| 地種区分別合計 | 地種区分 | 面積、群落構成とも著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 特別保護地区, 特別地域, 特別地区計 | 1,677 | 231 | 88 | 104 | 40 | 31 | 36 | 20 | 1,925 |
| | 普通地域, 普通地区計 | 426 | 96 | 42 | 29 | 15 | 19 | 21 | 6 | 528 |
| | 保護地域なし | 1,910 | 361 | 126 | 132 | 48 | 85 | 120 | 32 | 2,300 |
| | 全国 | 4,024 | 688 | 253 | 266 | 103 | 137 | 176 | 59 | 4,765 |
| 割合 | 特別保護地区, 特別地域, 特別地区計 | 87% | 12% | 5% | 5% | 2% | 2% | 2% | 1% | 100% |
| | 普通地域, 普通地区計 | 81% | 18% | 8% | 5% | 3% | 4% | 4% | 1% | 100% |
| | 保護地域なし | 83% | 16% | 5% | 6% | 2% | 4% | 5% | 1% | 100% |
| | 全国 | 84% | 14% | 5% | 6% | 2% | 3% | 4% | 1% | 100% |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.

表 3-12 保護地域・地種区分別変化状況(割合)

| 保護地域 | 地種区分 | 面積、群落構成ともに著しい変化なし | 何らかの変化あり | 面積に著しい変化あり | 群落構成に著しい変化あり | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 群落又は個体群の消滅 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 特別保護地区 | 93% | 7% | 3% | 3% | 1% | | 1% | 1% | 162 |
| | 特別地域 | 82% | 16% | 5% | 7% | 5% | 2% | 2% | 2% | 408 |
| | 普通地域 | 89% | 11% | 7% | 2% | 2% | | | | 55 |
| | 上記の重複 | 82% | 15% | 4% | 10% | 2% | 1% | 1% | 3% | 136 |
| | 計 | 85% | 13% | 5% | 6% | 3% | 1% | 2% | 2% | 761 |
| 国定公園 | 地種区分不明 | 62% | 31% | 31% | | | | | 8% | 13 |
| | 特別保護地区 | 94% | 5% | | 3% | 2% | | 2% | 2% | 63 |
| | 特別地域 | 88% | 12% | 4% | 5% | 2% | 2% | 3% | 0% | 540 |
| | 普通地域 | 74% | 24% | 15% | 9% | 3% | 3% | | 3% | 34 |
| | 上記の重複 | 88% | 13% | 5% | 6% | 1% | 1% | 2% | | 94 |
| | 計 | 88% | 12% | 5% | 5% | 2% | 2% | 2% | 1% | 744 |
| 原生自然環境保全地域 | | 67% | | | | | | | 33% | 3 |
| 自然環境保全地域 | 不明 | 100% | | | | | | | | 2 |
| | 特別地区 | 83% | 17% | 8% | 8% | | | | | 12 |
| | 普通地区 | 100% | | | | | | | | 1 |
| | 上記の重複 | 100% | | | | | | | | 2 |
| | 計 | 88% | 12% | 6% | 6% | | | | | 17 |
| 都道府県立自然公園 | 不明 | 87% | 13% | | 3% | 3% | 6% | 3% | | 31 |
| | 特別地域 | 89% | 11% | 5% | 4% | 1% | 2% | 1% | 0% | 249 |
| | 普通地域 | 79% | 20% | 9% | 5% | 3% | 4% | 6% | 1% | 320 |
| | 上記の重複 | 81% | 19% | 13% | 9% | | | 2% | | 54 |
| | 計 | 83% | 16% | 7% | 5% | 2% | 3% | 4% | 1% | 654 |
| 都道府県立自然環境保全地域 | 不明 | 90% | 7% | 7% | 3% | 3% | | | 3% | 29 |
| | 特別地域 | 89% | 11% | 6% | 5% | 1% | 2% | 2% | | 126 |
| | 普通地域 | 83% | 16% | 3% | 8% | 3% | 4% | 3% | 1% | 118 |
| | 上記の重複 | 92% | 7% | 1% | 4% | | 3% | 1% | 1% | 76 |
| | 計 | 88% | 11% | 4% | 6% | 2% | 3% | 2% | 1% | 349 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
0%と記入されているものは, 1%未満(件数0ではない).

に著しい変化あり」では，地種区分の違いによる群落の割合に大きな差は認められなかった．

群落の変化状況が大きく，リストから削除された群落の70％弱が保護地域のない群落に該当している（割合では5％）．原生自然環境保全地域，自然環境保全地域では削除群落は認められず，都道府県立自然環境保全地域でも6件（2％）と少なかった．一方，都道府県立自然公園普通地域では18件（6％），国定公園特別地域で14件（3％）とやや多い傾向がみられた．

## ４．変化をもたらしたものは何か（変化原因）

以下に各区分別の変化原因の割合及び件数を示した．開発に関する変化原因は調査者により分類が一定しない傾向があったため（林道の設置を「農林業開発」としている場合，「道路開発」としている場合など），「何らかの開発行為」として一括した．

### ４－１．変化状況別変化原因

表４－１に変化状況ごとに，変化原因の件数・割合をまとめた．何らかの変化があった群落について変化原因の状況を見ると，「何らかの開発行為」によるものが 334 件（49%）と最も多く，その内訳では「農林業開発」・「道路開発」の件数が多い．次に件数が多い原因は「その他」（118 件，17%），「自然災害」（109 件，16%），「植物の侵入」（84 件，12%）となった．

群落の変化状況別に見ると，「面積に著しい変化」が見られた群落では，７割近く（173 件，68%）で「何らかの開発行為」が原因としてあげられており，この因果関係が強いことがわかる．「群落構成に著しい変化」が見られた群落では，「何らかの開発行為」が原因として最も多くあげられているが（87 件，33%），「その他」，「植物の侵入」，「自然災害」も 50 件以上あげられており，多くの原因により変化がもたらされている．「個体数に著しい変化」が見られた群落では，「何らかの開発行為」が原因として最も多くあげられているが（36 件，35%），「盗採」，「植物の侵入」も主な原因に数えることができる．

地方別の変化状況と変化原因の関係を表４－２(1)～３(2)に示した．前章で述べた地方ごとの最も多い変化状況ごとに，変化原因を見ていく（北海道では追跡調査が一部しか実施されていないため除いた）．

東北地方では「面積に著しい変化」があった群落が最も多く（69 件，調査群落の 9%以下同じ），その原因としては「何らかの開発行為」が最も多くあげられている（46 件，67%）．その半数が「農林業開発」によるものとされている．

関東地方では「群落構成の著しい変化」があった群落が最も多かった（60 件，10%）．その原因としては「その他」（23 件，38%），「植物の侵入」（17 件，28%）があげられている．次いで「何らかの開発行為」（15 件，25%），「自然災害」（8 件，13%）の順となった．

中部地方においても「群落構成の著しい変化」があった群落が多い（50 件，5%）が，原因としてあげられているものは「何らかの開発行為」（20 件，40%），「植物の侵入」（11 件，22%）となった．

近畿地方では「群落構成の著しい変化」があった群落が多い（38 件，7%）．「人の立ち入り」（14 件，37%），「自然災害」（13 件，34%）が原因としてあげられている．次いで「何らかの開発行為」（10 件，26%），「動物の侵入」（7 件，18%）となった．

中国地方では「群落構成の著しい変化」があった群落が最も多く（39 件，6%），原因として，「何らかの開発行為」と「その他」（いずれも 9 件，23%）があげられている．次いで「植物の侵入」と「虫害・病害」（いずれも 7 件，18%）が多い．

四国地方においても「群落構成の著しい変化」があった群落が多く（11 件，4%），原因として「その他」（5 件，45%），「何らかの開発行為」（3 件，27%）があげられている．

九州地方では，「面積に著しい変化」が見られた群落が最も多かった（55 件，6%）．その

表4-1 変化状況別変化原因(全国)

(件数)

| 変化状況＼変化原因 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | 25 | 7 | 37 | 12 | 11 | 4 | 5 | 8 | 8 | 6 | 3 | 2 | 3 | 5 | 14 | 19 | 3,929 | 4,024 |
| 何らかの変化あり | 62 | 48 | 334 | 136 | 81 | 59 | 48 | 59 | 53 | 84 | 44 | 20 | 12 | 19 | 109 | 118 | 55 | 688 |
| 面積に著しい変化あり | 19 | 8 | 173 | 78 | 47 | 35 | 23 | 28 | 21 | 18 | 4 | 3 | 1 | 8 | 29 | 36 | 19 | 253 |
| 群落構成に著しい変化あり | 35 | 14 | 87 | 34 | 26 | 15 | 14 | 15 | 17 | 56 | 36 | 16 | 8 | 11 | 52 | 57 | 21 | 266 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 15 | 26 | 36 | 15 | 11 | 6 | 8 | 6 | 8 | 22 | 4 | 4 | 2 | 1 | 20 | 20 | 5 | 103 |
| 群落又は個体群の消滅 | 5 | 9 | 87 | 32 | 19 | 13 | 14 | 18 | 18 | 7 | 3 | 3 | 4 | 3 | 15 | 25 | 10 | 137 |
| 削除 | 5 | 7 | 103 | 42 | 19 | 16 | 16 | 25 | 17 | 11 | 7 | 2 | 3 | 1 | 20 | 25 | 24 | 176 |
| 未記入 | | | 5 | 5 | 1 | | 2 | 2 | | | | | | | | | 54 | 59 |

(割合)

| 変化状況＼変化原因 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | 1% | 0% | 1% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 98% | 4,024 |
| 何らかの変化あり | 9% | 7% | 49% | 20% | 12% | 9% | 7% | 9% | 8% | 12% | 6% | 3% | 2% | 3% | 16% | 17% | 8% | 688 |
| 面積に著しい変化あり | 8% | 3% | 68% | 31% | 19% | 14% | 9% | 11% | 8% | 7% | 2% | 1% | 0% | 3% | 11% | 14% | 8% | 253 |
| 群落構成に著しい変化あり | 13% | 5% | 33% | 13% | 10% | 6% | 5% | 6% | 6% | 21% | 14% | 6% | 3% | 4% | 20% | 21% | 8% | 266 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 15% | 25% | 35% | 15% | 11% | 6% | 8% | 6% | 8% | 21% | 4% | 4% | 2% | 1% | 19% | 19% | 5% | 103 |
| 群落又は個体群の消滅 | 4% | 7% | 64% | 23% | 14% | 9% | 10% | 13% | 13% | 5% | 2% | 2% | 3% | 2% | 11% | 18% | 7% | 137 |
| 削除 | 3% | 4% | 59% | 24% | 11% | 9% | 9% | 14% | 10% | 6% | 4% | 1% | 2% | 1% | 11% | 14% | 14% | 176 |
| 未記入 | | | 8% | 8% | 2% | | 3% | 3% | | | | | | | | | 92% | 59 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである.
*0%と記入されているものは, 1%未満(件数0ではない).

表4-2(1)　地方別変化状況別変化原因(件数)

| 変化状況＼変化原因 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化 | 4 | 1 | 11 | 6 | 2 | 2 | | 2 | | | 1 | | | | 1 | 5 | 612 | 631 |
| 何らかの変化あり | 6 | 4 | 78 | 36 | 13 | 8 | 7 | 10 | 16 | 11 | 9 | | | 1 | 11 | 23 | 14 | 126 |
| 面積に著しい変化あり | 2 | | 46 | 23 | 9 | 7 | 2 | 5 | 9 | 2 | 1 | | | 1 | 5 | 15 | 10 | 69 |
| 群落構成に著しい変化あり | 5 | | 16 | 8 | 4 | 1 | 1 | 3 | 2 | 5 | 9 | | | 1 | 5 | 5 | 4 | 33 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | | 3 | 5 | | 1 | | 3 | 1 | 1 | 5 | | | | | 2 | | | 11 |
| 群落又は個体群の消滅 | | 1 | 21 | 8 | 1 | 1 | 2 | 3 | 7 | | | | | | 1 | 3 | | 23 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | 4 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 760 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 関東 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化 | 5 | 2 | 7 | | 3 | 2 | 1 | 2 | 3 | 1 | | | | 2 | 3 | 1 | 450 | 467 |
| 何らかの変化あり | 12 | 10 | 54 | 16 | 19 | 7 | 9 | 15 | 9 | 23 | 6 | 7 | 5 | 5 | 16 | 37 | 4 | 129 |
| 面積に著しい変化あり | 6 | 2 | 23 | 3 | 10 | 4 | 7 | 9 | 3 | 3 | | 1 | | 1 | 5 | 7 | 2 | 39 |
| 群落構成に著しい変化あり | 4 | 3 | 15 | 5 | 6 | 1 | 1 | 2 | 2 | 17 | 6 | 6 | 3 | 3 | 8 | 23 | 1 | 60 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 2 | 4 | 4 | 3 | 1 | | 1 | | 1 | 2 | | 2 | | | 4 | 7 | | 16 |
| 群落又は個体群の消滅 | 1 | 3 | 16 | 6 | 4 | 2 | 2 | 4 | 4 | 2 | | 2 | 2 | 1 | | 11 | 1 | 29 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | 7 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 603 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化 | 6 | | 7 | | 2 | | 1 | 3 | 2 | 3 | 2 | | 2 | 3 | 1 | 5 | 929 | 953 |
| 何らかの変化あり | 9 | 10 | 71 | 26 | 20 | 21 | 12 | 11 | 11 | 14 | 11 | 1 | 4 | 4 | 17 | 14 | 16 | 140 |
| 面積に著しい変化あり | 2 | 1 | 32 | 12 | 11 | 11 | 5 | 4 | 4 | 4 | 1 | | 1 | 2 | 5 | 1 | 6 | 46 |
| 群落構成に著しい変化あり | 2 | 2 | 20 | 5 | 5 | 5 | 5 | 4 | 4 | 11 | 8 | 1 | 3 | 2 | 5 | 9 | 3 | 50 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 5 | 4 | 8 | 2 | 4 | 4 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | | 2 | | 3 | 4 | 3 | 23 |
| 群落又は個体群の消滅 | 2 | 4 | 23 | 11 | 8 | 7 | 4 | 4 | 3 | 2 | | | 1 | 1 | 4 | 2 | 4 | 36 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 9 | 9 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1,100 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 近畿 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化 | 6 | 2 | 3 | 2 | 1 | | 1 | | | | | | | | 3 | 2 | 419 | 431 |
| 何らかの変化あり | 19 | 8 | 29 | 5 | 8 | 7 | 5 | 9 | 5 | 6 | 4 | 9 | 2 | 2 | 19 | 14 | 8 | 80 |
| 面積に著しい変化あり | 5 | 1 | 13 | 1 | 6 | 3 | 2 | 5 | 3 | 1 | 2 | 2 | | 1 | 4 | 6 | 1 | 26 |
| 群落構成に著しい変化あり | 14 | 4 | 10 | 3 | 3 | 2 | 3 | 3 | 3 | 4 | 3 | 7 | 1 | 1 | 13 | 4 | 4 | 38 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 2 | 2 | 3 | 1 | | 1 | 1 | | | | | 1 | | | 2 | | 1 | 7 |
| 群落又は個体群の消滅 | 2 | 1 | 7 | 2 | | 2 | | 4 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 3 | 4 | 2 | 16 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 6 | 6 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 516 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 101 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである.

表4-2(2)　地方別変化状況別変化原因(件数)

| 変化状況＼変化原因 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化 | 2 | 1 | 3 | 2 | 1 | | | | | | | | | | 1 | 1 | 571 | 576 |
| 何らかの変化あり | 3 | 1 | 19 | 7 | 7 | 1 | 2 | 3 | 2 | 8 | 8 | | | 1 | 20 | 6 | 9 | 65 |
| 面積に著しい変化あり | | | 9 | 3 | 3 | 1 | 2 | 1 | | 1 | | | | | 2 | 1 | | 12 |
| 群落構成に著しい変化あり | 3 | 1 | 9 | 5 | 3 | | | 1 | 2 | 7 | 7 | | | 1 | 9 | 4 | 7 | 39 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 1 | 1 | 1 | | | | | 1 | | 1 | 1 | | | | 5 | 1 | | 10 |
| 群落又は個体群の消滅 | | | 4 | | 2 | | 2 | | | | | | | | 4 | 1 | 2 | 10 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 8 | 8 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 648 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| 四国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化 | | | | | | | | | | | | | | | | | 244 | 244 |
| 何らかの変化あり | 4 | 2 | 10 | 5 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | 2 | | | 2 | 10 | 1 | 25 |
| 面積に著しい変化あり | | | 6 | 2 | | 3 | | 1 | | | | | | | | 1 | | 6 |
| 群落構成に著しい変化あり | 1 | | 3 | 3 | 1 | | | | | 1 | 1 | 2 | | | 1 | 5 | 1 | 11 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 3 | 2 | 1 | 1 | | | | | | 3 | | | | | 1 | 5 | | 8 |
| 群落又は個体群の消滅 | | | 1 | | | | 1 | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 269 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化 | 2 | 1 | 6 | 2 | 2 | | 2 | 1 | 3 | 2 | | 2 | 1 | | 5 | 5 | 704 | 722 |
| 何らかの変化あり | 9 | 13 | 73 | 41 | 13 | 12 | 12 | 10 | 9 | 18 | 5 | 1 | 1 | 6 | 24 | 14 | 3 | 123 |
| 面積に著しい変化あり | 4 | 4 | 44 | 34 | 8 | 6 | 5 | 3 | 2 | 7 | | | | 3 | 8 | 5 | | 55 |
| 群落構成に著しい変化あり | 6 | 4 | 14 | 5 | 4 | 6 | 4 | 2 | 4 | 11 | 2 | | 1 | 3 | 11 | 7 | 1 | 35 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 2 | 10 | 14 | 8 | 5 | 1 | | 3 | 3 | 9 | 1 | 1 | | 1 | 3 | 3 | 1 | 28 |
| 群落又は個体群の消滅 | | | 15 | 5 | 4 | 1 | 3 | 3 | 2 | 2 | 3 | | | | 3 | 4 | 1 | 22 |
| 未記入 | | | 5 | 5 | 1 | | 2 | 2 | | | | | | | | | 14 | 19 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 863 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである.

表4-3(1)　地方別変化状況別変化原因(割合)

| 変化状況＼変化原因 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | 1% | | 2% | 1% | 0% | 0% | | 0% | | | 0% | | | | 0% | 1% | 97% | 631 |
| 何らかの変化あり | 5% | 3% | 62% | 29% | 10% | 6% | 6% | 8% | 13% | 9% | 7% | | | 1% | 9% | 18% | 11% | 126 |
| 面積に著しい変化あり | 3% | | 67% | 33% | 13% | 10% | 3% | 7% | 13% | 3% | 1% | | | 1% | 7% | 22% | 14% | 69 |
| 群落構成に著しい変化あり | 15% | | 48% | 24% | 12% | 3% | 3% | 9% | 6% | 15% | 27% | | | 3% | 15% | 15% | 12% | 33 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | | 27% | 45% | | 9% | | 27% | 9% | 9% | 45% | | | | | 18% | | | 11 |
| 群落又は個体群の消滅 | | 4% | 91% | 35% | 4% | 4% | 9% | 13% | 30% | | | | | | 4% | 13% | | 23 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 4 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 760 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 関東 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | 1% | 0% | 1% | | 1% | 0% | 0% | 0% | 1% | 0% | | | | 0% | 1% | 0% | 96% | 467 |
| 何らかの変化あり | 9% | 8% | 42% | 12% | 15% | 5% | 7% | 12% | 7% | 18% | 5% | 5% | 4% | 4% | 12% | 29% | 3% | 129 |
| 面積に著しい変化あり | 15% | 5% | 59% | 8% | 26% | 10% | 18% | 23% | 8% | 8% | | 3% | | 3% | 13% | 18% | 5% | 39 |
| 群落構成に著しい変化あり | 7% | 5% | 25% | 8% | 10% | 2% | 2% | 3% | 3% | 28% | 10% | 10% | 5% | 5% | 13% | 38% | 2% | 60 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 13% | 25% | 25% | 19% | 6% | | 6% | | 6% | 13% | | 13% | | | 25% | 44% | | 16 |
| 群落又は個体群の消滅 | 3% | 10% | 55% | 21% | 14% | 7% | 7% | 14% | 14% | 7% | | 7% | 7% | 3% | | 38% | 3% | 29 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 7 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 603 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | 1% | | 1% | | 0% | | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | | 0% | 0% | 0% | 1% | 97% | 953 |
| 何らかの変化あり | 6% | 7% | 51% | 19% | 14% | 15% | 9% | 8% | 8% | 10% | 8% | 1% | 3% | 3% | 12% | 10% | 11% | 140 |
| 面積に著しい変化あり | 4% | 2% | 70% | 26% | 24% | 24% | 11% | 9% | 9% | 9% | 2% | | 2% | 4% | 11% | 2% | 13% | 46 |
| 群落構成に著しい変化あり | 4% | 4% | 40% | 10% | 10% | 10% | 10% | 8% | 8% | 22% | 16% | 2% | 6% | 4% | 10% | 18% | 6% | 50 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 22% | 17% | 35% | 9% | 17% | 17% | 13% | 4% | 13% | 9% | 9% | | 9% | | 13% | 17% | 13% | 23 |
| 群落又は個体群の消滅 | 6% | 11% | 64% | 31% | 22% | 19% | 11% | 11% | 8% | 6% | | | 3% | 3% | 11% | 6% | 11% | 36 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 9 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1,100 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 近畿 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | 1% | 0% | 1% | 0% | 0% | | 0% | | | | | | | | 1% | 0% | 97% | 431 |
| 何らかの変化あり | 24% | 10% | 36% | 6% | 10% | 9% | 6% | 11% | 6% | 8% | 5% | 11% | 3% | 3% | 24% | 18% | 10% | 80 |
| 面積に著しい変化あり | 19% | 4% | 50% | 4% | 23% | 12% | 8% | 19% | 12% | 4% | 8% | 8% | | 4% | 15% | 23% | 4% | 26 |
| 群落構成に著しい変化あり | 37% | 11% | 26% | 8% | 8% | 5% | 8% | 8% | 8% | 11% | 8% | 18% | 3% | 3% | 34% | 11% | 11% | 38 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 29% | 29% | 43% | 14% | | 14% | 14% | | | | | 14% | | | 29% | | 14% | 7 |
| 群落又は個体群の消滅 | 13% | 6% | 44% | 13% | | 13% | | 25% | 6% | 6% | | 6% | 6% | 6% | 19% | 25% | 13% | 16 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 6 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 516 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 101 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである.
*0%と記入されているものは, 1%未満(件数0ではない).

表4-3(2)　地方別変化状況別変化原因(割合)

| 変化状況＼変化原因 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 中国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | 0% | 0% | 1% | 0% | 0% | | | | | | | | | | 0% | 0% | 99% | 576 |
| 何らかの変化あり | 5% | 2% | 29% | 11% | 11% | 2% | 3% | 5% | 3% | 12% | 12% | | | 2% | 31% | 9% | 14% | 65 |
| 面積に著しい変化あり | | | 75% | 25% | 25% | 8% | 17% | 8% | | 8% | | | | | 17% | 8% | | 12 |
| 群落構成に著しい変化あり | 8% | 3% | 23% | 13% | 8% | | | 3% | 5% | 18% | 18% | | | 3% | 23% | 10% | 18% | 39 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 10% | 10% | 10% | | | | | 10% | | 10% | 10% | | | | 50% | 10% | | 10 |
| 群落又は個体群の消滅 | | | 40% | | 20% | | 20% | | | | | | | | 40% | 10% | 20% | 10 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 8 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 648 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 |
| 四国 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 244 |
| 何らかの変化あり | 16% | 8% | 40% | 20% | 4% | 12% | 4% | 4% | 4% | 16% | 4% | 8% | | | 8% | 40% | 4% | 25 |
| 面積に著しい変化あり | | | 100% | 33% | | 50% | | 17% | | | | | | | | 17% | | 6 |
| 群落構成に著しい変化あり | 9% | | 27% | 27% | 9% | | | | | 9% | 9% | 18% | | | 9% | 45% | 9% | 11 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 38% | 25% | 13% | 13% | | | | | | 38% | | | | | 13% | 63% | | 8 |
| 群落又は個体群の消滅 | | | 100% | | | | 100% | | 100% | | | | | | | | | 1 |
| 未記入 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 269 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積、群落構成とも著しい変化なし | 0% | 0% | 1% | 0% | 0% | | 0% | 0% | 0% | 0% | | 0% | 0% | | 1% | 1% | 98% | 722 |
| 何らかの変化あり | 7% | 11% | 59% | 33% | 11% | 10% | 10% | 8% | 7% | 15% | 4% | 1% | 1% | 5% | 20% | 11% | 2% | 123 |
| 面積に著しい変化あり | 7% | 7% | 80% | 62% | 15% | 11% | 9% | 5% | 4% | 13% | | | | 5% | 15% | 9% | | 55 |
| 群落構成に著しい変化あり | 17% | 11% | 40% | 14% | 11% | 17% | 11% | 6% | 11% | 31% | 6% | | 3% | 9% | 31% | 20% | 3% | 35 |
| 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり | 7% | 36% | 50% | 29% | 18% | 4% | | 11% | 11% | 32% | 4% | 4% | | 4% | 11% | 11% | 4% | 28 |
| 群落又は個体群の消滅 | | | 68% | 23% | 18% | 5% | 14% | 14% | 9% | 9% | 14% | | | | 14% | 18% | 5% | 22 |
| 未記入 | | | 26% | 26% | 5% | | 11% | 11% | | | | | | | | | 74% | 19 |
| 調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 863 |
| 未調査群落数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |

*「何らかの変化あり」は,「面積、群落構成ともに著しい変化なし」以外の変化状況を一括したものである.
*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである.
*0%と記入されているものは, 1%未満(件数0ではない).

原因としては「何らかの開発行為」(44件，80%) が殆どを占めている．その内訳では「農林業開発」(34件，62%) が多い．

具体的な各県の状況については次項で述べる．

### 4-2．地方別変化原因

特定植物群落の変化原因を地方別にみると，東北地方の「何らかの開発行為」が89件 (12%) と最も多く，次いで九州 (84件，10%)，中部 (78件，7%)，関東 (61件，10%) においても「何らかの開発行為」が多かった (表4-4)．

その他の変化原因としては，関東と東北における「その他」(順に38件，6%，27件，4%) と関東の「植物の侵入」(24件，4%) が多く，九州の「自然災害」(29件，3%) 及び「植物の侵入」(20件，2%) や，近畿における「人の立入り」(24件，5%) 及び「自然災害」(4件，13%) も多かった．

また，中国では「自然災害」(21件，3%)，四国では「その他」(10件，4%) が「何らかの開発行為」と並んで他の変化原因に比べて割合が高かった．

このように，地方別の変化原因のみをみた場合と，変化状況の中で変化原因をみた場合では，件数が多いものは異なってくる．

東北で「何らかの開発行為」が多いのは，青森県 (17件)，宮城県 (22件)，秋田県 (25件) での報告が多いことが影響している (表4-5(1)，(2))．青森県と秋田県では農林業開発が多く，宮城県ではその他の開発や周辺の開発が多く報告されている．

九州では，宮崎県で35件と最も多いほか，熊本県 (15件) や大分県 (14件) でも多くの報告がある．宮崎県では35件中30件が農林業開発であり，熊本県，大分県でも農林業開発が多かった．

中部では，福井県で16件，富山県で12件報告されたほか，中部全体で「何らかの開発行為」が多かった．関東でも同様の傾向 (多かった報告は茨城県で16件，千葉県で11件) であった．

関東で「その他」が最も多かったのは，栃木県で15件，東京都でも9件が報告されたことが影響している．具体的な変化の内容は，栃木県では植生の変化が5件，上層木の成長に伴い林床が暗くなり，個体群が消滅したものが2件であった．東京都では，植生変化が3件，山火事によるものが1件，ミクラザサの開花・枯死が1件などである．

東北における「その他」が多かった理由は，秋田県で10件，岩手県で7件報告されたことが影響しており，面積を修正した群落が多かったことが具体的理由となっている (秋田県6件，岩手県2件)．

関東の「植物の侵入」は東京都で11件と全国で最も多く報告されていることが影響している．これは，多摩川や他の河川の河辺植生や河畔林にオギ群落，ハリエンジュ群落 (ニセアカシア林) などが広がっているとの報告が8件あったことが影響している．

九州の「自然災害」は，佐賀県と沖縄県を除く各県で3～6件報告されているため，地方全体で多くなった．ほとんどが台風の影響である．「植物の侵入」は大分県で6件，宮崎県で5件と比較的多かったことが影響している．

近畿における「人の立入り」は滋賀県と和歌山県で8件と多かったことが影響している．「自然災害」は和歌山県で9件，三重県で8件，奈良県で5件報告されており，いずれも台風

表4-4　地方別変化原因

（件数）

| 地方 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | 6 | 6 | 214 | 220 |
| 東北 | 9 | 5 | 89 | 42 | 15 | 10 | 7 | 12 | 16 | 11 | 10 | | | 1 | 12 | 27 | 630 | 760 | 1 | 761 |
| 関東 | 17 | 12 | 61 | 16 | 22 | 9 | 10 | 17 | 12 | 24 | 6 | 7 | 5 | 7 | 19 | 38 | 461 | 603 | | 603 |
| 中部 | 15 | 10 | 78 | 26 | 22 | 21 | 13 | 14 | 13 | 17 | 13 | 1 | 6 | 7 | 17 | 18 | 954 | 1,100 | 1 | 1,101 |
| 近畿 | 24 | 9 | 32 | 7 | 9 | 7 | 6 | 9 | 5 | 6 | 4 | 9 | 2 | 2 | 22 | 16 | 433 | 516 | 101 | 617 |
| 中国 | 5 | 2 | 21 | 9 | 7 | 1 | 2 | 3 | 2 | 8 | 8 | | | 1 | 21 | 7 | 588 | 648 | 2 | 650 |
| 四国 | 4 | 2 | 10 | 5 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 4 | 1 | 2 | | | 2 | 10 | 245 | 269 | | 269 |
| 九州 | 11 | 14 | 84 | 48 | 16 | 12 | 16 | 13 | 12 | 20 | 5 | 3 | 2 | 6 | 29 | 18 | 721 | 863 | 1 | 864 |
| 合計 | 85 | 54 | 375 | 153 | 92 | 63 | 55 | 69 | 61 | 90 | 47 | 22 | 15 | 24 | 122 | 134 | 4038 | 4,765 | 320 | 5,085 |

（割合）

| 地方 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 6 | 214 | 220 |
| 東北 | 1% | 1% | 12% | 6% | 2% | 1% | 1% | 2% | 2% | 1% | 1% | | | 0% | 2% | 4% | 83% | 760 | 1 | 761 |
| 関東 | 3% | 2% | 10% | 3% | 4% | 1% | 2% | 3% | 2% | 4% | 1% | 1% | 1% | 1% | 3% | 6% | 76% | 603 | | 603 |
| 中部 | 1% | 1% | 7% | 2% | 2% | 2% | 1% | 1% | 1% | 2% | 1% | 0% | 1% | 1% | 2% | 2% | 87% | 1,100 | 1 | 1,101 |
| 近畿 | 5% | 2% | 6% | 1% | 2% | 1% | 1% | 2% | 1% | 1% | 1% | 2% | 0% | 0% | 4% | 3% | 84% | 516 | 101 | 617 |
| 中国 | 1% | 0% | 3% | 1% | 1% | 0% | 0% | 0% | 0% | 1% | 1% | | | 0% | 3% | 1% | 91% | 648 | 2 | 650 |
| 四国 | 1% | 1% | 4% | 2% | 0% | 1% | 0% | 0% | 0% | 1% | 0% | 1% | | | 1% | 4% | 91% | 269 | | 269 |
| 九州 | 1% | 2% | 10% | 6% | 2% | 1% | 2% | 2% | 1% | 2% | 1% | 0% | 0% | 1% | 3% | 2% | 84% | 863 | 1 | 864 |
| 合計 | 2% | 1% | 8% | 3% | 2% | 1% | 1% | 1% | 1% | 2% | 1% | 0% | 0% | 1% | 3% | 3% | 85% | 4,765 | 320 | 5,085 |

*「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

表4-5(1) 都道府県別変化原因(件数)

| 変化原因 / 都道府県 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | |
| 青森県 | | 2 | 17 | 7 | 3 | 2 | 3 | | 5 |
| 岩手県 | 1 | | 10 | 6 | 2 | | 1 | 1 | 2 |
| 宮城県 | 1 | 2 | 22 | 5 | 5 | 2 | | 6 | 7 |
| 秋田県 | 3 | 1 | 25 | 18 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 山形県 | 4 | | 5 | 1 | 2 | | 1 | 2 | |
| 福島県 | | | 10 | 5 | 1 | 4 | | 1 | |
| 茨城県 | 7 | 3 | 16 | 3 | 9 | 1 | 2 | 4 | 4 |
| 栃木県 | | 4 | 2 | | | 1 | | | 1 |
| 群馬県 | 2 | 5 | 9 | 2 | 2 | 3 | 1 | | 2 |
| 埼玉県 | 2 | | 8 | 4 | 2 | | | 4 | |
| 千葉県 | 4 | | 11 | 5 | 7 | 4 | 2 | 3 | 3 |
| 東京都 | | | 8 | | 1 | | 4 | 3 | 1 |
| 神奈川県 | 2 | | 7 | 2 | 1 | | 1 | 3 | 1 |
| 新潟県 | 1 | | 8 | | 1 | 3 | 2 | 2 | 1 |
| 富山県 | 1 | 2 | 12 | 4 | 5 | 2 | 2 | | 2 |
| 石川県 | 1 | | 7 | 2 | 2 | 2 | | 2 | 2 |
| 福井県 | 2 | 1 | 16 | 9 | 5 | 8 | | 1 | 1 |
| 山梨県 | 2 | 3 | 3 | | 1 | | 1 | 1 | 1 |
| 長野県 | 1 | 1 | 10 | 4 | 3 | 5 | 6 | 1 | 1 |
| 岐阜県 | 1 | 1 | 9 | 3 | 1 | 1 | | 4 | 1 |
| 静岡県 | 1 | 2 | 8 | 3 | 3 | | 2 | 1 | 2 |
| 愛知県 | 5 | | 5 | 1 | 1 | | | 2 | 2 |
| 三重県 | 3 | 3 | 10 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | |
| 滋賀県 | 8 | 3 | 10 | 2 | 2 | 2 | 2 | 5 | 1 |
| 京都府 | 1 | | 1 | | | | 1 | | |
| 大阪府 | | | | | | | | | |
| 兵庫県 | | | | | | | | | |
| 奈良県 | 4 | | 1 | | | | | | 1 |
| 和歌山県 | 8 | 3 | 10 | 2 | 5 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 鳥取県 | | | 1 | 1 | | | | | |
| 島根県 | 3 | 1 | 3 | 1 | 2 | | | | |
| 岡山県 | | | | | | | | | |
| 広島県 | | | 8 | 2 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| 山口県 | 2 | 1 | 9 | 5 | 3 | | | 2 | 1 |
| 徳島県 | | | 2 | 2 | 1 | | | | |
| 香川県 | 1 | | | | | | | | |
| 愛媛県 | 3 | 2 | 3 | 2 | | | 1 | | 1 |
| 高知県 | | | 5 | 1 | | 3 | | 1 | |
| 福岡県 | | | 5 | | | 1 | 2 | | 2 |
| 佐賀県 | | 1 | 8 | 1 | 2 | 2 | 1 | 2 | |
| 長崎県 | 3 | 2 | 4 | 1 | 1 | | 2 | | |
| 熊本県 | 1 | 2 | 15 | 8 | 2 | 3 | 3 | 1 | 2 |
| 大分県 | 4 | 3 | 14 | 8 | 8 | 5 | 2 | | 1 |
| 宮崎県 | 2 | 6 | 35 | 30 | 2 | 1 | 6 | 8 | 5 |
| 鹿児島県 | 1 | | 1 | | | | | | 1 |
| 沖縄県 | | | 2 | | 1 | | | 2 | 1 |
| 総計 | 85 | 54 | 375 | 153 | 92 | 63 | 55 | 69 | 61 |

*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである. 横の補助線は地方区分.

表4-5(2)　都道府県別変化原因（件数）

| 変化原因 / 都道府県 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | 6 |
| 青森県 | 7 | 2 | | | 1 | 4 | 3 | 134 |
| 岩手県 | 1 | | | | | 2 | 7 | 72 |
| 宮城県 | 2 | 4 | | | | 3 | 4 | 109 |
| 秋田県 | 1 | 3 | | | | 3 | 10 | 133 |
| 山形県 | | | | | | | | 80 |
| 福島県 | | 1 | | | | | 3 | 102 |
| 茨城県 | | | | | 5 | 2 | 1 | 43 |
| 栃木県 | 2 | | 5 | 1 | | 2 | 15 | 38 |
| 群馬県 | 5 | 2 | 1 | 3 | | 4 | 5 | 125 |
| 埼玉県 | 2 | 3 | 1 | | | 2 | 2 | 36 |
| 千葉県 | 2 | | | 1 | 2 | 6 | 2 | 65 |
| 東京都 | 11 | 1 | | | | 3 | 9 | 67 |
| 神奈川県 | 2 | | | | | | 4 | 87 |
| 新潟県 | 2 | 1 | | 1 | | 2 | 2 | 118 |
| 富山県 | 5 | | | 1 | 1 | 4 | 1 | 145 |
| 石川県 | 1 | 3 | 1 | 3 | 1 | 2 | 3 | 96 |
| 福井県 | 2 | | | | 1 | | | 79 |
| 山梨県 | 1 | 2 | | 1 | 1 | 5 | 7 | 96 |
| 長野県 | 2 | 1 | | | | | 2 | 78 |
| 岐阜県 | | | | | 1 | 3 | | 106 |
| 静岡県 | 2 | 4 | | | | 1 | 1 | 165 |
| 愛知県 | 2 | 2 | | | 2 | | 2 | 71 |
| 三重県 | 1 | | 1 | | | 8 | 3 | 77 |
| 滋賀県 | 2 | 1 | 1 | | | | 5 | 132 |
| 京都府 | | | | | | | 3 | 80 |
| 大阪府 | | | | | | | | 31 |
| 兵庫県 | | | | | | | | 2 |
| 奈良県 | 2 | 1 | 5 | | | 5 | 1 | 30 |
| 和歌山県 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 9 | 4 | 81 |
| 鳥取県 | 1 | 1 | | | | | 1 | 70 |
| 島根県 | | 2 | | | | 2 | 2 | 164 |
| 岡山県 | 1 | | | | | | 2 | 79 |
| 広島県 | | 2 | | | 1 | 3 | | 110 |
| 山口県 | 6 | 3 | | | | 16 | 2 | 165 |
| 徳島県 | | | | | | 1 | 3 | 80 |
| 香川県 | 1 | | | | | | 3 | 31 |
| 愛媛県 | 2 | | 1 | | | 1 | 2 | 65 |
| 高知県 | 1 | 1 | 1 | | | | 2 | 69 |
| 福岡県 | 1 | 3 | | | | 6 | 2 | 90 |
| 佐賀県 | 3 | 1 | | | | | 5 | 52 |
| 長崎県 | 2 | | 2 | | 2 | 4 | 2 | 83 |
| 熊本県 | 2 | | | | | 3 | 1 | 74 |
| 大分県 | 6 | | | | 3 | 5 | 3 | 54 |
| 宮崎県 | 5 | | 1 | 1 | | 6 | 2 | 121 |
| 鹿児島県 | | | | | | 4 | 1 | 87 |
| 沖縄県 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 2 | 160 |
| 総計 | 90 | 47 | 22 | 15 | 24 | 122 | 134 | 4038 |

*「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである．横の補助線は地方区分．

による影響である．

中国で「自然災害」が多いのは，山口県（16件）に集中していることが影響しており，社叢林などの多くが台風の被害を受けたと報告されている．

### ４－３．相観区分別変化原因

特定植物群落の変化原因を相観区分別にみる．「何らかの開発行為」は亜寒帯常緑針葉高木林以外の件数が多い相観区分すべてで，最も多く変化原因としてあげられている（表４－６）．特に変化原因に占める割合が大きかったのは，浮葉･沈水植物群落（20%，9件），湿地植生（17%，51件），海浜植生（12%，20件），暖温帯夏緑広葉高木林（11%，17%）であった．

「人の立ち入り」は，海浜植生（9%，14件），常緑針葉高木植林（5%，4件）で多く，特に海浜植生では海水浴や車・バイクの乗り入れに伴う人の立ち入りが具体的な変化原因としてあげられている群落がいくつかあった．

「盗採」は岩上，多礫地草本植生（7%，6件），冷温帯夏緑広葉低木林（5%，3件），個体群（4%，23件）で多く，ランやシダなどの盗採がいくつか報告されている．

「植物の侵入」は，湿地植生（7%，21件），個体群（4%，24件），海浜植生（4%，6件）で多く，湿地の乾燥化に伴う植物の侵入などがあげられている．

「虫害･菌害」は，暖温帯常緑針葉高木林（8%，18件），常緑針葉高木植林（7%，6件）で多く，マツクイムシによるアカマツの被害が多い．

「動物の侵入」は，亜寒帯常緑針葉高木林で多く（5%，3件），ニホンジカによる食害や剥皮の影響で群落が変化している．

「汚染物質の侵入」は，浮葉・沈水植物群落で割合が多く（5%，2件），オニバスやヒシ・ヒメビシなどの生育する池に汚染物質が侵入して，群落に影響があったものと思われる．また，海浜植生でも３件（2%）報告されているが，これは福井県沖における1997年に起こったナホトカ号の油流出汚染の影響である．

「ゴミの投棄」は浮葉・沈水植物群落で多く（5%，2件），暖温帯植生及び海浜植生でも2%（3件，4件）であった．

「自然災害」は冷温帯植生で最も多く（8%，7件），次いで常緑針葉高木植林および亜寒帯常緑広葉高木林で6%（5件，4件）となる．これは，台風の影響を受けた群落が大部分を占めている．

「その他」は浮葉･沈水植物群落で最も多く（11%，5件），次いで海浜植生（7%，11件），常緑針葉高木植林（6%，5件），個体群，湿地植生，冷温帯夏緑広葉低木林（共に5%，26件，16件，3件）となる．「その他」の具体的な内容としては，土砂流入，防波・潮堤の建設，周辺の植物の成長・増加・伐採など，多岐にわたる．

削除群落は暖温帯夏緑広葉高木林及び浮葉･沈水植物群落で最も多く11%（17件，5件）であった．暖温帯夏緑広葉高木林では，宅地開発やスギ・ヒノキなどの植林により伐採されたことが具体的な理由としてあげられている．また，浮葉･沈水植物群落では，埋め立てにより群落が消滅したり，変化の影響を受けやすいオニバスの群落が消滅したことによる．暖温帯常緑針葉高木林でも8%（16件）と多いが，このうち6件がマツクイムシ被害によるマツ枯れが原因であった．

表4-6　相観区分別変化原因

（件数）

| 相観区分 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 暖温帯常緑広葉高木林 | 20 | 2 | 63 | 31 | 14 | 6 | 4 | 16 | 8 | 11 | 7 | 6 | 1 | 6 | 41 | 12 | 22 | 1,079 | 1,212 | 65 | 1,277 |
| 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3 |  | 57 | 35 | 14 | 13 | 1 | 4 | 5 | 2 | 1 | 3 | 1 |  | 12 | 5 | 18 | 510 | 581 | 58 | 639 |
| 個体群 | 11 | 23 | 51 | 14 | 11 | 11 | 9 | 9 | 14 | 24 | 4 | 1 | 2 | 2 | 12 | 26 | 26 | 459 | 575 | 4 | 579 |
| 湿地植生 | 11 | 7 | 51 | 19 | 13 | 12 | 13 | 9 | 13 | 21 |  |  | 3 | 3 | 3 | 16 | 20 | 224 | 299 | 27 | 326 |
| 暖温帯常緑針葉高木林 |  |  | 18 | 8 | 2 | 3 | 1 | 6 | 1 | 3 | 18 | 1 |  |  | 4 | 5 | 16 | 171 | 212 | 5 | 217 |
| 冷温帯常緑針葉高木林 |  |  | 13 | 10 |  | 1 |  | 1 | 1 | 1 | 2 |  |  | 1 | 6 | 6 | 9 | 164 | 188 | 12 | 200 |
| 暖温帯植生 | 4 | 2 | 15 | 5 | 9 | 1 | 2 | 2 | 3 | 2 | 4 | 1 |  | 3 | 4 | 7 | 3 | 156 | 187 |  | 187 |
| 海浜植生 | 14 | 1 | 20 | 1 | 4 | 4 | 7 | 2 | 5 | 6 | 1 |  | 3 | 4 | 3 | 11 | 8 | 121 | 164 | 23 | 187 |
| 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1 | 2 | 17 | 6 | 4 |  | 2 | 7 | 2 | 4 | 1 |  |  |  | 3 | 7 | 17 | 130 | 160 | 2 | 162 |
| 植生一般 | 1 | 1 | 8 | 4 | 2 | 2 | 1 | 2 |  |  |  | 1 |  |  | 2 | 2 | 1 | 81 | 92 | 10 | 102 |
| 亜熱帯常緑広葉高木林 |  |  | 2 |  | 1 |  |  | 2 | 1 |  |  |  |  |  | 1 | 1 | 1 | 82 | 86 |  | 86 |
| 常緑針葉高木植林 | 4 |  | 8 | 4 | 2 | 1 |  | 3 | 2 |  | 6 |  |  | 1 | 5 | 5 | 6 | 67 | 86 |  | 86 |
| 冷温帯植生 |  |  | 8 | 7 | 1 |  | 1 |  |  |  |  |  |  |  | 7 | 2 |  | 69 | 84 | 15 | 99 |
| 岩上、多礫地草本植生 | 1 | 6 | 5 | 2 | 2 |  |  | 1 |  | 1 |  |  |  |  | 1 | 1 | 2 | 72 | 83 | 8 | 91 |
| 冷温帯夏緑広葉低木林 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 1 |  |  | 1 |  |  | 1 |  |  | 1 | 3 | 1 | 57 | 66 | 7 | 73 |
| 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1 |  | 1 |  | 1 |  |  |  |  |  |  | 3 |  |  | 4 | 2 | 1 | 57 | 65 | 25 | 90 |
| 暖温帯常緑広葉低木林 | 1 |  | 4 |  | 2 | 2 | 1 | 2 | 1 |  |  |  |  |  | 1 | 1 | 2 | 59 | 65 | 3 | 68 |
| 浮葉・沈水植物群落 |  | 1 | 9 | 2 |  | 2 | 4 | 1 | 2 | 1 | 1 |  | 2 | 2 | 1 | 5 | 5 | 28 | 44 | 1 | 45 |
| 高山荒原植生 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 43 | 43 |  | 43 |

（割合）

| 相観区分 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 削除群落 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 暖温帯常緑広葉高木林 | 2% | 0% | 5% | 3% | 1% | 0% | 0% | 1% | 1% | 1% | 1% | 0% | 0% | 0% | 3% | 1% | 2% | 94% | 1,212 | 5% | 1,277 |
| 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1% |  | 10% | 6% | 2% | 2% | 0% | 1% | 1% | 0% | 0% | 1% | 0% |  | 2% | 1% | 3% | 98% | 581 | 10% | 639 |
| 個体群 | 2% | 4% | 9% | 2% | 2% | 2% | 2% | 2% | 2% | 4% | 1% | 0% | 0% | 0% | 2% | 5% | 5% | 81% | 575 | 1% | 579 |
| 湿地植生 | 4% | 2% | 17% | 6% | 4% | 4% | 4% | 3% | 4% | 7% |  |  | 1% | 1% | 1% | 5% | 7% | 84% | 299 | 9% | 326 |
| 暖温帯常緑針葉高木林 |  |  | 8% | 4% | 1% | 1% | 0% | 3% | 0% | 1% | 8% | 0% |  |  | 2% | 2% | 8% | 83% | 212 | 2% | 217 |
| 冷温帯常緑針葉高木林 |  |  | 7% | 5% |  | 1% |  | 1% | 1% | 1% | 1% |  |  | 1% | 3% | 3% | 5% | 94% | 188 | 6% | 200 |
| 暖温帯植生 | 2% | 1% | 8% | 3% | 5% | 1% | 1% | 1% | 2% | 1% | 2% | 1% |  | 2% | 2% | 4% | 2% | 83% | 187 |  | 187 |
| 海浜植生 | 9% | 1% | 12% | 1% | 2% | 2% | 4% | 1% | 3% | 4% | 1% |  | 2% | 2% | 2% | 7% | 5% | 88% | 164 | 14% | 187 |
| 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1% | 1% | 11% | 4% | 3% |  | 1% | 4% | 1% | 3% | 1% |  |  |  | 2% | 4% | 11% | 83% | 160 | 1% | 162 |
| 植生一般 | 1% | 1% | 9% | 4% | 2% | 2% | 1% | 2% |  |  |  | 1% |  |  | 2% | 2% | 1% | 99% | 92 | 11% | 102 |
| 亜熱帯常緑広葉高木林 |  |  | 2% |  | 1% |  |  | 2% | 1% |  |  |  |  |  | 1% | 1% | 1% | 95% | 86 |  | 86 |
| 常緑針葉高木植林 | 5% |  | 9% | 5% | 2% | 1% |  | 3% | 2% |  | 7% |  |  | 1% | 6% | 6% | 7% | 78% | 86 |  | 86 |
| 冷温帯植生 |  |  | 10% | 8% | 1% |  | 1% |  |  |  |  |  |  |  | 8% | 2% |  | 100% | 84 | 18% | 99 |
| 岩上、多礫地草本植生 | 1% | 7% | 6% | 2% | 2% |  |  | 1% |  | 1% |  |  |  |  | 1% | 1% | 2% | 96% | 83 | 10% | 91 |
| 冷温帯夏緑広葉低木林 | 3% | 5% | 6% | 2% | 3% | 2% |  |  | 2% |  |  | 2% |  |  | 2% | 5% | 2% | 97% | 66 | 11% | 73 |
| 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2% |  | 2% |  | 2% |  |  |  |  |  |  | 5% |  |  | 6% | 3% | 2% | 88% | 65 | 38% | 90 |
| 暖温帯常緑広葉低木林 | 2% |  | 6% |  | 3% | 3% | 2% | 3% | 2% |  |  |  |  |  | 2% | 2% | 3% | 95% | 65 | 5% | 68 |
| 浮葉・沈水植物群落 |  | 2% | 20% | 5% |  | 5% | 9% | 2% | 5% | 2% | 2% |  | 5% | 5% | 2% | 11% | 11% | 66% | 44 | 2% | 45 |
| 高山荒原植生 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 100% | 43 |  | 43 |

*「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

## ４－４．面積規模別変化原因

特定植物群落の面積規模別にみた変化原因は，「何らかの開発行為」が面積10,000ha以上の群落を除くすべての面積区分において最も多く（表４－７），面積の規模に関係なく，何らかの開発行為を受けている特定植物群落が多いことが分かる．特に面積が1,000ha未満の群落で18％（16件）と変化群落の割合が最も多く，次いで5,000ha未満の群落で15％（13件）であった．

その他の変化原因についても，「その他」，「自然災害」，「植物の侵入」，「人の立ち入り」が面積1ha未満から5,000ha未満までの群落で割合が高く，面積の規模による大きな違いはみられなかったが，「盗採」は1ha未満の群落で比較的報告が多かった（2％，22件）．

面積が10,000ha以上の群落では，「虫害・菌害」が1件（8％）報告されたのみであった．これは，マツ枯れの影響を受けている，広島県の宮島のアカマツ林の報告である．

また，100ha未満の群落でも「虫害・菌害」が多かった（3％，8件）．

## ４－５．保護地域の指定状況と変化原因

選定群落の変化原因と，保護地域指定との重複状況との関係を検討した．

表４－８に，保護地域別変化原因の状況を示した．保護地域指定の有無により，割合に差がみられる変化原因は「何らかの開発行為」で，保護地域指定がある場合には 7％（164件）に対し，保護地域指定なしでは 9％（211 件）となった．他の変化原因の報告状況は，保護地域指定の有無による差はみられない．

保護地域の種別の変化原因の傾向をみると，都道府県立自然公園で「何らかの開発行為」によるものが 69 件（11％）と多く，これは保護地域指定がない群落（9％）と比べやや高い値となっている．

地域区分ごとの変化原因の特徴をみると，国立公園では，「何らかの開発行為」と「その他」が 4％（31 件，28 件）で最も多く，次いで「自然災害」（3％，25 件）が多かった．

国定公園では，「何らかの開発行為」が６％（47 件）で最も多く，「自然災害」「その他」が３％（21 件，20 件）で次いで多かった．

都道府県立自然公園では，「何らかの開発行為」は 11％（69 件）と最も多く，他の変化原因は「人の立入り」「植物の侵入」「自然災害」「その他」が 2％（ 14 件，12 件，13 件，15 件）であった．

都道府県立自然環境保全地域においても「何らかの開発行為」は 7％（26 件）と多く，「盗採」「自然災害」「その他」が 2％（7 件，7 件，8 件）で次いで多かった．

原生自然環境保全地域では変化原因は報告されておらず，自然環境保全地域でも「自然災害」と「その他」が 1 件（8％）ずつ報告されているのみである．

ほとんどの地域区分で「何らかの開発行為」が最も多く報告されているが，規制の厳しい国立公園ではやや少なかった．また，「自然災害」と「その他」も全ての地域区分で報告されており，人為による開発行為と並んで，自然の影響も主な変化原因となっていることが分かる．

保護地域の地種区分による変化原因の状況を表４－９に示した．地種区分により傾向に差が見られる変化原因は「何らかの開発行為」であり，普通地域，普通地区において 63 件

表4-7　面積規模別変化原因

（件数）

| 面積規模 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1ha未満 | 27 | 22 | 99 | 21 | 14 | 16 | 15 | 33 | 25 | 33 | 7 | 3 | 3 | 9 | 39 | 41 | 1,092 | 1,298 | 57 | 1,355 |
| ～10ha未満 | 35 | 15 | 110 | 34 | 35 | 27 | 19 | 13 | 19 | 33 | 23 | 11 | 10 | 7 | 48 | 43 | 1,455 | 1,704 | 57 | 1,761 |
| ～50ha未満 | 11 | 8 | 69 | 34 | 23 | 13 | 7 | 10 | 11 | 13 | 6 | 3 | 1 | 5 | 18 | 25 | 712 | 829 | 47 | 876 |
| ～100ha未満 | 7 | 1 | 22 | 14 | 7 | 2 | 1 | 2 | 4 | 4 | 8 | 2 | 1 | 3 | 4 | 6 | 209 | 250 | 19 | 269 |
| ～500ha未満 | 2 | 3 | 37 | 25 | 7 | 3 | 7 | 5 |  | 4 | 2 | 2 |  |  | 7 | 12 | 319 | 379 | 59 | 438 |
| ～1,000ha未満 | 2 | 1 | 16 | 14 | 2 |  | 3 | 2 |  | 1 |  |  |  |  | 4 | 2 | 69 | 91 | 24 | 115 |
| ～5,000ha未満 | 1 | 2 | 13 | 10 | 2 | 1 | 1 | 1 |  |  |  | 1 |  |  | 2 | 3 | 71 | 87 | 41 | 128 |
| ～10,000ha未満 |  |  | 1 |  |  | 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 13 | 14 | 8 | 22 |
| 10,000ha以上 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 1 |  |  |  |  |  | 11 | 12 | 5 | 17 |
| 不明 |  | 2 | 8 | 1 | 2 |  | 2 | 3 | 2 | 2 |  |  |  |  |  | 2 | 87 | 101 | 3 | 104 |
| 合計 | 85 | 54 | 375 | 153 | 92 | 63 | 55 | 69 | 61 | 90 | 47 | 22 | 15 | 24 | 122 | 134 | 4,038 | 4,765 | 320 | 5,085 |

（割合）

| 面積規模 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1ha未満 | 2% | 2% | 8% | 2% | 1% | 1% | 1% | 3% | 2% | 3% | 1% | 0% | 0% | 1% | 3% | 3% | 84% | 1,298 | 57 | 1,355 |
| ～10ha未満 | 2% | 1% | 6% | 2% | 2% | 2% | 1% | 1% | 1% | 2% | 1% | 1% | 1% | 0% | 3% | 3% | 85% | 1,704 | 57 | 1,761 |
| ～50ha未満 | 1% | 1% | 8% | 4% | 3% | 2% | 1% | 1% | 1% | 2% | 1% | 0% | 0% | 1% | 2% | 3% | 86% | 829 | 47 | 876 |
| ～100ha未満 | 3% | 0% | 9% | 6% | 3% | 1% | 0% | 1% | 2% | 2% | 3% | 1% | 0% | 1% | 2% | 2% | 84% | 250 | 19 | 269 |
| ～500ha未満 | 1% | 1% | 10% | 7% | 2% | 1% | 2% | 1% |  | 1% | 1% | 1% |  |  | 2% | 3% | 84% | 379 | 59 | 438 |
| ～1,000ha未満 | 2% | 1% | 18% | 15% | 2% |  | 3% | 2% |  | 1% |  |  |  |  | 4% | 2% | 76% | 91 | 24 | 115 |
| ～5,000ha未満 | 1% | 2% | 15% | 11% | 2% | 1% | 1% | 1% |  |  |  | 1% |  |  | 2% | 3% | 82% | 87 | 41 | 128 |
| ～10,000ha未満 |  |  | 7% |  |  | 7% |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 93% | 14 | 8 | 22 |
| 10,000ha以上 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 8% |  |  |  |  |  | 92% | 12 | 5 | 17 |
| 不明 |  | 2% | 8% | 1% | 2% |  | 2% | 3% | 2% | 2% |  |  |  |  |  | 2% | 86% | 101 | 3 | 104 |
| 合計 | 2% | 1% | 8% | 3% | 2% | 1% | 1% | 1% | 1% | 2% | 1% | 0% | 0% | 1% | 3% | 3% | 85% | 4,765 | 320 | 5,085 |

*「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

## 表4-8　保護地域・地種区分別変化原因(件数)

| 保護地域 | 地種区分 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 特別保護地区 | | | 1 | 1 | | | | | | | 1 | 4 | 1 | | 5 | 4 | 150 | 162 |
| | 特別地域 | 8 | 10 | 21 | 4 | 6 | 8 | 3 | 4 | 3 | 8 | 4 | 7 | 1 | 3 | 16 | 17 | 345 | 408 |
| | 普通地域 | 1 | 2 | 3 | 1 | 1 | 1 | | | | 2 | | | | | 1 | | 48 | 55 |
| | 上記の重複 | 2 | 1 | 6 | 4 | 1 | | 1 | 1 | | 2 | 3 | 3 | | | 3 | 7 | 115 | 136 |
| | 計 | 11 | 13 | 31 | 10 | 8 | 9 | 4 | 5 | 3 | 12 | 8 | 14 | 2 | 3 | 25 | 28 | 658 | 761 |
| 国定公園 | 地種区分不明 | | | 3 | 3 | | | | | | | | | | | | 2 | 8 | 13 |
| | 特別保護地区 | 3 | | 1 | 1 | | 1 | | | | 1 | 1 | 2 | | 1 | | | 56 | 63 |
| | 特別地域 | 8 | 3 | 30 | 11 | 7 | 3 | 2 | 5 | 7 | 8 | 7 | | 1 | 5 | 17 | 15 | 468 | 540 |
| | 普通地域 | 4 | | 6 | | 1 | 4 | 1 | 1 | 2 | | | | | | 2 | 1 | 25 | 34 |
| | 上記の重複 | 3 | | 7 | 2 | 2 | | 3 | 2 | | 2 | | 2 | 1 | | 2 | 2 | 78 | 94 |
| | 計 | 18 | 3 | 47 | 17 | 10 | 8 | 6 | 8 | 9 | 11 | 8 | 4 | 2 | 6 | 21 | 20 | 635 | 744 |
| 原生自然環境保全地域地域 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | 3 |
| 自然環境保全地域 | 不明 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 2 |
| | 特別地区 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 10 | 12 |
| | 普通地区 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| | 上記の重複 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 2 |
| | 計 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 15 | 17 |
| 都道府県立自然公園 | 不明 | | 2 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | 3 | 26 | 31 |
| | 特別地域 | 4 | 2 | 16 | 8 | 7 | 4 | | | 2 | 4 | 1 | 1 | | 1 | 7 | 5 | 222 | 249 |
| | 普通地域 | 8 | 4 | 42 | 20 | 11 | 7 | 5 | 5 | 4 | 8 | 5 | | 1 | 1 | 4 | 6 | 253 | 320 |
| | 上記の重複 | 2 | | 10 | 5 | 2 | 3 | 2 | 1 | 1 | | 3 | | | 2 | 2 | 1 | 41 | 54 |
| | 計 | 14 | 8 | 69 | 33 | 21 | 14 | 7 | 6 | 7 | 12 | 9 | 1 | 1 | 4 | 13 | 15 | 542 | 654 |
| 都道府県立自然環境保全地域 | 不明 | | 1 | 3 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | 1 | 24 | 29 |
| | 特別地域 | | 2 | 6 | 5 | | | | 2 | | 1 | 1 | | 1 | | 3 | 2 | 114 | 126 |
| | 普通地域 | 4 | 3 | 12 | 5 | 4 | | | 2 | 2 | 1 | 2 | | 1 | 3 | 2 | 5 | 98 | 118 |
| | 上記の重複 | | 1 | 5 | 2 | 3 | | 1 | | 1 | | 1 | | | | 2 | | 67 | 76 |
| | 計 | 4 | 7 | 26 | 12 | 9 | 1 | 2 | 5 | 4 | 3 | 4 | | 2 | 3 | 7 | 8 | 303 | 349 |

*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである.

## 表4-9　保護地域・地種区分別変化原因(割合)

| 保護地域 | 地種区分 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 特別保護地区 | | | 1% | 1% | | | | | | | 1% | 2% | 1% | | 3% | 2% | 93% | 100% |
| | 特別地域 | 2% | 2% | 5% | 1% | 1% | 2% | 1% | 1% | 1% | 2% | 1% | 2% | 0% | 1% | 4% | 4% | 85% | 100% |
| | 普通地域 | 2% | 4% | 5% | 2% | 2% | 2% | | | | 4% | | | | | 2% | | 87% | 100% |
| | 上記の重複 | 1% | 1% | 4% | 3% | 1% | | 1% | 1% | | 1% | 2% | 2% | | | 2% | 5% | 85% | 100% |
| | 計 | 1% | 2% | 4% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 0% | 2% | 1% | 2% | 0% | 0% | 3% | 4% | 86% | 100% |
| 国定公園 | 地種区分不明 | | | 23% | 23% | | | | | | | | | | | | 15% | 62% | 100% |
| | 特別保護地区 | 5% | | 2% | 2% | | 2% | | | | 2% | 2% | 3% | | 2% | | | 89% | 100% |
| | 特別地域 | 1% | 1% | 6% | 2% | 1% | 1% | 0% | 1% | 1% | 1% | 1% | | 0% | 1% | 3% | 3% | 87% | 100% |
| | 普通地域 | 12% | | 18% | | 3% | 12% | 3% | 3% | 6% | | | | | | 6% | 3% | 74% | 100% |
| | 上記の重複 | 3% | | 7% | 2% | 2% | | 3% | 2% | | 2% | | 2% | 1% | | 2% | 2% | 83% | 100% |
| | 計 | 2% | 0% | 6% | 2% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 0% | 1% | 3% | 3% | 85% | 100% |
| 原生自然環境保全地域 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 100% |
| 自然環境保全地域 | 不明 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 100% |
| | 特別地区 | | | | | | | | | | | | | | | 8% | 8% | 83% | 100% |
| | 普通地区 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 100% |
| | 上記の重複 | | | | | | | | | | | | | | | | | 100% | 100% |
| | 計 | | | | | | | | | | | | | | | 6% | 6% | 88% | 100% |
| 都道府県立自然公園 | 不明 | | 6% | 3% | | 3% | | | | 1% | 2% | 0% | 0% | | 0% | 3% | 10% | 84% | 100% |
| | 特別地域 | 2% | 1% | 6% | 3% | 3% | 2% | 2% | 2% | 1% | 3% | 2% | | 0% | 0% | 1% | 2% | 89% | 100% |
| | 普通地域 | 3% | 1% | 13% | 6% | 3% | 2% | 4% | 2% | 2% | | 6% | | | 4% | 4% | 2% | 79% | 100% |
| | 上記の重複 | 4% | | 19% | 9% | 4% | 6% | 4% | 2% | 2% | | | | | | | | 76% | 100% |
| | 計 | 2% | 1% | 11% | 5% | 3% | 2% | 1% | 1% | 1% | 2% | 1% | 0% | 0% | 1% | 2% | 2% | 83% | 100% |
| 都道府県立自然環境保全地域 | 不明 | | 3% | 10% | | 7% | 3% | 3% | 3% | 3% | 3% | | | | | | 3% | 83% | 100% |
| | 特別地域 | | 2% | 5% | 4% | | | | 2% | | 1% | 1% | | 1% | | 2% | 2% | 90% | 100% |
| | 普通地域 | 3% | 3% | 10% | 4% | 3% | | | 2% | 2% | 1% | 2% | | 1% | 3% | 2% | 4% | 83% | 100% |
| | 上記の重複 | | 1% | 7% | 3% | 4% | | 1% | | 1% | | 1% | | | | 3% | | 88% | 100% |
| | 計 | 1% | 2% | 7% | 3% | 3% | 0% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | | 1% | 1% | 2% | 2% | 87% | 100% |

地種区分の集計

| 地種区分 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 調査群落数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (件数) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特別保護地区，特別地域，特別地区計 | 30 | 19 | 103 | 43 | 28 | 19 | 12 | 15 | 14 | 26 | 22 | 19 | 5 | 12 | 58 | 54 | 1671 | 1925 |
| 普通地域，普通地区計 | 17 | 9 | 63 | 26 | 17 | 12 | 6 | 8 | 8 | 11 | 7 | | 2 | 4 | 9 | 12 | 425 | 528 |
| 保護地域なし | 39 | 26 | 211 | 87 | 47 | 31 | 36 | 46 | 38 | 52 | 18 | 3 | 8 | 8 | 55 | 63 | 2,071 | 2,300 |
| (割合) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特別保護地区，特別地域，特別地区計 | 2% | 1% | 5% | 2% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 1% | 0% | 1% | 3% | 3% | 87% | 100% |
| 普通地域，普通地区計 | 3% | 2% | 12% | 5% | 3% | 2% | 1% | 2% | 2% | 2% | 1% | | 0% | 1% | 2% | 2% | 80% | 100% |
| 保護地域なし | 2% | 1% | 9% | 4% | 2% | 1% | 2% | 2% | 2% | 2% | 1% | 0% | 0% | 0% | 2% | 3% | 90% | 100% |

*「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関する変化原因を一括したものである．
＊0%と記入されているものは，1%未満(件数0ではない)．

（12%）と，保護地域指定なしの群落と比べ，割合が高かった．その中では，国定公園普通地域で30件（18%），都道府県立自然公園で42件（13%）が高い割合を示している．

地種区分ごとの特徴をみると，特別保護地区，特別地域，特別地区で「何らかの開発行為」が5%（103件）で最も多く，次いで「自然災害」「その他」が3%（58件，54件）であった．

普通地域，普通地区では，「何らかの開発行為」が12%（63件）と最も多く，「人の立入り」が次いで多かった（3%，17件）．

保護地域のない地域においても「何らかの開発行為」が9%（211件）で最も多く，次いで「その他」（3%，63件）が多かった．

全ての地種区分において「何らかの開発行為」が多かったが，普通地域，普通地区や保護地域なしといった保護規制の緩やかな地種区分における割合の方が高いといえる．また，特別保護地区，特別地域，特別地区では「自然災害」が多かったのに対し，普通地域，地区では「人の立入り」が多かったことも，保護規制が影響していると思われる．

## 5．特定植物群落がうけている圧力（インパクト）

特定植物群落調査では，「追跡調査」，「追加調査」で当該群落がさらされている「インパクト」について15に分類し記録している．本項目は前述の変化状況とは異なり，群落の面積，構成に変化を与えていない場合も，記録対象としている．従って，「インパクト」は潜在的な変化原因として，地域の植物群落に対する圧力として重要な要因ということができる．ここでは，地域的な状況，群落の性格別の状況，保護地域指定の効果について集計を行い，傾向をみた．集計の対象は，追跡調査が実施された群落及び第5回基礎調査で追加された群落とした．

### 5－1．全国及び地方別インパクトの状況

表5－1に地方別に群落に影響を与えているインパクトの件数を示した．開発に関するインパクトは調査者により分類が一定しない傾向があったため（林道の設置を「農林業開発」としている場合，「道路開発」としている場合など），「何らかの開発行為」として一括した．特に影響がみられない（「特になし」）群落は全国で2,436群落で，調査が行われた群落の47%となった（未記入を含めると2,964件，57%）．インパクトの記載があった群落の中では，「何らかの開発行為」の影響を受けている群落が1,088件と最も多く（21%），次いで「人の立ち入り」（858件，17%），「自然災害」（323件，6%），「盗採」（309件，6%）の順となった．この結果を第3回調査と比較した．「特になし」は未記入を含めた値で，第3回調査で68%から10%以上低下している．「何らかの開発行為」は第3回基礎調査の開発に関わるインパクトの件数を合計した13%（この間に重複があるため13%という値は過大となっている）から21%へ増加し，群落周辺での開発の進行を示唆している．「人の立ち入り」，「盗採」の割合も増加し，人間による直接の影響も深刻なものとなっている．「自然災害」も大きく増えているが，これは第5回基礎調査時期の大規模な台風の影響によるものと考えられる（1996年6号，12号，17号，1997年9号，19号（国立天文台編，2002））．

そのほか，「動物の侵入」が7件から71件と大きく増加している点が注目される．近年，ニホンジカの個体数の増加により，自然植生への影響が深刻化しているが，本調査においてもその傾向が如実に現れている．「動物の侵入」をインパクトとしてあげた群落について，具体的な動物名の記入をみると，延べ57件の記入がある．その中ではシカが40件と最も多く（次いでカワウ・ウミウ5件，オオミズナギドリ4件），食害・踏圧が問題になっていることを示している．「動物の侵入」が問題となっている群落の分布には偏りがあり，シカの分布がみられる太平洋側から多く報告がある（金華山，日光，奥多摩，丹沢，房総，大台山系，四国山地，九州）．

「植物の侵入」も242件を数え，第3回基礎調査結果の約4倍と増加した．侵入している植物の中では，モウソウチクなどのタケ類が50件と最も多く，セイタカアワダチソウ・ニセアカシアなどの帰化植物が37件，ヨシ・オギなどの湿性イネ科が25件などとなった．このほか，ススキ，マント群落，パイオニア植物などがあげられている．ネザサ類も10件を数え，タケ類とともに森林への侵入が問題となっている．

次に地方別の傾向についてみた．北海道では殆どの群落が未調査であるため，省略する．東北地方及び近畿地方では，「人の立ち入り」の影響が最も多く，他の地方では「何らかの

表5-1　地方別インパクトの状況

（件数）

| 地方 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 特になし | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 2 | 2 | 3 | 1 | | | | | 2 | 2 | | 1 | | | | | | 6 | 13 | 214 | 227 |
| 東北 | 280 | 83 | 245 | 93 | 40 | 52 | 27 | 25 | 68 | 28 | 14 | 7 | 5 | 29 | 22 | 25 | 360 | 62 | 897 | 1 | 898 |
| 関東 | 87 | 28 | 108 | 19 | 27 | 20 | 12 | 28 | 33 | 37 | 10 | 16 | 11 | 13 | 32 | 56 | 297 | 54 | 638 | | 638 |
| 中部 | 120 | 34 | 168 | 52 | 36 | 39 | 18 | 14 | 62 | 50 | 13 | 3 | 9 | 25 | 28 | 37 | 589 | 237 | 1,169 | 1 | 1,170 |
| 近畿 | 124 | 51 | 119 | 34 | 24 | 27 | 13 | 16 | 36 | 43 | 16 | 19 | 6 | 20 | 41 | 19 | 229 | 83 | 590 | 101 | 691 |
| 中国 | 49 | 12 | 96 | 39 | 13 | 22 | 11 | 9 | 27 | 20 | 13 | 6 | 1 | 8 | 30 | 8 | 472 | 24 | 674 | 2 | 676 |
| 四国 | 32 | 15 | 39 | 13 | 8 | 15 | 2 | 3 | 10 | 7 | 6 | 3 | 1 | 3 | 16 | 12 | 175 | 11 | 277 | | 277 |
| 九州 | 164 | 84 | 310 | 169 | 64 | 63 | 45 | 33 | 79 | 55 | 19 | 16 | 12 | 30 | 154 | 39 | 314 | 51 | 893 | 1 | 894 |
| 合計 | 858 | 309 | 1,088 | 420 | 212 | 238 | 128 | 128 | 317 | 242 | 91 | 71 | 45 | 128 | 323 | 196 | 2,436 | 528 | 5,151 | 320 | 5,471 |

（割合）

| 地方 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 特になし | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 15% | 15% | 23% | 8% | | | | | 15% | 15% | | 8% | | | | | | 46% | 6% | 94% | 227 |
| 東北 | 31% | 9% | 27% | 10% | 4% | 6% | 3% | 3% | 8% | 3% | 2% | 1% | 1% | 3% | 2% | 3% | 40% | 7% | 100% | 0% | 898 |
| 関東 | 14% | 4% | 17% | 3% | 4% | 3% | 2% | 4% | 5% | 6% | 2% | 3% | 2% | 2% | 5% | 9% | 47% | 8% | 100% | | 638 |
| 中部 | 10% | 3% | 14% | 4% | 3% | 3% | 2% | 1% | 5% | 4% | 1% | 0% | 1% | 2% | 2% | 3% | 50% | 20% | 100% | 0% | 1,170 |
| 近畿 | 21% | 9% | 20% | 6% | 4% | 5% | 2% | 3% | 6% | 7% | 3% | 3% | 1% | 3% | 7% | 3% | 39% | 14% | 85% | 15% | 691 |
| 中国 | 7% | 2% | 14% | 6% | 2% | 3% | 2% | 1% | 4% | 3% | 2% | 1% | 0% | 1% | 4% | 1% | 70% | 4% | 100% | 0% | 676 |
| 四国 | 12% | 5% | 14% | 5% | 3% | 5% | 1% | 1% | 4% | 3% | 2% | 1% | 0% | 1% | 6% | 4% | 63% | 4% | 100% | | 277 |
| 九州 | 18% | 9% | 35% | 19% | 7% | 7% | 5% | 4% | 9% | 6% | 2% | 2% | 1% | 3% | 17% | 4% | 35% | 6% | 100% | 0% | 894 |
| 合計 | 17% | 6% | 21% | 8% | 4% | 5% | 2% | 2% | 6% | 5% | 2% | 1% | 1% | 2% | 6% | 4% | 47% | 10% | 94% | 6% | 5,471 |

*「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関するインパクトを一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

開発行為」の影響を受けている群落が最も多い．「人の立ち入り」が多い東北・近畿両地方では，「盗採」の影響も多くみられた．「自然災害」は九州で多く，台風の被害を裏付けている．関東・中部・近畿では「植物の侵入」も相対的に多くの群落で影響が指摘されている．

これらのインパクトは，単独で影響を与えているだけではなく，例えば周辺の開発・道路の設置→人の立ち入り→湿原の乾燥化→草地植物の侵入というように，相互に関連しつつ影響を与えている場合が多い．

### ５－２．群落の属性別インパクトの状況

上記のインパクトの状況を選定された群落の各属性別に分析した．属性として，選定基準（どのような考え方で群落を選んだか），相観区分（どのような外観の群落か），含まれる群落区分（どのような種から構成される群落か）の３つの方向からみることとした．

１）選定基準別インパクトの状況

選定基準別インパクトの状況を表５－２に示した．選定基準Ｄ（特殊な立地）では「人の立ち入り」の影響が最も多く（328 件，24％），他の７つの基準では「何らかの開発行為」による影響が最も多かった．「盗採」が 15％と問題となっている基準Ｇ（乱獲のおそれ）により選定された群落では「植物の侵入」の影響も比較的多く，人為的な攪乱と遷移の進行の両側面からの，群落の存続の基盤の脆弱性が懸念される．「盗採」の影響は，基準Ｇのほかに，基準Ｂ（稀少な群落），基準Ｃ（分布限界），基準Ｈ（学術的に重要）として選定された群落に影響が大きい傾向がみられた．

他に，基準Ｆ（過去の植栽），で病虫害のインパクトが記載された群落が多いが，これは松枯れの影響によるものと思われる．

２）相観区分別インパクトの状況

相観区分別インパクトの状況を表５－３，４に示した．件数上位 20 までの相観区分別を表示した（調査群落数の 90％が含まれる）．各相観区分とも「何らかの開発行為」と「人の立ち入り」影響を強く受けている．特に「人の立ち入り」の影響は，「湿地植生」（123 件，33％），「海浜植生」（68 件，35％）などで，最も影響を及ぼすインパクトとなっている．「人の立ち入り」が問題となる相観区分では，「個体群」，「湿地植生」，「岩上，多礫地草本植生」，「亜寒帯植生」で「盗採」も多くの群落で脅威となっている．そのほか，前述の「松枯れ」と思われる影響が，「暖温帯常緑針葉高木林」及び「常緑針葉高木植林」で多くみられ，シカによるものと考えられる「動物の侵入」が「植生一般」，「亜寒帯常緑針葉高木林」で比較的多くみられた．「植物の侵入」の影響は「個体群」，「湿地植生」，「暖温帯夏緑広葉高木林」で多くみられた．

３）群落区分別インパクトの状況

群落別インパクトの状況を表５－５，６に示した．相観区分と同様，件数上位 20 件までを表示した．各群落とも「何らかの開発行為」がインパクトとしてあげられた件数が多い．

その他の要因で，「人の立ち入り」が特に大きな圧迫要因となっている群落としては，ヌマガヤオーダー（中間湿原）（87 件，40％），砂丘植生（42 件，35％），自然低木群落（33 件，27％）などがあげられる．「盗採」が大きなインパクトとなっている群落は，岩上，多礫地草本群落（44 件，27％）ヌマガヤオーダー（中間湿原）（56 件，26％）で，自然低木

表5-2　選定基準別インパクトの状況

（件数）

| 選定基準 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 特になし | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | 228 | 48 | 378 | 198 | 74 | 79 | 15 | 33 | 80 | 42 | 28 | 35 | 4 | 29 | 148 | 42 | 1,035 | 353 | 1,895 | 156 | 2,051 |
| B | 104 | 87 | 197 | 113 | 36 | 42 | 33 | 24 | 43 | 49 | 8 | 10 | 9 | 12 | 58 | 33 | 241 | 103 | 679 | 17 | 696 |
| C | 91 | 53 | 143 | 65 | 30 | 21 | 19 | 15 | 51 | 40 | 8 | 12 | 6 | 18 | 49 | 25 | 268 | 111 | 643 | 25 | 668 |
| D | 328 | 146 | 316 | 80 | 59 | 84 | 86 | 40 | 105 | 79 | 17 | 14 | 24 | 63 | 65 | 64 | 539 | 232 | 1,356 | 106 | 1,462 |
| E | 207 | 38 | 251 | 101 | 42 | 43 | 13 | 39 | 79 | 57 | 39 | 11 | 3 | 25 | 101 | 49 | 690 | 174 | 1,338 | 49 | 1,387 |
| F | 40 | 2 | 45 | 15 | 8 | 9 | 1 | 5 | 15 | 4 | 21 | 2 |  | 4 | 14 | 7 | 75 | 21 | 184 |  | 184 |
| G | 79 | 86 | 147 | 53 | 32 | 31 | 27 | 24 | 41 | 46 | 5 | 7 | 14 | 15 | 28 | 31 | 213 | 108 | 574 | 27 | 601 |
| H | 137 | 78 | 173 | 64 | 35 | 37 | 16 | 24 | 60 | 47 | 10 | 16 | 7 | 21 | 56 | 28 | 322 | 100 | 759 | 21 | 780 |
| 不明 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 1 |  | 1 |
| 合計 | 858 | 309 | 1,088 | 420 | 212 | 238 | 128 | 128 | 317 | 242 | 91 | 71 | 45 | 128 | 323 | 196 | 2,436 | 848 | 5,151 | 320 | 5,471 |

（割合）

| 選定基準 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 特になし | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | 12% | 3% | 20% | 10% | 4% | 4% | 1% | 2% | 4% | 2% | 1% | 2% | 0% | 2% | 8% | 2% | 55% | 19% | 92% | 8% | 2,051 |
| B | 15% | 13% | 29% | 17% | 5% | 6% | 5% | 4% | 6% | 7% | 1% | 1% | 1% | 2% | 9% | 5% | 35% | 15% | 98% | 2% | 696 |
| C | 14% | 8% | 22% | 10% | 5% | 3% | 3% | 2% | 8% | 6% | 1% | 2% | 1% | 3% | 8% | 4% | 42% | 17% | 96% | 4% | 668 |
| D | 24% | 11% | 23% | 6% | 4% | 6% | 6% | 3% | 8% | 6% | 1% | 1% | 2% | 5% | 5% | 5% | 40% | 17% | 93% | 7% | 1,462 |
| E | 15% | 3% | 19% | 8% | 3% | 3% | 1% | 3% | 6% | 4% | 3% | 1% | 0% | 2% | 8% | 4% | 52% | 13% | 96% | 4% | 1,387 |
| F | 22% | 1% | 24% | 8% | 4% | 5% | 1% | 3% | 8% | 2% | 11% | 1% |  | 2% | 8% | 4% | 41% | 11% | 100% |  | 184 |
| G | 14% | 15% | 26% | 9% | 6% | 5% | 5% | 4% | 7% | 8% | 1% | 1% | 2% | 3% | 5% | 5% | 37% | 19% | 96% | 4% | 601 |
| H | 18% | 10% | 23% | 8% | 5% | 5% | 2% | 3% | 8% | 6% | 1% | 2% | 1% | 3% | 7% | 4% | 42% | 13% | 97% | 3% | 780 |
| 不明 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 100% |  | 1 |
| 合計 | 17% | 6% | 21% | 8% | 4% | 5% | 2% | 2% | 6% | 5% | 2% | 1% | 1% | 2% | 6% | 4% | 47% | 16% | 94% | 6% | 5,471 |

*「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関するインパクトを一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

表5-3　相観区分別インパクトの状況(件数)

| 相観区分 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 特になし | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 暖温帯常緑広葉高木林 | 162 | 27 | 233 | 104 | 38 | 29 | 7 | 35 | 65 | 54 | 9 | 12 | 1 | 24 | 113 | 35 | 701 | 102 | 1,263 | 65 | 1,328 |
| 冷温帯夏緑広葉高木林 | 97 | 6 | 154 | 81 | 35 | 36 | 5 | 5 | 34 | 14 | 2 | 11 |  | 8 | 28 | 10 | 330 | 78 | 628 | 58 | 686 |
| 個体群 | 66 | 63 | 96 | 40 | 23 | 15 | 11 | 12 | 27 | 46 | 6 | 5 | 8 | 8 | 29 | 31 | 250 | 90 | 575 | 4 | 579 |
| 湿地植生 | 123 | 73 | 111 | 33 | 24 | 19 | 25 | 12 | 48 | 39 |  | 5 | 10 | 13 | 11 | 24 | 103 | 34 | 368 | 27 | 395 |
| 暖温帯常緑針葉高木林 | 19 | 4 | 33 | 17 | 3 | 6 |  | 6 | 5 | 3 | 33 | 2 | 1 | 3 | 20 | 8 | 102 | 22 | 213 | 5 | 218 |
| 海浜植生 | 68 | 4 | 63 | 4 | 13 | 21 | 19 | 5 | 24 | 12 | 3 | 4 | 7 | 23 | 12 | 15 | 56 | 11 | 194 | 23 | 217 |
| 冷温帯常緑針葉高木林 | 21 | 2 | 37 | 25 | 6 | 6 |  | 1 | 5 | 1 | 6 | 2 |  | 3 | 12 | 3 | 96 | 31 | 189 | 12 | 201 |
| 暖温帯植生 | 29 | 9 | 45 | 13 | 11 | 15 | 2 | 5 | 20 | 4 | 6 | 2 |  | 8 | 17 | 8 | 92 | 12 | 187 |  | 187 |
| 暖温帯夏緑広葉高木林 | 26 | 5 | 44 | 14 | 11 | 5 | 6 | 13 | 12 | 17 | 3 | 3 | 1 | 5 | 11 | 11 | 81 | 15 | 184 | 2 | 186 |
| 岩上、多礫地草本植生 | 22 | 43 | 11 | 7 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 5 |  |  |  | 1 | 3 | 1 | 51 | 8 | 119 | 8 | 127 |
| 植生一般 | 10 | 7 | 24 | 14 | 7 | 7 | 1 | 3 | 5 |  | 1 | 7 |  | 1 | 11 | 2 | 35 | 17 | 95 | 10 | 105 |
| 冷温帯植生 | 28 | 7 | 30 | 15 | 6 | 9 | 1 | 1 | 9 | 1 |  | 1 |  | 2 | 11 | 2 | 21 | 9 | 84 | 15 | 99 |
| 亜熱帯常緑広葉高木林 | 11 | 1 | 16 | 4 | 4 | 4 |  | 4 | 9 | 1 |  | 2 |  | 1 | 3 | 2 | 60 | 1 | 91 |  | 91 |
| 亜寒帯常緑針葉高木林 | 3 |  | 7 | 1 | 2 | 3 |  |  | 2 | 1 | 2 | 4 | 1 |  | 3 | 2 | 40 | 10 | 65 | 25 | 90 |
| 常緑針葉高木植林 | 24 | 1 | 15 | 5 | 2 | 4 |  | 2 | 5 | 1 | 11 |  |  | 3 | 5 | 5 | 40 | 6 | 86 |  | 86 |
| 冷温帯夏緑広葉低木林 | 20 | 8 | 18 | 3 | 1 | 7 | 1 | 3 | 5 | 3 | 2 | 1 |  | 2 | 2 | 2 | 33 | 9 | 77 | 7 | 84 |
| 亜寒帯植生 | 13 | 4 | 3 |  |  | 3 |  |  |  |  |  | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 11 | 7 | 34 | 36 | 70 |
| 暖温帯常緑広葉低木林 | 11 | 4 | 19 | 5 | 5 | 8 | 4 | 2 | 8 |  | 1 |  |  | 1 | 7 | 1 | 35 | 7 | 67 | 3 | 70 |
| 浮葉・沈水植物群落 | 5 | 1 | 23 | 5 |  | 9 | 15 | 2 | 8 | 3 |  | 1 | 11 | 4 | 1 | 6 | 17 | 11 | 65 | 1 | 66 |
| 暖温帯夏緑広葉低木林 | 10 | 4 | 14 | 2 | 2 | 3 | 9 | 3 | 2 | 1 | 1 |  | 3 | 2 | 2 | 5 | 16 | 4 | 48 | 1 | 49 |
| 全数 | 858 | 309 | 1,088 | 420 | 212 | 238 | 128 | 128 | 317 | 242 | 91 | 71 | 45 | 128 | 323 | 196 | 2,436 | 528 | 5,151 | 320 | 5,471 |

*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関するインパクトを一括したものである.

＊0%と記入されているものは, 1%未満(件数0ではない).

表5-4　相観区分別インパクトの状況(割合)

| 相観区分 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 特になし | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 暖温帯常緑広葉高木林 | 13% | 2% | 18% | 8% | 3% | 2% | 1% | 3% | 5% | 4% | 1% | 1% | 0% | 2% | 9% | 3% | 56% | 8% | 95% | 5% | 1,328 |
| 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15% | 1% | 25% | 13% | 6% | 6% | 1% | 1% | 5% | 2% | 0% | 2% |  | 1% | 4% | 2% | 53% | 12% | 92% | 8% | 686 |
| 個体群 | 11% | 11% | 17% | 7% | 4% | 3% | 2% | 2% | 5% | 8% | 1% | 1% | 1% | 1% | 5% | 5% | 43% | 16% | 99% | 1% | 579 |
| 湿地植生 | 33% | 20% | 30% | 9% | 7% | 5% | 7% | 3% | 13% | 11% |  | 1% | 3% | 4% | 3% | 7% | 28% | 9% | 93% | 7% | 395 |
| 暖温帯常緑針葉高木林 | 9% | 2% | 15% | 8% | 1% | 3% |  | 3% | 2% | 1% | 15% | 1% | 0% | 1% | 9% | 4% | 48% | 10% | 98% | 2% | 218 |
| 海浜植生 | 35% | 2% | 32% | 2% | 7% | 11% | 10% | 3% | 12% | 6% | 2% | 2% | 4% | 12% | 6% | 8% | 29% | 6% | 89% | 11% | 217 |
| 冷温帯常緑針葉高木林 | 11% | 1% | 20% | 13% | 3% | 3% |  | 1% | 3% | 1% | 3% | 1% |  | 2% | 6% | 2% | 51% | 16% | 94% | 6% | 201 |
| 暖温帯植生 | 16% | 5% | 24% | 7% | 6% | 8% | 1% | 3% | 11% | 2% | 3% | 1% |  | 4% | 9% | 4% | 49% | 6% | 100% |  | 187 |
| 暖温帯夏緑広葉高木林 | 14% | 3% | 24% | 8% | 6% | 3% | 3% | 7% | 7% | 9% | 2% | 2% | 1% | 3% | 6% | 6% | 44% | 8% | 99% | 1% | 186 |
| 岩上、多礫地草本植生 | 18% | 36% | 9% | 6% | 1% | 2% | 1% | 1% | 1% | 4% |  |  |  | 1% | 3% | 1% | 43% | 7% | 94% | 6% | 127 |
| 植生一般 | 11% | 7% | 25% | 15% | 7% | 7% | 1% | 3% | 5% |  | 1% | 7% |  | 1% | 12% | 2% | 37% | 18% | 90% | 10% | 105 |
| 冷温帯植生 | 33% | 8% | 36% | 18% | 7% | 11% | 1% | 1% | 11% | 1% |  | 1% |  | 2% | 13% | 2% | 25% | 11% | 85% | 15% | 99 |
| 亜熱帯常緑広葉高木林 | 12% | 1% | 18% | 4% | 4% | 4% |  | 4% | 10% | 1% |  | 2% |  | 1% | 3% | 2% | 66% | 1% | 100% |  | 91 |
| 亜寒帯常緑針葉高木林 | 5% |  | 11% | 2% | 3% | 5% |  |  | 3% | 2% | 3% | 6% | 2% |  | 5% | 3% | 62% | 15% | 72% | 28% | 90 |
| 常緑針葉高木植林 | 28% | 1% | 17% | 6% | 2% | 5% |  | 2% | 6% | 1% | 13% |  |  | 3% | 6% | 6% | 47% | 7% | 100% |  | 86 |
| 冷温帯夏緑広葉低木林 | 26% | 10% | 23% | 4% | 1% | 9% | 1% | 4% | 6% | 4% | 3% | 1% |  | 3% | 3% | 3% | 43% | 12% | 92% | 8% | 84 |
| 亜寒帯植生 | 38% | 12% | 9% |  |  | 9% |  |  |  |  |  | 3% | 3% | 6% | 3% | 3% | 32% | 21% | 49% | 51% | 70 |
| 暖温帯常緑広葉低木林 | 16% | 6% | 28% | 7% | 7% | 12% | 6% | 3% | 12% |  | 1% |  |  | 1% | 10% | 1% | 52% | 10% | 96% | 4% | 70 |
| 浮葉・沈水植物群落 | 8% | 2% | 35% | 8% |  | 14% | 23% | 3% | 12% | 5% |  | 2% | 17% | 6% | 2% | 9% | 26% | 17% | 98% | 2% | 66 |
| 暖温帯夏緑広葉低木林 | 21% | 8% | 29% | 4% | 4% | 6% | 19% | 6% | 4% | 2% | 2% |  | 6% | 4% | 4% | 10% | 33% | 8% | 98% | 2% | 49 |
| 全数 | 17% | 6% | 21% | 8% | 4% | 5% | 2% | 2% | 6% | 5% | 2% | 1% | 1% | 2% | 6% | 4% | 47% | 10% | 94% | 6% | 5,471 |

*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関するインパクトを一括したものである.

＊0%と記入されているものは, 1%未満(件数0ではない).

表5-5　群落別インパクトの状況(件数)

| 群落 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 高山ハイデ及び風衝草原 | 16 | 5 | 7 | 3 | | 5 | | | | | | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 14 | 27 | 83 |
| シラビソートウヒ群団 | 9 | 3 | 13 | 5 | 2 | 6 | | | 3 | | 1 | 6 | 1 | 1 | 4 | 3 | 22 | | 106 |
| チシマザサーブナ群集 | 68 | 7 | 100 | 55 | 23 | 23 | 1 | 2 | 20 | | | 1 | | 8 | 8 | 2 | 46 | 23 | 351 |
| スズタケーブナ群団 | 21 | 12 | 55 | 36 | 14 | 17 | 1 | 4 | 4 | | 2 | 16 | | | 33 | 8 | 32 | 2 | 259 |
| クロベーヒメコマツ群落 | 12 | 3 | 28 | 16 | 4 | 3 | 1 | 3 | 7 | | | | | 1 | 5 | 3 | 11 | 4 | 97 |
| 自然低木群落 | 33 | 15 | 31 | 6 | 4 | 11 | 1 | 5 | 7 | 4 | 4 | 2 | | 2 | 8 | 5 | 13 | 17 | 171 |
| モミーシキミ群集 | 9 | 3 | 24 | 14 | 7 | 5 | 2 | 3 | 4 | 4 | 5 | 5 | | 2 | 14 | 3 | 13 | 2 | 116 |
| サカキーウラジロガシ群集 | 27 | 12 | 61 | 39 | 13 | 8 | 5 | 5 | 10 | 5 | 2 | 7 | | 2 | 32 | 7 | 9 | 8 | 240 |
| サカキーコジイ群集 | 28 | 2 | 31 | 15 | 4 | 3 | 2 | 5 | 9 | 12 | 1 | 1 | | 5 | 20 | 9 | 15 | 25 | 197 |
| スダジイ群落 | 69 | 6 | 79 | 26 | 14 | 10 | 1 | 13 | 28 | 21 | 4 | 2 | | 8 | 44 | 12 | 25 | 13 | 504 |
| タブ群落 | 41 | 7 | 48 | 15 | 7 | 10 | 1 | 2 | 24 | 8 | 6 | 9 | | 11 | 21 | 6 | 13 | 1 | 220 |
| ウバメガシ群落 | 30 | 7 | 28 | 5 | 6 | 11 | 3 | 4 | 11 | 5 | 8 | 2 | | 7 | 18 | 6 | 15 | 6 | 192 |
| コナラ群落 | 17 | 5 | 24 | 10 | 4 | 4 | 2 | 5 | 10 | 9 | 4 | | 1 | 2 | 4 | 11 | 11 | | 115 |
| シイ・カシ萌芽林 | 17 | 4 | 29 | 7 | 6 | 5 | 3 | 6 | 11 | 4 | 4 | 1 | | | 9 | 2 | 25 | 2 | 137 |
| ヌマガヤオーダー(中間湿原) | 87 | 56 | 55 | 16 | 12 | 14 | 6 | 7 | 25 | 29 | 1 | 4 | 3 | 8 | 7 | 14 | 16 | 16 | 215 |
| ヨシクラス(低層湿原・セイコノヨシを含む) | 52 | 25 | 80 | 24 | 10 | 9 | 34 | 7 | 35 | 21 | | 3 | 8 | 11 | 6 | 19 | 30 | 16 | 228 |
| ウキクサクラス・ヒルムシロクラス | 19 | 10 | 33 | 4 | 2 | 10 | 15 | 2 | 14 | 5 | | 2 | 13 | 8 | 1 | 9 | 19 | 8 | 117 |
| 砂丘植生 | 42 | 2 | 37 | 2 | 9 | 15 | 9 | 4 | 11 | 11 | 3 | 2 | 2 | 11 | 9 | 11 | 8 | 18 | 119 |
| 岩上、多礫地草本群落 | 23 | 44 | 23 | 10 | 4 | 3 | 3 | 3 | 5 | 4 | | | 1 | 3 | 8 | 3 | 12 | 1 | 166 |
| 常緑針葉樹植林 | 42 | 11 | 48 | 20 | 14 | 7 | | 6 | 16 | 7 | 15 | 1 | | 6 | 14 | 13 | 26 | | 205 |

*「何らかの開発行為」は,「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関するインパクトを一括したものである.

＊0%と記入されているものは, 1%未満(件数0ではない).

表5-6　群落別インパクトの状況（割合）

| 群落 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 未記入 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 高山ハイデ及び風衝草原 | 19% | 6% | 8% | 4% | | 6% | | | | | | 1% | 1% | 2% | 1% | 1% | 17% | 33% | 83 |
| シラビソートウヒ群団 | 8% | 3% | 12% | 5% | 2% | 6% | | | 3% | | 1% | 6% | 1% | 1% | 4% | 3% | 21% | | 106 |
| チシマザサーブナ群集 | 19% | 2% | 28% | 16% | 7% | 7% | 0% | 1% | 6% | | | 0% | | 2% | 2% | 1% | 13% | 7% | 351 |
| スズタケーブナ群団 | 8% | 5% | 21% | 14% | 5% | 7% | 0% | 2% | 2% | | 1% | 6% | | | 13% | 3% | 12% | 1% | 259 |
| クロベーヒメコマツ群落 | 12% | 3% | 29% | 16% | 4% | 3% | 1% | 3% | 7% | | | | | 1% | 5% | 3% | 11% | 4% | 97 |
| 自然低木群落 | 19% | 9% | 18% | 4% | 2% | 6% | 1% | 3% | 4% | 2% | 2% | 1% | | 1% | 5% | 3% | 8% | 10% | 121 |
| モミーシキミ群集 | 8% | 3% | 21% | 12% | 6% | 4% | 2% | 3% | 3% | 3% | 4% | 4% | | 2% | 12% | 3% | 11% | 2% | 116 |
| サカキーウラジロガシ群集 | 11% | 5% | 25% | 16% | 5% | 3% | 2% | 2% | 4% | 2% | 1% | 3% | | 1% | 13% | 3% | 4% | 3% | 240 |
| サカキーコジイ群集 | 14% | 1% | 16% | 8% | 2% | 2% | 1% | 3% | 5% | 6% | 1% | 1% | | 3% | 10% | 5% | 8% | 13% | 197 |
| スダジイ群落 | 14% | 1% | 16% | 5% | 3% | 2% | 0% | 3% | 6% | 4% | 1% | 0% | | 2% | 9% | 2% | 5% | 3% | 504 |
| タブ群落 | 19% | 3% | 22% | 7% | 3% | 5% | 0% | 1% | 11% | 4% | 3% | 4% | | 5% | 10% | 3% | 6% | 0% | 220 |
| ウバメガシ群落 | 16% | 4% | 15% | 3% | 3% | 6% | 2% | 2% | 6% | 3% | 4% | 1% | | 4% | 9% | 3% | 8% | 3% | 192 |
| コナラ群落 | 15% | 4% | 21% | 9% | 3% | 3% | 2% | 4% | 9% | 8% | 3% | | 1% | 2% | 3% | 10% | 10% | | 115 |
| シイ・カシ萌芽林 | 12% | 3% | 21% | 5% | 4% | 4% | 2% | 4% | 8% | 3% | 3% | 1% | | | 7% | 1% | 18% | 1% | 137 |
| ヌマガヤオーダー（中間湿原） | 40% | 26% | 26% | 7% | 6% | 7% | 3% | 3% | 12% | 13% | 0% | 2% | 1% | 4% | 3% | 7% | 7% | 7% | 215 |
| ヨシクラス（低層湿原・セイコノヨシを含む） | 23% | 11% | 35% | 11% | 4% | 4% | 15% | 3% | 15% | 9% | | 1% | 4% | 5% | 3% | 8% | 13% | 7% | 228 |
| ウキクサクラス・ヒルムシロクラス | 16% | 9% | 28% | 3% | 2% | 9% | 13% | 2% | 12% | 4% | | 2% | 11% | 7% | 1% | 8% | 16% | 7% | 117 |
| 砂丘植生 | 35% | 2% | 31% | 2% | 8% | 13% | 8% | 3% | 9% | 9% | 3% | 2% | 2% | 9% | 8% | 9% | 7% | 15% | 119 |
| 岩上、多礫地草本群落 | 14% | 27% | 14% | 6% | 2% | 2% | 2% | 2% | 3% | 2% | | | 1% | 2% | 5% | 2% | 7% | 1% | 166 |
| 常緑針葉樹植林 | 20% | 5% | 23% | 10% | 7% | 3% | 0% | 3% | 8% | 3% | 7% | 0% | | 3% | 7% | 6% | 13% | | 205 |

＊「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関するインパクトを一括したものである．

＊ 0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

林（15件，12%）がそれにつぐ．「植物の侵入」に脅かされている群落は，ヌマガヤオーダー（中間湿原）（29件，13%），ヨシクラス（低層湿原）（21件，9%），砂丘植生（11件，9%）と，湿地に生育するもので多い傾向が見られた．「虫害・病害」は常緑針葉樹植林（15件，7%）で多く，「動物の侵入」はスズタケーブナ群団（16件，6%），「汚染物質の侵入」はウキクサ・ヒルムシロクラス（13件，11%）で多かった．

### 5－3．群落の保護状況とインパクト

選定された特定植物群落にかかるインパクトは，周辺を含めた保護地域と深い関係があるものと考えられる．ここでは，地域を指定する制度，自然公園と自然環境保全地域の指定状況と特定植物群落に対するインパクトとの関係をみた．

表5－7に，上記保護指定状況別インパクトの状況を示した．インパクトが「特になし」と記載された群落は，「保護地域あり」で50%，「保護地域なし」で45%と保護地域の効果がみられた．「国定公園」，「県立自然公園」，「県立自然環境保全地域」では「何らかの開発行為」による影響が多いが，他の保護制度のある群落では「人の立ち入り」，「盗採」（国設自然環境保全地域）の影響が多くみられている．保護地域の指定は，開発行為への抑止効果は大きく，特に国の指定地域で有効と思われる．一方，「人の立ち入り」，「盗採」の影響は，保護地域指定による排除が困難なものと考えられる．

表5-7　保護地域区分別インパクトの状況

（件数）

| 保護地域 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 特になし | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 132 | 41 | 108 | 24 | 23 | 40 | 10 | 12 | 23 | 31 | 17 | 32 | 5 | 14 | 49 | 33 | 400 | 87 | 794 | 53 | 847 |
| 国定公園 | 159 | 58 | 159 | 56 | 30 | 59 | 14 | 14 | 38 | 36 | 17 | 18 | 2 | 30 | 73 | 25 | 380 | 53 | 786 | 48 | 834 |
| 原生自環 | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | 1 | 1 | 3 | 2 | 5 |
| 自環地域 | 2 | 5 | | | | | | | | 1 | 1 | | 1 | | 3 | | 13 | 1 | 22 | 1 | 23 |
| 国指定あり | 293 | 104 | 266 | 80 | 53 | 99 | 24 | 26 | 61 | 68 | 35 | 51 | 8 | 44 | 125 | 58 | 794 | 143 | 1,597 | 103 | 1,700 |
| 県立公園 | 128 | 49 | 163 | 73 | 43 | 41 | 17 | 12 | 39 | 25 | 15 | 3 | 5 | 18 | 46 | 18 | 313 | 63 | 678 | 63 | 741 |
| 県立自環 | 44 | 24 | 64 | 24 | 15 | 12 | 4 | 9 | 22 | 9 | 5 | 3 | 1 | 5 | 14 | 8 | 203 | 26 | 351 | 24 | 375 |
| 保護地域あり | 453 | 166 | 475 | 166 | 104 | 149 | 43 | 46 | 117 | 101 | 55 | 56 | 13 | 66 | 176 | 82 | 1,284 | 228 | 2,571 | 182 | 2,753 |
| 保護地域なし | 405 | 143 | 613 | 254 | 108 | 89 | 85 | 82 | 200 | 141 | 36 | 15 | 32 | 62 | 147 | 114 | 1,152 | 300 | 2,580 | 138 | 2,718 |
| 全国 | 858 | 309 | 1,088 | 420 | 212 | 238 | 128 | 128 | 317 | 242 | 91 | 71 | 45 | 128 | 323 | 196 | 2,436 | 528 | 5,151 | 320 | 5,471 |

（割合）

| 保護地域 | 人の立入 | 盗採 | 何らかの開発行為 | 農林業開発 | 道路開発 | 観光開発 | 水辺の開発 | その他の開発 | 周辺の開発 | 植物の侵入 | 虫害・菌害 | 動物の侵入 | 汚染物質の侵入 | ゴミの投棄 | 自然災害 | その他 | 特になし | 未記入 | 調査群落数 | 未調査群落 | 群落件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国立公園 | 17% | 5% | 14% | 3% | 3% | 5% | 1% | 2% | 3% | 4% | 2% | 4% | 1% | 2% | 6% | 4% | 50% | 11% | 794 | 6% | 847 |
| 国定公園 | 20% | 7% | 20% | 7% | 4% | 8% | 2% | 2% | 5% | 5% | 2% | 2% | 0% | 4% | 9% | 3% | 48% | 7% | 786 | 6% | 834 |
| 原生自環 | | | | | | | | | | | | 33% | | | | | 33% | 33% | 3 | 40% | 5 |
| 自環地域 | 9% | 23% | | | | | | | | 5% | 5% | | 5% | | 14% | | 59% | 5% | 22 | 4% | 23 |
| 国指定あり | 18% | 7% | 17% | 5% | 3% | 6% | 2% | 2% | 4% | 4% | 2% | 3% | 1% | 3% | 8% | 4% | 50% | 9% | 1,597 | 6% | 1,700 |
| 県立公園 | 19% | 7% | 24% | 11% | 6% | 6% | 3% | 2% | 6% | 4% | 2% | 0% | 1% | 3% | 7% | 3% | 46% | 9% | 678 | 9% | 741 |
| 県立自環 | 13% | 7% | 18% | 7% | 4% | 3% | 1% | 3% | 6% | 3% | 1% | 1% | 0% | 1% | 4% | 2% | 58% | 7% | 351 | 6% | 375 |
| 保護地域あり | 18% | 6% | 18% | 6% | 4% | 6% | 2% | 2% | 5% | 4% | 2% | 2% | 1% | 3% | 7% | 3% | 50% | 9% | 2,433 | 7% | 2,753 |
| 保護地域なし | 16% | 6% | 24% | 10% | 4% | 3% | 3% | 3% | 8% | 5% | 1% | 1% | 1% | 2% | 6% | 4% | 45% | 12% | 2,718 | 5% | 2,718 |
| 全国 | 17% | 6% | 21% | 8% | 4% | 5% | 2% | 2% | 6% | 5% | 2% | 1% | 1% | 2% | 6% | 4% | 47% | 10% | 5,151 | 6% | 5,471 |

*「何らかの開発行為」は，「農林業開発」から「周辺の開発」までの開発に関するインパクトを一括したものである．

＊0%と記入されているものは，1%未満（件数0ではない）．

## 6．特定植物群落の具体的な変化状況とその原因（生育状況調査）

生育状況調査は，特定植物群落に選定された群落のうち，471 群落について実施された．この調査は，コドラート調査を含む群落の現状と前回調査からの変化について詳細な情報を得るために実施された．対象が森林である場合には，毎木調査を行い，胸高直径と樹高，枯死状況が記録されている．

この生息状況調査結果から，特定植物群落の具体的な変化状況を分析した．

### 6－1． 生育状況調査の概要と追跡調査

表６－１に，地方別生育調査の実施状況を示した．生育状況調査を実施した群落は 471 群落で，追跡調査実施群落の約１割にあたる．地方別では，北海道で積雪条件などによる変則的な調査となった外は，ほぼ均等に 10％前後の群落で生育状況調査が実施された．

表６－２に，生育状況調査による群落の変化状況を示した．生育状況調査では，生育状況が「普通」～「良好」が 80％を占め，「不良」～「極めて不良」とされた群落は関東地方と近畿地方に多い．これは追跡調査による結果と同様の傾向を示している．

表６－３に，生育状況調査と追跡調査による群落変化状況を，相観区分別に比較した．全体の変化群落の割合は追跡調査での 14％に対し，生息状況調査では 26％を示し，より詳細に変化が把握された．生育状況調査の対象群落は，特定植物群落のなかから植物群落の類型ごとに代表的，典型的な群落を抽出した標本的な群落であるので，本来群落が消滅してしまうような大きな変化は少ないものであるが，生育状況踏査で詳細な調査を行った結果，群落内の微細な変化まで確認できた．

相観区分別の傾向をみる．生息状況調査での調査群落数が 10 件以上の相観区分について，生息状況調査による変化群落割合と追跡調査での結果とを比較すると，すべての相観区分で生息状況調査による変化割合が高く表れている．この傾向は，「亜寒帯常緑針葉高木林」（追跡調査による変化割合 10％と生育状況調査による変化割合 35％（以下同じ)),「暖温帯常緑広葉高木林」(8％と 25％),「冷温帯夏緑広葉高木林」(11％と 31％）の各相観区分で顕著に見られる．これらの相観区分は，各気候帯を代表する極相の森林であることが特徴となっている．一方，「湿地植生」,「海浜植生」,「個体群」では生息状況調査による変化割合が 10％ほど高いが，前述の森林ほどの違いは見られなかった．

特定植物群落に含まれる群落区分別に見ると（表６－４，図６－１），湿地，草地の群落では生育状況調査での変化割合と，追跡調査での変化割合に差はなかった．

### 6－2．生育状況調査群落の具体的変化状況及び変化原因

表６－５に，生育状況調査群落の具体的な変化状況及び変化原因を群落の現状別に示した．なお，群落の現状が「極めて良好」「良好」とされたものについても変化状況と変化原因が報告されていたため，群落の現状が「極めて不良」「不良」とされたものと並べた．

群落の現状が「極めて不良」「不良」,「極めて良好」「良好」共に，変化状況では枯死・枯損が最も多く（８件，７件)，次いで群落構成・優占種（７件，５件）の変化や高木・亜高木の変化（４件，３件）が多い．

変化原因においても，最も多い具体的原因は台風で共通している（８件，７件）が，そ

表6-1　生育状況調査の概要

| 地方 | 生育調査<br>実施群落数 | 抽出率 | 追跡調査<br>実施群落数 |
|---|---|---|---|
| 北海道 | 27 | 450% | 6 |
| 東北 | 57 | 8% | 760 |
| 関東 | 70 | 12% | 603 |
| 中部 | 92 | 8% | 1,100 |
| 近畿 | 57 | 11% | 516 |
| 中国 | 64 | 10% | 648 |
| 四国 | 31 | 12% | 269 |
| 九州 | 73 | 8% | 863 |
| 全国 | 471 | 10% | 4,765 |

表6-2　地方別生育状況

（件数）

| 地方 | 極めて不良 | 不良 | 普通 | 良好 | 極めて良好 | 無回答 | 総計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | 3 | 23 | 1 | | | 27 |
| 東北 | | 2 | 16 | 24 | 3 | 12 | 57 |
| 関東 | 2 | 8 | 14 | 22 | 17 | 7 | 70 |
| 中部 | 1 | 3 | 24 | 30 | 17 | 17 | 92 |
| 近畿 | 3 | 5 | 13 | 21 | 2 | 13 | 57 |
| 中国 | | 4 | 16 | 27 | 8 | 9 | 64 |
| 四国 | | 1 | 3 | 13 | 5 | 9 | 31 |
| 九州 | | 5 | 22 | 34 | 4 | 8 | 73 |
| 全国 | 6 | 30 | 131 | 173 | 56 | 75 | 471 |

（割合）

| 地方 | 極めて不良 | 不良 | 普通 | 良好 | 極めて良好 | 無回答 | 総計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | 11% | 85% | 4% | | | 100% |
| 東北 | | 4% | 28% | 42% | 5% | 21% | 100% |
| 関東 | 3% | 11% | 20% | 31% | 24% | 10% | 100% |
| 中部 | 1% | 3% | 26% | 33% | 18% | 18% | 100% |
| 近畿 | 5% | 9% | 23% | 37% | 4% | 23% | 100% |
| 中国 | | 6% | 25% | 42% | 13% | 14% | 100% |
| 四国 | | 3% | 10% | 42% | 16% | 29% | 100% |
| 九州 | | 7% | 30% | 47% | 5% | 11% | 100% |
| 全国 | 1% | 6% | 28% | 37% | 12% | 16% | 100% |

表6-3　相観区分別にみた生育状況調査と追跡調査での群落変化状況の比較

| 相観区分 | 生育状況調査追跡調査 | | | 追跡調査 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 組成または構造に変化あり | 割合 | 調査群落件数 | 変化群落件数 | 割合 | 調査群落件数 |
| 植生一般 | 3 | 13% | 23 | 8 | 8% | 102 |
| 亜寒帯植生 | 1 | 8% | 12 | 1 | 1% | 69 |
| 冷温帯植生 | 4 | 27% | 15 | 13 | 13% | 99 |
| 暖温帯植生 | 4 | 17% | 23 | 23 | 12% | 187 |
| 亜寒帯常緑針葉高木林 | 6 | 35% | 17 | 9 | 10% | 90 |
| 冷温帯常緑針葉高木林 | 6 | 27% | 22 | 25 | 13% | 200 |
| 暖温帯常緑針葉高木林 | 8 | 40% | 20 | 45 | 21% | 217 |
| 常緑針葉高木林 | | | 1 | 2 | 18% | 11 |
| 夏緑針葉高木林 | | | 1 | | | 14 |
| 暖温帯常緑広葉高木林 | 25 | 25% | 100 | 103 | 8% | 1,277 |
| 亜熱帯常緑広葉高木林 | | | 5 | 4 | 5% | 86 |
| 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20 | 31% | 64 | 72 | 11% | 639 |
| 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3 | 30% | 10 | 32 | 20% | 162 |
| 亜寒帯常緑針葉低木林 | | | 1 | 1 | 4% | 25 |
| 冷温帯常緑針葉低木林 | | | 3 | | | 11 |
| 暖温帯常緑針葉低木林 | | | 1 | 1 | 5% | 20 |
| 冷温帯常緑広葉低木林 | 1 | 50% | 2 | 2 | 12% | 17 |
| 暖温帯常緑広葉低木林 | | | 5 | 6 | 9% | 68 |
| 亜寒帯夏緑広葉低木林 | | | 3 | 2 | 7% | 27 |
| 冷温帯夏緑広葉低木林 | | | 3 | 9 | 12% | 73 |
| 暖温帯夏緑広葉低木林 | 1 | 25% | 4 | 5 | 12% | 42 |
| 冷温帯広葉草原 | | | 1 | 1 | 8% | 13 |
| 暖温帯広葉草原 | | | 1 | 3 | 60% | 5 |
| 冷温帯単子葉草本草原 | 1 | 100% | 1 | 2 | 11% | 18 |
| 暖温帯単子葉草本草原 | | | 1 | 5 | 20% | 25 |
| 亜熱帯単子葉草本草原 | | | 1 | | | 6 |
| 草本シダ群落 | | | 1 | 4 | 21% | 19 |
| 岩上、多礫地草本植生 | 2 | 25% | 8 | 8 | 9% | 91 |
| ヤシ形林 | | | 3 | | | 16 |
| マングローブ林 | 1 | 25% | 4 | 2 | 13% | 16 |
| 浮葉・沈水植物群落 | | | 1 | 17 | 38% | 45 |
| 高山荒原植生 | | | 2 | 1 | 2% | 43 |
| 雪田植生 | 1 | 33% | 3 | 1 | 3% | 33 |
| 火山荒原植生 | 1 | 20% | 5 | 2 | 8% | 26 |
| 湿地植生 | 14 | 33% | 42 | 74 | 23% | 326 |
| 河辺植生 | 2 | 67% | 3 | 16 | 53% | 30 |
| 海浜植生 | 8 | 32% | 25 | 39 | 21% | 187 |
| 個体群 | 8 | 29% | 28 | 120 | 21% | 579 |
| 亜寒帯広葉草原 | | | 1 | 3 | 20% | 15 |
| 常緑針葉高木植林 | 3 | 60% | 5 | 20 | 23% | 86 |
| 全群落 | 123 | 26% | 471 | 688 | 14% | 4,765 |

*生育状況調査を実施した群落に該当する相観区分のみ抽出.

表6-4　群落別生育状況調査と追跡調査による変化状況の比較

| 群落 | 生育状況調査 | | | 追跡調査 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 変化群落数 | 割合 | 件数 | 何らかの変化 | 割合 | 件数 |
| 高山ハイデ及び風衝草原 | 2 | 13% | 15 | 3 | 4% | 81 |
| シラビソートウヒ群団 | 10 | 36% | 28 | 14 | 14% | 101 |
| チシマザサーブナ群集 | 16 | 36% | 45 | 40 | 12% | 333 |
| スズタケーブナ群団 | 9 | 19% | 48 | 30 | 12% | 247 |
| クロベーヒメコマツ群落 | 2 | 17% | 12 | 12 | 13% | 94 |
| 自然低木群落 | 2 | 14% | 14 | 7 | 6% | 115 |
| モミーシキミ群集 | 5 | 26% | 19 | 11 | 10% | 111 |
| サカキーウラジロガシ群集 | 5 | 16% | 32 | 29 | 12% | 237 |
| サカキーコジイ群集 | 5 | 28% | 18 | 14 | 8% | 186 |
| スダジイ群落 | 10 | 25% | 40 | 40 | 8% | 484 |
| タブ群落 | 5 | 24% | 21 | 23 | 11% | 213 |
| ウバメガシ群落 | 2 | 15% | 13 | 20 | 11% | 190 |
| コナラ群落 | 6 | 67% | 9 | 16 | 15% | 107 |
| シイ・カシ萌芽林 | | | 6 | 14 | 11% | 133 |
| ヌマガヤオーダー(中間湿原) | 6 | 19% | 31 | 36 | 21% | 169 |
| ヨシクラス(低層湿原・セイコノヨシを含む) | 10 | 30% | 33 | 59 | 30% | 199 |
| ウキクサクラス・ヒルムシロクラス | | | 5 | 27 | 30% | 91 |
| 砂丘植生 | 6 | 35% | 17 | 38 | 34% | 112 |
| 岩上、多礫地草本群落 | 1 | 14% | 7 | 16 | 13% | 127 |
| 常緑針葉樹植林 | 5 | 31% | 16 | 47 | 24% | 199 |
| 全群落 | 123 | 26% | 471 | 688 | 14% | 4,765 |

*生育状況調査の変化群落は「構造の変化」もしくは「種組成の変化」が報告された場合.

*追跡調査の何らかの変化とは，面積，組成に変化が報告された場合(削除を含む).

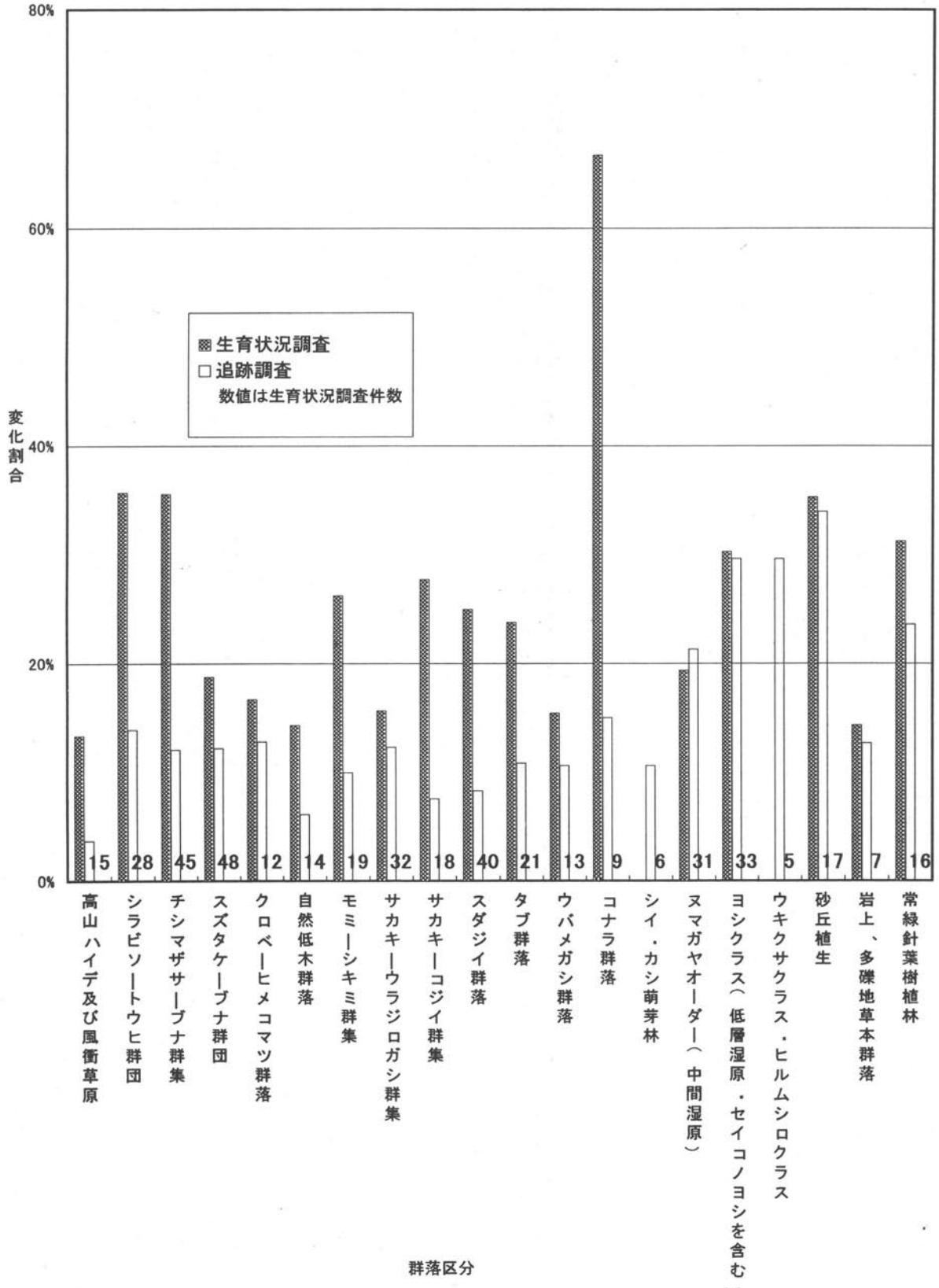



図 6-1 群落別生育状況調査と追跡調査による変化状況の比較

表6-5　生育状況別の変化状況及び変化原因

群落の現状：極めて不良・不良

| 変化状況 | | 変化原因 | |
|---|---|---|---|
| 枯死・枯損 | 8 | 台風 | 8 |
| 群落構成・優占種の変化 | 7 | シカ食害 | 4 |
| 高木・亜高木の変化 | 4 | 人為 | 3 |
| 種数減少 | 4 | マツ枯れ | 3 |
| 植被率低下 | 2 | 乾燥 | 2 |
| | | 遷移の進行 | 2 |
| ブナの生育不良 | 1 | 不明 | 2 |
| 帰化植物の侵入 | 1 | 盗掘 | 2 |
| 樹形変化 | 1 | 環境変化 | 2 |
| 植生変化 | 1 | | |
| 踏みつけ | 1 | ササの開花枯死 | 1 |
| 皮剥 | 1 | 老齢 | 1 |
| | | 脱塩化 | 1 |
| | | 地下水位の低下 | 1 |
| | | 踏み荒らし | 1 |
| | | 流木による破壊 | 1 |
| 合計(回答数) | 31 | 合計(回答数) | 34 |

群落の現状：極めて良好・良好

| 変化状況 | | 変化原因 | |
|---|---|---|---|
| 枯死・枯損 | 7 | 台風 | 7 |
| 群落構成・優占種の変化 | 5 | 遷移の進行 | 6 |
| 種数増加 | 4 | 日照良し | 3 |
| 高木・亜高木の変化 | 3 | ギャップ | 2 |
| 植生変化 | 3 | 噴火後の更新・再生 | 2 |
| 種の侵入 | 3 | なし | 2 |
| | | | |
| 種数減少 | 1 | コケの生育 | 1 |
| 森林高の上昇 | 1 | シカ食害 | 1 |
| 稚樹生育 | 1 | ツル害・腐朽 | 1 |
| 倒伏 | 1 | 人為インパクト増加 | 1 |
| 分布域変化 | 1 | 他種との競合 | 1 |
| 裸地化 | 1 | 踏みつけ | 1 |
| 林相の回復 | 1 | 風害 | 1 |
| ツル植物の増加 | 1 | 優占種変化 | 1 |
| | | 林道による水系切断 | 1 |
| 合計(回答数) | 33 | 合計(回答数 | 31 |

の他の変化原因は「極めて不良」「不良」と「極めて良好」「良好」では異なり，群落の現状が「極めて不良」「不良」な群落ではシカ食害（４件），人為（３件），マツ枯れ（３件）などがあげられている．

また，特に「極めて不良」とされた群落の６件を表６－６に示した．これらの群落は，台風やシカ食害などで倒木・枯損や種数が減少するなどの変化が起きて，群落の状況が悪くなったことが分かる．霞ヶ浦周辺の湿生草原では，人為や乾燥化の影響による帰化植物の侵入が報告されているが，追跡調査の結果でも湿地植生では植物の侵入が多く，湿原・湿地における植物の侵入が目立ってきているといえる．

### ６-３．植生調査による出現種の傾向

１）新出種

生育状況調査を行なった各群落における新出種は合計397種である．最も多かった種はアカメガシワ，イボタノキ，タラノキの5件であった（表６-７）．アカメガシワやタラノキは裸地や林縁に侵入する先駆種とされる種であり，そのような性質のため新出したと思われる．他にもこのような性質をもつ種（ツルウメモドキ，ノリウツギ，ハリギリ等 ）が多く進出している．

２）消失種

各群落における消失種は合計381種であった．最も多かった種はイワガラミの7件で，次いでアカメガシワ，ウワミズザクラ，コナラ，サルトリイバラ，ヤマモミジが5件であった（表６-８）．イワガラミは山地の落葉樹林内に生育して，ブナやミズナラなどによじ登るつる植物である．消失した理由は明確に記述されていないが，周囲の樹木が成長して日光が足りずに衰退したか，つる切りが行われたものと思われる．

前述したアカメガシワ，ウワミズザクラ，サルトリイバラは先駆種であるので，群落の遷移に伴って陰樹が成長し，先に侵入して生育していた先駆種が衰退したものと思われる．コナラにおいては，国指定天然記念物のヒトツバタゴ群落の維持のため伐倒されたり，常緑広葉樹の成長のため林床が暗くなり枯死した等，群落によって異なる理由で消失した．

新出種・消失種とも，記載された種の数は約400種と非常に多いが，種ごとの数は最も多い種でも7件であり，特定の種が集中して新出･消失するのではなく，群落によって新出・消失する種が異なっている．特定植物群落は全国の都道府県からいくつかの基準に分けて選定されているため，対象となる群落の構成種は多岐にわたり，このような結果になったものと思われる．

### ６-４．毎木調査

毎木調査は303群落で実施されたが，調査プロットの変更や対象木が特定できない場合が多いなど，第３回基礎調査時の結果と単純に比較できない．その中では，比較的データの揃っている亜寒帯・亜高山帯林について調査データの状況をみた．

表６-９に亜寒帯・亜高山帯林における第３回基礎調査毎木調査結果と第５回基礎調査での結果を比較した．調査区面積は調査票に記載された斜距離による面積を，同じく調査票に記載された傾斜により水平投影面積に換算した．ha当たりの胸高断面積合計の変化をみると，バラツキが非常に大きい．調査プロットを変更したり，大径木が枯死したなどの特

表6-6　生育状況が「極めて不良」とされた群落

| 都道府県 | 対照番号 | 特定植物群落調査群落名 | 変化状況 | 変化原因 |
|---|---|---|---|---|
| 茨城県 | 46 | 霞ケ浦周辺の湿生草原 | 帰化植物の侵入 | 人為・乾燥 |
| 千葉県 | 55 | ヒメコマツーヒカゲツツジ群集 | 枯死 | マツ枯れ |
| 静岡県 | 166 | 表富士三合目シラビソ林 | 上層木の倒木 | 台風 |
| 三重県 | 82 | 正木ヶ原トウヒ林 | 枯損 | 台風・シカ食害 |
| 奈良県 | 12 | 田原本町弥富都比賣神社のイチイガシ林 | （未記入） | （未記入） |
| 奈良県 | 22 | 八剣山のシラビソ林 | 種数減少 | 台風・シカ食害 |

表6-7　群落組成の変化(1)主な新出種

| 種名 | 数 |
|---|---|
| アカメガシワ | 5 |
| イボタノキ | 5 |
| タラノキ | 5 |
| クサギ | 4 |
| コシアブラ | 4 |
| シロダモ | 4 |
| ツルウメモドキ | 4 |
| ツルマサキ | 4 |
| ネズミモチ | 4 |
| ノリウツギ | 4 |
| ハリギリ | 4 |
| ミズキ | 4 |
| アクシバ | 3 |
| アズキナシ | 3 |
| イヌマキ | 3 |
| ウワミズザクラ | 3 |
| エノキ | 3 |
| コマユミ | 3 |
| ジャノヒゲ | 3 |
| セイタカアワダチソウ | 3 |
| ツガ | 3 |
| ツクバネソウ | 3 |
| トベラ | 3 |
| ヒメカンスゲ | 3 |
| ヘクソカズラ | 3 |
| ホオノキ | 3 |
| ヤブコウジ | 3 |
| アカマツ | 2 |
| アキグミ | 2 |
| アキノキリンソウ | 2 |
| アリノトウグサ | 2 |
| イロハモミジ | 2 |
| イワノガリヤス | 2 |
| イワヒメワラビ | 2 |
| ウスノキ | 2 |
| ウメバチソウ | 2 |
| ウリカエデ | 2 |
| オオバクロモジ | 2 |
| オオバジャノヒゲ | 2 |
| オモト | 2 |
| カゴノキ | 2 |
| カジイチゴ | 2 |
| キッコウハグマ | 2 |
| キヅタ | 2 |
| クサイチゴ | 2 |
| ケヤキ | 2 |
| コミネカエデ | 2 |
| サルトリイバラ | 2 |
| シシガシラ | 2 |
| シュンラン | 2 |
| シラネニンジン | 2 |
| シロヨメナ | 2 |
| スイカズラ | 2 |

*続く

| | 種名 | 数 |
|---|---|---|
| * | スギ | 2 |
| | ススキ | 2 |
| | スミレサイシン | 2 |
| | タチツボスミレ | 2 |
| | チャシバスゲ | 2 |
| | ツタウルシ | 2 |
| | ツユクサ | 2 |
| | ツリフネソウ | 2 |
| | ツルアリドオシ | 2 |
| | トチノキ | 2 |
| | ヌカボシソウ | 2 |
| | ヌマガヤ | 2 |
| | ノキシノブ | 2 |
| | ノギラン | 2 |
| | ノブドウ | 2 |
| | ハイイヌツゲ | 2 |
| | バイケイソウ | 2 |
| | ブナ | 2 |
| | ベニシダ | 2 |
| | マンリョウ | 2 |
| | ミヤマガマズミ | 2 |
| | ミヤマノキシノブ | 2 |
| | ムベ | 2 |
| | モミジイチゴ | 2 |
| | ヤツデ | 2 |
| | ヤブニッケイ | 2 |
| | ヤブムラサキ | 2 |
| | ヤブラン | 2 |
| | ヤマウルシ | 2 |
| | ヤマモミジ | 2 |
| | リョウブ | 2 |
| | 他 | 315 |
| | 総計 | 525 |

表6-8　群落組成の変化(2)主な消失種

| 種名 | 数 |
|---|---|
| イワガラミ | 7 |
| アカメガシワ | 5 |
| ウワミズザクラ | 5 |
| コナラ | 5 |
| サルトリイバラ | 5 |
| ヤマモミジ | 5 |
| ケヤキ | 4 |
| ツリバナ | 4 |
| ツルウメモドキ | 4 |
| ホソバカンスゲ | 4 |
| ミズキ | 4 |
| ミヤマウズラ | 4 |
| ムラサキシキブ | 4 |
| ヤマウルシ | 4 |
| アオキ | 3 |
| イタヤカエデ | 3 |
| イヌシデ | 3 |
| ガマズミ | 3 |
| クサギ | 3 |
| クリ | 3 |
| ナキリスゲ | 3 |
| ナナカマド | 3 |
| ノリウツギ | 3 |
| ハリギリ | 5 |
| ヒサカキ | 3 |
| ヒノキ | 3 |
| ミヤマベニシダ | 3 |
| ヤブニッケイ | 3 |
| ヨシ | 3 |
| アカガシ | 2 |
| アカマツ | 2 |
| アケビ | 2 |
| アズキナシ | 2 |
| アセビ | 2 |
| アッケシソウ | 2 |
| アラカシ | 2 |
| イソスミレ | 2 |
| イチヤクソウ | 2 |
| イヌコリヤナギ | 2 |
| ウメバチソウ | 2 |
| エゴノキ | 2 |
| エノキ | 2 |
| オオイヌノハナヒゲ | 2 |
| オオカメノキ | 2 |
| オカトラノオ | 2 |
| オトギリソウ | 2 |
| カスミザクラ | 2 |
| カナクギノキ | 2 |
| カマツカ | 2 |
| コマユミ | 2 |
| サジオモダカ | 2 |
| サワハコベ | 2 |

*続く

| | 種名 | 数 |
|---|---|---|
| * | シキミ | 2 |
| | シシガシラ | 2 |
| | シラカシ | 2 |
| | シラネワラビ | 2 |
| | シロネ | 2 |
| | シロヨモギ | 2 |
| | スイカズラ | 2 |
| | タニギキョウ | 2 |
| | タラノキ | 2 |
| | ツノハシバミ | 2 |
| | ツマトリソウ | 2 |
| | ツルアリドオシ | 2 |
| | ツルリンドウ | 2 |
| | トウヒ | 2 |
| | ヌルデ | 2 |
| | ネザサ | 2 |
| | ネジキ | 2 |
| | ハエドクソウ | 2 |
| | ハマニンニク | 2 |
| | ヒカゲスゲ | 2 |
| | ヒメシロネ | 2 |
| | ヘクソカズラ | 2 |
| | ボタンヅル | 2 |
| | マツブサ | 2 |
| | マルバアオダモ | 2 |
| | マンリョウ | 2 |
| | ミズオトギリ | 2 |
| | ミズチドリ | 2 |
| | ミツバオウレン | 2 |
| | ミヤコザサ | 2 |
| | モミジガサ | 2 |
| | ヤチカワズスゲ | 2 |
| | ヤブムラサキ | 2 |
| | ヤブラン | 2 |
| | ユウコクラン | 2 |
| | リョウブ | 2 |
| | リンドウ | 2 |
| | ワレモコウ | 2 |
| | 他 | 296 |
| | 総計 | 530 |

表6-9　亜寒帯・亜高山帯林における毎木調査結果の比較

| 群落名 | 第3回基礎調査 | | | | 第5回基礎調査 | | | | | 第5回 - 第3回(BA) | | 備考(特記事項) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 本数 | 平均樹高(m) | BA(㎡/ha) | 調査区面積(㎡) | 本数 | 平均樹高(m) | BA(㎡/ha) | 調査区面積(㎡) | 枯死率 | (㎡/ha) | % | |
| 雄阿寒岳山麓エゾマツ・トドマツ林 | 27 | 16.11 | 56.54 | 400 | 39 | 13.77 | 65.22 | 400 | 0.03 | 8.68 | 15% | |
| 春国岱のアカエゾマツ林 | 30 | 13.64 | 65.23 | 250 | 11 | 11.50 | 20.60 | 125 | | -44.63 | -68% | プロット変更 |
| 落石岬のアカエゾマツ林 | 26 | 10.25 | 55.29 | 225 | 25 | 11.40 | 74.18 | 225 | 0.14 | 18.88 | 34% | |
| 広尾のトドマツ林 | 19 | 18.16 | 69.57 | 371 | 19 | 16.63 | 68.14 | 371 | 0.17 | -1.43 | -2% | |
| 野幌トドマツ-チシマザサ群落 | 28 | 13.93 | 47.82 | 394 | 41 | 12.02 | 41.40 | 394 | 0.09 | -6.43 | -13% | 大径木枯死 |
| 八甲田山のアオモリトドマツ林 | 45 | 6.19 | 30.39 | 386 | 51 | 6.33 | 46.79 | 386 | 0.06 | 16.40 | 54% | |
| 八幡平のアオモリトドマツ林 | 2 | 9.00 | 9.06 | 225 | 15 | 6.33 | 32.41 | 225 | | 23.35 | 258% | |
| 八幡平番岳付近のオオシラビソ群落 | 11 | 5.51 | 48.61 | 97 | 10 | 6.06 | 51.28 | 97 | 0.17 | 2.67 | 5% | |
| 蔵王山のオオシラビソ林 | 11 | 14.27 | 33.15 | 399 | 17 | 11.35 | 35.76 | 399 | 0.06 | 2.61 | 8% | |
| 鳥子平のシラビソ自生地 | 16 | 12.13 | 24.52 | 400 | 16 | 11.69 | 29.58 | 400 | 0.11 | 5.07 | 21% | |
| 鬼怒沼周辺のオオシラビソ林ー南 | 19 | 18.26 | 44.32 | 394 | 19 | 18.45 | 50.07 | 394 | | 5.75 | 13% | |
| 金精峠のコメツガ、チシマザサ群集 | 11 | 10.77 | 35.81 | 306 | 11 | 11.05 | 37.60 | 306 | | 1.79 | 5% | |
| 尾瀬のオオシラビソ林 | 9 | 11.67 | 59.50 | 100 | 11 | 15.00 | 80.62 | 100 | | 21.12 | 35% | |
| 赤城山大洞のウラジロモミ林 | 7 | 13.29 | 41.39 | 98 | 7 | 15.86 | 62.81 | 98 | | 21.42 | 52% | |
| 十文字峠石灰岩地のコメツガ林 | 8 | 19.00 | 85.20 | 98 | 8 | 19.00 | 123.39 | 98 | | 38.19 | 45% | |
| 苗場山小松原のオオシラビソ林 | 9 | 15.11 | 73.73 | 224 | 9 | 17.56 | 76.95 | 224 | 0.10 | 3.22 | 4% | |
| 美松坂のオオシラビソ群落 | 16 | 9.13 | 43.93 | 365 | 20 | 10.49 | 43.88 | 365 | 0.05 | -0.05 | 0% | |
| 鳳凰山のシラビソ・オオシラビソ | 36 | 15.72 | 142.05 | 100 | 27 | 16.69 | 85.20 | 100 | 0.25 | -56.85 | -40% | 枯死多 |
| 志賀高原のオオシラビソ林 | 11 | 16.35 | 37.35 | 400 | 9 | 17.67 | 38.50 | 400 | 0.18 | 1.15 | 3% | |
| 北沢峠のシラビソ林 | 21 | 16.48 | 40.64 | 368 | 27 | 14.97 | 43.93 | 368 | | 3.29 | 8% | |
| 乗鞍岳のシラベ-アオモリトドマツ林 | 30 | 22.40 | 66.19 | 380 | 24 | 13.63 | 44.35 | 380 | | -21.84 | -33% | プロット変更 |
| 八剣山のシラビソ林 | 59 | 9.01 | 35.29 | 397 | 2 | 10.00 | 1.94 | 397 | | -33.35 | -95% | 調査中途 |
| 石鎚山のシコクシラベ林 | 39 | 10.15 | 45.35 | 328 | 37 | 10.16 | 49.83 | 328 | 0.05 | 4.47 | 10% | |

*BA：胸高断面積合計

*0%と記入されているものは，1%未満.

記事項がある群落を除いても，測定対象の基準を変更したなどの事情があったものと考えられる群落が，いくつかみられる．総じてデータを分析する前に，現地調査担当者からの再聞き取りが必要なものと思われる．

## 7．特定植物群落調査の成果と課題

第2回基礎調査の一環として開始された特定植物群落調査は1978年に最初の選定・状況の調査を行い，第3回基礎調査（1986年）の追加・追跡調査を経て，第5回基礎調査（1996～1998年）まで20年にわたり継続されている．この調査全体及び第5回基礎調査での成果と課題を以下に整理した．

### 7－1．特定植物群落調査の成果

1）重要な群落の選定

前述の通り特定植物群落調査は，地域の研究者などにより地域の代表的，典型的な植物群落を一定の選定基準により選び，その分布，生育状況や変化の追跡を行った．リストアップされた群落は全国で約 5,500 に上った．各地方に偏りなく選定されたことには，全国統一の選定基準ではなく，都道府県ごとに重要性を勘案して選ぶという手法の効果があったものと考えられる．

2）保護への貢献

特定植物群落は，改変防止などへの法的拘束力をともなう指定ではなく選定であったが，環境アセスメントなどでは重要なものとして配慮され，結果として当該群落の保護に貢献した場合が多くある．一方，消滅した群落，選定要件であった面積・形質の消失により削除された群落が見られるなど，「選定」による保護の限界も示した．

3）変化状況の把握

第2回基礎調査から第3回基礎調査の約8年間，第3回基礎調査から第5回基礎調査までの約10年間の2期間の特定植物群落の変化状況がしらべられた．特に湿地に成立する群落で変化が大きかったことが把握された．変化の原因としては，「開発」によるものが多い傾向が見られたが，第3回基礎調査から第5回基礎調査の間では，開発だけではなく，タケの侵入やシカの食害といった原因となっている場合が大きく増加した．直接の改変行為だけではなく，人間による管理の希薄化，停止が群落に影響を及ぼしていること（変化原因の変化）が把握された．

4）成果のまとめ

上記の成果をまとめると大きく以下の2点に集約される．

①保護上重要と考えられる植物群落を一定網羅し，関心を高めた．

全国に 5,000 箇所以上，国土面積の 10％近くを選定し，自然保護上重要な場所としたことにより，保護上の効果が得られた．

②植物群落に対する人為的インパクトを調査し，その変化状況を把握した．

直接の開発による群落の消失だけではなく，特に近年の里山や耕作地に対する社会の管理の低下による群落への影響が把握された．

### 7－2．今後の課題

以上の成果を踏まえ，今後の展開のための課題をあげる．

1）概況調査と詳細調査の位置付けを明確にする．

既に，追跡調査と生育状況調査という枠組みで，概況に関する調査と詳細に内容をしらべる調査という方向性は示されている．一方で，調査担当者の高齢化や調査項目が多いこともあり，未調査群落が少数ながらでている．そのため，現地調査によらない情報収集を取り入れることも含め，概況調査の項目を軽減することが調査効率を高めるために有効であると考えられる．第６回基礎調査では詳細な植生調査が計画されているため，これとの組み合わせも効率を高めるために考慮するべき事項の一つであろう．

２）生育状況調査（詳細モニタリング）の定式化

生育状況調査は第３回基礎調査から始まった．調査結果を比較しての検討は今回が初めてとなった．調査者は大変な努力をされて現地調査を行ったが，結果としてモニタリングとしては意味のないデータとなってしまった場合もあった．経年的な変化の比較検討に有効な情報を集めるという点では，調査区の固定化，調査時期の統一，計測方法の統一など比較的簡単な項目を徹底することが，まず望まれる．そのために，確実に調査が実施できることを前提に調査対象群落数を見直すことも必要となろう．

また，里山など周辺の管理状況が群落の種構成などに深く関係する箇所では，そうした項目もあわせてモニタリングできるような調査要領に変更することが必要となる．

# 参考資料－１　　特定植物群落一覧

| 北海道 | 229 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 礼文島北方植物群落 | D,H,G | 亜寒帯植生 | 1220.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 利尻岳高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 2613.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 稚咲内砂丘林および湖沼群 | A,D,G | 冷温帯植生 | 1776.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | サロベツ原野 | D,G | 湿地植生 | 3540.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | キモマ沼オゼコウホネ群落 | C | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 浅茅野湿原植生 | D | 湿地植生 | 395.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 浜頓別クッチャロ湖湿原植生 | D | 冷温帯植生 | 1004.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 浜頓別ベニヤ海岸草原群落 | H | 海浜植生 | 26.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 焼尻島・オンコ林 | H | 冷温帯植生 | 11.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 北見滝の上町自然休養林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 831.50 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 紋別海岸草原群落 | H | 海浜植生 | 100.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 佐呂間湖テイネイ塩湿地植物群落 | D | 海浜植生 | 2.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 佐呂間湖常呂カシワ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 網走能取湖塩湿地植物群落 | D | 海浜植生 | 30.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 網走湖畔女満別ヤチダモ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 小清水海岸草原 | D,E | 海浜植生 | 200.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 斜里海岸草原群落 | D | 海浜植生 | 7.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 砂丘後背湿原群落 | D | 冷温帯植生 | 1.50 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 以久科海岸草原群落 | D | 海浜植生 | 955.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 羅臼岳高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 8200.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 斜里岳高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 1000.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 白鳥山蛇紋岩植物群落 | C | 亜寒帯植生 | 800.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 暑寒別岳高山植生 | D | 亜寒帯植生 | 1200.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 雨滝沼高地湿原植物群落 | D,G | 湿地植生 | 450.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 天塩岳高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 200.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 浮島湿原植生 | D | 湿地植生 | 14.80 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 平山高山植物群落 | D,G | 亜寒帯植生 | 1000.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 上武利針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 12.30 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 常元針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 60.60 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 温根湯エゾムラサキツツジ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 2.60 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | チミケップ、湖畔針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 25.80 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 陸別ミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 北見相生ミズナラ老令林 | A | 植生一般 | 17.90 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 雌阿寒岳山麓アカエゾマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 6100.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 雄阿寒岳山麓エゾマツ、トドマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 7360.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 木禽岳針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 12.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 屈斜呂湖畔針広混交林 | A,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 104.50 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 屈斜呂湖畔オンコ林 | H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 硫黄山麓ハイマツ植生 | C,G | 冷温帯常緑針葉低木林 | 103.40 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 川湯アカエゾマツ林 | A,E | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 4500.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 野付半島の砂嘴植生 | D,G | 冷温帯植生 | 950.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 風蓮湿原植生 | D | 湿地植生 | 1600.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 風蓮湖春国岱のアカエゾマツ林 | A,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 54.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 風蓮湖畔塩湿地植生 | D | 海浜植生 | 81.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 温根沼のアカエゾマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 100.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | モユルリ島の海岸台地草原 | H | 冷温帯植生 | 31.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | ユルリ島の海岸台地草原 | H | 亜寒帯植生 | 168.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 落石岬アカエゾマツ林 | A,D | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 23.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 茶内オンコ林 | H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 霧多布湿原植物群落 | D,G | 湿地植生 | 2250.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 尻羽岬、昆布森海岸台地植生 | H,G | 冷温帯植生 | 200.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 釧路湿原岩保仙二次林 | E | 冷温帯植生 | 113.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 釧路湿原植生 | D | 湿地植生 | 18290.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 十勝国、長節沼、大樹晩生海岸草原 | D,G | 亜寒帯植生 | 76.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 十勝国大樹当縁海岸大地ヒース群落 | D,G | 海浜植生 | 17.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 上更別ヤチカンバ林 | D,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 3.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 札内川上流ケショウヤナギ林 | B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.30 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 帯広農業高校カシワ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 広尾トドマツ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.50 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 幌満岳蛇紋岩植生 | B | 岩上、多礫地草本植生 | 371.70 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | アポイ岳トドマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 不明 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | アポイ岳蛇紋岩植生 | B | 亜寒帯植生 | 379.90 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 日高山脈高山帯 | D | 亜寒帯植生 | 70000.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 日高沙流川上流針葉樹林 | A | 亜寒帯植生 | 743.30 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 東マプカウシ山コマクサ群落 | C,G | 亜寒帯植生 | 2.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 大雪山高山帯植生 | D | 亜寒帯植生 | 36500.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 十勝川上流針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 190.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 富良野西岳石灰岩植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 300.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 幌山石灰岩植物群落 | B,D | 亜寒帯植生 | 100.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 芦別岳山岳植生 | D | 亜寒帯植生 | 1700.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 夕張岳高山植物群落 | B,D | 亜寒帯植生 | 2500.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 柏原カシワ、ミズナラ、コナラ林 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 90.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | ウトナイ湖南岸砂丘カシワ林 | G,D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 12.50 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | ウトナイ湖周辺ヤチハンノキ林 | G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 36.60 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 支笏地方ササ群落 | C | 植生一般 | 22500.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 札幌月寒羊ヶ丘自然林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 野幌自然休養林 | A,E | 冷温帯植生 | 1600.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 札幌藻岩山天然林 | A,E | 冷温帯植生 | 284.70 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 札幌円山天然林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 57.30 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 石狩海岸砂丘林 | E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 手稲星置の滝自然林 | E | 冷温帯植生 | 1.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 定山渓天狗岳山岳植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 75.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 余市岳高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 200.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 無意根山大蛇ヶ原湿原植生 | D | 湿地植生 | 6.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 空沼岳万計沼針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 登別天然生ミズナラ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 178.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | オロフレ山ダケカンバ林 | H | 亜寒帯植生 | 200.00 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 鷲別岳植物群落 | H | 亜寒帯植生 | 50.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 昭和新山火山植生 | H | 火山荒原植生 | 9.00 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 有珠山広葉樹林 | A | 冷温帯植生 | 277.00 |

北海道　229　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 91 | 0 | 0 | 2 | 羊蹄山高山帯植物群落 | D | 植生一般 | 5900.00 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | ニセコ神仙沼植物群落 | D | 湿地植生 | 10.00 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | ニセコ山麓ダケカンバ林 | H | 植生一般 | 15463.00 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 歌才ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 91.40 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 大平山石灰岩植物群落 | C,G | 植生一般 | 100.00 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 狩場山高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 1000.00 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 駒ヶ岳火山植生 | D | 火山荒原植生 | 3000.00 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 駒ヶ岳落葉広葉樹林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2500.00 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 渡島国仁山高原木地挽山シバ草原 | G | 冷温帯単子葉草本草原 | 1030.00 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 恵山火山植生 | D | 火山荒原植生 | 600.00 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 函館山自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 400.00 |
| 102 | 0 | 0 | 2 | 鵜川ゴヨウマツ林 | A,B | 冷温帯植生 | 361.60 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | 厚沢部ヒバ林 | A,B | 冷温帯常緑針葉高木林 | 109.60 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 江差ヒノキアスナロ、アオトドマツ自生地 | A,B | 冷温帯常緑針葉高木林 | 500.70 |
| 105 | 0 | 0 | 2 | 知内ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 12.70 |
| 106 | 0 | 0 | 2 | 知内トドマツ林 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.90 |
| 107 | 0 | 0 | 2 | 大千軒岳高山性風衝草原 | A,D | 植生一般 | 500.00 |
| 108 | 0 | 0 | 2 | 雌阿寒岳高山植生 | B,D | 亜寒帯植生 | 1330.00 |
| 109 | 0 | 0 | 2 | 雄阿寒岳高山植生 | D | 亜寒帯植生 | 140.00 |
| 110 | 0 | 0 | 2 | 知床岬周辺自然植生 | A,D | 植生一般 | 8700.00 |
| 111 | 0 | 0 | 2 | 遠音別岳高山植生 | D | 亜寒帯植生 | 4700.00 |
| 112 | 0 | 0 | 2 | 十勝川源流原生林 | A,E | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1035.00 |
| 113 | 0 | 0 | 2 | 尾幌天然林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 283.00 |
| 114 | 0 | 0 | 2 | 海別岳高山植生 | D | 亜寒帯植生 | 2500.00 |
| 115 | 0 | 0 | 2 | 下ホロカメットク山周辺自然植生 | A,D | 植生一般 | 5000.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 根室半島ミズナラ自然林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 120.00 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 根室海岸草原 | D | 海浜植生 | 1810.00 |
| 118 | 0 | 0 | 3 | 昆布盛～落石アカエゾマツ(湿原)林 | A,D,E | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 85.00 |
| 119 | 0 | 0 | 3 | 厚床ミズナラ・カシワ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 690.00 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 標津湿原 | D | 湿地植生 | 150.00 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 別海のヤチカンバ自生地 | B | 個体群 | 11.00 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 後静～貰人海岸草原群落 | D | 海浜植生 | 240.00 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 落散布トドマツ林 | E | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 33.00 |
| 124 | 0 | 0 | 3 | 厚岸町床潭～チンベノ鼻海岸台地草原森林 | A,D,E | 亜寒帯植生 | 1090.00 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 武佐岳の自然植生 | A | 亜寒帯植生 | 4210.00 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 標津岳の自然植生 | A | 亜寒帯植生 | 4530.00 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 火散布アカエゾマツ林 | A,D,E | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 厚岸町大黒島海岸台地植生 | D | 冷温帯単子葉草本草原 | 100.00 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 摩周湖周辺の自然林 | A | 亜寒帯植生 | 1620.00 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | 塘路湖周辺湿原植生及び水生植物群落 | D | 湿地植生 | 340.00 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 大楽毛の海岸草原 | D | 海浜植生 | 150.00 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 網走市能取原生花園 | D | 冷温帯広葉草原 | 47.00 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 能取岬トドマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 600.00 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 呼人のハンノキ・ヤチダモ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 84.00 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | オホーツクの森 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 830.00 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 栄浦塩湿地植生 | D,G | 湿地植生 | 17.00 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | キムアネップの塩湿地植生 | D,G | 湿地植生 | 18.00 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | サロマ湖畔自然休養林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 340.00 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | サロマ湖畔円山の休養林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 210.00 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | シュンクシタカラ湖自然林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 400.00 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | ウコタキヌプリ山自然林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 4570.00 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 直別の海岸草原 | D | 海浜植生 | 16.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | テイネイの自然林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 92.00 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | コムケーシブノツナイ湖自然植生 | D | 海浜植生 | 340.00 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | 九大演習林ミズナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1130.00 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | トイトッキ浜野生植物群落 | D | 海浜植生 | 27.00 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | オムサロ原生花園 | D | 海浜植生 | 27.00 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | 北見紋別のケショウヤナギ林 | B | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 150.00 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | 北見富士(Alt. 1291m) 自然林 | A | 亜寒帯植生 | 760.00 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | 黄金道路の海岸植生 | D | 海浜植生 | 180.00 |
| 151 | 0 | 0 | 3 | えりも岬ヒダカミツバツツジ群落 | B | 個体群 | 7.00 |
| 152 | 0 | 0 | 3 | 帯広野草園とその周辺の森 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 12.00 |
| 153 | 0 | 0 | 3 | 帯広国見山 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 46.00 |
| 154 | 0 | 0 | 3 | 大正カシワ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 155 | 0 | 0 | 3 | 更別村のカシワ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 21.00 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | 襟裳ミズナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 43.00 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 襟裳岬海岸草原 | D | 植生一般 | 220.00 |
| 158 | 0 | 0 | 3 | 天然性海岸林(ミズナラ) | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 130.00 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 松山湿原 | D | 湿地植生 | 19.00 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | ピヤシリの自然林 | A | 亜寒帯植生 | 7130.00 |
| 161 | 0 | 0 | 3 | 斜内山道付近岩崖植物群落 | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 150.00 |
| 162 | 0 | 0 | 3 | 浜幌別のミズナラ海岸林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 163 | 0 | 0 | 3 | 珠文岳～ポロヌプリ山高山植生 | A,D | 亜寒帯植生 | 540.00 |
| 164 | 0 | 0 | 3 | 上川神社神社林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 54.00 |
| 165 | 0 | 0 | 3 | 振内コナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 29.00 |
| 166 | 0 | 0 | 3 | 猿骨沼周辺の湿原 | D | 湿地植生 | 420.00 |
| 167 | 0 | 0 | 3 | 猿払川中流の湿原 | D,E | 湿地植生 | 2530.00 |
| 168 | 0 | 0 | 3 | 北大天塩地方演習林蛇紋岩地帯アカエゾマツ林 | A,D | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2160.00 |
| 169 | 0 | 0 | 3 | 日高沿岸のカシワ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 720.00 |
| 170 | 0 | 0 | 3 | 宗谷丘陵ササ草原 | D,E | 亜寒帯ササ原 | 4730.00 |
| 171 | 0 | 0 | 3 | 東浦(宗谷丘陵)自然林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2400.00 |
| 172 | 0 | 0 | 3 | 東浦トドマツ林 | A,E | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 130.00 |
| 173 | 0 | 0 | 3 | 天塩町千拓～更岸海岸林 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 64.00 |
| 174 | 0 | 0 | 3 | 声問ミズナラ矮生林・トドマツ林 | A,D,E | 亜寒帯植生 | 98.00 |
| 175 | 0 | 0 | 3 | メグマ沼周辺の湿原植生 | D | 湿地植生 | 170.00 |
| 176 | 0 | 0 | 3 | 稚内～抜海丘陵ササ草原 | H | 亜寒帯ササ原 | 7850.00 |
| 177 | 0 | 0 | 3 | 勇知のミズナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 32.00 |
| 178 | 0 | 0 | 3 | 夕来トドマツ林・海岸林 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 42.00 |
| 179 | 0 | 0 | 3 | 天塩川河口アカエゾマツ林 | A,E | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 180 | 0 | 0 | 3 | 輪厚付近コナラ林 | C,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2270.00 |
| 181 | 0 | 0 | 3 | 島松～千歳市コナラ・ミズナラ林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2370.00 |

北海道　231　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 182 | 0 | 0 | 3 | 美々川流域のミズナラ･コナラ自然林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 560.00 |
| 183 | 0 | 0 | 3 | 苫小牧トキサタマップ湿原 | D | 湿地植生 | 490.00 |
| 184 | 0 | 0 | 3 | 支笏湖畔自然林 | A | 亜寒帯植生 | 15500.00 |
| 185 | 0 | 0 | 3 | 支笏湖風不死岳樽前山ミヤマハンノキ林 | A,D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 1330.00 |
| 186 | 0 | 0 | 3 | 支笏湖畔樽前山高山岩礫植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 890.00 |
| 187 | 0 | 0 | 3 | 白老ポロト湖広葉樹林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 230.00 |
| 188 | 0 | 0 | 3 | 小樽海岸海岸段崖植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 150.00 |
| 189 | 0 | 0 | 3 | 登別硫気孔植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 12.00 |
| 190 | 0 | 0 | 3 | 尾札部～恵山の海岸植生 | D | 海浜植生 | 120.00 |
| 191 | 0 | 0 | 3 | 恵山ゴヨウマツ遠内南限自生地 | A,C | 個体群 | 74.00 |
| 192 | 0 | 0 | 3 | 恵山トドマツ林、カシワ･ミズナラ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 890.00 |
| 193 | 0 | 0 | 3 | 恵山町のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 194 | 0 | 0 | 3 | 日浦海岸の海岸植生 | D | 海浜植生 | 30.00 |
| 195 | 0 | 0 | 3 | 忍路カブト岬エゾイタヤ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 21.00 |
| 196 | 0 | 0 | 3 | 積丹半島海岸段崖植物群落 | D | 海浜植生 | 1210.00 |
| 197 | 0 | 0 | 3 | 羊蹄山麓の自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2360.00 |
| 198 | 0 | 0 | 3 | 洞爺湖周辺広葉樹林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 199 | 0 | 0 | 3 | 横津岳～袴腰岳ブナ･ダケカンバ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 3800.00 |
| 200 | 0 | 0 | 3 | 積丹～余別岳山岳植生 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 3460.00 |
| 201 | 0 | 0 | 3 | 礼文華海岸自然林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 730.00 |
| 202 | 0 | 0 | 3 | 大沼付近落葉広葉樹林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 950.00 |
| 203 | 0 | 0 | 3 | 雷電海岸断崖植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 170.00 |
| 204 | 0 | 0 | 3 | 静狩のカシワ林 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 33.00 |
| 205 | 0 | 0 | 3 | 静狩湿原 | D,H | 湿地植生 | 100.00 |
| 206 | 0 | 0 | 3 | 歌才の湿原植生 | D | 湿地植生 | 15.00 |
| 207 | 0 | 0 | 3 | 美利河ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2030.00 |
| 208 | 0 | 0 | 3 | 松前、福島の海岸植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 390.00 |
| 209 | 0 | 0 | 3 | 大平山ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2440.00 |
| 210 | 0 | 0 | 3 | 狩場山塊ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10700.00 |
| 211 | 0 | 0 | 3 | 上の国シバ草原 | C,G | 冷温帯単子葉草本草原 | 5.00 |
| 212 | 0 | 0 | 3 | 江差のカシワ林 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 4.00 |
| 213 | 0 | 0 | 3 | 大千軒岳森林帯 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5330.00 |
| 214 | 0 | 0 | 3 | 松前一江差海岸台地上のミズナラ･イタヤ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 970.00 |
| 215 | 0 | 0 | 3 | 茂津多岬海岸崖地草原 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 530.00 |
| 216 | 0 | 0 | 3 | 北檜山鰔沼周辺の植生 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 55.00 |
| 217 | 0 | 0 | 3 | 太櫓太田海岸の海岸林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 800.00 |
| 218 | 0 | 0 | 3 | 水垂～帆越岬海岸断崖植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 120.00 |
| 219 | 0 | 0 | 3 | 渡島小島海岸台地草原 | H | 冷温帯植生 | 160.00 |
| 220 | 0 | 0 | 3 | 渡島大島自然植生 | H | 植生一般 | 970.00 |
| 221 | 0 | 0 | 5 | 阿寒湖畔エゾオオサクラソウ群落 | H | 常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 222 | 0 | 0 | 5 | 芽登の岩礫地植物群落 | B,H | 岩上、多礫地草本植生 | 10.00 |
| 223 | 0 | 0 | 5 | 十勝三股の湿性植物群落 | B,D,H | 湿地植生 | 0.50 |
| 224 | 0 | 0 | 5 | 十勝幌加のベニバナヤマシャクヤク群落 | G,H | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 0.50 |
| 225 | 0 | 0 | 5 | 上士幌の湿性植物群落 | B,D,G,H | 湿地植生 | 0.30 |
| 226 | 0 | 0 | 5 | 札幌大谷地のミズナラ_コナラ林 | E,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 227 | 0 | 0 | 5 | 奥手稲のエゾマツ_トドマツ林 | A | 常緑針葉高木林 | 10.00 |

青森県　184　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 鮫海崖植物群落 | D | 海浜植生 | 10.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 金山沢の石灰岩植物 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 3.50 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 階上岳植物群落 | E | 冷温帯植生 | 50.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 階上岳周辺のシラカンバ林 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 尻屋崎海崖植物群落 | C | 海浜植生 | 21.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 加藤沢沼の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 68.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 猿ヶ森オオウメガサソウ群落 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 70.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 物見崎海崖植物群落 | D | 冷温帯常緑針葉高木林 | 9.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 横浜町向平のヨシ湿原 | D | 雪田植生 | 12.70 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 市柳沼のヤチハンノキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 9.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 高瀬川塩沼地植物群落 | D | 海浜植生 | 35.00 |
| 12 | 0 | 1 | 2 | 仏沼干拓地のツルコケモモ群落 | C | 湿地植生 | 6.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 姉沼のヨシ湿原 | D | 湿地植生 | 15.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 島守のヤシャゼンマイ | H | 草本シダ群落 | 1.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 名久井岳植物群落 | E | 冷温帯植生 | 0.60 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 燧岳山頂植生 | C | 冷温帯植生 | 3.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 燧岳山腹ブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 大畑川のヒバーヒメコマツ | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 大畑川のヒバ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 恐山硫気孔植物群落 | B | 火山荒原植生 | 38.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 屏風山のヒバ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 165.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 釜臥山の山頂植生 | G | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 城ヶ沢のアカマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 9.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 横浜町のカシワ林 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 30.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 横浜町海浜植物群落 | D | 海浜植生 | 33.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 東北町の甲地アカマツ林 | E,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.22 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 野辺地烏帽子岳山頂植生 | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.20 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 野辺地烏帽子岳のブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 野辺地烏帽子岳のヒバ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 戸来岳のコメツツジ群落 | A,H | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 4.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 戸来岳のイチイ群落 | A,H | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 5.00 |
| 32 | 0 | 1 | 2 | 斗内のアカマツ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 縫道石山の遺存植物群落 | C | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 脇佐海崖植生 | D | 海浜植生 | 16.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 大島自然植物群落 | E | 冷温帯植生 | 5.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | ヤブツバキ自生北限地 | C | 冷温帯常緑広葉低木林 | 18.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 夏泊半島のツクバネ | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 38 | 0 | 1 | 2 | 夏泊半島のアカマツーヒバ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 夏泊半島のカラスザンショウ | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 八甲田山の植物群落(ブナ) | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 田代平植物群落 | D | 湿地植生 | 147.00 |

青森県　185　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 42 | 0 | 0 | 2 | 八甲田山のコメツガ林 | A,C | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 八甲田高山植物群落(ハイマツ) | A | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 234.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 八甲田山のアオモリトドマツ林 | A,C | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1400.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 八甲田山のアオモリトドマツーブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 300.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 八甲田山の高層湿原群落 | A | 湿地植生 | 1500.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 八甲田山の雪田群落 | A | 雪田植生 | 200.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 奥入瀬川の渓畔林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 迷ヶ岱のトチーサワグルミ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 蕪野崎の海崖植物群落 | D | 海浜植生 | 10.30 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 矢形石山の風衝地植物群落 | D | 冷温帯植生 | 20.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 平館のクロマツ林 | F | 冷温帯植生 | 1.20 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 袴腰岳の風衝地植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 27.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 赤倉岳のミヤマナラ林 | D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 7.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 大倉岳のダケカンバ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 8.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 後潟山ヒバ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 185.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 内真部山ヒバ林 | A,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 45.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 眺望山のヒノキ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 0.49 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 眺望山のカラマツ林 | F | 夏緑広葉高木植林 | 2.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 熊沢溜池のエゾノミズタデ | B,C | 湿地植生 | 2.50 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 西碇関スギ天然林 | A,C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 21.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 早瀬野のスギーヒバ天然林 | H,A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 32.80 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 東虹見山スギーブナ天然林 | A,C,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 14.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 権現崎のブナ林 | C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 58.50 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 四ッ滝山のオサバグサ | C,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 靄山のカシワ林 | E,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 20.92 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 車力のクロマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 4.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 屏風山の湿原 | D | 湿地植生 | 9.40 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 岩木山高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 85.50 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 尾太岳のコメツガ林 | H | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 0.20 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 大戸瀬海崖植物群落 | D | 海浜植生 | 4.50 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 矢倉山スギ天然林 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 然ヶ岳のヤチダモ林 | D,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 赤石川のブナ林 | A,F | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2500.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 白神岳高山植物群落 | D | 冷温帯植生 | 105.30 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 白神岳のネズコーヒバ | C,H,A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 75.50 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 駒作のヤブツバキ林 | C | 冷温帯常緑広葉低木林 | 4.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | タブノキ自生北限地 | C | 常緑針葉高木植林 | 0.20 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 松神のヤマアイとカラスザンショウ | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 木蓮寺のモクゲンジ | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 桑畑山の岩隙シダ群落 | B | 草本シダ群落 | 0.50 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | イチョウシダの群生 | D | 個体群 | 0.01 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 猿ケ森砂丘のイソスミレ群落 | D | 海浜植生 | 0.10 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 猿ケ森砂丘のハイネズ群落 | D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 2.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 小川原湖の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 6320.00 |
| 86 | 1 | 0 | 3 | ヒメカイウ群落 | B | 個体群 | 0.00 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 恐山のトチ・サワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 淋代のブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 89 | 0 | 1 | 3 | 三戸町のオクチョウジザクラ | G | 個体群 | 0.04 |
| 90 | 1 | 0 | 3 | ユキワリコザクラの群生 | C | 個体群 | 0.50 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 南限のヒメワタスゲ群落 | B,C | 湿地植生 | 0.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 南八甲田山地亜高山帯のスギ群落 | C | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 0.03 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 南八甲田山地亜高山帯のヒノキアスナロ群落 | C | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 0.00 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | 小泊北部のエゾイタヤーシナノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 95 | 1 | 0 | 3 | シコタンソウ群落 | C | 個体群 | 2.00 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 算用師のオオサクラソウ群落 | H | 個体群 | 0.50 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 梵珠山のブナ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 黒森山の風穴植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.60 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 大鰐島田のコアツモリソウ | G | 個体群 | 0.20 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | イワオモダカの群生 | B | 個体群 | 0.01 |
| 101 | 1 | 0 | 3 | アサギリソウ群落 | C | 個体群 | 1.00 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | ベンセ湿原のサギスゲの群生 | C | 個体群 | 0.20 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | ベンセ湿原のニッコウキスゲ群生 | D | 個体群 | 20.00 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 沢田のニオイシダ | B | 個体群 | 0.01 |
| 105 | 1 | 0 | 3 | アオモリマンテマ | B | 個体群 | 0.20 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 風合瀬のエチゴトラノオ群生 | D | 個体群 | 0.30 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | ツガルミセバヤの群生 | B | 個体群 | 0.20 |
| 108 | 0 | 0 | 3 | 白神岳の露頭植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.50 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 白神岳の風衝草原 | D | 高山荒原植生 | 0.50 |
| 110 | 0 | 0 | 3 | 青鹿岳のハイマツ群落 | C | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 0.11 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 小舟渡平の海岸低木群落 | B | 海浜植生 | 0.02 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 小舟渡平のハマギク | C | 岩上、多礫地草本植生 | 2.00 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 小舟渡平の塩沼地植物群落 | D | 海浜植生 | 0.02 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 小舟渡平の海岸草本群落 | D | 海浜植生 | 0.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 大須賀のミチノクヤマタバコ | C | 個体群 | 0.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 種差海岸のマルバダケブキ | C | 個体群 | 2.00 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 松館のツルカメバソウ | C | 個体群 | 0.01 |
| 118 | 0 | 0 | 3 | 不習のクリンソウ | G | 個体群 | 不明 |
| 119 | 0 | 0 | 3 | 尻屋崎のガンコウラン | D | 個体群 | 0.30 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 桑畑山のイブキジャコウソウ | D | 個体群 | 0.10 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 六ケ所村のブナ林 | C,E,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 六ケ所村のリュウキンカの群生 | D,E | 個体群 | 0.30 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 六ケ所村のハンノキ・ヤチダモ林 | D,E,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 35.00 |
| 124 | 0 | 0 | 3 | 尾駮沼河口の塩沼地植生 | D,E,G,H | 海浜植生 | 15.00 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 六ケ所村のワタスゲ群落 | D,G | 湿地植生 | 0.02 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 高瀬川河口のヒメキンポウゲ | C | 個体群 | 1.00 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 五戸町のバイカウツギ | C | 個体群 | 0.01 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 竜興山神社のビロードトラノオ | D | 個体群 | 0.10 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 恐山のハクサンシャクナゲーアカミノイヌツゲ群落 | E | 冷温帯常緑針葉低木林 | 1.00 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | 恐山硫気孔原のヤマタヌキラン群落 | D | 火山荒原植生 | 0.80 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 恐山硫気孔のイソツツジ群落 | D | 火山荒原植生 | 0.30 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 八幡岳のユキワリコザクラ | C,G | 個体群 | 0.01 |

| 青森県 | 185 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 八幡岳のミヤマハンノキ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 八幡岳のミヤマナラ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | 浅所の平地ブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 赤倉岳高山植物群落 | D | 高山荒原植生 | 不明 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 井戸岳のイワウメ | D | 個体群 | 不明 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 八甲田大岳のムシトリスミレ | D | 個体群 | 不明 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 八甲田大岳のアオノツガザクラ | D | 雪田植生 | 不明 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 北八甲田井戸岳のイワブクロ | D | 個体群 | 不明 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | 北八甲田のヒナザクラ | D | 個体群 | 不明 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 広船のミズナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 小泊のカラスザンショウ林 | C | 個体群 | 0.10 |
| 144 | 0 | 1 | 3 | 小泊のイイギリ | C | 個体群 | 0.00 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | コケヤチのツルコケモモ | D,H | 個体群 | 1.00 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | コケヤチのホロムイソウ | D | 個体群 | 0.02 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | コケヤチのミツガシワ | D,H | 個体群 | 0.01 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | ベンセ湿原のニッコウキスゲ | D,E | 個体群 | 20.00 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | ベンセ湿原のノハナショウブ | D,E | 個体群 | 20.00 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | ベンセ湿原のカキツバタ | D | 個体群 | 0.00 |
| 151 | 0 | 0 | 3 | 岩木山のウコンウツギ群落 | B,C,D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.20 |
| 152 | 0 | 0 | 3 | 岩木山のミチノクコザクラの群落 | B,D,G,H | 個体群 | 0.30 |
| 153 | 0 | 0 | 3 | 岩木山の岩壁植物群落 | D | 高山荒原植生 | 0.04 |
| 154 | 0 | 0 | 3 | 湯段のミズバショウの群生 | D,E | 個体群 | 0.40 |
| 155 | 0 | 0 | 3 | 湯段のザゼンソウの群生 | D,G | 個体群 | 0.20 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | 深浦桜沢のヤマシャクヤクの群生 | G | 個体群 | 0.25 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 笹内川のオニシオガマの群生 | C,H | 個体群 | 0.04 |
| 158 | 0 | 1 | 3 | 吉ケ峰のツガルフジの群生 | B,E,G | 個体群 | 0.20 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 白神山地のフキユキノシタの群生 | D | 個体群 | 0.10 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | 十二湖の樹上着生シダ群 | E | 個体群 | 19.00 |
| 161 | 0 | 0 | 5 | 大須賀のサクラソウ群落 | G | 湿地植生 | 0.02 |
| 162 | 0 | 0 | 5 | 桑畑山のチャセンシダ | C | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 163 | 1 | 0 | 5 | ヒメカイウ | B | 湿地植生 | 0.05 |
| 164 | 0 | 0 | 5 | 仏沼周辺のツルコケモモ | C | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.03 |
| 165 | 0 | 0 | 5 | 黄瀬谷地のネムロコウホネ | B,C,D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.06 |
| 166 | 0 | 0 | 5 | 奥入瀬のオノオレカンバ | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 167 | 0 | 0 | 5 | 増川鰯岳山腹ブナ_ヒバ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.48 |
| 168 | 0 | 0 | 5 | 追良瀬川林道のツガルフジの群生 | B,E,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 169 | 0 | 0 | 5 | 追良瀬川林道のイブキジャコウソウの群生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.02 |
| 170 | 1 | 0 | 5 | ミツモリミミナグサ | B,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 171 | 1 | 0 | 5 | トガクシショウマの群生 | C,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 172 | 1 | 0 | 5 | リシリシノブ | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 173 | 1 | 0 | 5 | アオモリマンテマ | B,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 174 | 1 | 0 | 5 | エゾハナシノブ | C,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 175 | 1 | 0 | 5 | シコタンソウ | C,D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 176 | 1 | 0 | 5 | ミヤマアズマギク | C,D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 177 | 0 | 0 | 5 | 白神山地のネズコ林 | C,H | 常緑針葉高木林 | 0.03 |
| 178 | 1 | 0 | 5 | コアニチドリ_キンコウカ群落 | D,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 179 | 1 | 0 | 5 | ツガルミセバヤ群落 | B,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 180 | 1 | 0 | 5 | ウスユキソウ群落 | C,D,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.02 |
| 181 | 1 | 0 | 5 | コアニチドリ群落 | C,D,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 182 | 1 | 0 | 5 | ユキワリソウ群落 | C,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |

| 岩手県 | 121 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | とどヶ崎のアカマツ林 | B | 冷温帯常緑針葉高木林 | 200.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | とどヶ崎のイヌシデ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 諏露ヶ岳のイヌシデ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 船越大島のタブノキ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 侍浜のアカマツ林 | E | 常緑針葉高木植林 | 7.21 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 槙木沢のイワタバコ | C,G | 個体群 | 0.10 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 安家石灰岩地帯の植物(岩泉) | B,C,D | 岩上、多礫地草本植生 | 100.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 黒森山のモミ林 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 50.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 磯鶏のヤブツバキ林 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林　個体群 | 1.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 白浜のエゾオグルマ | B,G | 海浜植生　個体群 | 0.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 十二神山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 84.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 津軽石川源流地帯のイヌブナ林 | A,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 600.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 三貫島のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 35.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 三貫島のベニシダ | C | 個体群 | 35.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 長崎海岸のヤブツバキ－ヒサカキ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 久慈渓流の石灰岩植物 | C,D | 岩上、多礫地草本植生 | 50.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 安家川源流地帯のブナ林 | A | 植生一般　冷温帯夏緑広葉高木林 | 400.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 安家石灰岩地帯の植物(安家) | B,C,D | 岩上、多礫地草本植生 | 100.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 早坂高原のシラカンバ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 猿屋裏の高層湿原 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 21 | 0 | 1 | 2 | 一ツ石の中間湿原 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 琴畑の中間湿原 | D | 湿地植生 | 17.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 和山の中間湿原 | D | 湿地植生 | 15.00 |
| 24 | 0 | 1 | 2 | 五郎作山の中間湿原 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 六角牛山のエゾスグリ | C | 個体群 | 200.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 片岩の石灰岩植物 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 7.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 五葉山の針葉樹林 | A | 植生一般　冷温帯常緑針葉高木林 | 1000.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 五葉山のゴヨウザンヨウラク | B | 亜寒帯常緑針葉高木林　個体群 | 100.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 高田松原のクロマツ植栽林 | F | 常緑針葉高木植林 | 14.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 碁石海岸のクロマツ林 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 青松島のトベラ林 | C | 個体群 | 15.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 外山の中間湿原 | D | 湿地植生 | 10.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 櫃取の中間湿原 | D | 湿地植生 | 50.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 青松葉山のアオモリトドマツ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 300.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 早池峰山の高山植物 | B,D | 亜寒帯植生 | 1300.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 早池峰山の針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2840.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 早池峰山のヒノキアスナロ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1000.00 |

岩手県　122　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 38 | 0 | 0 | 2 | 石合沢のアカエゾマツ林 | B | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 7.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 蓬来山の蛇紋岩植物 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 100.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 室根山のブナ－イヌブナ | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 脱鼻渓の石灰岩植物 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 20.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 松森山のアカマツ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 春子谷池の中間湿原 | D | 湿地植生 | 30.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 平蔵沢のヒノキアスナロ植栽林 | F | 常緑針葉高木植林 | 1.50 |
| 45 | 0 | 1 | 2 | 雫石川の沼沢地 | D | 湿地植生 | 20.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 国見山の岩石地植物 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 160.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 国見山のメノマンネングサ | C | 冷温帯植生　個体群 | 160.00 |
| 48 | 0 | 1 | 2 | 宝塔谷地の湿原植生 | D | 湿地植生 | 10.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 自境山のブナ－イヌブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 四角岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1000.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 夏氷山の風穴植物 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 八幡平の高層湿原 | D | 湿地植生 | 159.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 八幡平のアオモリトドマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 3000.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 岩手山の高山植物 | D | 高山荒原植生 | 1200.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 岩手山のアオモリトドマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1000.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 葛根田のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5000.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 千沼ヶ原の高層湿原 | D | 亜寒帯植生　個体群 | 25.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 駒ヶ岳(秋田駒)の高山植物 | D | 亜寒帯植生 | 70.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 御明神のスギ・ヒノキアスナロ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 550.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 和賀岳のブナ林 | A | 植生一般　冷温帯夏緑広葉高木林 | 3000.00 |
| 61 | 0 | 1 | 2 | 中山峠のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 湯川沼の高層湿原 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 焼石連峰の高山植物 | D | 亜寒帯植生 | 850.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 焼石岳のミヤマナラ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 500.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 平七沼のヒメカイウ | B | 湿地植生　個体群 | 2.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 平七沼の中間湿原 | B,D | 湿地植生 | 2.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 猿岩のユキツバキ | D | 個体群 | 20.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 胆沢川源流地帯のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3000.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 栗駒山の高層湿原 | D | 湿地植生 | 30.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 栗駒山の高山植物 | D | 亜寒帯植生 | 170.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 栗駒山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2000.00 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 侍浜のハマハイビャクシン群落 | C | 冷温帯常緑針葉低木林 | 15.00 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 内間木のコナラ－ミズナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 平庭高原のシラカンバ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 薬師岳のアオモリトドマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 860.00 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 閉伊川のケヤキ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 12.00 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 丹藤川渓流植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 12.00 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 姫神山のダケカンバ低木林 | D,G | 冷温帯常緑針葉低木林 | 4.00 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 薮川のカシワ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 薬川のケヤキ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 東山のアカマツ林 | F,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 45.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 焼走り溶岩流植生 | D | 火山荒原植生 | 155.00 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 岩手山火口荒原植生 | D,H | 高山荒原植生　火山荒原植生 | 8.80 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 黒石寺のハイビャクシン群落 | C | 個体群 | 40.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 夜沼の水生植物群落 | D,H | 浮葉・沈水植物群落 | 2.00 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 藤七温泉硫気孔荒原植物群落 | D | 火山荒原植生 | 2.00 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 平ケ倉沼の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 3.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 白沼の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 御明神のアカマツ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 300.00 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 沢内のユキツバキ群落 | C | 個体群 | 20.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 女神山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 188.00 |
| 92 | 0 | 0 | 5 | 高須賀のカシワ林 | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 30.00 |
| 93 | 0 | 0 | 5 | 平庭のシバ草原 | H | 冷温帯単子葉草本草原 | 不明 |
| 94 | 0 | 0 | 5 | 安家平のイチイ | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 95 | 0 | 0 | 5 | 泥遣のカシワ林 | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 3.00 |
| 96 | 1 | 0 | 5 | ハルニレ－フクジュソウ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.40 |
| 97 | 0 | 0 | 5 | 貞任のハンノキ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.37 |
| 98 | 0 | 0 | 5 | 五葉山山頂の高山植生 | D | 亜寒帯植生 | 20.00 |
| 99 | 0 | 0 | 5 | 落合のイヌブナ林 | C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 100 | 0 | 0 | 5 | 七滝のイヌブナ林 | C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 101 | 0 | 0 | 5 | 天狗森神社のブナ-キタゴヨウ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 102 | 0 | 0 | 5 | 国道4号及び282号沿いのアカマツ林 | E | 常緑針葉高木林 | 22.00 |
| 103 | 0 | 0 | 5 | 雫石川の河辺植生 | D,E | 河辺植生 | 40.00 |
| 104 | 1 | 0 | 5 | ヒメノヤガラ | B,G,H | 植生一般 | 516.00 |
| 105 | 0 | 0 | 5 | 月山神社のヒノキアスナロ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 4.00 |
| 106 | 0 | 0 | 5 | 安代のブナ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 250.00 |
| 107 | 0 | 0 | 5 | 大白森の湿原植生 | D | 湿地植生 | 10.00 |
| 108 | 0 | 0 | 5 | 栗木ヶ原の湿原植生 | D | 湿地植生 | 6.00 |
| 109 | 0 | 0 | 5 | 三ツ石湿原の湿原植生 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 110 | 0 | 0 | 5 | 三ツ石山の風衝植生 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 0.50 |
| 111 | 0 | 0 | 5 | 国見の湿原植生 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 112 | 0 | 0 | 5 | 沢内のユビソヤナギ林 | D | 河辺植生 | 3.00 |
| 113 | 0 | 0 | 5 | 貝沢野の湿原植生 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 114 | 0 | 0 | 5 | 毒ヶ森のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1300.00 |
| 115 | 0 | 0 | 5 | 胆沢川流域のブナ-ユキツバキ林 | A,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 22.00 |
| 116 | 0 | 0 | 5 | 栗駒山の硫気荒原植生 | D | 植生一般 | 1.00 |
| 117 | 0 | 0 | 5 | 越中畑のサクラバハンノキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.03 |
| 118 | 0 | 0 | 5 | 大空の滝のヤマクワガタ | B,G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 140.00 |
| 119 | 0 | 0 | 5 | 磯鶏のヤブツバキ | C | 海浜植生 | 1.00 |
| 120 | 0 | 0 | 5 | 太田の浜のエゾオグルマ | B,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.02 |

宮城県　152　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 御崎神社のタブノキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 大島のアカガシ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 八景島の暖地性植物群落 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 出島のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |

| 宮城県 | 151 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 山王島の暖地性植物群落 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 金華山島の植物群落 | A,H | 植生一般 | 1000.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 駒ヶ峰のモミ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 12.00 |
| 8 | 0 | 1 | 2 | 清崎のアカマツ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 90.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 綱地島のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 牧の崎のモミ・スギ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 12.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 田代島のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 諦渕観音堂の自然林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 荒島のタブノキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 椿島のタブノキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 横山不動尊の自然林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 柳津虚空蔵尊の自然林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 12.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 追波川の河辺植生 | D | 河辺植生 | 840.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 貫尻島の暖地性植物群落 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 桂島のタブノキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 弁天島のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 牧山のモミ・イヌブナ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 70.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 湊のケヤキ・シロダモ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 12.00 |
| 23 | 0 | 1 | 2 | 石巻湾沿岸の海岸林 | F | 常緑針葉高木林 | 370.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 伊豆沼・内沼の沼沢地植物群落 | D | 湿地植生 | 560.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 平筒沼のアカシデ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 松島の海岸林 | A | 暖温帯植生 | 850.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 宮戸島のマルバシャリンバイ自生地 | C | 暖温帯常緑針葉低木林 | 0.50 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 塩釜神社の社寺林 | F | 常緑針葉高木林 | 16.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 蒲生の塩生植物群落 | D | 海浜植生 | 20.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 仙台湾沿岸の海岸林 | F | 常緑針葉高木林 | 1050.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 仙台湾沿岸の砂浜植物群落 | D | 海浜植生 | 240.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 川台山の植物群落 | E | 冷温帯植生 | 35.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 栗駒山の原生林 | A,H | 植生一般 | 6500.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 切留のイヌブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 御嶽山のアズマシャクナゲ自生地 | C | 冷温帯常緑広葉低木林 | 7.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 六角のススキ草原 | G | 冷温帯単子葉草本草原 | 800.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 小黒ヶ崎の自然林 | A,E | 植生一般 | 20.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 若畑のブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 鷲屋のスギ林 | F | 常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 東北大学植物園のモミ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 30.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 佐保山のモミ・イヌブナ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 井土浦の塩生植物群落 | D | 海浜植生 | 40.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 青葉南のフサザクラ群落 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 青葉南のモミ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 6.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 手倉山のブナ、イヌブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 自生山のスギ自然林 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 30.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 荒雄川の河辺林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 田代のハルニレ林 | D,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 35.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 片山地獄地域の硫気孔荒原植物群落 | D | 火山荒原植生 | 120.00 |
| 50 | 0 | 1 | 2 | 鮭釜、雄釜の噴気孔荒原植物群落 | D | 草本シダ群落 | 1.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 禿岳の自然林 | A | 植生一般 | 450.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 潟沼の噴気孔荒原植物群落 | D | 草本シダ群落 | 0.01 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 鳴子峡谷の自然林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 57.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | ウトウ沼の湿原植生 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 魚取沼の沼辺植物群落 | A,D | 冷温帯単子葉草本草原 浮葉・沈水植物群落 個体 | 30.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 前森の風穴植物群落 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 16.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 船形山の原生林 | A,H | 植生一般 | 8500.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 桑沼周辺の植物群落 | A,D | 冷温帯植生 | 52.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 磐司岩の岩壁植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 25.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 谷山のイヌブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 曲竹のモミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 鎌先のイヌブナ林 | E,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 27.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 蔵王山の植物群落 | A,H | 亜寒帯植生 | 12900.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 高蔵寺の社寺林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 斗蔵山のモミ・ウラジロガシ林 | A,C | 暖温帯植生 | 7.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 小原渓谷の自然林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 75.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 虎岩のヨコグラノキ自生地 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 寒成山のケヤキ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 渡瀬の風穴植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 1.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 馬神岳のカラマツ個体群 | C | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.20 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 横川のオオバヤナギ自生地 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 72 | 0 | 1 | 2 | 千浦のヒメサユリ自生地 | C | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 18.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 玉の木原のミズバショウ自生地 | D | 湿地植生 | 15.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 峠田岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 弥太郎山のモミ・イヌブナ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 黒沢山のイヌブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 16.00 |
| 77 | 0 | 1 | 3 | 黒沢山のケヤキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 巨釜・半造のクロマツ林 | A,C,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 大島十八鳴浜のアカマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.10 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 大谷海岸のハマナス群落 | D | 海浜植生 | 不明 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 歌津半島のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 歌津半島のクロマツ林 | A,D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 神割崎のクロマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 徳仙丈山のススキ草原 | G | 冷温帯単子葉草本草原 | 50.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 大綱木のクヌギ林 | F,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 北上川河辺植物群落 | D,E,G | 河辺植生 | 80.00 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 長面浜の砂丘植生 | D | 海浜植生 | 20.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 蕪栗沼の沼沢地植物群落 | D,E,H | 湿地植生 | 20.00 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 相野沼の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 2.50 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 北上運河(貞山堀)のクロマツ林 | F | 海浜植生 | 115.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 浜市のハマナス群落 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 富山観音のモミ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 瑞巌寺のモミ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 94 | 0 | 1 | 3 | 深川沼のエゾウキヤガラ群落 | D | 海浜植生 | 1.50 |
| 95 | 0 | 1 | 3 | 荒砥沢のベニシュスラン群落 | B,C,H | 個体群 | 0.50 |

宮城県　153　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 96 | 0 | 0 | 3 | 栗駒山世界谷地の湿生植物群落 | D,H | 湿地植生 | 40.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 栗駒山世界谷地のハンノキ・ヤチダモ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 温湯のイヌブナ林(白糸の滝入口) | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 浅布峡谷のアカシデ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 18.00 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 湯殿山神社のイヌシデ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 王城寺原のススキ草原 | G | 暖温帯単子葉草本草原 | 908.00 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 達倉山のケヤキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 西風薗山のモミ・イヌブナ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 太白山のスギ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 2.00 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 高館・館山のモミ・ウラジロガシ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 福島県境海浜のクロマツ・ハイネズ群落 | D,F | 常緑針葉高木植林 | 38.00 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 鬼ケ柵川のフサザクラータマアジサイ群落 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.05 |
| 108 | 0 | 0 | 3 | 鎌内沢のクロベ・ヒノキアスナロ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.10 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 鬼首のススキ草原 | G,E | 冷温帯単子葉草本草原 | 118.00 |
| 110 | 0 | 0 | 3 | 花淵山のアカシデ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 17.00 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 田谷地沼の沼沢地植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 2.00 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 鳴瀬川上流のドロノキ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 南北かば谷地の沼沢地植物群落 | D | 湿地植生 | 6.00 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 前森のサワグルミ・トチノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 谷地平湿原の湿生植物群落 | D,H | 湿地植生 | 3.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 鈴沼のサワグルミ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 升沢のオオバヤナギ | B,D,H | 河辺植生 | 5.00 |
| 118 | 0 | 0 | 3 | 千本松山のキタゴヨウ・クロベ林 | A,D | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 119 | 0 | 0 | 3 | 船形山北麓のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 410.00 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 芳の平のミズバショウ自生地 | D | 個体群 | 4.00 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 鎌倉山のケヤキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 鎌倉山の岩壁植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.20 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 椿目木のケヤキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 124 | 0 | 1 | 3 | 白石三住のミヤマツチトリモチ自生地 | C,H | 個体群 | 0.20 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 有谷のヨコグラノキ | C,D,H | 個体群 | 0.50 |
| 126 | 0 | 1 | 3 | 保呂内沢のハルニレ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 須金岳のキタゴヨウ・クロベ林 | A,D | 冷温帯常緑針葉高木林 | 37.00 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 須金岳の雪崩地植物群落 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 146.00 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 洞雲寺のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 8.00 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | 金津のウラジロガシ林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 熱日高神社のモミ林 | C,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.05 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 夫婦岩岩上植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 42.00 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 磯の水神沼・沼沢植物群落 | D | 湿地植生 | 8.00 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 商人沼の沼沢植物群落 | C,D | 湿地植生 | 1.50 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | ウド沼の沼沢植物群落 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 西風薗山のモミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 西風薗山のブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.02 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 朴島のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 小野田町椰瀬のヤナギ林 | D | 河辺植生 | 1.00 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 気仙沼のナツツバキ林 | C,H | 個体群 | 25.00 |
| 141 | 0 | 0 | 5 | (沖)山王島のモチノキ群生地 | C,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 142 | 0 | 0 | 5 | 石抱きの森ケヤキ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 143 | 0 | 0 | 5 | 白糸の滝サワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 144 | 0 | 0 | 5 | 砂生田沢ミズバショウ群落 | D | 湿地植生 | 0.03 |
| 145 | 0 | 0 | 5 | 黒森山国有林のソヨゴ群落 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.01 |
| 146 | 0 | 0 | 5 | 磯の水神スダジイ林 | X | 未記入 | 不明 |
| 147 | 0 | 0 | 5 | 長泉寺のモミーウラジロガシ林 | A,C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 148 | 0 | 0 | 5 | 鎌内沢ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 19.46 |
| 149 | 0 | 0 | 5 | 三住のミズバショウ・ハンノキ林 | A,D | 湿地植生 | 8.00 |
| 150 | 0 | 0 | 5 | 大蔵寺のイタヤカエデ・トチノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |

秋田県　226　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 1 | 2 | 北野のシラカバ林 | C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 9.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 十和田湖畔の落葉広葉樹林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 白地山湿原の植物群落 | D | 湿地植生 | 24.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 八幡平の植生 | A,D | 植生一般 | 4040.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 大場谷地・前谷地の湿原植生 | D | 湿地植生 | 143.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 乳頭山湿原植生 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 小白森湿原植生 | D | 湿地植生 | 2.70 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 乳頭山塊のトガクシショウマ群落 | G,H | 個体群 | 0.05 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 黒湯のカラフキ湿原植生 | D | 湿地植生 | 0.40 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 秋田駒ヶ岳高山植物群落 | D,H | 亜寒帯植生 | 1051.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 仙岩峠のスギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 260.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳の自然植生 | A,D | 植生一般 | 597.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 和賀岳・薬師岳の自然植生 | A,D | 植生一般 | 347.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 栗駒山の自然植生 | A,D | 植生一般 | 493.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 栗駒山の湿原植生 | D | 湿地植生 | 8.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 矢立峠の秋田スギ天然林 | A,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 長走風穴植物群落 | D,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.04 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 長水沢のスギ天然林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 森吉小又峡の森林植生 | A | 冷温帯植生 | 658.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 滝ヶ森のブナ・スギ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 350.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 森吉山の森林植生 | A | 植生一般 | 2884.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 桃洞・佐渡のスギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1185.00 |
| 23 | 0 | 1 | 2 | 玉川のハルニレ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 9.50 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 大森山のオニグルミ林・ハンノキ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 35.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 柴倉峠のユキツバキ | C | 常緑針葉高木植林 | 5.78 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 田沢湖町刺巻のハンノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 真木・甲山の自然植生 | A,D | 冷温帯植生 | 375.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 真昼岳の植生 | B,H | 冷温帯植生 | 734.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 金峰山の植物群落 | A | 冷温帯植生 | 49.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 大柳沼のミギワガラシ群落 | H | 湿地植生 | 13.50 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | コケ沼の高層湿原 | D | 湿地植生 | 7.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 川原毛地獄の硫気孔原植生 | D | 火山荒原植生 | 12.00 |

| 秋田県 | 225 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 高松岳の森林植生 | A | 植生一般 | 645.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 虎毛山の自然植生 | A,D | 植生一般 | 278.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 神室山の自然植生 | A,D | 亜寒帯植生 | 442.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 田代岳の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 14.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 鞍山の風穴植物群落 | D | 冷温帯植生 | 1.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 七座山の自然林 | A,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 23.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 姫ヶ岳のブナ・スギ天然林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 羽根山のスギ植林 | F | 常緑針葉高木植林 | 3.10 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 仁鮒・水沢の秋田スギ天然林 | A,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 18.64 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 霊熊山峡の岩崖植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 71.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 萩形沢の渓谷林 | D | 冷温帯植生 | 750.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 番鳥森の植物群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 26.83 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 太平山の植生 | A | 冷温帯植生 | 340.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 筑紫森の植物群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 7.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 湯の台・小方角沢湿原 | D | 湿地植生 | 13.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 保呂羽山の植生 | E | 冷温帯植生 | 10.50 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 刈女木湿原 | D | 湿地植生 | 1.50 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 雄勝峠のスギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 465.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 小岳のハイマツ群落 | D,H | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 2.50 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 粕毛川源流のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3200.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 横間のカラスザンショウ群生地 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.10 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 母体のモミ林 | C,F | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 天王出戸湿原の植生 | A | 湿地植生 | 3.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 竜馬山のアカマツ・クロベ・ブナ林 | F | 冷温帯植生 | 80.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 女潟の低層湿原 | D,G | 湿地植生 | 23.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 水林のクロマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 48.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 水林砂丘の森林植生 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 38.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 西目海岸の砂丘植生 | A,D | 海浜植生 | 60.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 大谷地周辺の植物群落 | D | 湿地植生 | 191.80 |
| 62 | 0 | I | 2 | 鳥海囊杉 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 13.13 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 冬師のハンノキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 320.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 丁岳の植生 | A | 冷温帯植生 | 275.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 鳥海山の植生 | A,D | 冷温帯植生 | 1440.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 獅子ヶ鼻の低木林植生 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 4.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 寒風山風穴植物群落 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 寒風山禾本草原 | D | 冷温帯単子葉草本草原 | 42.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 男鹿半島のスギ自然林 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 象潟のタブノキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 象潟のシナノキ・エゾイタヤ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 男鹿半島のヤブツバキ群落 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 3.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 男鹿半島の海岸植物群落 | D | 海浜植生 | 100.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 男鹿半島のカシワ林 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 6.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 男鹿半島のケヤキ群落 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 外山のユキツバキ群落 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 17.20 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 鉛山のダケカンバ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 2.70 |
| 78 | 0 | I | 3 | 小坂川のホッスガヤ群落 | D | 河辺植生 | 37.00 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 非瀬沢の風穴植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 4.00 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 生保内川源流部のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2000.00 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 成瀬川上流域のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3750.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 唐松沢のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 平ノ松山の風穴植生 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 0.00 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 柴倉岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 80.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 小又川のケヤキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 22.00 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 三ツ又森のオオシラビソーブナ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 森吉山の雪田植生 | D | 雪田植生 | 2.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 葡萄森のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 535.00 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 籾内沢の風穴植生 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.00 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 大仏岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 690.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 大石岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 600.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 白岩岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 875.00 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 大場のハンノキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | 川口渓谷の針葉樹林 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 100.00 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 六郷女潟の湿原植生 | D | 湿地植生 | 0.00 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 大滝沢のブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 175.00 |
| 97 | I | 0 | 3 | 岩壁植生 | D,H | 岩上、多礫地草本植生 | 8.00 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 田代沼のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 192.00 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 長慶森のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 180.00 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 大割沢のスギ林 | A,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 4.00 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 小又の風穴植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 3.60 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 五反沢川の渓谷林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 8.00 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 大林のスギ林 | F | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.85 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 白子森のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 570.00 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 丸舞南又沢の自然林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 665.00 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 大清沼の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 8.00 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 高屋敷の低層湿原 | D | 湿地植生 | 10.00 |
| 108 | 0 | 0 | 3 | 乙越沼の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 12.00 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 石川原の落葉広葉樹林 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 110 | I | 0 | 3 | 岩壁植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 4.00 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 萩台山のフジ群落 | D,E | ツル植物群落 | 5.00 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 落合沼の低層湿原 | D | 湿地植生 | 18.00 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 浅内沼の低層湿原 | D | 湿地植生 | 100.00 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 房住山のブナースギ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 90.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 南沢の岩壁植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.50 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 駒頭ノ森のブナースギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 300.00 |
| 117 | 0 | I | 3 | 地蔵田の高層湿原 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 118 | 0 | I | 3 | 竹の花公園のチョウジソウ群落 | D | 個体群 | 3.00 |
| 119 | 0 | 0 | 3 | 二古のヤブツバキ群落 | C | 個体群 | 20.00 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 加田喜沼(高層)湿原の植生 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 金峰神社のブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 赤田大滝のアカマツ林 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 6.00 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 松ケ崎のカシワ林 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 270.00 |

秋田県　225　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 124 | 0 | 0 | 3 | 竜馬山のケヤキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 80.00 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 鬼倉山のスギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 190.00 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 石沢峡のケヤキ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 45.00 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 八塩山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.50 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 袖川のシロヤナギ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 大清水湿原の植生 | D | 湿地植生 | 0.40 |
| 130 | 0 | 1 | 3 | 三滝山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 130.00 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | チゴキ崎の海岸植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.10 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 滝ノ頭のシャジクモ群落 | B,D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.60 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 金浦仁賀保の海岸草原 | D | 海浜植生 | 35.00 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 金浦のタブ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | 小砂川の暖地性シダ群落 | C | 個体群 | 2.00 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 十和田湖のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 150.00 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 十和利山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 85.00 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 五ノ宮嶽のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 550.00 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 湯瀬の渓谷林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 400.00 |
| 140 | 1 | 0 | 3 | 岩壁植生 | D | 高山荒原植生 | 4.00 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | 笹森山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 400.00 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 駒ケ岳のスギ群落 | C,H | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 3.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 国見峠のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | 東山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 300.00 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | 玉川のドロノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 146 | 1 | 0 | 3 | トガクシショウマ | G,H | 冷温帯広葉草原 | 0.10 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 男神山の自然林 | A | 冷温帯植生 | 130.00 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | 荷葉岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 500.00 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | 田沢湖のコナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | 卒田の沼沢地植物群落 | D | 湿地植生 | 6.00 |
| 151 | 0 | 0 | 3 | 横沢のスギナモ群落 | D,G | 湿地植生 | 0.00 |
| 152 | 1 | 0 | 3 | 山頂域の植生 | D | 亜寒帯植生 | 12.00 |
| 153 | 1 | 0 | 3 | 岩壁植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 3.30 |
| 154 | 1 | 0 | 3 | 岩壁植生 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | 5.00 |
| 155 | 0 | 0 | 3 | 萩形のフサザクラ群落 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 156 | 1 | 0 | 3 | 岩壁植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 500.00 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 大旭又沢のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1100.00 |
| 158 | 0 | 0 | 3 | 大石岳のミヤマナラ群落 | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 50.00 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 釜渕森のスギ－ブナ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 250.00 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | 奥山のスギ－ブナ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 115.00 |
| 161 | 0 | 0 | 3 | 三ノ又沢のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 515.00 |
| 162 | 1 | 0 | 3 | 岩壁植生 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | 250.00 |
| 163 | 0 | 0 | 3 | 御嶽神社のブナ林 | A,B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.06 |
| 164 | 0 | 0 | 3 | 不動ノ滝のシナノキ－ケヤキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 165 | 0 | 0 | 3 | 新波のオギ群落 | D | 河辺植生 | 1.00 |
| 166 | 1 | 0 | 3 | 岩壁植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 8.00 |
| 167 | 0 | 0 | 3 | 鳥海山のミヤマナラ群集 | A,D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 100.00 |
| 168 | 0 | 0 | 3 | 脇本の湿原 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 169 | 0 | 0 | 3 | 青砂川のアカマツ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 170 | 1 | 0 | 3 | 岩壁植生 | B,D,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 15.00 |
| 171 | 1 | 0 | 5 | キンロバイ | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.10 |
| 172 | 1 | 0 | 5 | ヤチツツジ | C,D,G | 湿地植生 | 0.02 |
| 173 | 0 | 0 | 5 | 片山風穴植生 | D | 常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 174 | 1 | 0 | 5 | タテヤマリンドウ | D,H | 湿地植生 | 1.00 |
| 175 | 1 | 0 | 5 | ヒメカイウ群落 | D,H | 湿地植生 | 0.20 |
| 176 | 1 | 0 | 5 | 山頂域の植生 | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.30 |
| 177 | 0 | 0 | 5 | 真昼岳のドロノキ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 178 | 1 | 0 | 5 | フサタヌキモ群落 | B,C,G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.10 |
| 179 | 0 | 0 | 5 | 雨池湿原 | D,G | 湿地植生 | 1.20 |
| 180 | 0 | 0 | 5 | おわり沼湿原の植生 | D,G | 湿地植生 | 2.00 |
| 181 | 1 | 0 | 5 | 岩壁植生 | D,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.50 |
| 182 | 0 | 0 | 5 | 大湯のミズスギ | C,D | 火山荒原植生 | 0.10 |
| 183 | 0 | 0 | 5 | 田代沼のオゼコウホネ | D | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 184 | 1 | 0 | 5 | 風穴植生 | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.15 |
| 185 | 0 | 0 | 5 | 七座神社広葉樹林 | E,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 186 | 1 | 0 | 5 | 岩壁植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 2.00 |
| 187 | 0 | 0 | 5 | 旭又沢のホソバコンギク | D | 岩上、多礫地草本植生 | 1.00 |
| 188 | 0 | 0 | 5 | 玉川のカワラニガナ群落 | D,G | 河辺植生 | 0.05 |
| 189 | 0 | 0 | 5 | 湯沢清水町のエゾミクリ | B,D,G | 河辺植生 | 0.01 |
| 190 | 0 | 0 | 5 | 新田堤の湿原植生 | D,G | 湿地植生 | 0.20 |
| 191 | 1 | 0 | 5 | ヤマトグサ群落 | C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.06 |
| 192 | 0 | 0 | 5 | 居熊井沢のススキ草原 | E | 冷温帯単子葉草本草原 | 2.00 |
| 193 | 0 | 0 | 5 | 曽利滝のコメツガ | A | 常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 194 | 0 | 0 | 5 | 長沼の湿原植生 | D | 湿地植生 | 8.00 |
| 195 | 0 | 0 | 5 | 八幡平長沼東方のコメツガ林 | A | 常緑針葉高木林 | 34.20 |
| 196 | 0 | 0 | 5 | 八幡平山頂域(秋田側)の湿原植生 | D | 湿地植生 | 2.50 |
| 197 | 0 | 0 | 5 | 石仮戸沢東方の湿原植生 | D | 湿地植生 | 1.20 |
| 198 | 0 | 0 | 5 | シトナイ沢のユビソヤナギ | B,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 199 | 0 | 0 | 5 | 朝日岳東方の風衝岩礫地植生 | D,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.20 |
| 200 | 0 | 0 | 5 | 和賀岳北方の雪田植生 | D | 雪田植生 | 2.00 |
| 201 | 0 | 0 | 5 | 白沢のチトセバイカモ群落 | B | 浮葉・沈水植物群落 | 0.01 |
| 202 | 0 | 0 | 5 | 芝谷地湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 11.20 |
| 203 | 0 | 0 | 5 | 抱返り渓谷のヤシャゼンマイ | D | 流水岩上植物群落 | 0.10 |
| 204 | 0 | 0 | 5 | 朝日沢のムカシヨモギ・クロカンバ | C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 17.40 |
| 205 | 1 | 0 | 5 | 岩壁植生 | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 1.00 |
| 206 | 0 | 0 | 5 | 一ノ坂のイトイバラモ群落 | B | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 207 | 0 | 0 | 5 | 三閧の風穴植生 | D,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.50 |
| 208 | 0 | 0 | 5 | 釣瓶落峠の植生 | A,D | 常緑針葉高木林 | 79.80 |
| 209 | 0 | 0 | 5 | 田苗代湿原の植生 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 210 | 0 | 0 | 5 | 大舟木沢のスギ・トチノキ林 | A | 常緑針葉高木林 | 15.20 |
| 211 | 0 | 0 | 5 | 三木田のオオシラヒゲソウ群落 | H | 常緑針葉高木林 | 0.05 |
| 212 | 0 | 0 | 5 | 馬場目岳山頂域の植生 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 4.00 |
| 213 | 0 | 0 | 5 | 丸舞沢のケハギ | C | 岩上、多礫地草本植生 | 0.10 |
| 214 | 0 | 0 | 5 | 中沢湿原のヤマラッキョウ群落 | C,G | 湿地植生 | 0.20 |

秋田県　227　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 215 | 0 | 0 | 5 | 水沢山のオオサクラソウ群落 | B,D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 216 | 0 | 0 | 5 | 小友沼の低層湿原 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林　湿地植生 | 65.80 |
| 217 | 0 | 0 | 5 | 山口堤水生植物群落 | H | 流水岩上植物群落 | 12.00 |
| 218 | 0 | 0 | 5 | 金足高岡溜池の水生植物群落 | H | 浮葉・沈水植物群落 | 17.20 |
| 219 | 0 | 0 | 5 | 芦川のヤブツバキ群落 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 220 | 1 | 0 | 5 | シナノキ林 | A,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 221 | 0 | 0 | 5 | 桑の木台湿原の植生 | D | 湿地植生 | 17.30 |
| 222 | 0 | 0 | 5 | 鳥海稲倉岳の植生 | A,D | 雪田植生 | 181.80 |
| 223 | 0 | 0 | 5 | 岩館のキバナハタザオ群落 | H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |

山形県　107　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 神室山自然林 | A | 植生一般 | 8170.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 禿岳の自然林 | A | 冷温帯植生 | 2192.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 船形山自然林 | A | 植生一般 | 1600.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 加無、丁岳自然林 | A | 冷温帯植生 | 7901.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 新庄関屋のブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 葉山の自然林 | A | 冷温帯植生 | 3991.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 山寺の赤松林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 56.30 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 奥山寺遊仙峡渓谷林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 16.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 奥山寺二口峠のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 544.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | ハマグリ山の山稜低木林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 160.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 歪山のアベマキ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 28.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 千歳山アカマツ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 55.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 滝山の自然林 | A | 冷温帯植生 | 129.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 蔵王山北部及び雁戸山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2221.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 蔵王山のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 850.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 熊野岳・馬の背火山荒原 | D | 火山荒原植生 | 130.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 鳥海山の自然林 | A | 植生一般 | 5400.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 鳥海山頂の火山・高山帯植生 | D | 火山荒原植生 | 195.80 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 鳥海山山頂東側の雪田植生 | D | 雪田植生 | 141.70 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 鳥海山鳥海湖雪田植生 | D | 亜寒帯植生 | 280.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 鳥海山心字雪田植生 | D | 雪田植生 | 70.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 弁慶山自然林 | A | 冷温帯植生 | 4850.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 八幡町のヤマトグサ自生地 | H | 個体群 | 30.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 最上川横谷地帯のスギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 980.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 平田町のツゲの自生北限地 | C | 個体群 | 50.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 月山地域の自然植生 | A | 植生一般 | 15789.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 念仏ヶ原湿原 | D | 湿地植生 | 40.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 月山弥陀ヶ原湿原 | D | 湿地植生 | 60.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 月山バラモミ沢雪田植生 | D | 雪田植生 | 64.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 月山バラモミ沢のアオモリトドマツ | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 26.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 月山仏生池の雪田 | D | 雪田植生 | 71.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 月山月見ヶ原湿原 | D | 湿地植生 | 60.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 月山大雪城付近の雪田植生 | D | 雪田植生 | 411.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 月山姥ヶ岳の雪田 | D | 雪田植生 | 117.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 今神御池のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 720.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 琵琶沼の浮島植生 | D | 湿地植生 | 2.30 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | ヌルマタ沢のブナ林 | A | 冷温帯植生 | 4020.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 白竜湖湿原 | D | 湿地植生 | 15.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 暁山湿原 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 40 | 1 | 0 | 2 | 寒地植物群落 | H | 個体群 | 0.06 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 珍蔵寺のブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 黒川のツクシガヤ | C | 個体群 | 0.70 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 亀岡文珠のブナ・スギ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 吾妻山のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2770.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 吾妻山弥兵衛平、明星湖湿原 | D | 湿地植生 | 120.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 吾妻山人形石雪田植生 | D | 雪田植生 | 9.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 西吾妻山の湿原植生 | D | 湿地植生 | 4.50 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 白布峠のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 320.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 鳥海山大平のブナ萌芽再生林 | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 13.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 三崎山のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 女鹿のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 吹浦大物忌神社の森林 | E | 暖温帯植生 | 6.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 庄内砂丘クロマツ植林 | F | 常緑針葉高木植林 | 21.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 三千坊谷地の植生 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 飛鳥の特定植物個体群 | C | 個体群 | 230.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 飛鳥のタブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 50.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 狩川熊野神社のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 羽黒山のスギ植林 | F | 常緑針葉高木植林 | 81.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 羽黒山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 45.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 善宝寺のブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.15 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 高館山自然林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 165.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 金峯山の自然休養林 | A | 冷温帯植生 | 100.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 大井沢ヤナギ河畔林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 朝日連峰の自然林 | A | 植生一般 | 38506.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 朝日連峰の高山植生 | D | 亜寒帯植生 | 1030.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 東大鳥川ヤナギ河畔林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 150.00 |
| 67 | 0 | 1 | 2 | 大井沢見附湿原 | D | 湿地植生 | 3.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 鳥原湿原 | D | 湿地植生 | 7.50 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 金目川流域の自然林 | A | 冷温帯植生 | 10525.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 飯豊山谷平地湿原 | D | 湿地植生 | 15.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 気比神社の夏緑広葉樹林 | A,F | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 摩耶山の自然林 | A | 冷温帯植生 | 1800.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 温海岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 350.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 温海町のマルバシャリンバイ北限地 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.01 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 住吉神社のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 鼠ヶ関物見山の暖地性シダ植物群生地 | C | 個体群 | 20.00 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 小国町のヤマグルマの分布北限地 | C | 個体群 | 不明 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 飯豊山地の自然林 | A | 冷温帯植生 | 8000.00 |

山形県　107　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 79 | 0 | 0 | 2 | 飯豊山高山植生 | D | 亜寒帯植生 | 773.00 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 翁山・小国川源流のブナ自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1200.00 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | クルミ平湿原 | D | 湿地植生 | 4.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | ジャガラモガラ風穴植物群落 | H | 個体群 | 1.00 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 仙人沢の峡谷林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 124.00 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 本導寺のケヤキ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 蕨岡大物忌神社のブナ残存個体群 | E | 個体群 | 3.00 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 善宝寺池のケヤキ林 | E,A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 置賜葉山の山地湿原群 | D | 湿地植生 | 20.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 沼ノ口湿原植生 | D | 湿地植生 | 1.41 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 熊野長峰湿原 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 90 | 0 | 0 | 5 | 沼の平湿原 | D | 湿地植生 | 2.10 |
| 91 | 0 | 0 | 5 | 雄勝峠スギ自然林 | A | 常緑針葉高木林 | 12.00 |
| 92 | 0 | 0 | 5 | 荒沼湿原 | D | 湿地植生 | 1.50 |
| 93 | 0 | 0 | 5 | 甑山自然植生 | D | 常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 94 | 0 | 0 | 5 | 大美輪のスギ植林 | E,F | 常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 95 | 0 | 0 | 5 | 鳥兜山コメツガ林 | D | 常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 96 | 0 | 0 | 5 | 経ヶ蔵山スギ自然林 | A | 常緑針葉高木林 | 6.00 |
| 97 | 0 | 0 | 5 | 板敷山大谷地湿原 | D | 湿地植生 | 3.00 |
| 98 | 0 | 0 | 5 | 桧沢山熊谷神社自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 99 | 0 | 0 | 5 | 月山姥ヶ岳コメツガ群落 | D | 常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 100 | 0 | 0 | 5 | 新田堰湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 2.10 |
| 101 | 0 | 0 | 5 | 吾妻山馬場谷地湿原 | D | 湿地植生 | 4.50 |
| 102 | 0 | 0 | 5 | 西茨新田ハンノキ林 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 103 | 0 | 0 | 5 | 片洞門自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 104 | 0 | 0 | 5 | 大荒沢自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 105 | 0 | 0 | 5 | 梶峰アオモリトドマツ林 | A | 常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 106 | 0 | 0 | 5 | 飯森山地の自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 500.00 |

福島県　124　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 海老浜のマルバシャリンバイ自生地 | C | 個体群 | 0.01 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 大声のモミ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 落合のイタヤカエデ林 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 初発神社のスダジイ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.07 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 塩漫のアカマツ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.40 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 一の宮のヒメコマツ林 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 9.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 焼簗のケヤキ林 | H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 青戸峡廊のアカマツ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 96.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 青戸峡廊のイヌブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 37.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 夏井渓谷のモミ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 600.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 波立海岸の樹叢 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 小浜のコシダ、ウラジロ群落 | C | 個体群 | 0.30 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 仁井田のシラカシ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.13 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 仁井田のスダジイ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 仙台平カルストのケヤキ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 16 | 0 | 1 | 2 | 福原のシラカバ | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 四時川渓谷のイヌシデ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 四時川のイヌブナ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 103.30 |
| 19 | 0 | 1 | 2 | 鹿角平の湿原 | D | 湿地植生 | 3.50 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 布入のブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 水林のアカシデ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 土湯温泉のブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 吾妻山のヤエハクサンシャクナゲ自生地 | B | 個体群 | 8.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 鳥子平のシラビソ自生地 | C | 個体群 | 20.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 横向のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.50 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 熱海のケヤキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 金山のビャッコイ群落 | E | 個体群 | 0.50 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 山本不動のアカシデ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.20 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 八溝山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 75.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 東吾妻山のハイマツ群落 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 15.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 人形石の雪田群落 | D | 雪田植生 | 10.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 狐鷹森のハンノキ林 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 山神社のコナラ・ミズナラ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 志田浜のケヤキ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 天神浜のハンノキ林 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 五色沼のアカマツ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | るり沼のウカミカマゴケ群落 | B | 蘚苔類植物群落 | 0.10 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 蟹沢浜のミズスギゴケ群落 | B | 蘚苔類植物群落 | 146.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 京ヶ森のハルニレ群落 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.50 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 法正尻湿原 | D | 湿地植生 | 3.60 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 翁島のブナ・ミズナラ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 雄国沼高層湿原群落 | D | 湿地植生 | 45.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 赤井谷地沼野湿原群落 | D | 湿地植生 | 45.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 山田原のブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 12.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 舟津浜のアカマツ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 江花のイヌブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.50 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 隠津島神社社叢 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 羽鳥湖のヤチダモ林 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 鳥居ころがしのカシワ林 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 剣桂のイタヤカエデ群落 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.60 |
| 51 | 0 | 1 | 2 | 谷地中の湿原 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 52 | 0 | 1 | 2 | 熊倉谷地湿原 | D | 湿地植生 | 0.90 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 田土ヶ入の湿原 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 追原のイヌブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 芝原のブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 梶峰のアオモリトドマツ林 | C | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 羽黒山の夏緑樹林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 湯本のケヤキ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.80 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 二岐山の偽高山帯群落 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 4.00 |

| 福島県 | 124 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 60 | 0 | 1 | 2 | 二岐山のアスナロ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 7.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 中山風穴植物群落 | D | 個体群 | 3.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 飯豊山のハイマツ群落 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 23.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 飯豊山の乾生草原 | D | 高山荒原植生 | 24.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 飯豊山の湿性草原 | D | 雪田植生 | 43.50 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 安座のコウヤマキ自然林 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 矢野原のシラカバ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.08 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 駒止の高層湿原群落 | D | 湿地植生 | 27.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 三条のスギ林 | G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 沼の平のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.10 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 駒ヶ岳の雪田植生 | D | 雪田植生 | 21.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 田代山のウラジロモミ林 | C | 個体群 | 1.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 田代山の高層湿原群落 | D | 湿地植生 | 21.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 大江湿原のニッコウキスゲ群落 | D | 湿地植生 | 25.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 燧ヶ岳のカラマツ自生林 | C | 夏緑針葉高木林 | 1.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 燧ヶ岳のハイマツ群落 | A | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 38.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 尾瀬ヶ原湿原 | D | 湿地植生 | 200.00 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 浅草岳の雪田群落 | D | 湿地植生 | 0.19 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 上田代湿原群落 | D | 湿地植生 | 25.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 大鳥ダム付近のなだれ地低木群落 | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.50 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳の風衝岩地植生 | D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 2.50 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 丸山岳のオオシラビソ林 | C | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 信夫文知摺観音の樹叢 | F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 高松神社の社叢 | F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.60 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 中畑のアカマツ林 | F | 冷温帯常緑針葉高木林 | 7.80 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 古城山のカスミザクラ・コナラ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 大悲山のヤマツツジ群落 | H | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 4.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 浄土松のアカマツ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 15.90 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 宮床の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 8.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 牛越館山のモミ林 | H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.30 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 茂庭のブナ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 861.60 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 黒岩山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 72.30 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 新田川のモミ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 122.40 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 新道沢のチョウセンゴヨウ林 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 25.60 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 黒岩山の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 3.70 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 矢野原の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 20.60 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 本名御神楽岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 280.00 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 本名御神楽岳のスギ林 | G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 大戸岳のヒノキアスナロ林 | G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 47.00 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 七ヶ岳のキャラボク自生地 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 5.00 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 七ヶ岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 324.00 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 木地夜鷹山のブナ・ミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 260.00 |
| 102 | 0 | 0 | 2 | 鹿狼山の自然林 | H | 冷温帯植生 | 45.00 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | 明神ヶ岳のブナ・ミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 34.10 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 御斉所山の照葉樹及び夏緑広葉樹混交林 | H | 植生一般 | 24.80 |
| 105 | 0 | 0 | 2 | 木戸川のブナ・ミズナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 114.70 |
| 106 | 0 | 0 | 2 | 好間川渓谷の照葉樹林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 107 | 0 | 0 | 2 | 熊沢田代湿原群落 | D | 湿地植生 | 3.50 |
| 108 | 0 | 0 | 2 | 広沢田代湿原群落 | D | 湿地植生 | 9.00 |
| 109 | 0 | 0 | 2 | 東田代湿原群落 | D | 湿地植生 | 3.00 |
| 110 | 0 | 0 | 2 | 鳥屋森のスギ林 | G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 36.00 |
| 111 | 0 | 0 | 2 | 深沢のヒノキアスナロ林 | G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 44.80 |
| 112 | 0 | 0 | 2 | 荻野風穴植物群落 | D | 個体群 | 1.00 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 入定渓谷のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 御斎所のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 水林のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 鳥子平の湿原 | D | 湿地植生 | 6.00 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 天鏡閣のコナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 150.00 |
| 118 | 0 | 0 | 5 | 豊間のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 119 | 0 | 0 | 5 | 江名町走出のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 120 | 0 | 0 | 5 | 穴平の風穴植生 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.36 |
| 121 | 0 | 0 | 5 | 景場平湿原 | D | 湿地植生 | 13.00 |
| 122 | 0 | 0 | 5 | 八方台東部のブナ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 123 | 0 | 0 | 5 | 松尾のモミ林 | H | 常緑針葉高木林 | 2.00 |

| 茨城県 | 69 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 平潟海岸岸壁の植生 | C | 暖温帯植生 | 1.30 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 大津港五浦の海浜植生 | C,E | 暖温帯植生 | 2.50 |
| 3 | 1 | 0 | 2 | 着生ラン | C,E | 個体群 | 0.10 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 花園山のスギ林 | E,F | 常緑針葉高木植林 | 11.50 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 花園山の自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 三鈷室山の植生 | B,C | 冷温帯植生 | 40.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 浄蓮寺の暖地性植物 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 暖地性シダの北限 | C | 個体群 | 24.50 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 常陸太田市真弓山の植生 | C,F | 暖温帯植生 | 12.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 常陸太田市平地林の植生 | E | 暖温帯植生 | 26.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 峯山南側斜面のシラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 東海村の海岸植生 | C,E | 暖温帯植生 | 50.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 村松の自然植生 | C,E | 暖温帯植生 | 70.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 勝田市海岸の植生 | A,B | 暖温帯植生 | 1062.00 |
| 15 | 1 | 0 | 2 | コハマギク南限地 | C | 個体群 | 11.00 |
| 16 | 0 | 1 | 2 | ハマギクの南限地 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 1.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 大洗海岸の常緑広葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.20 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 大洋村飯島の常緑樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 大洋村の平地林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 鉾田町の常緑樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 行方台地斜面の常緑広葉樹林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.80 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 波崎町のウチワサボテンの群落 | F,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.20 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 鹿島神社の社寺林 | C,F | 暖温帯植生 | 42.50 |

茨城県　68　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 24 | 0 | 0 | 2 | 鹿島那の常緑広葉樹林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 行方台地の常緑樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.80 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 大賀の常緑樹林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.70 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 八溝山のブナ林 | B,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 18.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 花瓶山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 鍋足山の特殊な立地の植生 | B,C,E | 岩上、多礫地草本植生 | 20.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | フロダガヤの生育地 | B | 個体群 | 1.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 大子町のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 31.50 |
| 32 | 1 | 0 | 2 | 岩壁植生 | B,C,E | 岩上、多礫地草本植生 | 2.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | エビラシダの北限地 | B | 個体群 | 0.70 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 西金砂山の植生 | A,B,C,D | 暖温帯植生 | 9.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 御前山の暖帯林 | C | 暖温帯植生 | 150.00 |
| 36 | 1 | 0 | 2 | 岩壁植生 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 小松の常緑樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 9.30 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 常北町の暖帯林 | A,F | 暖温帯植生 | 125.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 笠間市の常緑樹林 | E | 暖温帯植生 | 25.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 岩間町の自然植生 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 28.00 |
| 41 | 1 | 0 | 2 | コクラン | C | 個体群 | 0.50 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 玉造町の暖帯林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 八木蒔の植生 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 霞ヶ浦南側の常緑樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 石岡の暖帯林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 霞ヶ浦周辺の湿性草原 | E | 湿地植生 | 50.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 大杉神社の森林 | E | 暖温帯植生 | 5.60 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 江戸崎町の暖帯林 | F | 常緑針葉高木植林 | 14.70 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 鷲子山の植生 | E,F | 暖温帯植生 | 6.50 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 仏頂山の植生 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 250.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 岩瀬町富谷山の植生 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 36.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 協和町の植生 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 40.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 難台・吾国山の植生 | A | 植生一般 | 1400.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 石岡市のスダジイ林 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 筑波山の植生 | B,C,E,F,H | 植生一般 | 700.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 椎尾の常緑広葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 谷田部町の台地斜面の植生 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 土浦付近に見られる森林 | E,G | 暖温帯植生 | 25.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 面足神社のスダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 下館市内のカラコギカエデ群落 | D | 個体群 | 0.30 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 菅生沼の植生 | C,D | 湿地植生 | 231.50 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 岩井市の暖帯林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.90 |
| 63 | 0 | 1 | 2 | 古河市の湿性草原 | A,B,D | 湿地植生 | 87.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 鴨鳥五所の植生 | E | 常緑針葉高木植林 | 4.80 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 那珂湊市釜上の植生 | E | 暖温帯植生 | 6.90 |
| 66 | 1 | 0 | 3 | 湿原 | D,G | 湿地植生 | 5.00 |
| 67 | 0 | 0 | 3 | 山方町の特殊な立地の植生 | B | 岩上、多礫地草本植生 | 5.00 |
| 68 | 1 | 0 | 3 | 湿原 | D,G | 湿地植生 | 3.00 |

栃木県　70　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1 | 1 | 2 | ナスヒオウギアヤメ | H | 暖温帯広葉草原 | 不明 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 伊王野のケヤキ林 | F | 夏緑広葉高木植林 | 1.00 |
| 3 | 0 | 1 | 2 | 佐久山のヤマクボスゲ群落 | B,H | 常緑針葉高木植林 | 0.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 雨巻山のブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 高館山のシイ・アラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 6 | 1 | 0 | 2 | キジョラン＿ハカタシダ群落 | B,C,H | 個体群 | 不明 |
| 7 | 1 | 0 | 2 | タイワンスゲ群落 | B,C,H | 個体群 | 0.10 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 那須茶臼岳のヒメイワカガミ | G | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 52.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 三本槍岳頂上のハイマツ、チシマザサ群集 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 33.00 |
| 10 | 1 | 0 | 2 | お花畑 | D,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 67.00 |
| 11 | 1 | 1 | 2 | クリンソウ | G | 個体群 | 不明 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 矢沢林道のチドリノキ、オクノカンスゲ群集 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 11.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 大佐飛山のオオシラビソ・コメツガ・チシマザサ群集 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 大佐飛山のコメツガ・ハイマツ群集 | A | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 2.00 |
| 15 | 0 | 1 | 2 | 間谷滝沢のクマガイソウ | G | 常緑針葉高木林 | 不明 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 県民の森のクロヒナスゲ群落 | B,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 17.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 塩原大沼のミズバショウ | D,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 釈迦ヶ岳のコメツガ・イラモミ林 | H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 83.00 |
| 19 | 0 | 1 | 2 | 船生落合のコアツモリソウ | G | 常緑針葉高木林 | 不明 |
| 20 | 0 | 1 | 2 | 下川岸のハマエンドウ群落 | D | 暖温帯広葉草原 | 1.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 多気山のアラカシ・ウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 22 | 0 | 1 | 2 | 井頭植物園のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.40 |
| 23 | 0 | 1 | 2 | 井頭植物園のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.60 |
| 24 | 1 | 1 | 2 | タコノアシ | D,H | 個体群 | 1.00 |
| 25 | 1 | 0 | 2 | クサノオウバノギク | B,H | 個体群 | 0.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 田代林道のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 8.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 今市平ヶ崎のヒメザゼンソウ | D,G | 常緑針葉高木植林 | 0.00 |
| 28 | 0 | 1 | 2 | 神橋西の落葉樹林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 29 | 0 | 1 | 2 | 東照宮下のスギ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 0.50 |
| 30 | 1 | 0 | 2 | コウシンソウ群落 | B,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 薬師岳のツガ林 | A,C,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 7.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | いろは坂のブナ・ニッコウザサ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 33 | 1 | 1 | 2 | ウラジロヒカゲツツジ | H | 個体群 | 2.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 横根山井戸湿地の高層湿原 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 桜峠のヤマザクラ群落 | A,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 唐沢山の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 16.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 出流山のシラカシ林 | A,D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 38 | 1 | 0 | 2 | アラカシ林 | A,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 39 | 1 | 0 | 2 | マコモ＿タデ類植生 | D | 個体群 | 17.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 鬼怒沼周辺のオオシラビソ林 | A,H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 120.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 鬼怒沼湿原 | D | 湿地植生 | 12.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 中宮祠のミズナラ・スズタケ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 67.00 |

栃木県　69　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 43 | 0 | 0 | 2 | 戦場ヶ原湿原 | D,H | 湿地植生 | 260.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 湯ノ湖のコメツガ・アスナロ・アズマシャクナゲ群集 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 湯滝西のブナ・ニッコウザサ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 金精峠のコメツガ・クマイザサ群集 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 金精峠のオオシラビソ・クマイザサ群集 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 白根山のダケカンバ・ミヤマハンノキ群落 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 120.00 |
| 49 | 0 | 1 | 2 | 白根山頂上のミネヤナギ群落 | D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 根本山のシオジ林 | A,C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 足利小俣のミツバツツジ群落 | C,H | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 女峰山・帝釈山頂の高山植物 | D,H | 亜寒帯植生 | 5.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 野州原のヤシオツツジ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 太郎山頂のお花畑 | D | 亜寒帯広葉草原 | 4.50 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 甚子山の希少植物 | C | 常緑針葉高木植林 | 5.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 幕根のモミ天然林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 6.20 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 多田羅沼の湿地植物 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 作原の天然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 723.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 東高原のブナ・ミズナラ群落 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 107.30 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 松倉山の暖帯照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.10 |
| 61 | 0 | 1 | 2 | 焼森山のイワタバコ・クマガイソウ群落 | G | 暖温帯植生 | 17.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 石尊山のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 16.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 岩舟山の暖地植物 | B | 岩上、多礫地草本植生 | 7.40 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 尾出山の天然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 37.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 南高原のヒノキ天然林 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.60 |
| 66 | 1 | 0 | 5 | 採草地 | E | 冷温帯単子葉草本草原 | 4.00 |
| 67 | 1 | 0 | 5 | チョウジソウ群落 | D,H | 湿地植生 | 1.00 |
| 68 | 1 | 0 | 5 | クサノオウバノギク | H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 69 | 1 | 0 | 5 | 草地植物 | E,H | 冷温帯単子葉草本草原 | 10.00 |

群馬県　151　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 1 | 2 | 板倉町のタタラカンガレイ群落 | B,G | 個体群 | 0.00 |
| 2 | 0 | 1 | 2 | 行人沼のヒメビシ群落 | B,G | 個体群 | 1.54 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 谷田川のタチスミレ群落 | B,C,G | 個体群 | 0.93 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 茂林寺沼の低地湿原植生 | D,E,G | 湿地植生 | 0.39 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 大清水平の湿原植生 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 日光白根山のコメツガ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2.50 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 日光白根山のミヤマハンノキ林 | D | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 7.50 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 日光白根山のダケカンバ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 丸沼畔のトチノキ、サワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.50 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 皇海山のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 4.50 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 皇海山麓のアカヤシオ群落 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.05 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 根本山のイワイヌワラビ群生地 | D | 個体群 | 1.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 袈婆丸山のシオジ群落 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 袈婆丸山のカイタカラコウ群落 | B | 冷温帯広葉草原 | 0.01 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 袈婆丸山のコウシンソウ群落 | B,G | 個体群 | 0.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 仙人ヶ岳のシハイスミレ北限地 | C | 個体群 | 0.00 |
| 17 | 1 | 0 | 2 | カザグルマ群落 | B | 個体群 | 0.30 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 桐生市泉龍院のシラカシ林 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.08 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 鳴神山のカッコソウ群落 | B,G | 個体群 | 0.02 |
| 20 | 0 | 1 | 2 | 吾妻山のクマガイソウ | G | 常緑針葉高木林 | 0.00 |
| 21 | 1 | 0 | 2 | ヤマタバコ群落 | B,C | 個体群 | 0.10 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 八王子丘陵のアスカイノデ群落 | B,G | 個体群 | 0.10 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 奥利根の雪渓植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.04 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 奥利根の雪田植生 | D | 雪田植生 | 0.10 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 尾瀬ヶ原の湿原植生 | D | 湿地植生 | 550.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 外田代の湿原植生 | D | 湿地植生 | 75.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 至仏山塊の蛇紋岩植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 130.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 奥利根のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 700.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 武尊山のオクヤマシダ群落 | B | 個体群 | 0.25 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 奥利根の湿原植生 | D | 雪田植生 | 6.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 奥利根のミヤマナラ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 70.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 奥利根のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 奥利根のキタゴヨウークロベ林 | A,D | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 34 | 0 | 1 | 2 | 楢俣川流域のヤチダモ林 | A,B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 奥利根の雪蝕裸地植生 | D | 亜寒帯広葉草原 | 0.50 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳～小沢岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2500.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 武尊山のヒメカイウ群落 | B | 個体群 | 0.06 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 武尊田代原の湿原植生 | D | 湿地植生 | 3.00 |
| 39 | 0 | 1 | 2 | 青木沢のヒメザゼンソウ | B | 暖温帯広葉草原 | 1.50 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 赤城山の覚満淵湿原植生 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 赤城山のフジアザミーヤマホタルブクロ群落 | B,D | 冷温帯広葉草原 | 0.50 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 赤城山のミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 150.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 橘山のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.12 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 木曽神社のワカナシダ群落 | C,G | 個体群 | 0.04 |
| 45 | 0 | 1 | 2 | 伊勢崎のコモチシダ群落 | B,G | 個体群 | 0.01 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 群馬の森のシラカシ人工林 | F | 常緑広葉高木植林 | 18.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 鬼石町のイタビカズラ群落 | B | 個体群 | 0.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 巻機山のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳～小沢岳のミヤマナラ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 3500.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳～小沢岳の雪田植生 | D | 雪田植生 | 0.25 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳の雪田群落 | D | 雪田植生 | 0.25 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳の蛇紋岩植生 | D | 亜寒帯植生 | 1.50 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 茂倉岳の蛇紋岩植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.50 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 谷川岳の蛇紋岩植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 60.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 大峰沼の湿原植生 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 檜名山のカシワ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 57 | 1 | 0 | 2 | キヨスミコケシノブ北限地 | B,C,D | 個体群 | 0.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 観音山のアカマツ林 | E,F | 常緑針葉高木植林 | 60.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 貫前神社のシラカシ林 | F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 妙義山のミョウギシダ群落 | B | 個体群 | 0.00 |

群馬県　150　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 61 | 0 | 0 | 2 | 妙義山のオオイワインチン群落 | C | 個体群 | 0.50 |
| 62 | 1 | 0 | 2 | ムカデラン自生地 | C,G | 個体群 | 0.10 |
| 63 | 0 | 1 | 2 | 叶山周辺の石灰岩植生 | D,C | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 80.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 青倉のザゼンソウ群落 | H | 個体群 | 0.05 |
| 65 | 1 | 0 | 2 | ハコネコメツツジ群落 | B,G | 個体群 | 0.20 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 天丸山のヒノキ天然林 | A,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 7.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 天丸山のチチブホラゴケ群落 | C | 個体群 | 0.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 野反湖のノソリホシクサ群落 | B,G | 個体群 | 0.01 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 赤石山のヒメカイウ南限地 | C | 個体群 | 0.01 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 赤石山のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 400.00 |
| 71 | 1 | 0 | 2 | ミョウギシダ北限地 | C,G | 個体群 | 0.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 草津白根山のアズマシャクナゲ群落 | E,D | 冷温帯常緑広葉低木林 | 422.43 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 草津白根山の硫気孔荒原植物 | D | 火山荒原植生 | 0.06 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 草津白根山のコメツガ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 草津白根山のコマクサ群落 | B,G | 高山荒原植生 | 1.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 草津白根山のハイマツ群落 | A | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 1.00 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 草津本白根山火口底から山頂への遷移 | D | 亜寒帯植生 | 1.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 草津本白根山のシラビソーオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 角落山のミョウギイワザクラ北限地 | C | 個体群 | 1.00 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 浅間隠山のオニゼンマイ群落 | B | 個体群 | 0.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 浅間山のカラフトイバラ群落 | B | 個体群 | 12.50 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 浅間山のアカマツ天然林 | A | 冷温帯常緑針葉低木林 | 925.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 浅間山のカラマツ天然林 | A | 夏緑針葉高木林 | 450.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 浅間山鬼押し出し上の植生 | D | 火山荒原植生 | 850.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 浅間山中腹以上の植生 | D | 火山荒原植生 | 700.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 蛇骨岳の高山風衝矮生低木群落 | D | 高山荒原植生 | 20.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 妙義山のミョウギイワザクラ群落 | B | 個体群 | 2.00 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 妙義山の岩壁植生 | D | 個体群 | 30.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 黒滝山のコケホラゴケ北限地 | C | 個体群 | 0.00 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 荒船山のオオイワインチン群落 | C | 個体群 | 2.50 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 荒船山のコイワザクラ群落 | B,C | 個体群 | 2.50 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 諏訪山のツガ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 40.00 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 諏訪山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 94 | 1 | 0 | 2 | ウラジロヒカゲツツジ群落 | B,G | 個体群 | 不明 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 南牧村のシシラン群生地 | D | 個体群 | 0.01 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 北沢のシオジ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 290.00 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 三国山のコメツガ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 125.00 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 四阿山のコマガタケスグリ群落 | B | 個体群 | 0.60 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 黒斑山のシラビソーオオシラビソ林の縞枯れ | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 225.00 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 車坂峠のカラマツ天然林 | A | 夏緑針葉高木林 | 150.00 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 水之塔山のリンネソウ群落 | B | 個体群 | 0.01 |
| 102 | 0 | 0 | 2 | 桟敷山の高原植物群落 | E | 冷温帯広葉草原 | 25.00 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | 湯の丸山のレンゲツツジ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 205.00 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 奥利根の植生 | A,D | 植生一般 | 4500.00 |
| 105 | 0 | 0 | 2 | 荒山のミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 106 | 0 | 0 | 2 | 荒山高原のツツジ群落 | A,E | 火山荒原植生 | 60.00 |
| 107 | 0 | 0 | 2 | 鍋割山のミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 67.10 |
| 108 | 0 | 0 | 2 | 鍋割山のミズナラーヤマツツジ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 109 | 0 | 0 | 2 | ダケカンバーアズマシャクナゲ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 110 | 0 | 0 | 2 | 赤城神社のスギ林と松並木 | F | 常緑針葉高木植林 | 13.50 |
| 111 | 0 | 0 | 2 | 相馬山のカナウツギ群落 | B,C | 個体群 | 0.01 |
| 112 | 0 | 0 | 2 | あずさ沢のシオジーチドリノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 113 | 0 | 0 | 2 | 王領地の森ハルニレ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 11.00 |
| 114 | 0 | 1 | 3 | 多々良沼干拓地の水生植物群落 | D,H | 浮葉・沈水植物群落 | 34.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 根本山のトウゴクヒメシャラ群落 | C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 7.50 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 宝川のアスナロ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 257.00 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 玉原の湿原植生 | D | 湿地植生 | 4.00 |
| 118 | 0 | 0 | 3 | 湯沢鉱泉のシラカシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 119 | 1 | 0 | 3 | イブキシダ_イワヘゴ群落 | B,G | 個体群 | 0.00 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 富岡市上高瀬のイタビカズラ群落 | B,G | 個体群 | 0.10 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 立処山の石灰岩地植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 50.00 |
| 122 | 1 | 0 | 3 | ムカデラン北限地 | B,C | 個体群 | 0.00 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | アカヤシオートウゴクミツバツツジ群落 | A,E | 個体群 | 20.00 |
| 124 | 0 | 0 | 3 | 尾瀬のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 3500.00 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 西山湿原の植生 | D | 湿地植生 | 1.50 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 武尊山北面のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2000.00 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 発知川のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 赤城山小鳥ケ島のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.08 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 赤城山大洞のウラジロモミ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 130 | 1 | 0 | 3 | マツバラン群落 | C,H | 個体群 | 0.00 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 沼田市川田のヒメビシ群落 | G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.10 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 吉井町のイボビシ群落 | G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.07 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 谷川岳雪渓地帯の植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.80 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 市城のアカマツ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 35.00 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | 小池沼の湿原植生 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 岩櫃山のイヌブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 桂昌寺のウラジロガシーツクバネガシ群落 | A,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 見城川のハシドイ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 安中岩野谷丘陵のヒツジグサ群落 | G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.10 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 吉井・富岡のオニビシ群落 | G,H | 浮葉・沈水植物群落 | 0.80 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | 貫前神社のモミ林 | H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.10 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 青倉の石灰岩地植生 | D | 個体群 | 5.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 赤久縄山のテバコモミジガサ群落 | C | 個体群 | 0.01 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | 天狗岩の石灰岩植生 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 11.00 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | 芳ケ平の湿原植生 | D | 湿地植生 | 10.00 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | 袈裟丸沢のシオジ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 鼻曲山のミヤマウラボシ群落 | B | 個体群 | 0.01 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | 野地平の湿原植生 | D | 湿地植生 | 35.00 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | バラギ湿原の植生 | D | 湿地植生 | 3.50 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | 鳥居峠の湿原植生 | D | 湿地植生 | 1.50 |

| 埼玉県 | 63 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 久伊豆神社の社寺林 | E | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 志多見のアカマツ林 | E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 神明神社の社寺林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 大崎のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 東内野のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 浅間神社の社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 熊野神社の社寺林 | E | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 萢屋のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 浦和市立病院付近の斜面林 | E,G,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 西山崎稲荷神社の社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 11 | 0 | 1 | 2 | 原前のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 12 | 0 | 1 | 2 | 西山新田のシラカシ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 13 | 0 | 1 | 2 | 浦和市月夜見神社のシラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 城山の斜面林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 15 | 0 | 1 | 2 | 五味ヶ谷のアカマツ林 | E,G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 16 | 0 | 1 | 2 | 高徳神社の社寺林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 岩殿観音の社寺林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.15 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 泉井神社の社寺林 | E | 暖温帯植生 | 0.10 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 熊井のモミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.80 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 黒石神社の社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 21 | 0 | 1 | 2 | 大高取山のスダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 虚空蔵菩薩の社寺林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 宿谷の滝のスダジイ林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 鎌北湖のスダジイ林 | A,C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 25 | 0 | 1 | 2 | イシリヤツのアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 越生太梅のモミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.80 |
| 27 | 0 | 1 | 2 | 諏訪神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 金鑽神社の社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 井戸山の森林 | D,E,H | 暖温帯植生 | 10.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 広見寺の社寺林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 31 | 0 | 1 | 2 | 都幾川村のツクバネガシ林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | ブナ峠の森林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 八徳のアラカシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 顔振峠のアカガシ林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 富士浅間神社の社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 36 | 1 | 0 | 2 | ヤエガワカンバ林 | B,C,G | 個体群 | 4.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 大坐祇神社の社寺林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 龍泉寺の社寺林 | E | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 39 | 0 | 1 | 2 | 横瀬のヒノキ林 | D,E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.80 |
| 40 | 0 | 1 | 2 | 武甲山石灰岩地の森林 | D,G | 植生一般 | 15.00 |
| 41 | 0 | 1 | 2 | 武甲山のイワシモツケ群落 | D,B,G,C | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.40 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 橋立鍾乳洞のウラジロガシ林 | C,D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 蝙指石灰岩地の森林 | D,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 女形の天然性ヒノキ林 | A,D,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 二子山石灰岩地の森林 | A,D,G | 冷温帯植生 | 10.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 尾の内沢の天然性ヒノキ林 | A,D,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 両神山のコメツガ林 | A,D,H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 妙法岳石灰岩地の森林 | A,D | 冷温帯植生 | 2.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 見返地蔵石灰岩地のブナ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 50 | 1 | 0 | 2 | チチブミネバリ林 | B,D,G | 個体群 | 0.10 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | イモノキドツケ石灰岩地のコメツガ林 | A,D | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 52 | 1 | 0 | 2 | チチブミネバリ林 | B,C,D,G | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 53 | 0 | 1 | 2 | 中双里の森林 | A,D,G | 植生一般 | 40.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 日窒鉱化地帯のヒノキ林 | A,C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 赤沢岳石灰岩地のコメツガ林 | A,D,H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 雁坂峠のコメツガ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 57 | 1 | 0 | 2 | イワシモツケ群落 | B,D,G,H | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 十文字峠石灰岩地のコメツガ林 | A,D | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 遠元平ウラジロ群落 | D | 暖温帯植生 | 2.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 多福寺の平地林 | E | 暖温帯植生 | 20.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 両神村滝前ツツジ群集 | D | 個体群 | 294.00 |
| 62 | 0 | 0 | 5 | 桂木のタブノキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.08 |
| 63 | 0 | 0 | 5 | 麦原のタブノキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.08 |

| 千葉県 | 88 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 渡海神社の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 犬若海岸崖地植生 | C | 海浜植生 | 2.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 香取神社の森 | E | 暖温帯植生 | 3.50 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 図能の湿生植物群落 | D | 湿地植生 | 20.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 猿田神社の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 竜福寺の森 | E,F | 暖温帯植生 | 2.00 |
| 7 | 0 | 1 | 2 | 八日市場のハマハナヤスリ群落 | B | 海浜植生 | 1.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 九十九里浜北部の砂丘群落 | D | 海浜植生 | 10.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 九十九里浜の中央北部の砂丘群落 | D | 海浜植生 | 75.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 神崎神社の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.10 |
| 11 | 1 | 1 | 2 | 湿地植生 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 小御門神社の森 | F | 暖温帯植生 | 2.50 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 麻賀多神社の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 14 | 0 | 1 | 2 | 松尾浅間神社の森 | E | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 浪切不動の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 成東食虫植物群生地 | D | 個体群 | 1.60 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 成東のクマガイソウ | G | 個体群 | 1.00 |
| 18 | 0 | 1 | 2 | 九十九里地区の植生・ハマナシ群生地 | C | 個体群 | 0.01 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 善勝寺の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 九十九里町のハマニンニク群落 | H | 海浜植生 | 6.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 長生村一松の砂丘群落 | D | 海浜植生 | 20.00 |
| 22 | 0 | 1 | 2 | 一宮川川口の塩湿地群落 | D | 湿地植生 | 17.50 |
| 23 | 0 | 1 | 2 | 八積のカモノハシ群落 | D | 湿地植生 | 13.90 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 軍荼利山の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.80 |

千葉県　87　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 25 | 0 | 1 | 2 | 一宮権現森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 鷲山寺の森林 | E | 暖温帯植生 | 25.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 八幡山の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 妙楽寺の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 11.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 臼井城跡のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 部原の海岸林 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.50 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 勝浦八坂神社の森 | B | 暖温帯植生 | 3.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 興津城跡の自然 | E | 暖温帯植生 | 80.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 古利根沼岸群落 | H | 暖温帯植生 | 200.00 |
| 34 | 0 | 1 | 2 | 安食のオニバス群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.10 |
| 35 | 0 | 1 | 2 | 甚兵衛沼付近のオニバス群生地 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 4.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 佐倉城跡の自然 | F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 七百余所神社の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 神明社の森 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.80 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 二宮神社の森 | E | 暖温帯植生 | 0.50 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 船橋八坂神社の周辺の森 | E | 暖温帯植生 | 2.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 鷲沼古峯神社の森 | E | 暖温帯植生 | 0.34 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 稲毛浅間神社の森 | E | 暖温帯植生 | 0.20 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 大金沢の樹林 | E | 暖温帯植生 | 8.40 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 権現の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 笠森寺の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.30 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 高滝神社の森 | E | 暖温帯植生 | 3.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 浅間山の森 | E | 暖温帯植生 | 10.00 |
| 48 | 0 | 1 | 2 | 野々塚の自然 | A | 暖温帯植生 | 8.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 笹森国有林の樹林 | A | 暖温帯植生 | 55.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 大福山の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 梅ヶ瀬渓谷の自然 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 350.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 清澄山の森林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 300.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 三石山森林群落 | H | 暖温帯植生 | 3.50 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 元清澄山のモミーツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 100.00 |
| 55 | 1 | 0 | 2 | ヒメコマツーヒカゲツツジ群集 | C | 個体群 | 100.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 内浦山の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 200.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 上植野の自然 | E | 暖温帯植生 | 126.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 誕生寺の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | マルバチシャノキ群落 | C | 個体群 | 0.05 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 金山、浅間神社の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | カタクリ群生地 | G | 個体群 | 0.62 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 鎌ヶ谷郷土の森 | D | 暖温帯植生 | 5.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 松戸浅間神社の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 国府台、真間山の自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 小櫃川川口の塩湿地群落 | D | 海浜植生 | 43.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 高宕山付近の森 | E | 暖温帯植生 | 130.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 大塚山の自然 | E | 暖温帯植生 | 80.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 富津の海岸草原 | G | 海浜植生 | 45.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 佐貫の海岸風衝群落 | D | 海浜植生 | 10.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 大山のバクチノキ群生地 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 石堂寺の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 丸城跡の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 鋸山の森林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 浮島の植生 | A | 暖温帯植生 | 5.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 富山の植生 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 那古寺の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 77 | 1 | 0 | 2 | 崖地植生群落(ヒロハドウダンツツジ群落) | C | 個体群 | 11.11 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 高塚山の森林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 白浜の自然(城山) | F | 常緑広葉高木植林 | 29.40 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 神余城跡の森 | E | 暖温帯植生 | 7.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 鷹の鳥の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.40 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 沖の鳥の植生 | D | 暖温帯植生 | 4.60 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 安房神社の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 小原の自然 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 早物の自然 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 洲崎神社の森 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 金山ダム周辺の自然 | A | 暖温帯植生 | 350.00 |

東京都　104　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 浜離宮恩賜庭園のタブノキ林 | F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.60 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 六義園のスダジイ林 | F | 暖温帯植生 | 6.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 名主の滝付近一帯の崖線のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 学習院大学構内のスダジイ林など | A | 暖温帯植生 | 6.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 新宿御苑の常緑広葉樹林 | F | 暖温帯植生 | 15.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 明治神宮の樹林 | F | 暖温帯植生 | 60.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 府中稲荷神社の樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 府中浅間山のムサシノキスゲ群 | C | 個体群 | 0.90 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 府中浅間山の雑木林 | E,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 9.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 小金井遊泉園の樹林 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 高輪東禅寺のアカガシ林とシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 12 | 0 | 1 | 2 | 清泉女子大学構内(旧島津邸)の常緑広葉樹林 | F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.70 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 自然教育園のスダジイ林 | A,F | 暖温帯植生 | 20.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 六郷低水敷の汽水帯植物群落 | D | 海浜植生 | 36.40 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 池上本門寺のスダジイーアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 等々力渓谷のシラカシーケヤキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.50 |
| 17 | 0 | 1 | 2 | 多摩川猪方の三紀層露頭地帯の河辺植生 | D | 河辺植生 | 7.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 府中崖線中部の残存自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 国分寺崖線のケヤキーシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 武蔵野のケヤキーシラカシ屋敷林 | E,F | 夏緑広葉高木植林 | 3.50 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 府中崖線西部の残存自然林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 玉川上水両岸の樹林帯 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 31.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 狭山丘陵のハンノキ林 | A,B | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 狭山丘陵の二次林 | E,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 600.00 |

東京都　104　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 25 | 0 | 1 | 2 | 多摩川, 富士見町付近の河辺植生 | D | 河辺植生 | 6.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 多摩川多摩大橋上下流の河辺植生 | D | 河辺植生 | 43.50 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 海道緑地保全地域のクヌギーコナラ林など | E,G | 河辺植生 | 8.10 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 多摩川拝島橋付近の河辺植生 | D | 河辺植生 | 47.50 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 八王子小宮公園のクヌギーハンノキ林 | A,B | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.90 |
| 30 | 0 | 1 | 2 | 八王子梅坪谷地川畔のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.40 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 多摩川昭和用水堰下の河辺植生 | D | 河辺植生 | 22.50 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 多摩川五日市線鉄橋下流河川敷の小池沼群生地 | D | 河辺植生 | 16.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 多摩川羽村大橋下流のカワラノギク群落など | B,D | 河辺植生 | 28.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 多摩川羽村堰下のカワラノギク群落など | B,D | 河辺植生 | 1.50 |
| 35 | 0 | 1 | 2 | 滝地峠下の河辺植生 | B,D | 河辺植生 | 10.00 |
| 36 | 0 | 1 | 2 | 北浅川上流部のカワラノギク群落 | B,D | 河辺植生 | 6.00 |
| 37 | 0 | 1 | 2 | 多摩川橋付近のカワラノギク群落 | B,D | 河辺植生 | 0.20 |
| 38 | 0 | 1 | 2 | 川口日枝神社裏のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 八王子市川口八幡神社のアラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 40 | 0 | 1 | 2 | 是政河原のカワラノギク群落 | B,D | 河辺植生 | 12.50 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 多摩弾薬庫跡の樹林 | E,F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 150.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 多摩川関戸橋下流の河辺植生 | B,D | 河辺植生 | 14.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 七国山保全地域のクヌギーコナラ林など | E,G | 暖温帯植生 | 10.60 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 多摩川、浅川合流点付近の河辺植生 | B,D | 河辺植生 | 52.50 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 百草八幡のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 多摩丘陵脚部のケヤキーシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 八王子別所蓮生寺の樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 八王子別所長池のハンノキ林 | A,B | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 東豊田保全地域のクヌギーコナラ林など | E,G | 暖温帯植生 | 6.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 八王子中山の白山神社樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.20 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 八王子横川刀匠林のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.20 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 町田市鍛冶谷のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 八王子城祉のモミ林など | A,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.50 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 高尾山の自然林とスギ林 | A,C,E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 480.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 日原付近の石灰岩地植生 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 90.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 多摩川上中流河岸断崖のケヤキーシラカシ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 27.50 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 八王子上川今熊神社のモミーイヌブナ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.10 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 上恩方龍蔵神社のブナーイヌブナ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 御岳山のモミーツガ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 桧原南部の落葉広葉二次林 | H | 植生一般 | 700.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 月夜見峠周辺のモミ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 6.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 三頭山のブナ林を主とした自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 80.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 日原川上流域の落葉広葉自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4000.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 雲取山周辺の亜高山帯針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 150.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 大島波浮のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 11.50 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 大島動物公園付近のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 11.80 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 大島泉津のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.30 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 大島シイノキ山スダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 大島三原山の火山草原 | D | 火山荒原植生 | 780.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 大島大宮神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 大島湯の浜の海岸砂丘植生 | D | 海浜植生 | 1.60 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 利島阿豆佐和気命神社のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 利島宮塚山のスダジイ林など | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 42.30 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 新島宮塚山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 44.30 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 新島大三山の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 19.00 |
| 76 | 0 | 1 | 2 | 大浦の海岸砂丘植生 | D | 海浜植生 | 0.80 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 式根島クロマツ風衝低木林 | D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 41.50 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 神津島北部のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 445.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 神津島天上山の常緑広葉低木林 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 178.00 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 神津島天上山の湿地植物群落 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 神津島高処山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 54.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 神津島前浜背後のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 16.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 三宅島椎取神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 三宅島雄山の火山草原 | F | 火山荒原植生 | 49.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 三宅島大路池周辺のスダジイ林・タブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 37.00 |
| 86 | 0 | 1 | 2 | 新澪池周辺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.80 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 三宅島富賀神社のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 御蔵島の原生林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1200.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 御蔵島御山の風衝草原 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 90 | 0 | 1 | 2 | 御蔵島のツゲ林 | B,F | 常緑広葉高木植林 | 1.00 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 八丈島三原山の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 84.00 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 八丈島神止山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 36.00 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 八丈島護神山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 八丈島西山のタブーヤブニッケイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 21.00 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 八丈島西山のシマノガリヤス群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 23.00 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 八丈島西山の湿地植物群落 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 三宅島満願寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.70 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 三宅島若宮神社のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.60 |
| 99 | 0 | 0 | 5 | 落合川の湿生植物群落 | D,G | 河辺植生 | 3.00 |
| 100 | 0 | 0 | 5 | 仙川の湿生植物群落 | D,G | 河辺植生 | 2.50 |
| 101 | 0 | 0 | 5 | 三宅島坪田のイソマツ群落 | B,D,G,H | 海浜植生 | 1.00 |
| 102 | 0 | 0 | 5 | 八丈島大潟清のイワタイゲキ群落 | D,H | 海浜植生 | 0.60 |
| 103 | 0 | 0 | 5 | 青ケ島の噴気孔植生 | B,D,G,H | 火山荒原植生 | 不明 |

神奈川県　126　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 多摩川口の塩生植物群落 | D | 海浜植生 | 0.20 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 東高根のシラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.80 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 生田の雑木林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 大岡のイロハモミジーケヤキ群集 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 白山神社の社叢林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 観音崎のイノデータブ群集 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 叶神社の社叢林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.25 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 愛宕山のイノデータブ群集 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.25 |

神奈川県　125　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 0 | 0 | 2 | 神武寺の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 鎌倉のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.01 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 天神島の塩生植物群落 | B,D | 暖温帯植生 | 0.02 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 鎌倉の海岸断崖植物群落 | D | 海浜植生 | 0.20 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 三浦半島の海浜植生 | D | 海浜植生 | 0.02 |
| 14 | 0 | 1 | 2 | 黒川のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 大和のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.16 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 浄見寺の寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 相模川の河辺植生 | D | 河辺植生 | 780.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 江ノ島の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 湘南海岸の砂丘上草本植物群落 | D | 海浜植生 | 12.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 八幡神社の社叢林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 高麗山の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.90 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 鷹取山の社叢林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 大室山のオオモミジガサーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 大室山のヤマボウシーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 加入道山のオオモミジガサーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 加入道山のヤマボウシーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 大山の原生林 | A | 植生一般 | 16.44 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 札掛のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 100.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 丹沢山塊のシオジ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 塔ヶ岳のヤマボウシーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 400.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 丹沢山のオオモミジガサーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 丹沢山のヤマボウシーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1600.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 不動ヶ峰の風衝草原 | D | 冷温帯広葉草原 | 0.02 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 丹沢山塊のフジアザミ群落 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.20 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 棚沢のオオモミジガサーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 鬼ヶ岩の岩上植生 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 蛭ヶ岳のアズマザサーブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 蛭ヶ岳のオオモミジガサーブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 鍋割山山頂の低木林 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 鍋割山のオオモミジガサーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 鍋割山のイヌブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 80.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 犬越路のヤマボウシーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 畦ヶ丸山のヤマボウシーブナ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 500.00 |
| 44 | 0 | 1 | 2 | 勝福寺、八幡神社の樹叢 | E | 夏緑広葉高木林 | 6.80 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 山崎のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 早雲寺の社叢林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 塔之沢の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 大雄山の杉林 | D | 常緑針葉高木林 | 26.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 宮ノ下の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 早川の渓谷林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 諏訪神社の常緑広葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 二子山の風衝低木群落 | D,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 98.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | お玉が池の湿地植生 | D | 湿地植生 | 0.10 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 大観山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 奥湯河原のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 200.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 金時山の風衝低木群落 | D,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 箱根外輪山のハコネダケ群落 | H | 冷温帯ササ原 | 90.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 箱根仙石原湿原植物群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 12.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 仙石原のススキ草原 | E | 湿地植生 | 20.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 台ヶ岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 45.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 箱根中央火口丘のムラサキツリガネツツジ | B,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 100.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 箱根中央火口丘のサンショウバラの自生地 | B,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 60.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 湯の花沢のミズスギ群落 | C | 火山荒原植生 | 0.01 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 芦ノ湖畔の落葉広葉樹林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 箱根神社のヒメシャラ純林 | A,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.40 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 真鶴半島の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 90.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 山神の樹叢 | F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.02 |
| 68 | 1 | 0 | 2 | カタクリ群落 | B | 個体群 | 0.02 |
| 69 | 1 | 0 | 2 | カタクリ群落 | B | 個体群 | 0.02 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 長浜の海岸砂丘植生 | D | 海浜植生 | 3.90 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 大松寺林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.20 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 五霊神社周辺の樹林 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.23 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 白髭神社の社叢林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.39 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 三戸浜周辺の海岸植物群落 | D | 海浜植生 | 5.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 油壷の樹林 | D,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 八幡神社の社叢林 | E | 暖温帯植生 | 0.50 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 八菅山神社の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 経ヶ岳の自然林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 仏果山の自然林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 寒川神社の社叢 | E,F | 常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 石楯尾神社の社叢 | E,H | 暖温帯植生 | 0.50 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 牧馬の夏緑広葉樹林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 21.50 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 寄の渓谷林 | A,D | 暖温帯植生 | 17.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 蘢毛の渓谷林 | A,E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 4.10 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 皆瀬川野蛇石の渓谷植物群落 | B,D,G | 草本シダ群落 | 0.50 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 三島社の社叢林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 谷ヶ平山の山地林 | A,E | 暖温帯植生 | 21.30 |
| 88 | 0 | 1 | 2 | 箱根明星ヶ岳東斜面の植物 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 22.70 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 県立小田原高等学校の樹叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 箱根外輪山の雑木林 | A,E | 冷温帯植生 | 43.90 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 吉浜の風衝低木林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 32.20 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 池田町のスダジイータブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 逗子市池子のスダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | 生田のハンノキ林 | A,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 黒川のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.03 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 黒川のコナラ雑木林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 97 | 0 | 1 | 3 | 三増のケヤキ林 | A,G,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.03 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 三増峠のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 怒田のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |

神奈川県　127　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 100 | 0 | 0 | 3 | 御嶽神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 101 | 0 | 0 | 5 | 白石沢のシオジ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.02 |
| 102 | 0 | 0 | 5 | 用木沢のケヤキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.03 |
| 103 | 0 | 0 | 5 | 東沢尾根のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.02 |
| 104 | 0 | 0 | 5 | 臼ヶ岳のフジアザミ群落 | D | 冷温帯広葉草原 | 0.01 |
| 105 | 0 | 0 | 5 | ユーシン沢のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 106 | 0 | 0 | 5 | ユーシン沢のツガ林 | A | 常緑針葉高木林 | 0.80 |
| 107 | 0 | 0 | 5 | ユーシン沢の岩上・岩隙植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 108 | 0 | 0 | 5 | 玄倉川のツガ林 | A | 常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 109 | 0 | 0 | 5 | 神ノ川のイヌブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.03 |
| 110 | 0 | 0 | 5 | 早戸大滝の岩上・岩隙植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 111 | 0 | 0 | 5 | 丹沢山のフジアザミ群落 | D | 冷温帯広葉草原 | 0.01 |
| 112 | 0 | 0 | 5 | 天王寺尾根のツガ林 | A | 常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 113 | 0 | 0 | 5 | 本谷川のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.04 |
| 114 | 0 | 0 | 5 | 四十八瀬川のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.04 |
| 115 | 0 | 0 | 5 | 長者ヶ崎の海岸断崖地植生 | D | 海浜植生 | 3.00 |
| 116 | 0 | 0 | 5 | 剣崎の海岸植生 | D | 海浜植生 | 10.00 |
| 117 | 0 | 0 | 5 | 江奈湾の塩沼地植生 | D | 海浜植生 | 3.00 |
| 118 | 0 | 0 | 5 | 毘沙門の海岸植生 | D | 海浜植生 | 20.00 |
| 119 | 0 | 0 | 5 | 城ヶ島の海岸植生 | D | 海浜植生 | 15.00 |
| 120 | 0 | 0 | 5 | 油壷の海岸断崖地植生 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 121 | 0 | 0 | 5 | 小網代湾の塩沼地植生 | D | 海浜植生 | 3.00 |
| 122 | 0 | 0 | 5 | 黒崎の鼻の海岸植生 | D | 海浜植生 | 4.00 |
| 123 | 0 | 0 | 5 | 荒崎の海岸植生 | D | 海浜植生 | 15.00 |
| 124 | 0 | 0 | 5 | 星ヶ山採草原野のススキ草原 | E | 暖温帯単子葉草本草原 | 43.00 |

新潟県　140　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 鳴海山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 筥堅八幡宮のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.80 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 飯豊山ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 飯豊山のイイデリンドウ | D,E | 個体群 | 0.50 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 土井コウヤマキ | B,C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 岩ヶ崎のカシワ林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 臥牛山の落葉広葉樹林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 岩船神社のヤブツバキ林 | A,E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.81 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 塩谷海岸の砂丘植生 | D,G | 海浜植生 | 20.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 桃崎浜のアベマキ林 | C,F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.01 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 宮久のハンノキ林 | G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.70 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 橡平のサクラ樹林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 117.60 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 二王子山麓のヤマモミジ群落 | E,F | 個体群 | 0.20 |
| 14 | 0 | 1 | 2 | 剣龍峡のカシ類 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 本田山の湿原植物群落 | D,E,G | 湿地植生 | 0.50 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 滝沢の落葉広葉樹林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 福島潟の沼沢植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 120.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 姐倉山の天然スギ | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 300.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | きりん山のユキツバキ群落 | E | 個体群 | 60.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 小山田のヒガンザクラ | F | 夏緑広葉高木植林 | 0.50 |
| 21 | 1 | 0 | 2 | ヒメタヌキモ | B,C | 個体群 | 18.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 守門岳のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 300.00 |
| 23 | 0 | 1 | 2 | 四ッ郷屋の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 佐潟のオニバス群落 | B,C,D | 浮葉・沈水植物群落 | 50.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 椿谷のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.40 |
| 26 | 1 | 0 | 2 | バシクルモン | B | 個体群 | 0.25 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 間瀬のツボクサ群落 | C | 個体群 | 0.01 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 蓬平のニッコウキスゲ群落 | C,D | 冷温帯広葉草原 | 1.40 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 魚沼地方のなだれ低木林 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 3.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 郡殿の池の湿生植物群落 | D | 湿地植生 | 0.70 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 八箇峠のミズナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 9.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 御島石部神社のスダジイ林 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 小木ノ城のケヤキ林 | A,G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 宮川神社のカシワ林 | A,G,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 宮川神社のシロダモ林 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 川西町のブナ林 | A,E,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.50 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 黒滝のアカシデ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 中津川のヤナギ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 苗場山小松原のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 苗場山小松原の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 30.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 苗場山小松原のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 苗場山頂の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 20.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 笠島のタブ林 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.04 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 胞姫神社のシロダモ林 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 頸城海岸の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 200.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 長峰池の水性植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 20.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 菱ヶ岳のブナ林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 沼の湿生草原 | D | 湿地植生 | 25.00 |
| 49 | 0 | 1 | 2 | 金谷山のアカマツ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.70 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 権現岳のホンシャクナゲ群落 | G,E | 個体群 | 0.02 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 池の平のシラカンバ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.03 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | いもり池の湿原 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 神楽山のブナ林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 妙高、火打山のミョウコウトリカブト | B | 個体群 | 0.50 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 高谷池の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 1.50 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 妙高山のチシマザサ群落 | A | 亜寒帯ササ原 | 35.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 黒沢岳のオオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 65.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 笹ヶ峰のドイツトウヒ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 4.50 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 笹ヶ峰のサワグルミ林 | A,G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 能生白山神社のアカガシ林 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | マイコミ平、ドリーネの植物群落 | D | 草本シダ群落 | 1.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 白馬岳、カモシカ平の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 0.06 |

| 新潟県 | 140 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 諏訪神社のタブ林 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 白ひげ神社のタブ林 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 玉ノ木のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.75 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 大野亀のトビシマカンゾウ群落 | B,E | 個体群 | 30.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 北小浦の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 0.05 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 熊野神社のタブ林 | A,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 小杉立の天然スギ | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 17.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 大倉のヒノキアスナロ林 | F | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 和木川のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | ドンデン山のハクサンシャクナゲ群落 | E,G | 冷温帯常緑広葉低木林 | 100.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 佐渡のヤマトグサ | B | 個体群 | 不明 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 杉池のコナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 豊岡のビワ林 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 長谷寺のウラジロガシ林 | A,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.21 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 赤泊のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 北岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 連者のカシワ | A | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.50 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 乙和池の湿生植物群落 | D,H | 湿地植生 | 0.04 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 小川のマルバシャリンバイ群落 | B,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.40 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 相川の塩湿地植物群落 | D | 海浜植生 | 0.01 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 相川のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 大安寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 尾平神社のタブ林 | A,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 二見神社のスダジイ林 | A,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 西三川のヤブツバキ林 | E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 西三川のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.05 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 素浜の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 10.00 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 素浜のネコノシタ | B,G | 個体群 | 3.00 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 羽茂のマダケ林 | F | タケ形林 | 5.00 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 御神楽岳のヒメサユリ | B,D | 個体群 | 405.00 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 宝珠山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 89.52 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 権現堂山、唐松山のアズマシャクナゲ | G | 個体群 | 68.70 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 笘竪八幡宮のシナノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 八坂神社の夏緑広葉樹林 | A,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 滝ノ前のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 大池・中池の水生植物群落 | D,G | 浮葉・沈水植物群落 | 4.00 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 桃崎浜の砂丘植生 | D,G | 海浜植生 | 20.00 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 日枝神社のアベマキ林 | F,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.67 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 猿ケ城岩のシダ植物群落 | C | 草本シダ群落 | 8.00 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 菅名岳のブナ－ユキツバキ群落 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 菅名岳のカツラ林 | A,B,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 野村のモミ | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 日尊の倉山周辺のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 400.00 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 十二潟の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 6.00 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 福山新田のザゼンソウ | D,G | 個体群 | 4.00 |
| 108 | 1 | 0 | 3 | スハマソウ | E,G | 個体群 | 0.20 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 釜沢のミズバショウ | D,G | 個体群 | 2.00 |
| 110 | 0 | 0 | 3 | 原虫野新田のザゼンソウ | D,G | 個体群 | 2.00 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 巻機山の雪田草原 | D | 雪田植生 | 15.00 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 西山丘陵のナツツバキ群落 | C,G | 個体群 | 3.00 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 鏑池のミズドクサ群落 | D,G | 個体群 | 4.00 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 見倉のトチノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 18.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 見倉の風穴植生 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 坂田新田のミズワラビ | G | 個体群 | 2.00 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 朝日池の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 80.00 |
| 118 | 0 | 1 | 3 | 小苗代池の水生植物群落 | D,E | 浮葉・沈水植物群落 | 3.30 |
| 119 | 0 | 1 | 3 | 大濱のハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 桑取のタイミンガサ | C | 個体群 | 0.00 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 火打山の高山低木群落 | D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 8.00 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 不動山のアカシデ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 八十八ケ所の夏緑広葉樹林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 124 | 1 | 0 | 3 | カミガモシダ | C | 個体群 | 0.14 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 寺地のザイフリボク | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 秋葉神社のタブノキ林 | A,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 権現山のフサザクラ群落 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 14.00 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 清水山のヨコグラノキ | C | 個体群 | 1.00 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 犬ケ岳・白鳥山の自然低木林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 225.00 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | 安養寺のブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.40 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 小佐渡北端のスダジイ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.50 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 片野尾弁天岬のネズ林 | D | 冷温帯常緑針葉低木林 | 4.00 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 小川のシナノキ・エゾイタヤ林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 小木の鬼の力持沢のコモチシダ群落 | C,G,H | 個体群 | 0.20 |
| 135 | 0 | 0 | 5 | 結東の風穴植生 | D | 未記入 | 15.00 |
| 136 | 0 | 0 | 5 | 崩山のツワブキ群落 | C,H | 未記入 | 1.20 |
| 137 | 0 | 0 | 5 | 寸分道のフジアザミ群落 | B | 未記入 | 3.50 |
| 138 | 0 | 0 | 5 | 池の平のカリヤス草原 | E | 未記入 | 130.00 |
| 139 | 0 | 0 | 5 | 田切須のアカガシ林 | A,G | 未記入 | 0.40 |

| 富山県 | 180 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 宮崎鹿島樹叢の天然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.36 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 負釣山のアカミノイヌツゲ群落 | A,H | 冷温帯常緑広葉低木林 | 0.05 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | イブリ山ブナ平のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 夕日ヶ原のミヤマドジョウツナギ～オクヤマワラビ群落 | D,H | 草本シダ群落 | 0.01 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳のオオシラビソ群落 | A,D | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳のタテヤマキンバイ群落 | D | 雪田植生 | 0.01 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳のカラクサイノデ～ベニバナイチゴ群落 | D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.02 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 朝日岳のハクサンオオバコ群落 | D,H | 雪田植生 | 0.01 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 雪倉岳のウルップソウ群落 | C,D | 高山荒原植生 | 0.02 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 雪倉岳のオヤマソバ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.01 |

富山県　179　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 11 | 0 | 0 | 2 | 雪倉岳のミヤマムラサキ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.05 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 雪倉岳のムカゴトラノオ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.10 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 雪倉岳のクモマミミナグサ～コバノツリクサ群落 | B,C | 高山荒原植生 | 0.03 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 鉢岳のチョウノスケ群落 | B,C | 高山荒原植生 | 0.02 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 鉢岳のコマクサ群落 | C,D | 高山荒原植生 | 0.04 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 白馬岳のクロマメノキ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.03 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 白馬岳のツガザクラ群落 | D | 雪田植生 | 0.03 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 白馬岳のツクモグサ群落 | C,D | 高山荒原植生 | 0.08 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 白馬岳のイワベンケイソウ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.01 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 白馬岳のウルップソウ群落 | C,D | 高山荒原植生 | 0.04 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 入善の杉沢のサワスギ群落 | B | 常緑針葉高木植林 | 2.67 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 黒部川原のチガヤ～メドハギ群落 | E | 河辺植生 | 0.50 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 下山の宮のウラジロガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 24 | 0 | 1 | 2 | 黒部川原のアキグミ群落 | E | 河辺植生 | 4.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 愛本のアカマツ～ユキツバキ群落 | G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 愛本のウラジロガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 内山のアカシデ群落 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 28 | 1 | 0 | 2 | ウラジロガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 僧ヶ岳のユキツバキ群落 | E | 個体群 | 1.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 宇奈月のトチノキ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 僧ヶ岳のタテヤマスゲ群落 | C | 雪田植生 | 0.10 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 僧ヶ岳の風衝植生 | C | 冷温帯植生 | 5.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 黒薙川のツガ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 黒薙川のサワグルミ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 清水岳のナンキンコザクラ群落 | B,C | 雪田植生 | 0.02 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 清水岳のコマクサ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.01 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 清水岳のクモマミミナグサ～コバノツメクサ群落 | B,C | 高山荒原植生 | 0.02 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 旭岳のシコタンソウ群落 | B,C | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 旭岳のミヤマクワガタ～ウラジロタデ群落 | D | 亜寒帯広葉草原 | 0.10 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 旭岳のジムカデ～イワヒゲ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 白馬鑓のツクモグサ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.10 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 白馬鑓のミヤマタネツケバナ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.10 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 白馬鑓のハゴロモグサ群落 | C,D | 高山荒原植生 | 0.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 白馬鑓のアオチャセンシダ群落 | B,C | 高山荒原植生 | 0.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 猿飛のツガ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 欅平のケヤキ群落 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 祖母谷のツガ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.10 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 餓鬼の田圃のヤチスゲ群落 | B | 湿地植生 | 0.10 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 天狗山のレンゲイワヤナギ群落 | B,D | 高山荒原植生 | 0.03 |
| 50 | 0 | 1 | 2 | 黒部川のオランダガラシ群落 | D | 湿地植生 | 0.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 窪野のアベマキ群落 | F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 片貝谷池尻の池のミズバショウ群落 | H | 湿地植生 | 0.10 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 東福寺のミズナラ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 大岩大松のウラジロガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 流水池のヤチダモ群落 | B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | つぶら池浮島の植物群落 | D,H | 湿地植生 | 0.01 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 剣岳のシコタンソウ～シコタンハコベ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 美女平のスギ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 上の小平のクロベ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 上の小平のスギ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 上の小平のキタゴヨウ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 水谷のドロノキ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.15 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 弥陀ヶ原ハッコウダゴヨウ～オオコメツツジ群落 | B | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 10.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 弥陀ヶ原の池塘の植物群落 | D | 湿地植生 | 0.01 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 畜生平の池塘の植物群落(ヤチカワズスゲ群落) | D | 湿地植生 | 0.02 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 奥大日岳のミヤマハンノキ～オオバユキザサ群落 | D | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | みくりが池のミヤマネズ群落 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 0.10 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 真砂谷のアオノツガザクラ群落 | D | 雪田植生 | 0.20 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 内蔵助沢のタカネヤハズハハコ～アオノツガザクラ群落 | D | 雪田植生 | 0.10 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 真砂岳のミヤマクワガタ～ウラジロタデ群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 浄土沢のミヤマイ～ヒロハノコメススキ群落 | D | 雪田植生 | 0.03 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 一の越のタテヤマキンバイ群落 | B | 雪田植生 | 0.01 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 一の越のチョウノスケソウ群落 | B | 高山荒原植生 | 0.01 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 浄土山のタテヤマアザミ～ホソバトリカブト群落 | D | 亜寒帯広葉草原 | 0.20 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 白樺平のシラカバ群落 | C,G | 個体群 | 1.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 折立峠のオオイタドリ群落 | C,H | 冷温帯広葉草原 | 0.05 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 有峰のシラカバ群落 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 有峰のクロベ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.10 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 折立～太郎兵衛平のオオシラビソ群落 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 折立～太郎兵衛平のクロベ群落 | A | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 0.20 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 折立～太郎兵衛平のヒメシャクナゲ群落 | C | 湿地植生 | 2.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 薬師岳のコメバツガザクラ～ミネズオウ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.01 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 太郎山のミヤマタネツケバナ群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 薬師沢のウラジロモミ群落 | A,C | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 祖父沢のオオバヤナギ群落 | C | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 0.05 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 立山カルデラ多枝原のオオバヤナギ群落 | C | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 高天原のカラマツ群落 | D | 夏緑針葉高木林 | 0.10 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 高天原のダケスゲ群落 | D | 湿地植生 | 0.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 水晶岳のチョウノスケソウ群落 | B | 高山荒原植生 | 0.01 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 水晶岳のクモマグサ群落 | B | 岩上、多礫地草本植生 | 0.04 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 水晶岳のイワウメ群落 | D | 高山荒原植生 | 0.01 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 浜黒崎のクロマツ群落 | F | 常緑針葉高木植林 | 5.00 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 寺家公園のアカガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.20 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 猿倉山の乾性植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 1.00 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 神通川片路峡のウラジロガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 神通峡のサツキ群落 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.10 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 片掛八坂神社のアカシデ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 98 | 0 | 1 | 2 | 櫛原八幡社のハルニレ林 | B,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 蟹寺白山社のアサダ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.05 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 西加賀沢自然林のアサダ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 日尾御前自然林のスギ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |

富山県　182　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 102 | 0 | 0 | 2 | 白木峰の池塘の植物群落 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | 小白木峰のヒメシャクナゲ群落 | C,D | 湿地植生 | 0.01 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 常楽寺のウラジロガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 105 | 0 | 0 | 2 | 下条日の宮神社のアカシデ群落 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 106 | 0 | 0 | 2 | 利賀中村のミズゴケ群落 | D | 湿地植生 | 0.20 |
| 107 | 0 | 0 | 2 | 利賀上百瀬のフジアザミ群落 | C,D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 108 | 0 | 0 | 2 | 利賀山の神峠のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 109 | 0 | 0 | 2 | 利賀山の神峠のトチノキ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 110 | 0 | 0 | 2 | 猫池の浮島の植物群落 | D | 湿地植生 | 0.01 |
| 111 | 0 | 0 | 2 | 相の倉のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 112 | 0 | 1 | 2 | 細島のサワグルミ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 113 | 0 | 0 | 2 | 篠島のヒノキ群落 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.10 |
| 114 | 0 | 1 | 2 | 柱のオニグルミ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 115 | 0 | 0 | 2 | 赤祖父山自然林のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 116 | 0 | 0 | 2 | 縄ヶ池のミズバショウ群落 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 117 | 0 | 0 | 2 | 高落葉山のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 118 | 0 | 0 | 2 | 医王山のミズナラ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 119 | 0 | 0 | 2 | 安居のアベマキ群落 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.40 |
| 120 | 0 | 0 | 2 | 興法寺の湿性植物 | D | 湿地植生 | 0.04 |
| 121 | 0 | 1 | 2 | 倶利伽羅峠のアカシデ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 122 | 0 | 1 | 2 | 五十里のタコノアシ群落 | D | 湿地植生 | 0.00 |
| 123 | 0 | 0 | 2 | 鳥尾の海浜植物群落 | D | 海浜植生 | 0.50 |
| 124 | 0 | 1 | 2 | 十二町潟のウキヤガラ群落 | D | 湿地植生 | 0.01 |
| 125 | 0 | 1 | 2 | 十二町潟のオニバス群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.00 |
| 126 | 0 | 0 | 2 | 阿尾城趾のタブ～イノデ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 127 | 0 | 0 | 2 | 大境のコモチシダ群落 | D,H | 草本シダ群落 | 0.01 |
| 128 | 0 | 0 | 2 | 脇方のスダジイ～ヤブコウジ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 129 | 0 | 0 | 2 | 泊神明社のスダジイ～ヤブコウジ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 130 | 0 | 0 | 2 | 小境朝日神社のスダジイ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 131 | 0 | 0 | 2 | 小境夕日神社のヤブニッケイ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 132 | 0 | 0 | 2 | 大境のマサキ～トベラ群落 | D,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 133 | 0 | 0 | 2 | 虹ヶ島の暖地性植物 | C,H | 暖温帯植生 | 0.13 |
| 134 | 0 | 0 | 2 | 中波火神社のスダジイ～ヤブコウジ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.03 |
| 135 | 0 | 0 | 2 | 磯部神社のユズリハ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.23 |
| 136 | 0 | 0 | 2 | 戸津宮の父宮神社のモミ群落 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 僧ケ岳の石灰岩植物群落 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 138 | 0 | 1 | 3 | 大海寺野のシロダモ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | ブナ坂のブナ群落 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 美松坂のオオシラビソ群落 | A,E | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | ミクリガ池のハイマツ群落 | A,E | 亜寒帯植生 | 10.00 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 立山カルデラ泥鰌池のオノエヤナギ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 野口五郎岳(三ツ岳)のコマクサ群落 | A,B,C | 高山荒原植生 | 0.01 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | 東沢谷出合のオオシラビソ群落 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | 祐延湖の湿性植物群落 | D | 湿地植生 | 3.00 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | 東笠山の湿性・風衝植物群落 | A,D | 湿地植生 | 3.00 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 山本熊野社のユズリハ群落 | A | 個体群 | 0.10 |
| 148 | 0 | 1 | 3 | 綿打池の沼沢植物群落 | D | 湿地植生 | 4.00 |
| 149 | 0 | 1 | 3 | 上行寺のミズナラ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | 深谷の湿性植物群落 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 151 | 0 | 0 | 3 | 夫婦山のアシオスギ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 152 | 0 | 0 | 3 | 布谷のイワタバコ群落 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.05 |
| 153 | 0 | 0 | 3 | 祖父岳のアシオスギ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 154 | 0 | 0 | 3 | 牛岳のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |
| 155 | 0 | 0 | 3 | 牛岳神社のウラジロガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | 鍋谷のアカシデ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 水無平の湿性植物群落 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 158 | 0 | 0 | 3 | 縄ヶ池のアシオスギ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 上梨のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.17 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | 田向のミズナラ(カツラ)群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.98 |
| 161 | 0 | 0 | 3 | 人形山のサラサドウダン風衝低木群落 | A | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 162 | 0 | 0 | 3 | 小瀬池の平の湿地植物群落 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 163 | 0 | 0 | 3 | 西赤尾のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 164 | 0 | 0 | 3 | 大獅子山のヒノキ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 165 | 0 | 0 | 3 | ブナオ峠のサワグルミ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.50 |
| 166 | 0 | 0 | 3 | ブナオ峠のヤマハンノキ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.50 |
| 167 | 0 | 0 | 3 | 小臼谷のブナ群落 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 168 | 0 | 0 | 3 | 倶利伽羅峠猿ケ馬場のブナ群落 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 169 | 0 | 1 | 3 | 石堤浅井神社のケヤキ群落 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.04 |
| 170 | 0 | 0 | 3 | 二上山のブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 171 | 0 | 0 | 3 | 三千坊山のアカガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 172 | 0 | 0 | 3 | 森寺城址のイヌシデ群落 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 173 | 0 | 0 | 5 | 「庄川」のサイカチ群落 | D,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.78 |
| 174 | 0 | 0 | 5 | 松倉のミツガシワ群落 | D,G,H | 湿地植生 | 0.70 |
| 175 | 0 | 0 | 5 | 乱橋池のウキヤガラ－マコモ群集 | D,G | 湿地植生 | 0.03 |
| 176 | 0 | 0 | 5 | 氷見八代のイヌシデ群落 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 177 | 0 | 0 | 5 | ガガブタ群落 | H | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 178 | 0 | 0 | 5 | 御田神社のスダジイ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |

石川県　128　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 須々神社スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 片姫神社、タブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 鉢ヶ崎、ハマドクサ生育地 | D,H | 個体群 | 1.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 高倉彦神社、スダジイ・タブ林(山王の森) | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 須々神社奥宮、アカガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | シャク崎、海岸植物群落 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 徳保八幡神社、タブ林(千本椿) | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 白滝、ヒノキアスナロ林 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 宝立山黒峰、ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 宝立山、ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |

| 石川県 | 127 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 打呂、ヒノキアスナロ林 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 打呂、ヨコグラノキ自生地 | B,C | 個体群 | 3.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 椰田、白山神社、イヌシデ林 | A,E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.70 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 南志見住吉神社タブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 越坂、日吉神社スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 大峯神社、モミ林 | A,C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 沖波諏訪神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 加夫刀比古神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 松島、さざえ島、イワタイゲキ自生地 | C,D | 個体群 | 0.05 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 舳倉島、アカネムグラを含む草原 | C | 個体群 | 2.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 大島(七ツ島)、ハマウド群落 | C | 暖温帯広葉草原 | 5.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 様原北代比古神社、タブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 輪島前神社、タブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 輪島市下黒川、ミズバショウ群生地 | C,D | 湿地植生 | 0.40 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 七海白山神社、モミ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.40 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 大島(七尾北湾)、ハマナス群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.05 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 水越島と大島、アカメガシワ林 | H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.70 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 唐島、タブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 赤蔵山、カゴノキを含む社叢林 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.70 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 堀松・矢蔵谷、大津、食虫植物を含む湿地 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 神代神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 石動山、ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.40 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 酒井、日吉神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 須田、ハイネズ群生地 | D | 個体群 | 1.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 椎葉円ひめ神社、タブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 柴垣、ハマオモナエシ自生地 | B,H | 個体群 | 1.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 気多神社、タブ、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 眉丈山、食虫植物を含む湿地 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 御山神社、イヌシデ・ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 出雲神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 甲斐崎神社、アカガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 医王山神社、ウラジロガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 医王山大沼、ムジナスゲ自生地 | C,D | 個体群 | 0.10 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 犀川源流地域、ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 300.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 犀川源流地域、ダケカンバ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 35.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 犀川源流地域、クロベ－ヒメコマツ林 | A,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 千丈平清水谷、ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 580.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 白山蛇谷、クロベ－ヒメコマツ林 | D | 冷温帯常緑針葉高木林 | 100.00 |
| 49 | 1 | 0 | 2 | イワギク | B,H | 個体群 | 0.50 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 白山、アオモリトドマツ林 | A,D | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 870.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 丸石谷、自生スギを含むブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 130.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 白山、ハイマツ低木林 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 450.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 白山山頂部、風衝地植生 | D | 高山荒原植生 | 35.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 白山南竜ヶ馬場、ハクサンコザクラ雪田植物社会 | D | 雪田植生 | 10.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 白山南龍ヶ馬場、ショウジョウスゲ－イワイチョウ湿原 | D | 雪田植生 | 23.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 滝神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 猿山、シナノキ、エゾイタヤ林 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 鹿磯、菅原神社タブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 関野鼻、千本椿 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 藤懸神社、ケヤキ林 | A,E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.20 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 高爪神社、タブ、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 鹿頭八幡神社、タブ、ケヤキ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 海土岬、海岸植物群落 | D | 海浜植生 | 10.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 上野、塩性植物群落 | C,D | 海浜植生 | 2.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 余地八幡神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 多田八幡神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 波自加弥神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 大野湊神社、タブ、ケヤキ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 竹松砂丘、ハマナス群落 | D | 海浜植生 | 0.02 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 菊水、ブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 金剣宮、ウラジロガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 佐野神社、ケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 宮竹日吉神社、ウラジロガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 74 | 0 | 1 | 2 | 若宮八幡神社、ウラジロガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 75 | 1 | 0 | 2 | ムシトリスミレ | C,D,G | 個体群 | 0.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 目附谷、ブナ林 | A | 冷温帯植生 | 40.00 |
| 77 | 1 | 0 | 2 | ヤチカワズスゲ湿原 | D,H | 湿地植生 | 0.10 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 大杉谷国有林、自生スギを含むブナ林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 観音下、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 大倉岳、ミズバショウ群生地 | C,D | 湿地植生 | 0.20 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 小松市横谷、ミズバショウ群生地 | C,D | 湿地植生 | 1.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 鈴ヶ岳、ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | チブリ尾根、ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | チブリ尾根、サワグルミ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 取立平、ミズバショウ群生地 | C | 湿地植生 | 0.10 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 花坂、サクラバハンノキ自生地 | B | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.01 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 幡生神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 津波倉神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 安宅住吉神社、クロマツ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.50 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 出水神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 赤瀬町、ヒュウガミズキ自生地 | B,C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 赤瀬白山神社、ツクバネガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 93 | 0 | 1 | 2 | 杉ノ水川源流地域、サワグルミ－トチノキ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 馬場住吉神社、スダジイ・アカシデ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 滝ヶ原八幡神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 横北白山神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 97 | 0 | 1 | 2 | 日置神社のミズナラ－ブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 長谷田白山神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 上原白山神社、スダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 100 | 1 | 0 | 2 | サクライソウ | B | 個体群 | 0.01 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 塩屋一片野、ハマゴウ群落 | D | 海浜植生 | 10.00 |

石川県　129　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 102 | 0 | 0 | 2 | 鹿島明神社々叢(鹿島の森) | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 笹波八幡神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 岩倉山のマルバマンサク群落 | H | 個体群 | 2.50 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 杉平諏訪神社のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.05 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 末吉日吉神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 天日陰比咩神社のアカガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 108 | 0 | 0 | 3 | 押水町今浜のカシワ林 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 3.00 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 刈安笠野神社のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 110 | 0 | 0 | 3 | 大泊八幡神社のクロマツ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.10 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 桜見八幡神社のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 犬ノ沢八幡神社のタブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 鰀城山のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.20 |
| 114 | 0 | 0 | 5 | 舳倉島のエゾツルキンバイ群落 | C,D,H | 海浜植生 | 0.00 |
| 115 | 1 | 0 | 5 | セッコク自生地 | G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.02 |
| 116 | 0 | 0 | 5 | 増穂が浦の海辺植生 | D | 海浜植生 | 7.50 |
| 117 | 0 | 0 | 5 | 池崎のサクラバハンノキ群落 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.50 |
| 118 | 0 | 0 | 5 | 舳倉島のヒゲスゲ群落 | C,D | 海浜植生 | 0.50 |
| 119 | 0 | 0 | 5 | 日尾池群のミツガシワ群落 | C,D,H | 湿地植生 | 0.08 |
| 120 | 0 | 0 | 5 | 大嵐山のミズバショウ | H | 湿地植生 | 0.40 |
| 121 | 0 | 0 | 5 | 根倉谷のミズバショウ | G,H | 湿地植生 | 0.02 |
| 122 | 0 | 0 | 5 | 浜佐美のセンダン群落 | C,D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 123 | 1 | 0 | 5 | フジバカマ群落 | H | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.02 |
| 124 | 0 | 0 | 5 | 片野海岸のノハナショウブ群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 5.00 |
| 125 | 1 | 0 | 5 | サギソウ群落 | G,H | 湿地植生 | 0.01 |
| 126 | 1 | 0 | 5 | エチゼンダイモンジソウ群落 | B,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 0.05 |

福井県　116　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | クロンボ平のダケカンバ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 2 | 0 | 1 | 2 | 毘沙門岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 田茂谷のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 4 | 0 | 1 | 2 | 油坂峠附近のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 赤鬼山の湿原 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 赤鬼山の風衝低木林 | A | 冷温帯ササ原 | 1.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 赤鬼山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 150.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 経ヶ谷のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 刈込池周辺のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 刈込池周辺のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 平泉寺のスギ林 | E | 常緑針葉高木植林 | 2.50 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 六呂師妻平湿原 | D | 湿地植生 | 0.20 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 六呂師のハクウンラン生育地 | B | 個体群 | 5.00 |
| 14 | 0 | 1 | 2 | 鬼亀山のシラカンバ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.05 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 下打波のトチノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 湯上のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.50 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 荒島岳のブナ原生林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 鷲鞍岳のブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 春日神社社叢のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.05 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | エチゼンダイモンジソウ群落 | B | 草本シダ群落 | 0.03 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 宝慶寺寺叢のブナ林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 銀杏峰のキャラボク林 | B | 冷温帯常緑針葉低木林 | 1.00 |
| 23 | 0 | 1 | 2 | 春日神社社叢のクヌギ林 | F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 倉ノ又山のミズバショウ | C | 湿地植生 | 1.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 冠平(冠山)の風衝地 | A | 冷温帯植生 | 1.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 冠山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 33.60 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 夜叉ケ池周辺のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 28 | 0 | 1 | 2 | 広野神社社叢のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 雄島の暖地性常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.20 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 東尋坊附近の海岸断崖荒原 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 大堤の水性植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 5.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 春日神社社叢のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 三里浜の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 50.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 厨城山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 35 | 0 | 1 | 2 | 鬼ヶ岳のミズナラ林 | F | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 新羅神社社叢のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 西方ヶ岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 天筒山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 池河内湿原植生 | D | 湿地植生 | 3.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 野坂岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | エチゴトラノオ群落 | C,D | 個体群 | 0.03 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | フクイカサスゲ群落 | B | 湿地植生 | 0.03 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 鷲谷山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.50 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 宇波西神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 御神島のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 40.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 常神半島のスダジイ林、ダブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 神子神社のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 鳥辺島のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 若狭姫神社のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.03 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 冠者島の常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 黒駒神社社叢のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 52 | 0 | 1 | 2 | 黒駒神社社叢のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 鷹島の暖地生原生林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 54 | 0 | 1 | 2 | 伊裝諾神社社叢のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 名田庄村大滝のヒメムカゴシダ群落 | B | 個体群 | 0.10 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 名田庄村大滝のコウヤマキ林 | G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 一ッ谷国有林の暖地性植物 | C | 暖温帯植生 | 3.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 頭巾山のホンシャクナゲ群落 | G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 青葉山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 60 | 0 | 0 | 3 | 二ノ峰の風衝草原 | A | 亜寒帯広葉草原 | 5.00 |
| 61 | 0 | 0 | 3 | ブナーゴヨウツツジーイワウチワ群落 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 62 | 0 | 0 | 3 | 仏峠の県境附近のヒノキ林 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |

| 福井県 | 116 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 63 | 0 | 0 | 3 | 取立山のミズバショウ湿原 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 64 | 0 | 0 | 3 | 大長山の風衝低木林 | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.50 |
| 65 | 0 | 0 | 3 | 能郷白山のニッコウキスゲ群落 | D | 亜寒帯単子葉草本草原 | 0.50 |
| 66 | 0 | 0 | 3 | 面谷銅山跡のヘビノネゴザ群落 | D | 草本シダ群落 | 0.50 |
| 67 | 0 | 0 | 3 | 西ノ又谷のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |
| 68 | 0 | 0 | 3 | 能郷白山山頂附近のテバコワラビ群落 | B | 草本シダ群落 | 0.10 |
| 69 | 0 | 0 | 3 | 平家岳のダケカンバ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 70 | 0 | 0 | 3 | 浄法寺山の岩上草原 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.00 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 浄法寺山のナツツバキ叢林 | B | 個体群 | 0.10 |
| 72 | 0 | 1 | 3 | 鉢伏山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 栃ノ木峠附近のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 門ケ崎のクロマツ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.03 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 小川神社社叢のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 熊野神社社叢のツクバネガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 大戸神社社叢のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 久須夜神社社叢のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 大島半島先端附近のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 天満神社社叢のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 音海のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 八ケ峰のアカマツ自然林 | F | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 杉森神社のウラジロガシ社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 84 | 0 | 1 | 3 | 鷲鞍岳のミヤマハンノキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 岩屋観音のウラジロガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.04 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 部子山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 87 | 0 | 1 | 3 | ガラガラ山のヤブニッケイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 黒河川流域山地のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 久須夜岳のヤマモミジ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 久須夜岳海岸のケヤキ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 法恩寺山のカラマツ林 | F | 夏緑針葉高木林 | 1.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 法恩寺のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 法恩寺山のダケカンバ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 94 | 0 | 1 | 3 | 三頭山のスギ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 200.00 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 甥ケ岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 越廼村ガラガラ山のヤブニッケイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 越前海岸のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 98 | 0 | 1 | 3 | 鉢伏山のミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 99 | 0 | 0 | 5 | 徳平山のシラカンバ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 100 | 0 | 0 | 5 | 池ヶ原湿原 | D | 湿地植生 | 1.50 |
| 101 | 0 | 0 | 5 | 小原峠付近のリュウキンカ群落 | G | 湿地植生 | 0.50 |
| 102 | 0 | 0 | 5 | 北谷町のミチノクフクジュソウ群生地 | G | 暖温帯単子葉草本草原 | 0.40 |
| 103 | 0 | 0 | 5 | 長尾山のサクラバハンノキ群落 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.40 |
| 104 | 0 | 0 | 5 | 下山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 80.00 |
| 105 | 0 | 0 | 5 | 能郷白山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 106 | 0 | 0 | 5 | 中ノ水谷のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1000.00 |
| 107 | 0 | 0 | 5 | 久米田神社のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.16 |
| 108 | 0 | 0 | 5 | 大滝神社のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 109 | 0 | 0 | 5 | 御嶽山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 8.00 |
| 110 | 0 | 0 | 5 | 金剣神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 111 | 0 | 0 | 5 | 秋葉山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 112 | 0 | 0 | 5 | 気比の松原 | E | 常緑針葉高木林 | 38.00 |
| 113 | 0 | 0 | 5 | 日枝神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 114 | 0 | 0 | 5 | 蒼島の暖地性植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 115 | 0 | 0 | 5 | 白城神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |

| 山梨県 | 128 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 道志大室指のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 丹波山三条谷のシオジ、サワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 小金沢シオジ、サワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.43 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 竹森のザゼンソウ群落 | D | 個体群 | 1.11 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 大滝不動のツガ、ミツバツツジ群落 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 40.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 大月市淺利のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 都留市川棚のアラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.16 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 滝子山のブナ、ミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 三ツ峠山のカイフウロ | B | 個体群 | 75.00 |
| 10 | 1 | 0 | 2 | ブナ－ヒメスミレサイシン群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 12.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 山中湖のフジマリモ | H | 個体群 | 1.66 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 三国山附近のヒコサンヒメシャラ林 | C | 個体群 | 3.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 富士山雁坂峠のフジアザミ群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 3.00 |
| 14 | 1 | 0 | 2 | イワオウギ群落 | D | 個体群 | 3.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 山中ハリモミ純林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 70.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 富士吉田市新屋山の神社落葉広葉樹林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.52 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 富士吉田市諏訪の森のアカマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 1.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 富士山スバルラインのアカマツ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 富士山大石茶屋附近レンゲツツジ・フジザクラ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.50 |
| 20 | 1 | 0 | 2 | ハコネコメツツジ群落 | G | 個体群 | 1.50 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 金峰山のネズコ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 水晶峠のアズマシャクナゲ群落 | C | 個体群 | 1.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 富士見平のシラカバ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 金山沢のハジドイ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 菅田神社のカシ林 | E | 個体群 | 0.80 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 甲府北部山地のダイセンミツバツツジ群落 | C | 個体群 | 2.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 湯村塩沢寺のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 28 | 1 | 0 | 2 | ビランジ群落 | D | 冷温帯広葉草原 | 0.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 芦川のオオバボダイジュ | C | 個体群 | 5.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 滝戸山のアオギリ林 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.65 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 滝戸山のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.65 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 芦川渓谷のアベマキ | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 畑熊ミスミソウ | G | 個体群 | 2.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 上野表門神社のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |

山梨県　127　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 35 | 0 | 0 | 2 | 鳴沢村のコケモモ群落 | C | 亜寒帯植生 | 25.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 富士山精進口登山道二合目のミズナラ、ブナ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 富士山精進口登山道三合目コメツガ、シラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 富士山奥庭風衝地カラマツ林 | H | 夏緑針葉高木林 | 1.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 青木ヶ原のヒノキ・ツガ・クロソヨゴ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 48.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 万沢のサツキ・シラン群落 | B | 個体群 | 0.72 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 下野八幡神社の社叢林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.06 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 清里のザゼンソウ群落 | D | 個体群 | 0.50 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 清里のカラコギカエデ | C | 個体群 | 100.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 美森山のレンゲツツジ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 20.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 清里高原を中心としたアオナシ | H | 個体群 | 20.00 |
| 46 | 1 | 0 | 2 | キヨサトコザクラ(クモイコザクラ) | B | 個体群 | 不明 |
| 47 | 1 | 0 | 2 | ムシトリスミレ | G | 個体群 | 0.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 八ヶ岳の高山植物群落 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 20.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 八ヶ岳のヒメバラ | B | 個体群 | 1.00 |
| 50 | 1 | 1 | 2 | トダイアカバナ群落 | G | 個体群 | 1.00 |
| 51 | 0 | 1 | 2 | 鳳凰山のウラジロモミ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 鳳凰山のシラビソ・オオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 50.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 鳳凰山のハイマツ群落 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 50.00 |
| 54 | 1 | 0 | 2 | タカネビランジ群落 | D | 個体群 | 20.00 |
| 55 | 1 | 0 | 2 | ホウオウシャジン | D | 個体群 | 10.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 鳳凰山さいの河原のダケカンバ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 広河原のカツラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.80 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 北岳白根御池附近の湿生植物群落 | D | 亜寒帯広葉草原 | 1.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 北岳草すべりのオニシモツケ群落 | C | 個体群 | 1.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 市川弓削神社のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 61 | 0 | 1 | 2 | 高田の一の宮浅間神社のアカマツ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 4.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 櫛形山のカラマツ原生林 | A | 夏緑針葉高木林 | 1.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 櫛形山のアオバヒョウタンボク群落 | B | 個体群 | 5.00 |
| 64 | 0 | 1 | 2 | 櫛形山のムツムシソウ群落 | E | 冷温帯単子葉草本草原 | 0.50 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 櫛形山のアヤメ群落 | E | 冷温帯単子葉草本草原 | 20.00 |
| 66 | 1 | 1 | 2 | キバナアツモリソウ群落 | G | 個体群 | 0.10 |
| 67 | 1 | 1 | 2 | ホテイアツモリソウ群落 | G | 個体群 | 1.00 |
| 68 | 1 | 0 | 2 | ホザキツキヌキソウ群落 | G | 個体群 | 10.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 櫛形山のコメツガ、ダケカンバ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 大門沢のカツラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 湯の奥山神社の社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 下部温泉附近のアラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 73 | 1 | 0 | 2 | カギガタアオイ群落 | G | 個体群 | 0.03 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 下山のサカキ群落 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.29 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 久遠寺裏のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 早川縄北詰のモクゲンジ群落 | B | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.12 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 身延山の千本杉 | E | 常緑針葉高木植林 | 0.85 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 七面山表参道のブナ・イタヤカエデ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 七面山裏参道のイヌブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 七面山裏参道のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 12.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 井出八幡神社の社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 82 | 1 | 0 | 2 | ハナミョウガ | C | 個体群 | 0.20 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 西市森の暖帯林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 丹蔵院のリンボクのカギガタアオイ群落 | H | 個体群 | 0.30 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 福士川上流のセッ釜のカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 福士川上流のブナ・スズタケ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.60 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 大城川のイワユキノシタ群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 0.20 |
| 88 | 0 | 1 | 2 | 駒ヶ岳地獄谷の高山植物群落 | D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 1.60 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 北沢峠のシラベ、オオシラビソ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 70.00 |
| 90 | 0 | 1 | 2 | 北沢小屋附近のドロノキ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 仙丈ヶ岳カールの高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 50.00 |
| 92 | 1 | 0 | 2 | キタダケソウ群落 | B | 高山荒原植生 | 0.90 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 両俣小屋附近のドロノキ林 | A | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 旧北岳小屋附近の高山植物群落 | D | 亜寒帯植生 | 12.00 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 小金沢山コメツガ、シラベの亜高山帯林衝 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 612.09 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 御正体山のモミ、ツガ、ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 96.72 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 笊ヶ岳のシラベ、トウヒの亜高山帯林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 615.11 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 鐘井山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 92.94 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 大岩山のシラベ、トウヒの亜高山帯林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 241.60 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 大平のシラカバ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 14.80 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 清水谷のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 22.45 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 都留市宝鏡寺のヤマブキソウ群落 | D | 個体群 | 0.14 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 河口湖のフジマリモ | H | 個体群 | 1.00 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 諏訪神社のヤマブキソウ | D | 個体群 | 0.30 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 下部町反木川上流域のヨコグラノキ | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 県南部の暖地性シダ群落 | C | 個体群 | 0.50 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 増富のフジシダ | D | 個体群 | 0.00 |
| 108 | 1 | 0 | 3 | ユキワリソウ | G | 個体群 | 0.00 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 富士山のオニク | G | 個体群 | 150.00 |
| 110 | 0 | 0 | 3 | 三ツ峠のコウシュウヒゴタイ | B | 個体群 | 0.05 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 江草岩下のフクジュソウ | H | 個体群 | 0.00 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 高尾のヒメザゼンソウ | C | 個体群 | 0.01 |
| 113 | 1 | 0 | 3 | クモイコザクラ | B | 個体群 | 0.10 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 大泉のリュウキンカ | C | 個体群 | 1.00 |
| 115 | 0 | 1 | 3 | 県南部のキバナノショウキラン・キヨスミウツボ | B | 個体群 | 不明 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 富士山大室山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 80.00 |
| 117 | 0 | 1 | 3 | 白州町白州のザゼンソウ群落 | D | 個体群 | 0.20 |
| 118 | 1 | 0 | 5 | カモメラン | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 119 | 0 | 0 | 5 | 西湖のフジマリモ | H | 浮葉・沈水植物群落 | 0.36 |
| 120 | 0 | 0 | 5 | 山中湖北岸の湿地植物 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 121 | 0 | 0 | 5 | 河口湖南岸の湿地植物 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 122 | 0 | 0 | 5 | さわら池の湿地植物 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 123 | 0 | 0 | 5 | 西湖東岸の湿地植物群落 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 124 | 0 | 0 | 5 | 忍野村新庄名川のミクリ | D | 湿地植生 | 0.30 |
| 125 | 0 | 0 | 5 | 羽衣池のタヌキモ | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.10 |

山梨県　127　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 126 | 1 | 0 | 5 | キバナノアツモリソウ群落 | G | 亜寒帯単子葉草本草原 | 1.00 |

長野県　102　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 関田山脈のブナ林 | A,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1100.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | カヤノ平のブナ林 | A,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4500.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 苗場山の自然植生 | A,D | 植生一般 | 6000.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 志賀高原の原生林 | A,D | 植生一般 | 11000.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 浅間山の自然植生 | A,D | 亜寒帯植生 | 1200.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 御座山の針葉樹林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1400.00 |
| 7 | 1 | 0 | 2 | ハコネコメツツジ群落 | B,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 8 | 1 | 0 | 2 | 特殊植物群 | B,C,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.70 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 金峰山の原生林 | A | 亜寒帯植生 | 6000.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 四阿山の針葉樹林 | A | 植生一般 | 1800.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 菅平の湿性林 | A,B,C | 冷温帯植生 | 140.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 烏帽子山自然植生 | A,C | 植生一般 | 700.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 八ヶ岳の自然植生 | A,B,C,D | 亜寒帯植生 | 12000.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 湯川のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 雨飾山の自然植生 | A | 植生一般 | 3000.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 戸隠山の原生林 | A,B | 植生一般 | 7000.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 黒姫山の原生林 | A | 植生一般 | 700.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 戸隠奥社の社有林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 飯綱山の原生林 | A | 冷温帯植生 | 500.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 旭、大峰山のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 300.00 |
| 21 | 1 | 0 | 2 | 特殊植物群 | B,G | 岩上、多礫地草本植生 | 20.00 |
| 22 | 1 | 0 | 2 | 特殊植物群 | B,G | 個体群 | 1.00 |
| 23 | 1 | 0 | 2 | 特殊植物群 | B,G | 個体群 | 50.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 美ヶ原の原生林 | A | 植生一般 | 300.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 美ヶ原の特殊植物群 | B,G | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 100.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 鉢伏山の半自然草原 | H | 亜寒帯単子葉草本草原 | 200.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 霧ヶ峰の草原 | B,D | 冷温帯植生 | 1000.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 東俣の原生林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 70.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 諏訪上社の社有林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 32.20 |
| 30 | 1 | 1 | 2 | ツキヌキソウ群落 | B,G | 冷温帯広葉草原 | 0.10 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 入笠山大阿原湿性草原 | B,D | 湿地植生 | 20.00 |
| 32 | 1 | 0 | 2 | 特殊植物群_石灰岩地植生 | B,G | 個体群 | 800.00 |
| 33 | 1 | 0 | 2 | 特殊植物群 | B,G | 個体群 | 200.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 赤石山脈の自然植生 | A,B,C,D | 植生一般 | 50000.00 |
| 35 | 1 | 0 | 2 | 特定植物群落 | B,G | 個体群 | 100.00 |
| 36 | 1 | 0 | 2 | 特殊植物群 | B,G | 個体群 | 1.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 真那板山の森林群落 | E,H | 冷温帯植生 | 300.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 飛騨山脈の自然植生 | A,B,C,D | 植生一般 | 80000.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 親海湿原 | C,D,G | 湿地植生 | 4.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 居谷里湿原の湿性群落 | B,D,G | 湿地植生 | 15.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 仁科神明宮の社有林 | E,F | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.30 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 生板のアカマツ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 500.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 鉢盛山の原生林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 2000.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 経ヶ岳の原生林 | A | 植生一般 | 800.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 木曽山脈の自然植生 | A,B,D | 植生一般 | 20000.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 天竜川の暖帯林 | C | 暖温帯植生 | 1000.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 末川の原生林 | A | 植生一般 | 9.62 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 御岳の自然植生 | A,D | 植生一般 | 9550.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 城山の針葉樹林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 100.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 赤沢のヒノキ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 798.41 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | うぐい川のヒノキ林(1)(2) | A,D | 植生一般 | 31.60 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 田立のヒノキ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 237.63 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 南木曽岳のヒノキ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1000.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 賤母山の原生林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 148.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 恵那山の原生林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1000.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 唐花見湿原の湿性群落 | D | 湿地植生 | 15.00 |
| 57 | 0 | 0 | 3 | 佐久市東地のミヤマウラジロ群落 | B,D | 個体群 | 12.50 |
| 58 | 0 | 0 | 3 | 兜岩山のアカヤシオ群落 | B,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 59 | 0 | 0 | 3 | 霧久保沢の渓谷林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 400.00 |
| 60 | 0 | 0 | 3 | 志賀高原山麓のミズナラ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 61 | 0 | 0 | 3 | 菅平大洞のブナ残存林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 62 | 0 | 0 | 3 | 布引観音寺付近の植生 | B,H | 植生一般 | 75.00 |
| 63 | 1 | 0 | 3 | ツキヌキソウ群落 | B | 個体群 | 150.00 |
| 64 | 0 | 0 | 3 | 春日渓谷上流部の植生 | A | 植生一般 | 150.00 |
| 65 | 0 | 0 | 3 | 八ケ岳東山麓の湿原群 | B,D | 湿地植生 | 10.00 |
| 66 | 1 | 0 | 3 | ハナヒョウタンボク群落 | B | 個体群 | 0.00 |
| 67 | 1 | 1 | 3 | エンビセンノウ群落 | B,G | 個体群 | 0.01 |
| 68 | 0 | 0 | 3 | 矢出川(西川)流域の湿地植生 | D | 湿地植生 | 25.00 |
| 69 | 0 | 0 | 3 | 黒姫山麓のサワグルミ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 70 | 0 | 0 | 3 | 聖山北麓のブナ林 | G,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 四阿屋山のブナ林 | E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.50 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 焼山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 牛伏寺のブナ林 | A,B,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 鰐山熊穴沢のカラマツ天然生林 | A,H | 夏緑針葉高木林 | 300.00 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 山吹山のケヤキ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 乗鞍山麓の湿原群 | B,D | 湿地植生 | 10.00 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 油木ヒノキ林 | A | 常緑針葉高木植林 | 100.00 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 馬竜の湿原植生 | B,F,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 25.00 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 小野のシダレグリ群落 | H | 個体群 | 5.00 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 北又沢のヤシャイノデ群落 | B | 個体群 | 40.00 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 羽広のハンノキ群落 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 飯山瑞穂のキタゴヨウ林 | B,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.05 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 八ケ岳山麓のサラサドウダン群落 | H | 個体群 | 3.00 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 武水別神社のケヤキ林 | E,F | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.70 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 長倉のハナヒョウタンボク群落 | B,G | 個体群 | 0.50 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 菅平のツキヌキソウ群落 | B,G | 個体群 | 0.01 |

長野県　102　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 87 | 0 | 0 | 3 | 高鳥谷神社のアカマツ林 | E,F | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 高遠のコヒガンザクラ樹林 | E,F | 個体群 | 2.70 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 小野・矢彦神社の社叢 | E,F | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 風越山のベニマンサク群落 | C | 個体群 | 10.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 風越山のブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.75 |
| 92 | 0 | 0 | 5 | ハルニレ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 250.00 |
| 93 | 1 | 0 | 5 | 湿原植生 | B | 湿地植生 | 3.80 |
| 94 | 1 | 0 | 5 | 噯地性のシダの群落 | B,H | 草本シダ群落 | 0.10 |
| 95 | 0 | 0 | 5 | ヤツガタケトウヒ・ヒメマツハダ自生地 | H | 常緑針葉高木林 | 5.92 |
| 96 | 0 | 0 | 5 | 飯綱高原の湿生群落 | D,G | 湿地植生 | 63.00 |
| 97 | 0 | 0 | 5 | 扉温泉上のブナ林 | A,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 98 | 0 | 0 | 5 | 諏訪高原リゾート開発地内湿原 | B,D,G,H | 湿地植生 | 1.72 |
| 99 | 0 | 0 | 5 | 諏訪湖渋のエゴの水生植物群落 | H | 浮葉・沈水植物群落 | 40.00 |
| 100 | 0 | 0 | 5 | 八方尾根の蛇紋岩植生 | B | 岩上、多礫地草本植生 | 80.00 |
| 101 | 0 | 0 | 5 | ハナノキ自生湿地 | B,G,H | 湿地植生 | 7.00 |

岐阜県　133　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 安房峠のダケカンバ林 | A,D,G | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 安房原湿原 | D | 湿地植生 | 20.00 |
| 3 | 0 | 1 | 2 | 平湯のシラカンバ林 | C,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 乗鞍岳のシラベーアオモリトドマツ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 100.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 乗鞍岳のコメツガ林 | A,D,G | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 乗鞍岳のダケカンバ林 | A,D | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 乗鞍岳の雪田植生 | B,D | 雪田植生 | 0.30 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 乗鞍岳のハイマツ群落 | B,D | 亜寒帯常緑針葉低木林 | 60.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 乗鞍岳の高山植物群落 | B,D | 雪田植生 | 0.70 |
| 10 | 1 | 0 | 2 | コマクサ群生地 | B,C,D,G | 高山荒原植生 | 0.20 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 一位の森八幡神社のイチイ林 | A,E,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.30 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 森越八幡神社のイチイ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.51 |
| 13 | 1 | 0 | 2 | ミカヅキグサ群落 | D,G | 湿地植生 | 0.05 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 寺地山のイワイチョウ群落 | B,D | 雪田植生 | 2.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 寺地山のアオモリトドマツ林 | A,G | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 120.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 水の平のキンバイソウ群落 | B,D,G | 湿地植生 | 1.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 水の平のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 面漆山のケヤキ林 | A,C,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 神岡町のアカマツ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 子ノ原のシラカンバーレンゲツツジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 飛騨一宮水無神社のスギヒノキ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 0.30 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 久々野のツルヨシ群落 | D | 河辺植生 | 0.50 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 秋神のシラカンバ林 | A,C,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 御岳山のコメツガ林 | A,G | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 400.00 |
| 25 | 1 | 0 | 2 | オサバグサ群落 | A,B,C,G | 個体群 | 2.50 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 濁河のカラマツ天然林 | A,B,C,G | 夏緑針葉高木林 | 1.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 御嶽山のダケカンバ林 | D,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 10.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 御嶽山の高山自然低木林 | D | 亜寒帯植生 | 8.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 御嶽山の高山ハイデ | B,D | 高山荒原植生 | 0.15 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 御嶽山のコマクサータカネスミレの群集 | B,C,D | 高山荒原植生 | 0.01 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 濁河のヒノキーシャクナゲ林 | A,B | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 付知のコウヤマキ林 | A,D,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 椛の湖のハナノキ群落 | A,B,C,D,G | 個体群 | 56.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 笠置山のミズナラーイヌブナ林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 35 | 0 | 1 | 2 | 笠置山のカキノハグサ | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 36 | 0 | 1 | 2 | 笠置山のアカマツ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 37 | 0 | 1 | 2 | 笠置山の湿原植生 | A,D,G | 湿地植生 | 0.30 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 篠原のコウヤマキ林 | A,G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 39 | 1 | 1 | 2 | シデコブシ自生地 | A,B,C,D,G | 個体群 | 0.30 |
| 40 | 1 | 1 | 2 | レンゲツツジ自生地 | D,G | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 41 | 1 | 0 | 2 | ハナノキ自生地 | A,B,C,D,G | 個体群 | 0.80 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 恵那のヒノキ植林地 | F | 常緑針葉高木林 | 5.40 |
| 43 | 1 | 1 | 2 | ミカズキグサ群落 | A,B,C,D,G | 湿地植生 | 0.10 |
| 44 | 1 | 0 | 2 | ハナノキ自生地 | A,B,C,D,G | 個体群 | 0.05 |
| 45 | 0 | 1 | 2 | 恵那のアカマツーモチツツジ群集 | C,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 46 | 1 | 1 | 2 | シラタマホシクサ群生地 | B,C,D,E,G | 湿地植生 | 0.10 |
| 47 | 1 | 1 | 2 | シデコブシ自生地 | B,C,D,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 48 | 1 | 0 | 2 | 沼地植生 | D,G,H | 暖温帯植生 | 0.10 |
| 49 | 1 | 0 | 2 | ミカヅキグサ群落 | D,G | 湿地植生 | 0.05 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 白木峰のイワイチョウ群落 | B,D,G | 湿地植生 | 2.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 大坂谷のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 250.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 万波のミズバショウ群落 | B,D,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.50 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 舟山のアスナロ林 | A,E,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 禅昌寺のスギ・ヒノキ混交林 | F | 常緑針葉高木植林 | 1.50 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 山中峠湿原 | B,C,D | 湿地植生 | 0.70 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 八重芝洞のホンシャクナゲ群生地 | A,D,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 57 | 0 | 1 | 2 | 下呂のコウヤマキ林 | A,G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 50.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 門和佐川のサツキ自生地 | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.30 |
| 59 | 0 | 1 | 2 | 和良のサワラ林 | A,E,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.50 |
| 60 | 0 | 1 | 2 | 和良のアスナロ林 | A,E,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 飛騨川中流のチョウセンネコヤナギ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.50 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 七宗町のアラカシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 七宗町のアラカシーアベマキ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 水無神社のアラカシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.05 |
| 65 | 1 | 0 | 2 | ハナノキ自生地 | A,B,C,D,G | 個体群 | 0.20 |
| 66 | 1 | 0 | 2 | シデコブシ自生地 | B,C,D,G | 個体群 | 1.30 |
| 67 | 1 | 0 | 2 | ミミカキグサ自生地 | D,G | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.30 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 川辺町のアラカシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.10 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 可児のシデコブシ自生地 | A,B,C,D,G | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.80 |
| 70 | 1 | 0 | 2 | ミカワシオガマ自生地 | B,C,D,G | 個体群 | 0.50 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 浅間山のサカキーヒイラギ群集 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 72 | 1 | 0 | 2 | サクライソウ自生地 | B,C,G | 個体群 | 1.00 |

岐阜県　133　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 73 | 0 | 1 | 2 | 浅間山下の湿地植生 | A,B,D,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 74 | 1 | 0 | 2 | サギソウ自生地 | B,D,G | 個体群 | 0.50 |
| 75 | 1 | 0 | 2 | シデコブシ群落 | A,B,C,D,G | 個体群 | 0.30 |
| 76 | 1 | 1 | 2 | サギソウ | D,G | 個体群 | 0.10 |
| 77 | 1 | 0 | 2 | シデコブシ自生地 | A,B,D,G | 個体群 | 0.20 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 天生峠湿原 | B,D | 湿地植生 | 0.40 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 天生高層湿原 | B,C,D | 湿地植生 | 0.70 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 御前岳のブナーオオバクロモジ群集 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | ゾウゾウ山のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 105.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 大沼山のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 130.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 別山の針葉樹林 | A,D,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 200.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 尾上郷川上流のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 大日岳のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 70.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 長良川上流のネコヤナギ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.20 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 長良川中流のチョウセンネコヤナギ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 須原のスダジイ群落 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 鶴形山のコウヤマキ林 | A,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 小牧のアラカシ林 | A,D,E,G | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.80 |
| 91 | 0 | 1 | 2 | 小牧口のアラカシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 92 | 0 | 1 | 2 | 美山のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 7.00 |
| 93 | 0 | 1 | 2 | 関のアラカシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 94 | 1 | 0 | 2 | コセリバオウレン自生地 | A,C,G,H | 個体群 | 0.10 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 熊野神社のシラカシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 金華山のツブラジイ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 220.00 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 金華山のアラカシ林 | A,D,E,G | 暖温帯常緑広葉低木林 | 20.00 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 金華山のヒノキ林 | A,D,G,H | 常緑針葉高木植林 | 40.00 |
| 99 | 0 | 1 | 2 | 川島付近のネコヤナギ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 板取のツガ林 | A,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 板取のブナーオオバクロモジ群集 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 102 | 0 | 0 | 2 | 板取のイヌブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | 板取川上流地域のコウヤマキ林 | A,D,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 500.00 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 明神山の風衝ササ草原 | D | 冷温帯ササ原 | 5.00 |
| 105 | 0 | 1 | 2 | 上大須の河畔林 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.50 |
| 106 | 0 | 0 | 2 | 屏風谷のヒノキーホンシャクナゲ群集 | A,D,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 7.00 |
| 107 | 0 | 0 | 2 | 岩の子谷のホンシャクナゲ群集 | A,D,G | 個体群 | 5.00 |
| 108 | 0 | 0 | 2 | 温見峠のセリバオウレン自生地 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.50 |
| 109 | 0 | 0 | 2 | 根尾のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 120.00 |
| 110 | 0 | 0 | 2 | 美山のスギ植林 | F | 常緑針葉高木植林 | 20.00 |
| 111 | 0 | 0 | 2 | 舟伏山南側のモミーシキミ群集 | A,G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 112 | 1 | 1 | 2 | 河岸岩上植生 | B,D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.50 |
| 113 | 0 | 0 | 2 | 深谷のモミ林 | A,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 114 | 0 | 0 | 2 | 黒野アラカシ林 | A,E,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 115 | 0 | 0 | 2 | 粕ヶ原神社のシラカシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 116 | 0 | 0 | 2 | 小寺のアラカシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 117 | 0 | 0 | 2 | 池田町のケヤキ林 | A,E,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 118 | 0 | 0 | 2 | 養老山頂のアセビ群落 | A,D,G | 冷温帯常緑広葉低木林 | 85.00 |
| 119 | 0 | 0 | 2 | 養老山の落葉広葉樹林 | A,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 120 | 0 | 0 | 2 | 行基寺のツブラジイ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 121 | 0 | 0 | 2 | 冠山のオオコメツツジ群落 | A,B,D,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 122 | 0 | 0 | 2 | 高倉峠付近の風衝群落 | D | 冷温帯ササ原 | 3.65 |
| 123 | 0 | 0 | 2 | 坂内の尾根筋の風衝植生 | D | 冷温帯ササ原 | 0.70 |
| 124 | 0 | 1 | 2 | 杉原のツルヨシ群落 | D | 河辺植生 | 0.30 |
| 125 | 0 | 0 | 2 | 坂内のブナーオオバクロモジ群集 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 80.00 |
| 126 | 0 | 0 | 2 | 金糞岳のチシマザサ草原 | A,G | 冷温帯ササ原 | 60.00 |
| 127 | 0 | 0 | 2 | 金糞岳のホンシャクナゲ群生地 | D,E,G | 冷温帯常緑広葉低木林 | 0.10 |
| 128 | 0 | 0 | 2 | 金糞岳のブナーオオバクロモジ群集 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 75.00 |
| 129 | 0 | 0 | 2 | 伊吹山のブナ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 130 | 0 | 0 | 2 | 伊吹山頂の草本群落 | B,C,D,G | 冷温帯広葉草原 | 1.00 |
| 131 | 0 | 0 | 2 | 時山のツクバネガシ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 132 | 0 | 0 | 2 | 烏帽子岳のホンシャクナゲ群生地 | A,D,G | 個体群 | 1.00 |

静岡県　190　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 函南山のブナ・アカガシ天然林 | A | 植生一般 | 120.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 来宮神社のクロマツ・常緑広葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 宇佐見海岸のクロマツ天然林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 4 | 0 | 1 | 2 | 川奈崎のクロマツ林 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 一碧湖の沼沢地植物群落 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 天苦山々頂部のモミ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.30 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 門脇崎のヒメユズリハ群落 | A,D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 城ヶ崎のクロマツ・常緑広葉樹林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 42.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | かんのんいがいが根の海岸植物群落 | D,H | 海浜植生 | 1.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 八幡野来宮神社の社叢 | A,E,C,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 赤沢三島神社の社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 万三郎岳のシャクナゲ群落 | A,G,H | 個体群 | 1.29 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 浮山のヤマモモ・照葉樹林 | A,D,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 浮山のクロマツ・トベラ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 4.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | シラヌタの池の植物群落 | A,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.52 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 奈良本水神社の社叢 | E,A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 三国山山頂のブナ・カエデ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 三国山東斜面のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 明神峠のブナ天然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 大洞山のカリヤスモドキ草原 | D | 冷温帯単子葉草本草原 | 2.00 |
| 21 | 1 | 1 | 2 | カモメラン群落 | D,G,H | 個体群 | 2.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 須走口二合目のカラマツ群落 | A | 夏緑針葉高木林 | 20.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 須走浅間神社の社叢 | F | 常緑針葉高木植林 | 3.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 富士山東麓のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 25 | 1 | 1 | 2 | ミヤマモジズリ | B | 夏緑針葉高木林 | 5.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 表富士五合目カラマツ原生林 | A | 夏緑針葉高木林 | 50.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 印野御胎内のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |

静岡県　190　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 28 | 0 | 0 | 2 | 二の岡神社の社叢 | F,C | 常緑針葉高木植林 | 0.30 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 十里水のアシタカツツジ | H | 個体群 | 7.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 頼朝の井戸の森 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 黒岳山頂の杉 | F | 常緑針葉高木植林 | 2.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 須山浅間神社スギ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 1.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 愛鷹山のブナ原生林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 625.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 山伏峠のアセビ林 | D | 冷温帯常緑広葉低木林 | 4.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 三島市立公園楽寿園の森 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.60 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 千本松原のクロマツ林 | E | 常緑針葉高木植林 | 100.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 柿田川の水生植物群落 | H | 浮葉・沈水植物群落 | 5.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 鷲頭山のケナシアイズシモツケ | B | 個体群 | 2.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 鷲頭山のウバメガシ林 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 15.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 大瀬崎のビャクシン群落 | D,G | 個体群 | 5.90 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 大瀬崎のテツホシダ群落 | C | 湿地植生 | 0.01 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 淡島のクロマツ－常緑広葉樹林 | A,D,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 久連神社のウバメガシ・モッコク林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 修善寺の社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 修善寺桂川べりのケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 元村大宮神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 47 | 0 | 1 | 2 | 猫越峠のオオクボシダ | B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 天城山のブナ原生林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 49 | 1 | 0 | 2 | アマギツツジ群落 | A,C,H | 個体群 | 1.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 大沢里大滝のシダ群落 | H | 個体群 | 1.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 白川学術参考保護林 | A,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.19 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 長九郎山のシャクナゲ群落 | H | 冷温帯常緑広葉低木林 | 2.63 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 白浜神社のアオギリ群落 | B,H | 個体群 | 0.15 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 白浜神社の社叢 | E | 暖温帯植生 | 4.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 爪木崎のイズアサツキ群落 | B,H,D | 個体群 | 1.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 吉佐美のハマボウ群落 | C,D | 海浜植生 | 0.50 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 田牛のハマユ群落 | D,C,G | 海浜植生 | 0.03 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 毛無山々頂の亜高山植物群落 | D | 亜寒帯広葉草原 | 1.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 麓のシデ・カエデ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 60 | 1 | 0 | 2 | スルガジョウロウホトトギス | G | 個体群 | 0.30 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 朝霧高原のカナウツギ群落 | B,H | 個体群 | 5.00 |
| 62 | 1 | 1 | 2 | サクラソウ群落 | H | 個体群 | 2.00 |
| 63 | 1 | 0 | 2 | ヒンジモ群落 | B | 個体群 | 不明 |
| 64 | 1 | 0 | 2 | カタクリ群落 | G | 個体群 | 2.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 田貫湖畔の湿地性植物 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 富士山南西斜面のカラマツ林 | A | 夏緑針葉高木林 | 500.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 天子岳山頂のブナ・ドウダンツツジ | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 富士山西麓のホソバシヨリマ | B,C | 個体群 | 2.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 表富士高鉢山モミ・落葉広葉樹林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 150.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 白糸滝コケイラン・サイハイラン | G | 個体群 | 0.30 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 本門寺の社叢 | F | 常緑針葉高木植林 | 4.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 富士市丸火公園のコナラークリ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 桑崎神社のシイ・タブ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 清見寺のシイ・タブ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 三保の松原 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 40.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 阿部峠のシロヤシオ群落 | A | 個体群 | 10.00 |
| 77 | 0 | 1 | 2 | 阿倍峠のアベトウヒレン群落 | B,H | 冷温帯広葉草原 | 0.10 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 阿部峠のオオイタヤメイゲツ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 阿部峠の湿地性植物群落 | B,C | 岩上、多礫地草本植生 | 0.10 |
| 80 | 1 | 0 | 2 | オオピランジ群落 | B,G,H | 個体群 | 150.00 |
| 81 | 1 | 0 | 2 | シラヒゲソウ群落 | G,H | 個体群 | 不明 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 山伏岳の高茎草本群落 | G | 冷温帯ササ原 | 50.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 井川峠のブナ・ミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 800.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 岩崎山のウラジロモミ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 40.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 門屋のシャク群落 | C | 個体群 | 2.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 久能山の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 87 | 0 | 1 | 2 | 高草山のキスミレとヤマタバコの群落 | C,G,H | 個体群 | 0.10 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 岡出山鹿波神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 大井川源流部の御花畑 | D | 亜寒帯植生 | 529.75 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 北荒川岳の御花畑 | D | 亜寒帯広葉草原 | 0.50 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 塩見岳の乾性御花畑 | D | 亜寒帯植生 | 300.00 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 塩見岳の中性御花畑 | D | 亜寒帯広葉草原 | 0.30 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 三伏峠の高茎草原植物群落 | D | 亜寒帯広葉草原 | 22.75 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 三伏峠の乾性御花畑 | D | 高山荒原植生 | 26.50 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 千枚岳の高山植物群 | D,B | 高山荒原植生 | 30.00 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 千枚小屋の高茎草本群落 | D | 亜寒帯広葉草原 | 0.30 |
| 97 | 1 | 0 | 2 | 御花畑 | B,D | 亜寒帯植生 | 27.00 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 荒川小屋の御花畑 | D | 亜寒帯植生 | 20.00 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 小赤石尾根の高山植物群 | D | 高山荒原植生 | 5.00 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 赤石岳の高山植物群 | D | 亜寒帯広葉草原 | 10.00 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 上河内岳の御花畑 | D | 高山荒原植生 | 30.00 |
| 102 | 0 | 0 | 2 | 茶臼岳の御花畑 | D | 亜寒帯広葉草原 | 5.00 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | センジヶ原の高山植物群 | D | 亜寒帯植生 | 3.00 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 光岳の高山植物群 | D | 亜寒帯広葉草原 | 1.00 |
| 105 | 0 | 0 | 2 | 大井川源流部原生自然環境保全地域の森林植生 | A,C | 植生一般 | 1.12 |
| 106 | 0 | 0 | 2 | 中ノ尾根山の高山植物群落 | H | 岩上、多礫地草本植生 | 2.00 |
| 107 | 0 | 0 | 2 | 大無間山のコメツガ群落 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 35.50 |
| 108 | 0 | 0 | 2 | 不動岳のトウヒ林 | A | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 200.00 |
| 109 | 0 | 0 | 2 | 接阻峡のモミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 100.00 |
| 110 | 0 | 0 | 2 | 梅地アカマツ学術参考保護林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.83 |
| 111 | 0 | 0 | 2 | 千石平の針闊混交林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 150.00 |
| 112 | 0 | 0 | 2 | 蕎麦粒山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 113 | 0 | 0 | 2 | 蕎麦粒山のシロヤシオ群落 | A,D | 個体群 | 24.60 |
| 114 | 0 | 0 | 2 | 岩岳山、竜馬岳のアカヤシオ・シロヤシオ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 200.00 |
| 115 | 0 | 0 | 2 | 大代学術参考保護林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.98 |
| 116 | 0 | 0 | 2 | 小笠山のスジヒトツバ | B,C | 個体群 | 0.01 |
| 117 | 0 | 0 | 2 | 小笠山のウバメガシ林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 118 | 0 | 1 | 2 | 女神山山頂の石灰岩地植生 | D,G,H | 暖温帯植生 | 0.00 |

| 静岡県 | 190 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 119 | 0 | 0 | 2 | 桜ヶ池池畔の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 120 | 0 | 0 | 2 | 山住神社のスギ | F | 常緑針葉高木植林 | 1.00 |
| 121 | 0 | 0 | 2 | 気田川明神峡のシイ・カシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 220.00 |
| 122 | 0 | 0 | 2 | 秋葉山頂のスギ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 11.10 |
| 123 | 0 | 0 | 2 | 獅子ヶ鼻公園の植物群落 | D,C | 暖温帯植生 | 50.00 |
| 124 | 0 | 0 | 2 | 小国神社の社叢 | E,F | 常緑針葉高木植林 | 20.00 |
| 125 | 0 | 0 | 2 | 県立森林公園のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 200.00 |
| 126 | 0 | 0 | 2 | 高根金刀比羅神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 127 | 0 | 0 | 2 | 油山寺天狗谷照葉樹林 | A,E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 50.00 |
| 128 | 0 | 0 | 2 | 上気賀のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 50.00 |
| 129 | 0 | 0 | 2 | 鶴ヶ池の沼沢地植物群落 | D,H | 湿地植生 | 7.30 |
| 130 | 0 | 0 | 2 | 桶ヶ谷沼の沼沢地植物群落 | D,G,H | 湿地植生 | 13.50 |
| 131 | 0 | 0 | 2 | 三ッ峰のウバメガシ林 | C,D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 29.00 |
| 132 | 0 | 0 | 2 | 法多山のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 133 | 0 | 0 | 2 | 尾奈のマンサク群落 | C,H | 個体群 | 0.50 |
| 134 | 0 | 0 | 2 | 本坂峠の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 135 | 0 | 0 | 2 | 渋川のジングウツツジ | B | 個体群 | 105.00 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 伊豆山神社の社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 浅黄塚ヒノキ学術参考保護林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 20.34 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 下和田スギ学術参考保護林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 4.61 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 三島大社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.02 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 沼津御用邸記念公園のクロマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | 浮島沼の湿生植物群落 | B,G | 湿地植生 | 8.30 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 天城山筏場国有林のイズカニコウモリ | B,H | 個体群 | 0.06 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 皮子沢モミ・落葉広葉樹学術参考保護林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 10.98 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | カワゴ平のスギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 不明 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | 浄蓮学術参考保護林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 36.00 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | 桐山人工杉学術参考保護林 | F | 常緑針葉高木植林 | 5.56 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 猫越峠山学術参考保護林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.67 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | 御浜崎のイヌマキ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 不明 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | 土肥神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 150 | 1 | 0 | 3 | ユノミネシダ群落 | B,C,G | 個体群 | 0.05 |
| 151 | 0 | 0 | 3 | 大久須川日陰平の暖地性シダ植物群落 | B,C,H | 個体群 | 5.40 |
| 152 | 0 | 0 | 3 | 寒天モミ・落葉広葉樹学術参考保護林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.87 |
| 153 | 0 | 0 | 3 | 宗太郎人工杉学術参考保護林 | F | 常緑針葉高木植林 | 1.09 |
| 154 | 0 | 0 | 3 | 河津大滝のナチシダ群落 | C,H | 個体群 | 0.20 |
| 155 | 1 | 0 | 3 | ヒトツバイワヒトデ群落 | B,C | 個体群 | 0.01 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | 茨の木の暖地性シダ植物群落 | B,C,H | 個体群 | 0.40 |
| 157 | 1 | 0 | 3 | タキミシダとイワユキノシタ | B,D,G | 個体群 | 0.60 |
| 158 | 1 | 0 | 3 | ハイコモチシダ群落 | B,C,H | 個体群 | 0.20 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 安良里浦守神社のウバメガシ林 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 不明 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | 巨鯛島のウバメガシ群落 | D,E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 2.00 |
| 161 | 1 | 0 | 3 | コウラボシ群落 | B,C | 個体群 | 0.16 |
| 162 | 0 | 0 | 3 | 青野川河口のハマボウ群落 | F,D | 海浜植生 | 0.12 |
| 163 | 0 | 0 | 3 | 碑塚学術参考保護林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 4.84 |
| 164 | 0 | 0 | 3 | 大沢第一学術参考保護林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 18.70 |
| 165 | 1 | 0 | 3 | カタクリ群落 | G | 個体群 | 0.02 |
| 166 | 0 | 1 | 3 | 表富士三合目シラビソ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 不明 |
| 167 | 0 | 0 | 3 | 六番学術参考保護林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.30 |
| 168 | 1 | 0 | 3 | アカセシオ群落 | G | 個体群 | 不明 |
| 169 | 0 | 0 | 3 | 袖師神明宮の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 170 | 0 | 0 | 3 | 用宗の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 171 | 0 | 1 | 3 | 二軒小屋のレンブクソウ群落 | G | 個体群 | 0.04 |
| 172 | 0 | 0 | 3 | 大井川上流楢島のクロソヨゴ群落 | D | 個体群 | 0.01 |
| 173 | 0 | 0 | 3 | 大日山のキヨズミウツボ | B,H | 個体群 | 0.02 |
| 174 | 1 | 0 | 3 | ミスミソウ | G | 個体群 | 0.10 |
| 175 | 0 | 0 | 3 | 阿波波神社の社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.65 |
| 176 | 0 | 0 | 3 | 巌室神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.39 |
| 177 | 1 | 0 | 3 | イチヨウシダ | D,H | 個体群 | 0.01 |
| 178 | 0 | 0 | 3 | ヒョー越のレンブクソウ | G,H | 個体群 | 0.02 |
| 179 | 0 | 0 | 3 | 熊伏山のミヤマツチトリモチ | H | 個体群 | 0.20 |
| 180 | 1 | 0 | 3 | ヒロハアツイタ | C,H | 個体群 | 0.01 |
| 181 | 1 | 0 | 3 | ヒゴスミレ | G,H | 個体群 | 0.04 |
| 182 | 0 | 0 | 3 | 鶴ヶ池のウスギムヨウラン | C,H | 個体群 | 0.06 |
| 183 | 0 | 0 | 3 | 鶴ヶ池のイワタカンアオイ | C,G | 個体群 | 0.02 |
| 184 | 0 | 0 | 3 | 観音山学術参考保護林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 4.55 |
| 185 | 0 | 0 | 3 | 奥山方広寺の寺叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 186 | 0 | 0 | 3 | 細江町のタシロラン | B,H | 個体群 | 0.00 |
| 187 | 0 | 0 | 3 | 多米峠の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 188 | 0 | 0 | 5 | 護国神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |

| 愛知県 | 99 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 大沼の落葉広葉樹林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.13 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 日本ヶ塚山の冷温帯性落葉広葉樹林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 川宇連のハナノキ自生地 | B | 個体群 | 1.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 茶臼山々頂の冷温帯上部の天然林 | C | 冷温帯植生 常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 萩太郎レンゲショウマ自生地 | B | 個体群 | 2.00 |
| 6 | 0 | 1 | 2 | 小槇立のシデーコナラ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 面の木峠のブナ天然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 31.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 白鳥山の山頂林 | A,C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 4.12 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 上黒川兎鹿嶋植物群落 | B | 個体群 | 1.55 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 御園岩山落葉広葉樹林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 11 | 1 | 0 | 2 | ホソバシャクナゲ北限自生地 | C | 個体群 | 1.00 |
| 12 | 1 | 0 | 2 | 針葉樹天然林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 18.13 |
| 13 | 1 | 0 | 2 | 植物群落 | B,D | 個体群 | 1.00 |
| 14 | 1 | 0 | 2 | ヤチシャジン自生地 | B | 個体群 | 1.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 塩津マルバノキ群落 | C | 個体群 | 2.00 |
| 16 | 1 | 0 | 2 | ムカデラン自生地 | B | 個体群 | 0.10 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 鳳来寺山植物群落 | A,E,F | 暖温帯植生 | 124.50 |

愛知県　99　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 18 | 0 | 0 | 2 | 黄柳野ツゲ自生地 | D | 個体群 | 20.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 旭町八幡神社社叢 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.90 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 伊熊神社野社叢 | A,E | 暖温帯植生 | 2.63 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 段戸裏谷原生林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 130.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 田之土里湿原 | D | 湿地植生 | 0.70 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 六所神社社叢 | A,E | 暖温帯植生 | 5.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 作手長の山湿原 | D | 湿地植生 | 4.10 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 吉祥山の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 閼苅渓谷の樹叢 | A | 暖温帯植生 | 10.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 本宮山山頂の樹叢 | A,E,F | 常緑針葉高木植林 | 29.12 |
| 28 | 1 | 0 | 2 | 湿原 | B,C | 湿地植生 | 1.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 財賀寺寺叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 宮地山コアブラツツジ群落 | E | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 3.50 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 石巻山石灰岩地植物群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 3.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 蓙毛(イモウ)湿原 | D | 湿地植生 | 3.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 定光寺の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 18.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 猿投山の常緑針葉樹林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 小牧大山の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 9.32 |
| 36 | 1 | 0 | 2 | シラヒゲソウ自生地 | B | 個体群 | 1.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 矢並湿原 | D | 湿地植生 | 1.50 |
| 38 | 0 | 1 | 2 | 三好湿原 | D | 湿地植生 | 0.20 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 小堤西池のカキツバタ群落 | B | 湿地植生 | 20.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 小呂湿原 | D | 湿地植生 | 2.15 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 茅原沢神明宮社叢 | B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 山中八幡宮社叢 | A,C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.70 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 須美湿原 | D | 湿地植生 | 1.14 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 竹島八百富神社社叢 | A,C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 沖島(猿ヶ島)の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 木島の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 黒川原湿原 | B,C,D | 湿地植生 | 1.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 裾シデコブシ自生地 | B,C | 個体群 | 0.40 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 泉福寺寺叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 越戸大山の原生林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 三島神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 52 | 1 | 0 | 2 | ハギクソウ群落 | B,D | 個体群 | 1.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 堀切ハマボウ自生地 | B,C | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.30 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 宮山原生林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 古山(伊良湖)原生林 | A,E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 12.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 犬山寂光院の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 犬山城の風致林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 犬山ヒトツバタゴの自生地 | B | 個体群 | 0.05 |
| 59 | 0 | 1 | 2 | 竜泉寺のコジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 蓮華寺寺叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 熱田神宮の社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 鷲津砦公園及び長寿寺寺叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 日長神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 阿久比多賀神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 常滑多賀神社社叢 | A,E | 暖温帯植生 | 3.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 野間神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 冨具神社社叢 | A,C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 羽豆神社の社叢 | A,E | 暖温帯植生 | 0.77 |
| 69 | 0 | 0 | 3 | 吉川峠蛇紋岩地帯植生 | B | 個体群 | 3.30 |
| 70 | 0 | 0 | 3 | 伊勢神湿原 | D | 湿地植生 | 0.15 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 嵩山バクチノキ自生地 | B | 暖温帯植生 | 0.10 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 多米峠北部イヌツゲ自生地 | H | 個体群 | 1.00 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 松平神社(東照宮)のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 小操(ワクグリ)神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.30 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 大恩寺のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 牟呂八幡宮のスダジイ林 | E | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 霊興寺のツブラジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 八柱神社のツブラジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 真福寺のツブラジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.89 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 久麻久神社のツブラジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 上畑神社のスダジイ－ヤマモモ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 春日神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 八剣神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 阿弥陀寺のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 弁天島の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 伊良湖岬南斜面低木密林 | E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 10.00 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 白山神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 八事・興正寺のコナラ－アベマキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 5.20 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 大興寺・八幡神社のツブラジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.83 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 阿奈志神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 91 | 1 | 0 | 5 | オグラコウホネ群落 | B,C | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 92 | 0 | 0 | 5 | 御津神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 93 | 0 | 0 | 5 | 渥美半島むくろじ湿原 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林　湿地植生 | 1.00 |
| 94 | 0 | 0 | 5 | 大森八竜湿原 | D | 湿地植生 | 0.85 |
| 95 | 1 | 0 | 5 | ヒメコウホネ群落 | B,C | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 96 | 0 | 0 | 5 | 高蔵神社の社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.93 |
| 97 | 0 | 0 | 5 | 断夫山古墳叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.00 |
| 98 | 0 | 0 | 5 | 布智神社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |

三重県　120　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 神島の海浜植物群落 | D | 海浜植生 | 16.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 浮島の低木林 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 25.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 松下社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 丸山庫蔵寺イスノキ林叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 浦神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 石鏡神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |

三重県　119　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7 | 0 | 0 | 2 | 伊雑宮社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 宇気比神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 和具大島暖地性砂防植物群落 | D | 海浜植生 | 7.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 田代池湿地植物群落 | D | 湿地植生 | 5.50 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 中原神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | ネガヤの群落 | E | 個体群 | 0.10 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 多度のイヌナシ群落 | H | 個体群 | 2.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 多度神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.20 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 宇賀神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 伊坂ダム周辺の植生 | E | 暖温帯植生 | 125.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 篤上神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 御池沼沢植物群落 | D,H | 湿地植生 | 32.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 海山道稲荷神社社叢 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 伊勢の海県立公園砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 0.50 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 金生水沼沢植物群落 | D,H | 湿地植生 | 0.70 |
| 22 | 0 | 1 | 2 | 栗真町屋町の海浜砂丘植生 | D | 海浜植生 | 15.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 小丹神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 栃ヶ池湿地性植物群落 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 伊勢神宮宮域林 | E,H | 暖温帯植生 | 5500.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 獅子島の樹叢 | A,C | 暖温帯植生 | 2.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | ハマボウ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 浜神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 一之瀬神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 30 | 1 | 0 | 2 | 暖地性シダ群落 | H | 個体群 | 10.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 鬼ヶ城白滝付近の樹叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 細谷暖地性シダ群落 | H | 草本シダ群落 | 3.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | ハマナツメ群落 | H | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 4.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 道方の浮島 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 八柱神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 見江島の暖地性植物群落(見江島の樹叢) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 弁天島の暖地性植物群落(弁天島の樹叢) | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | (河内谷カワノリ自生地周辺植生)冷川のカワノリ群落 | B | 個体群 | 3.50 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | コグルミ谷の渓谷林 | D | 冷温帯植生 | 75.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 藤原岳キンポウゲ科植物群落 | D,G | 個体群 | 95.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 宇賀渓一帯の懸崖植生 | D | 個体群 | 260.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 釈迦ヶ岳のブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 御在所岳藤内壁の蘚苔類群落 | A | 個体群 | 24.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 御在所岳ツツジ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 217.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 鎌が岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 入道岳イヌツゲ及びアセビ群落 | E | 冷温帯常緑広葉低木林 | 55.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 野登山ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.50 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 羽黒山の岩壁植物群落 | H | 岩上、多礫地草本植生 | 2.30 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 敏太神社社叢 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 七栗神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 奥山愛宕神社ブナ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 青山高原ツツジ群落 | E | 冷温帯単子葉草本草原 | 240.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 白猪山植物群落 | H | 植生一般 | 110.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 矢頭山植物群落 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | ムカデラン群落 | B | 個体群 | 0.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 局ヶ岳ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 滝原宮の神社林 | B,E,F | 暖温帯植生 | 44.00 |
| 58 | 0 | 1 | 2 | テンダイウヤク群落 | B | 個体群 | 0.20 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 四方神社社叢 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 長島神社樹叢 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 大島暖地性植物群落 | A,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 鈴島暖地性植物群落 | A,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 豊浦神社樹叢 | E | 暖温帯植生 | 0.50 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 島勝神社樹叢 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 高宮神社社叢 | E | 暖温帯植生 | 0.35 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 九木神社樹叢 | B,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.50 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 九木崎のスダジイ林 | A,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 100.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 西沢のノハナショウブ群落 | D | 湿地植生 | 9.50 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 高倉神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 上野城の樹叢 | E | 常緑針葉高木植林 | 1.50 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 赤目渓谷渓谷植物群落 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 138.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 雲落渓谷植物群落 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 240.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 鷲出川源流域の自然林 | A | 植生一般 | 457.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 波瀬神社社叢 | E | 常緑針葉高木植林 | 0.10 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 明神平ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 76 | 1 | 0 | 2 | 植物群落 | D,E | 暖温帯植生 | 0.50 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 迷岳ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 150.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 大和谷の懸崖植物群落 | D | 個体群 | 85.00 |
| 79 | 0 | 1 | 2 | 父が谷のツガ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 80 | 0 | 1 | 2 | 父が谷のコウヤマキ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 大杉谷のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 82 | 0 | 1 | 2 | 正木ヶ原トウヒ林 | B,H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 83 | 1 | 1 | 2 | シダ生育地 | B,G,H | 個体群 | 0.10 |
| 84 | 1 | 0 | 2 | シダ群落 | B,G,H | 個体群 | 0.10 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 高代山トガサワラ群落 | A,B,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 7.10 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 飛鳥神社樹叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 87 | 0 | 1 | 2 | 遊木神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.02 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 徳司神社樹叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 花の窟神社樹叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 七里御浜国有林 | E,F | 暖温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 神内神社社叢 | E | 暖温帯植生 | 4.00 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 烏止野神社社叢 | E,F | 暖温帯植生 | 0.10 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 小森ダム突島の植物群落 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 瀞山の植物群落 | A | 暖温帯植生 | 12.00 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 尾呂志神社社叢 | E | 暖温帯植生 | 0.30 |
| 96 | 0 | 1 | 2 | 牛鼻神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 員弁大池周辺のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 58.70 |

三重県　121　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 98 | 0 | 0 | 2 | 斎宮のノハナショウブ群落 | G,H | 湿地植生 | 0.30 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 白山比咩社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.60 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 大平山ツツジ群落 | H | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 錦港周辺暖地性植物群落 | E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 164.30 |
| 102 | 0 | 0 | 2 | 島勝浦暖地性植物群落 | E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 72.70 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | 三峰山シロヤシオ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 5.00 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 国見岩のシャクナゲ群落 | E | 個体群 | 5.00 |
| 105 | 0 | 0 | 5 | 向平湿原のサクラバハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.30 |
| 106 | 0 | 0 | 5 | 多度のオニバス | G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.02 |
| 107 | 0 | 0 | 5 | 田光のシデコブシ群落 | D,E,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 108 | 0 | 0 | 5 | 松名瀬海岸の海浜砂丘植生 | D | 海浜植生 | 11.00 |
| 109 | 0 | 0 | 5 | 押淵湿地性植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 5.00 |
| 110 | 0 | 0 | 5 | 座佐池のハマナツメ低木林 | H,D | 海浜植生 | 0.50 |
| 111 | 0 | 0 | 5 | 芦浜池のハマナツメ低木林 | H,D | 海浜植生 | 0.90 |
| 112 | 0 | 0 | 5 | 諏訪池の湿地植生 | D,H | 湿地植生 | 0.50 |
| 113 | 0 | 0 | 5 | 船越池のハマナツメ低木林 | B,D,H | 海浜植生 | 0.94 |
| 114 | 0 | 0 | 5 | 大白神社の森林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 115 | 0 | 0 | 5 | 須賀利大池のハマナツメ低木林 | H,D | 海浜植生 | 0.50 |
| 116 | 1 | 0 | 5 | 湿地性植物群落 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 117 | 1 | 0 | 5 | シダ植物群 | G,H | 草本シダ群落 | 2.00 |
| 118 | 0 | 0 | 5 | 大前池(熊野市)_志原池(御浜町)周辺のハマナツメ群落 | H,D | 海浜植生 | 1.00 |

滋賀県　161　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 甲津原のブナーオオバクロモジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 金糞岳のブナーオオバクロモジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 23.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 三国岳のブナーオオバクロモジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 横山岳のブナーオオバクロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 97.50 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 横山岳のケヤキ林 | A,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 78.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 己高山のブナーオオバクロモジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 伊吹山のオオイタヤメイゲツ林 | B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 8 | 1 | 0 | 2 | クマガイソウ群落 | B,G | 個体群 | 1.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 伊吹山の広葉草原 | B,H | 冷温帯広葉草原 | 65.10 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 伊吹山のイブキシモツケ群落 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.20 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 山東町のシラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 誓願寺のシラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.05 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 姉川堤防のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 鞍掛峠のホンシャクナゲ群落 | B | 冷温帯常緑広葉低木林 | 0.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 御池岳のオオイタヤメイゲツ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 76.20 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 御池岳のイブキシモツケ群落 | D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 1.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 鷲仙山のオオイタヤメイゲツ林 | B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 18 | 1 | 0 | 2 | フクジュソウ群落 | B,G | 個体群 | 2.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 今畑神社浦のブナークロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 武奈町のブナークロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 米原町天野川畔のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.85 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 大洞弁財天のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 彦根城の常緑広葉樹林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 雨壇山の常緑広葉樹林 | E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 雨壇山の落葉広葉樹林 | E,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 6.30 |
| 26 | 0 | 1 | 2 | 彦根市大坪のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 甲良神社のウラジロガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.09 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 御在所山周辺のツツジ科低木林 | B,D | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 93.80 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 御在所山のブナークロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 御在所山山頂のイブキザサ群落 | H | 冷温帯ササ原 | 9.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 御在所山のアスナロ林 | B | 冷温帯常緑針葉低木林 | 3.75 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 杜葉尾のアカガシ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 永源寺のアスナロ林 | H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 12.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 雨乞岳のツツジ科低木林 | B,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 20.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 愛東町東光寺のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 36 | 0 | 1 | 2 | 大蔵寺裏のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 鎌ヶ岳ブナークロモジ群集 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 38 | 1 | 0 | 2 | ヤマシャクヤク群落 | B,G | 個体群 | 0.00 |
| 39 | 1 | 1 | 2 | クマガイソウ群落 | B,G | 個体群 | 0.20 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 熊野のヒダリマキガヤ | B | 個体群 | 0.20 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 濃千山のブナークロモジ群集 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.75 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 鎌掛のホンシャクナゲ群落 | B | 暖温帯常緑広葉低木林 | 2.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 大原ダム付近のハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 栃ノ木峠のブナーオオバクロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 余呉町橋本のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 管並の自然林 | G,H | 暖温帯植生 | 13.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 管山寺のブナーオオバクロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 11.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 七々頭ヶ岳のブナーオオバクロモジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 針川のブナーオオバクロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 50 | 1 | 0 | 2 | ミツガシワ群落 | B,D | 個体群 | 30.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 黒河林道のブナーオオバクロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 52 | 1 | 0 | 2 | ナガエノアザミ群落 | B,D | 個体群 | 0.10 |
| 53 | 1 | 0 | 2 | 湿原 | B,D | 湿地植生 | 0.05 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 赤坂山のブナーオオバクロモジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 赤坂山のオオコメツツジ群集 | B | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 20.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 山本山東山麓のハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 津里のタブ林 | G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 湖北町今西のタブ林 | G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 59 | 0 | 1 | 2 | 早崎のオギ群落 | D | 河辺植生 | 1.50 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 竹生島のタブ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 8.20 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 須賀神社のタブ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 62 | 0 | 1 | 2 | 西浅井町のハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 大崎観音のシイ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 安曇川畔のタチスズシロソウ群落 | G,H | 河辺植生 | 2.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 今津南浜のハマヒルガオ群落 | B,H | 河辺植生 | 1.25 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 新旭町のタブ林 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |

| 滋賀県 | 160 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 大荒比古神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 大藪町のハマヒルガオ群落 | B | 海浜植生 | 0.03 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 犬上川畔のタブ林 | G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 荒神山のタブ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.04 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 三津屋のハマヒルガオ群落 | B,H | 海浜植生 | 0.10 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 多景島のイスノキ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 新海浜のクロマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 0.80 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 伊崎不動のシイ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.06 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 安曇川のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.01 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 近江白浜のクロマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 2.50 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 空池堂のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 布施の湿地 | G | 湿地植生 | 4.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 徳昌寺のツクバネガシ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 80 | 0 | 1 | 2 | 安土町宮津のハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 安土城趾のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 西之湖のヨシ群落 | D | 湿地植生 | 167.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 円山のシイ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.67 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 八幡山北部のアラカシ林 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.36 |
| 85 | 0 | 1 | 2 | 希望が丘のハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.00 |
| 86 | 0 | 1 | 2 | 佐波江のタチヤナギ林 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 4.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 佐波江のクロマツーハマゴウ群落 | F | 常緑針葉高木植林 | 0.00 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 兵主神社のクスノキ林 | E | 常緑広葉高木植林 | 3.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 甲西町のウツクシマツ群落 | B | 個体群 | 18.90 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 大島居のヒメコマツ林 | B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.04 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 栗東町金勝のハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.03 |
| 92 | 1 | 0 | 2 | カキツバタ群落 | B,D | 個体群 | 2.00 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 滝谷山のブナーオオバクロモジ群集 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 椋神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.02 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 今津町武奈ヶ岳のブナーオオバクロモジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 生杉のブナーオオバクロモジ群集 | G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 揚梅・滝のシイ林 | G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.05 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 北比良のアカガシ林 | B | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 比良寒風峠の湿原 | D | 湿地植生 | 0.04 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 比良オトシの湿原 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 比良山のブナ林 | A | 冷温帯植生 | 618.70 |
| 102 | 0 | 0 | 2 | 八雲ヶ原の湿原 | D | 湿地植生 | 0.70 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | 武奈ヶ嶽山頂のイブキザサ群落 | H | 冷温帯ササ原 | 44.00 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 比良山のオオイタヤメイゲツ林 | B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 105 | 0 | 0 | 2 | 明王谷のモミーアスナロ林 | B,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 106 | 0 | 0 | 2 | 比良小女郎峠のツツジ科低木林 | B | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 18.00 |
| 107 | 0 | 0 | 2 | 比良少女郎ヶ池の湿原 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 108 | 0 | 1 | 2 | 明王谷のシイ林 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 109 | 0 | 0 | 2 | 比叡山のスギ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 153.90 |
| 110 | 0 | 0 | 2 | 園城寺のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.60 |
| 111 | 0 | 0 | 2 | 比叡山のモミ林 | G,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 112 | 0 | 0 | 2 | 八筈ヶ岳のヒメコマツ林 | B,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 450.00 |
| 113 | 0 | 0 | 2 | 毛知比神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 114 | 0 | 0 | 2 | 新茂智神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.60 |
| 115 | 0 | 0 | 2 | 若松神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 116 | 0 | 0 | 2 | 大日山観音堂のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 117 | 0 | 0 | 2 | 南郷御霊神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.60 |
| 118 | 0 | 0 | 2 | 石山寺周辺のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.70 |
| 119 | 0 | 0 | 2 | 立木観音のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.10 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 山室湿原 | D,H | 湿地植生 | 0.30 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 霧ケ原神社のモミ林 | E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.40 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 藤瀬の湿原 | D | 湿地植生 | 0.20 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 軽野神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 124 | 0 | 0 | 3 | 祇園の湿原 | D | 湿地植生 | 0.01 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 鈴鹿山地の針葉樹林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | ハト峰湿原 | D | 湿地植生 | 0.30 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 奥石神社のスギーヒノキ林 | F,H | 常緑針葉高木植林 | 6.50 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 希望ケ丘の湿原 | D | 湿地植生 | 0.20 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 金勝寺のモミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | 飯道山のアカガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 湖南花崗岩地域のヒメコマツ林 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 40.00 |
| 132 | 0 | 1 | 3 | 北新田の湿原 | D | 湿地植生 | 0.00 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 杉山の湿原 | D | 湿地植生 | 0.30 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 八所神社のタブ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | 小津神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 山田正八幡宮のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 若宮八幡神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 138 | 0 | 1 | 3 | 草津市西部丘陵の湿原 | D | 湿地植生 | 0.00 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 田上の湿原 | D | 湿地植生 | 0.02 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 横山岳のオニグルミ群落 | F,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.60 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | 青竜山のアカマツ林 | E | 常緑針葉高木植林 | 175.00 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 余呉町中河内のザゼンソウ群落 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 菅並のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 9.00 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | 今津町のザゼンソウ群落 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.25 |
| 145 | 1 | 0 | 3 | カザグルマ群落 | B,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.01 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | 彦根新海浜のハマゴウ群落 | D | 海浜植生 | 0.00 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 佐波江湖畔のタチスズシロソウ群落 | C,D | 海浜植生 | 0.06 |
| 148 | 1 | 0 | 3 | 落葉広葉樹林 | C,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |
| 149 | 1 | 1 | 3 | トキソウ | D,G | 湿地植生 | 0.00 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | 杉之木神社のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 151 | 0 | 0 | 3 | 飯道山のコウヤマキ林 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.10 |
| 152 | 0 | 0 | 3 | 蠻庭野湿原 | H | 湿地植生 | 10.00 |
| 153 | 1 | 0 | 3 | ニッコウキスゲ群落 | H | 冷温帯単子葉草本草原 | 0.40 |
| 154 | 1 | 0 | 3 | リュウキンカ群落 | H | 湿地植生 | 不明 |
| 155 | 0 | 0 | 3 | 北比良のアシウスギ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 45.00 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | 南比良のハマヒルガオ群落 | D | 海浜植生 | 0.00 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 南比良のハマエンドウ群落 | D | 海浜植生 | 0.00 |

滋賀県　158　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 158 | 0 | 0 | 3 | 還来神社のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 八所神社のコジイ林 | A,C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |

京都府　90　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 城山の原生林 | A,E | 暖温帯植生 | 12.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 大江町内宮のシイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 9.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 仏主高山のモミ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 64.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 大悲山のモミーツガ林 | A,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 鞍馬山のモミ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 19.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 安祥寺のシイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 東山のシイ林(1) | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 東山のシイ林(2) | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 松尾大社のシイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 34.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 紅斉のシイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 神崎のシイータブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 男山の天然林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 27.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 経ヶ岬のクロマツ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 18.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 青島のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 天ノ橋立のクロマツ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 洞谷の原生林 | A | 冷温帯植生 | 10.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 八丁林道のスギーイヌブナ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | ワサ谷のスギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 19.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 鬼岳のブナ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 田歌のモミーツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 4.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 井戸妹路谷のクリーミズナラ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 9.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 佐々里峠のブナースギ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 八丁平のクリーミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 130.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 百井のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 比叡山のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 芦生の原生林 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2000.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 冠島の常緑広葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 26.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 味土野のシデ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 野原のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 青葉山のシデ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 31 | 0 | 1 | 2 | 大宮町のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 上世屋のミズナラ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 舞鶴市三浜のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 下福井のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 夜久野南帯の落葉広葉樹林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 君尾山のモミ、スギ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 9.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 本宮山のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 下野原のシデ林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 大江山のミズナラーリョウブ林 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 5.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 高倉神社のシラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 西別院万願寺のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 下鴨神社のエノキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 比叡山のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 吉田山のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 大文字山のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 7.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 嵐山天然林 | E | 暖温帯植生 | 40.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 醍醐寺境内林 | E | 暖温帯植生 | 80.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 笠置山の天然林 | E | 暖温帯植生 | 12.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 深泥池水生植物群落 | D,H | 湿地植生 | 8.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 八丁平湿原 | D,H | 湿地植生 | 5.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 箱石クロマツ林 | F | 常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 石原のヌカボタデ、ヤナギヌカボ群落 | G | 湿地植生 | 0.10 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 大田神社のカキツバタ群落 | G | 湿地植生 | 0.20 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 保津峡の河岸植物群落 | D | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 木津川河川敷のツルヨシ、セイコノヨシ群落 | D | 河辺植生 | 5.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 金井戸のヨシ原および周縁帯 | D | 河辺植生 | 40.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 疎水の水草群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 4.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 宇治川の水草群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 鴨川の水草群落(2) | D | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 60 | 0 | 1 | 2 | 宇治のオニバス群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 5.00 |
| 61 | 0 | 1 | 2 | 由良川の水草群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 鴨川の水草群落(1) | D | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 保津峡シリブカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 保津峡アラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 箱石海岸砂丘植生 | D | 海浜植生 | 5.00 |
| 66 | 1 | 0 | 2 | ヌカイタチシダ | C | 個体群 | 不明 |
| 67 | 1 | 1 | 2 | ヒメカゴシダ | C | 個体群 | 不明 |
| 68 | 1 | 0 | 2 | シロヤマシダ | B | 個体群 | 不明 |
| 69 | 1 | 0 | 2 | ヒモカズラ | C | 個体群 | 不明 |
| 70 | 1 | 0 | 2 | サクライソウ | B | 個体群 | 不明 |
| 71 | 1 | 0 | 2 | ホロムイソウ | C | 個体群 | 不明 |
| 72 | 1 | 0 | 2 | ニッコウキスゲ | C | 個体群 | 不明 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 宇治のオオチャルメルソウ | C | 岩上、多礫地草本植生 | 不明 |
| 74 | 1 | 0 | 2 | ハルユキノシタ | C | 個体群 | 不明 |
| 75 | 1 | 0 | 2 | フクジュソウ | G | 個体群 | 不明 |
| 76 | 1 | 0 | 2 | カキノハグサ | G | 個体群 | 不明 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 神崎浜のハマナス | G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 不明 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 大江山のタンゴグミ | B | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 不明 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 内宮のデワノタツナミソウ | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 80 | 1 | 0 | 2 | シシンラン | C | 個体群 | 不明 |
| 81 | 1 | 0 | 2 | イワギリソウ | C | 個体群 | 不明 |
| 82 | 1 | 0 | 2 | トウテイラン | C | 個体群 | 不明 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 貴船川のキブネダイオウ個体群 | C | 河辺植生 | 0.20 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 上世屋のブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 蛇島のタブ林 | A,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |

京都府　88　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 86 | 0 | 0 | 3 | 亀岡のオニバス群落 | D | 個体群 | 5.50 |
| 87 | 0 | 0 | 5 | 常照皇寺の針葉樹林 | A,E | 未記入 | 5.00 |
| 88 | 0 | 0 | 5 | 金剛院のシイ・カシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 89 | 0 | 0 | 5 | 片波川源流域の自然林 | A,H | 未記入 | 48.00 |

大阪府　40　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 若山神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 上宮天満宮のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 神峰山寺のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 8.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 阿為神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 菅原神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 星田妙見宮のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 山田神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 牧岡神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 9 | 0 | 1 | 2 | 恩智神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 建水分神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 石見川のウラジロガシ林 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 彼方春日神社のシリブカガシ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 天見八幡神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 勝尾寺のウラジロガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 箕面滝安寺のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 箕面のイロハモミジーケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 能勢妙見山のブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 吉川神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 大鳥神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 美多弥神社のシリブカガシ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 信太山聖神社のシリブカガシ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 牛滝山のシラカシ林 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 和泉葛城山のブナ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 意賀美神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 犬鳴山のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 南近義神社のサカキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 信達神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 28 | 0 | 1 | 2 | 男神社のムクノキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 国玉神社のウバメガシ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 産土神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 岬住吉神社のウバメガシ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 本山寺のモミ・ツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 33 | 0 | 0 | 5 | 樫船神社のツガ林 | A,E | 常緑針葉高木林 | 2.30 |
| 34 | 0 | 0 | 5 | 淀川鵜殿のヨシ原 | D,E,H | 湿地植生 | 53.00 |
| 35 | 0 | 0 | 5 | 美具久留御魂神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.16 |
| 36 | 0 | 0 | 5 | 岩湧山のヒノキーツガ林 | A,D | 常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 37 | 0 | 0 | 5 | 岩湧山のススキ草原 | E,H | 冷温帯単子葉草本草原 | 7.50 |
| 38 | 0 | 0 | 5 | 天王峠のモミ・コナラ林 | A | 常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 39 | 0 | 0 | 5 | 三草山のナラガシワ林 | E,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 14.50 |
| 40 | 1 | 0 | 5 | 中間湿原 | D,H | 湿地植生 | 1.00 |

兵庫県　127　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 木津上八坂神社のコジイーシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 波戸川八坂神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 波豆・八幡神社のツクバネガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 名塩厄神のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 甲山周辺の湿地群落 | C,D | 湿地植生 | 1.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 越木岩神社のヒメユズリハ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 六甲山山頂部のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 岡本・素盞嗚神社のアラカシーヒメユズリハ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 大生部兵主神社のシイーウラジロガシ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 神池寺のモミーアカガシ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 一宮神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 西光寺山のウバメガシ林 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.50 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 駒宇佐八幡神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 住吉大明神のモミーアカガシ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.40 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 中大沢・素盞嗚神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 公智神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 有馬神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 山王神社のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 再度山・大竜寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 石峯寺のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 太山寺のコジイ林及びウバメガシ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 8.80 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 海神社のウバメガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 絹巻神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 温泉寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 伊福部神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 金蔵寺のモミーツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 普光寺のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 9.80 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 二宮神社のイチイガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 福田・大歳神社のイチイガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 法華山一乗寺のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 的形のノジギク群落 | C | 暖温帯単子葉草本草原 | 不明 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 常隆寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 三熊山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 先山・千光寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 諭鶴羽神社のスダジイーアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 今子海岸のカシワ林 | C | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.20 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 一日市・八坂神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 三川山のヒメコマツ林とブナ林 | A | 冷温帯植生 | 50.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 小城のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |

兵庫県　126　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 40 | 0 | 0 | 2 | 万劫のアスナロ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 17.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 蘇武岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 大沼の湿原群落 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 鉢伏高原のヤマドリゼンマイ群落 | C | 湿地植生 | 0.20 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 鉢伏山のミツガシワ群落 | C | 湿地植生 | 0.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 古生沼の湿原群落 | C,D | 湿地植生 | 0.10 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 氷ノ山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 300.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 杉ヶ沢野湿原群落 | D | 湿地植生 | 0.20 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 加保坂のミズバショウ群落 | C,D | 湿地植生 | 0.40 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 逆水谷のシオジ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 27.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 原・八幡神社のウラジロガシ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 砥ノ峰高原の湿地群落 | C | 湿地植生 | 0.90 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 祇園神社のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 日吉神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 雪彦山のツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 宝殿神社のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 矢倉神社のツクバネガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 栃原・天満宮のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 神元神社のコジイ林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 二百余社大明神のシイ林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 八徳山・八葉寺のコジイ林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 13.20 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 榧蔵神社のコジイ林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.30 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 松尾神社のシリブカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 鶏籠山のコジイ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 50.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 賀茂神社のイスノキータブ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 家島神社のウバメガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 津仁天皇陵のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 煙島のイヌマキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 吹上浜の海浜植物群落 | D | 海浜植生 | 2.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 宇部野神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 不動岩・大歳神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 扇ノ山霧ヶ滝周辺のトチノキ林 | A,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 扇ノ山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 225.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 三室山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 赤西渓谷のイヌブナ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 48.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 富満・万勝院のシイーカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 鞍居神社のコジイ林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 高嶺神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 大山寺のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 大島山のウバメガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.10 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 佐方川河口のシバナ群落 | D | 海浜植生 | 0.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 験行寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 神護寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 生島のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 音水渓谷のイヌブナ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 241.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 林山の湿原群落 | D | 湿地植生 | 0.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 与戸のヒノキーホンシャクナゲ群落 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 8.60 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 麻耶山のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 猫先半島の常緑樹林 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 18.60 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 白山神社のシイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 伊弉諾神宮の常緑樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 沼島神社のスダジイータブ群落 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 成相寺のスダジイ群落 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 氷ノ山のキャラボク群落 | B,D | 冷温帯常緑針葉低木林 | 0.80 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 水生山補陀落寺のコジイーカナメモチ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 13.50 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 御井神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 清竜の滝のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 糸井渓谷不動滝のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 青倉神社のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 岩屋観音のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 魚ケ滝のアカマツ林 | D | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 光明寺のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 社町住吉神社のシラカシーツクバネガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 大歳町一宮神社のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 106 | 0 | 0 | 5 | 武庫川のサツキ群落 | D,H | 岩上、多礫地草本植生 | 2.50 |
| 107 | 1 | 0 | 5 | 湿原 | D,G,H | 湿地植生 | 0.10 |
| 108 | 1 | 0 | 5 | 湿原群落 | D,G,H | 湿地植生 | 0.30 |
| 109 | 1 | 0 | 5 | 湿原群落 | D,G,H | 湿地植生 | 0.16 |
| 110 | 1 | 0 | 5 | 湿原群落 | D,G,H | 湿地植生 | 0.04 |
| 111 | 1 | 0 | 5 | 湿原群落 | D,G,H | 湿地植生 | 0.12 |
| 112 | 0 | 0 | 5 | 銚子ヶ谷のカキツバタ群落 | D,G,H | 湿地植生 | 15.00 |
| 113 | 0 | 0 | 5 | 西島大池_皿池_新池のオニバス群落 | D,G,H | 浮葉・沈水植物群落 | 7.00 |
| 114 | 1 | 0 | 5 | 湿原群落 | D,G,H | 湿地植生 | 0.10 |
| 115 | 0 | 0 | 5 | 山田のヘラノキ群落 | C,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 116 | 0 | 0 | 5 | 鮎壁の滝のスダジイ群落 | A,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 117 | 0 | 0 | 5 | 由良の海岸植物群落 | D,H | 海浜植生 | 1.00 |
| 118 | 0 | 0 | 5 | 富満渓谷の塩基性岩植物群落 | D,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 119 | 1 | 0 | 5 | 湿性植物群落 | D,H | 湿地植生 | 4.00 |
| 120 | 0 | 0 | 5 | 慶野松原の海浜植物群落 | D,H | 海浜植生 | 1.00 |
| 121 | 0 | 0 | 5 | 鐘山のカツラ群落 | D,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 122 | 0 | 0 | 5 | 北堺のクヌギ群落 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 123 | 0 | 0 | 5 | 清荒神のコジイ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 124 | 0 | 0 | 5 | 上郷の池沼群落 | D,H | 湿地植生 | 0.60 |
| 125 | 0 | 0 | 5 | 加古川のバイカモ群落 | D,H | 浮葉・沈水植物群落 | 0.10 |
| 126 | 0 | 0 | 5 | 鉢伏高原のススキ草原 | C,E,H | 冷温帯単子葉草本草原 | 80.00 |
| 127 | 0 | 0 | 5 | 加古川市平荘町の禿げ山植生 | B,E,H | 暖温帯単子葉草本草原 | 10.00 |
| 128 | 0 | 0 | 5 | 姫路市別所町の禿げ山植生 | B,E,H | 暖温帯単子葉草本草原 | 25.00 |

奈良県　51　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 曽爾高原のススキ及びヨシ群落 | D,G,H | 冷温帯単子葉草本草原　湿地植生 | 36.50 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 池小屋山原生林 | A,G,H | 冷温帯植生 | 500.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 三ノ公のツガ･トガサワラ林 | A,E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 21.67 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 大台ヶ原山原始林 | A,H | 植生一般 | 1321.60 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 金十ノ尾自然林 | A,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 17.00 |
| 6 | 0 | 1 | 2 | 忍辱山サギスゲ自生地 | D,G,H | 湿地植生 | 0.01 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 春日山原始林 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 298.64 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 奈良市若草山草原群落 | E,H | 暖温帯単子葉草本草原 | 33.33 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 春日大社御蓋山原始林 | A,B,H | 暖温帯植生 | 53.80 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 吐山のスズラン群落 | C,G | 暖温帯単子葉草本草原 | 1.10 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 桜井市与喜山暖帯林 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 31.04 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 田原本町弥富都比賣神社のイチイガシ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 河合町広瀬神社のムクノキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 東吉野村八幡神社のスギ･サカキ林 | C,E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 東吉野村丹生川上中社のウラジロガシ林 | A,C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 吉野町岩神神社のタブ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 吉野町妹山樹叢 | A,B,C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.71 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 吉野山のコウヤマキ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 0.60 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 洞川竜泉寺のモミ林 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 西吉野のフクジュソウ生育地 | G | 暖温帯広葉草原 | 1.10 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 大峯山脈原始林 | A,C,H | 植生一般 | 2520.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 八剣山のシラベ林 | A,C,H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 200.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 玉置山のスギ巨樹群 | F | 常緑針葉高木植林 | 3.60 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 新庄町笛吹神社のイチイガシ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 伯母子岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 26 | 0 | 0 | 3 | 高見山のブナ林 | D,E,G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 27 | 0 | 0 | 3 | 三峰山のススキ草原 | D,G | 冷温帯単子葉草本草原 | 4.00 |
| 28 | 0 | 0 | 3 | 金剛寺のウラジロガシ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 29 | 0 | 0 | 3 | 粉尾十二社神社のウラジロガシ林 | E,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 30 | 0 | 0 | 3 | 三重三荷のツガ林 | A,B,D,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 31 | 0 | 0 | 3 | 水越神社のシラカシ林 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 32 | 0 | 0 | 3 | 白屋八幡神社のタブ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.05 |
| 33 | 0 | 0 | 3 | 福源寺のウラジロガシ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 34 | 0 | 0 | 3 | 宗像神社のコウヤマキ林 | A,B,D,E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 35 | 0 | 0 | 3 | 玉置山のモミ林 | A,E,G,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 36 | 0 | 0 | 3 | 屯鶴峯のアカマツ林 | D,E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 50.00 |
| 37 | 0 | 0 | 3 | 葛城山のミズナラ林 | E,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 38 | 0 | 0 | 3 | 葛城山のコナラ林 | E,F,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 39 | 0 | 0 | 3 | 金剛山のブナ林 | A,E,G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 40 | 0 | 0 | 3 | 牛廻越峠附近のモミ林 | A,E,G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 41 | 0 | 0 | 5 | 住塚山のカシワ自生地 | G,H | 常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 42 | 0 | 0 | 5 | 福住のカツラギグミ自生地 | B,G,H | 常緑針葉高木林 | 0.05 |
| 43 | 0 | 0 | 5 | 天の池のヒメビシ群落 | B,D,G | 浮葉･沈水植物群落 | 0.20 |
| 44 | 0 | 0 | 5 | 布引谷のキリシマミズキ群落 | B,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 45 | 0 | 0 | 5 | 下北山村のトチノキ群落 | F,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 46 | 0 | 0 | 5 | 西川出合いの岩崖地群落 | D,H | 常緑針葉高木林 | 0.15 |
| 47 | 0 | 0 | 5 | 障ヶ峰東斜面のコウヤミズキ群落 | B,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.10 |
| 48 | 0 | 0 | 5 | 池津川のウバメガシを含む急傾斜地群落 | C,D,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 49 | 0 | 0 | 5 | 奈良教育大学奥吉野実習林のヒノキ林 | D,E | 常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 50 | 0 | 0 | 5 | 奈良教育大学奥吉野実習林のサワグルミ林 | A,E,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.00 |
| 51 | 0 | 0 | 5 | 奈良教育大学奥吉野実習林のブナ林 | A,E,G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |

和歌山県　123　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 四ノ谷原生林 | A | 植生一般 | 56.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 瀞八丁天然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 71.50 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 蓬莱山スダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.57 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 新宮蘭ノ沢浮島植物群落 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 千穂ヶ峯天然林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 19.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 孔島ハマユウ群落 | D | 海浜植生 | 0.55 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 白見山国有林天然林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 70.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 白見山民有林天然林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 和田川峡崖地植生 | D,B | 暖温帯植生 | 20.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 静関瀞崖地植生 | B,D | 個体群 | 6.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 大倉畑山天然林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 12.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 大雲取山天然林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 23.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 那智原始林 | A,C,F,G | 暖温帯植生 | 57.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 水底神社社寺林 | E,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 湯川温泉塩沼地植物群落 | D | 海浜植生 | 0.80 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 太地海岸スダジイ林 | A,C,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 太田川ハマボウ群落 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 浦神半島ウバメガシ林 | D,E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 145.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 八坂神社社寺林 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 20 | 0 | 1 | 2 | 古座川下流のキノクニスズカケ群落 | B | ツル植物群落 | 1.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 重畳山スダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 九龍島天然林 | A,C,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.40 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 樫野スダジイ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 12.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 大島ハドノキ群落 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.50 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 通夜島スダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.70 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 摩尼山天然林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 18.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 高野山墓地林 | H | 常緑針葉高木植林 | 18.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 高野山学術参考保護林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 30.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 高野山ツガ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 40.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 高野山コウヤマキ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.50 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 矢立墓地林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 護摩壇山ブナ原生林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 99.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 角間木谷ツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 京大演習林湯川川流域天然林 | A | 植生一般 | 130.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 亀谷原生林 | H | 冷温帯植生 | 226.80 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 果無山脈ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |

和歌山県　122　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 37 | 1 | 0 | 2 | 植物群落 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 東ノ川植物群落 | H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 65.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 坂泰山天然林 | A | 暖温帯植生 | 52.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 笠塔山ツガ原生林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 77.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 大塔山原生林 | A | 植生一般 | 42.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 黒蔵谷国有林天然林 | H | 植生一般 | 305.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 大杉大小屋国有林天然林 | H | 暖温帯植生 | 150.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 前ノ川天然林 | A | 植生一般 | 52.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 将軍山天然林 | A | 暖温帯植生 | 5.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 里野八幡社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 琴ノ滝周辺天然林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 江須崎天然林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 竜門山キイシモツケ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 65.00 |
| 50 | 0 | 1 | 2 | 貴志川のオニバス群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.40 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 西ノ河原生林 | A | 植生一般 | 86.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 笑六弁財天社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 生石山草地植生 | E | 暖温帯単子葉草本草原 | 46.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 黒沢山陀岐岩植生 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 55.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 黒沢山沼地植物群落 | D | 湿地植生 | 0.25 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 水上ツガ林 | A | 暖温帯植生 | 100.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 上阿太木神社スギ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 3.10 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 川又観音社寺林 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.90 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 御滝神社社寺林 | C,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 60 | 1 | 0 | 2 | キクシノブ群落 | C,G | 個体群 | 1.30 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 岡川八幡神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 須佐神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.10 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 神島原生林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 三所神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 稲積島天然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 日前宮社寺林 | E | 暖温帯植生 | 1.50 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 和歌山城天然林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 大年神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.90 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 木本神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 東照宮社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 友ヶ島深蛇池植物群落 | D | 湿地植生 | 3.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 友ヶ島照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 春日神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 長保寺社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 立神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 宮崎の鼻キキョウラン群落 | D | 個体群 | 0.50 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 黒島暖地性植物群落 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 28.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 王子川ハマボウ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 松原王子神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 煙樹ヶ浜松林 | F | 常緑針葉高木植林 | 77.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 龍王神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 三尾海岸オオハグルマ群落 | C,D | 個体群 | 0.10 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 衣奈神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 蟠島タブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | アコウ個体群 | C | 個体群 | 0.50 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 阿尾海浜植物群落 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 阿尾ラグーン植物群落 | D | 湿地植生 | 15.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 大倉畑山のアケボノツツジ群落 | B,C | 個体群 | 2.00 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 成見川の天然林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 60.00 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 中下番のシマユキカズラ群落 | C | 常緑針葉高木植林 | 0.50 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 安川のヒノキーコウヤマキ林 | D,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 11.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 法師山のヒメイワカガミ群落 | B,C | 個体群 | 0.10 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 法師山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 9.00 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | 若薮山のブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 4.50 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 鹿島のタブ林 | E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.27 |
| 96 | 0 | 1 | 3 | 白浜のミズゴケ群落 | C | 湿地植生 | 0.50 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 霊巌寺山石灰岩地植生 | D | 暖温帯植生 | 1.30 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 水銀遺跡のモチノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 高田のトガサワラ林 | B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.50 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 皆地の湿地植生 | D | 湿地植生 | 0.70 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 前ノ川谷のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.20 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 沖ノ黒島の自然林 | E,D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.75 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 立岩石灰岩地植生 | D | 暖温帯植生 | 0.35 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 小殿神社イスノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 御霊神社のイヌマキ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 0.15 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 三尾のノアサガオ群落 | C | 個体群 | 0.03 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 日ノ山のウバメガシ海岸林 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 10.00 |
| 108 | 0 | 0 | 5 | 宮井のオオタチヤナギ林 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.25 |
| 109 | 0 | 0 | 5 | 白馬山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 110 | 0 | 0 | 5 | 切且川河口のハマボウ二次林 | D | 海浜植生 | 0.07 |
| 111 | 0 | 0 | 5 | 本宮のウラジロヨシノヤナギ林 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 3.50 |
| 112 | 0 | 0 | 5 | 宇久井の蛭子神社社寺林 | E,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 113 | 0 | 0 | 5 | ゆかし潟のハマボウ群落 | D | 海浜植生 | 0.10 |
| 114 | 0 | 0 | 5 | 西赤木尾の崎神社社寺林 | E,H | 常緑針葉高木林 | 0.80 |
| 115 | 0 | 0 | 5 | 大島のマテバシイ群落 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.05 |
| 116 | 0 | 0 | 5 | 下地の春日神社コジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 117 | 0 | 0 | 5 | 平井の若宮神社社寺林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 118 | 0 | 0 | 5 | 小野田の宇賀部神社コジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 119 | 0 | 0 | 5 | 伊勢谷の日神社コジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.10 |
| 120 | 0 | 0 | 5 | 安宅八幡神社コジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 121 | 0 | 0 | 5 | 加茂神社のコジイ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 122 | 0 | 0 | 5 | 切目神社社寺林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |

鳥取県　75　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 須賀の山(氷の山)の自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 須賀の山古敷岩の風衝低木群落 | D,G | 個体群 | 0.02 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 甘露神社のスダジイ二次林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 浦富海岸のクロマツ林 | A,H,D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 50.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 南田神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 6 | 0 | 1 | 2 | 障鉢山周辺の自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 195.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 唐川湿原植生 | D,G | 湿地植生 | 1.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 唐川のモミ林 | H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.04 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 宇倍神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 鳴滝山の自然林(トチノキーサワグルミ林、スギーブナ林) | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 900.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 赤蔵神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 虫井神社社叢 | A,H | 植生一般 | 1.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 椎谷神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 久松山のスダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 鳥取砂丘植生 | D,H | 海浜植生 | 150.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 大野見宿弥命神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 倉田八幡宮の社叢 | A,H,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 意上奴神社社叢 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 松上神社のスダジイーサカキ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 矢矯神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 鷲峰神社社叢 | A,E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 高鉢山北谷の自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 犬山神社の照葉樹林 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 那岐山の風衝低木林 | D,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 27.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 那岐山山頂草原 | D | 冷温帯ササ原 | 27.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 金山神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 三徳山の自然林 | A,H | 暖温帯植生 | 不明 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 三徳山の自然林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 倭文神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 波々伎神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 打吹山のスダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 45.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 御崎のハマヒサカキ群落 | C,H | 個体群 | 不明 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 甲ヶ山周辺の自然植生 | D,H | 冷温帯植生 | 不明 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 地獄谷のミズメーサワグルミ群落 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 鳥ヶ山のミヤマハンノキ林 | C,D,H | 個体群 | 0.03 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 甲川のイヌシデ林 | A,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 甲川のサワグルミ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 甲川のクマシデ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 大山寺大神山神社のスギ老令林 | F | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 大山山頂部の自然草地植生 | A,D,H | 植生一般 | 20.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 大山の山頂部付近の自然低木林 | A,D,H | 亜寒帯植生 | 不明 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 大山の中腹自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 長田神社社叢 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 栗嶋神社社叢 | A,E | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 金毘羅神社社叢 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 46 | 0 | 1 | 2 | 日野町秋綱のケヤキ林 | A,G,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 47 | 0 | 1 | 2 | 別所のコナラーソヨゴ林 | F,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 大木屋神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 大宮神社のモミ林 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.40 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 石霊渓のアカマツ林 | D,F | 冷温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 51 | 0 | 1 | 2 | 三栄のケヤキ林 | A,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 日谷神社社叢 | F | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 下阿毘縁神社社叢 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 54 | 0 | 1 | 2 | 碰波神社のクリーコナラ林 | H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 扇の山のブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 菅野湿原 | D,H | 湿地植生 | 1.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 三国山のブナ林(1) | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 500.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 洗足山のヒノキーヒメコマツ林 | A,D,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 花倉山の自然林 | A,H | 暖温帯植生 | 10.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 田代の風衝草原 | H,D | 冷温帯単子葉草本草原 | 5.00 |
| 61 | 0 | 0 | 3 | 浦富熊野神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 62 | 0 | 0 | 3 | 坂ノ谷神社の照葉樹林 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 63 | 0 | 0 | 3 | 樗谿公園のモミ林 | F,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 64 | 0 | 0 | 3 | 東大山城のヒメコマツ群落 | D,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 不明 |
| 65 | 0 | 0 | 3 | 東大山城のクロソヨゴ低木群落 | A,D,H | 冷温帯常緑針葉低木林 | 不明 |
| 66 | 0 | 0 | 3 | 黒坂のキシツツジ群落 | D,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 不明 |
| 67 | 0 | 0 | 3 | 金華山熊野神社社叢 | E | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 68 | 0 | 1 | 3 | 甑山のコナラークヌギ林 | F,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 69 | 0 | 0 | 3 | 久松山のアベマキ林 | F,C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 70 | 0 | 0 | 3 | 日吉神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 伏野神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 権現の森(アサダーヤブツバキ群落) | E,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.80 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 三滝渓谷のスギーシャクナゲ群落 | D,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 不明 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 三滝渓谷のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 大山のミズナラ林(二次林) | F,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |

島根県　198　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 美保関客人神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 美保神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 十神山ホウライカズラ自生地 | H | 個体群 | 1.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 伯太永唱禅寺照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 北浦モクゲンジ林 | H | 個体群 | 0.20 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 笠浦ハマビワ群落 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 1.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 枕木山照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 35.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 星上山照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 朝酌多賀神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 八雲志多備神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 八雲盤坂神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |

島根県　197　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 0 | 0 | 2 | 松江推恵神社モミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 松江楽山照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 松江城照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 松江円城寺照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.20 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 伯太インヨウチク群落 | B | 個体群 | 1.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 仁多湯野神社モミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 船通山ブナ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 65.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 朝日山照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 一畑寺照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 鰐淵寺照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 18.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 出雲馬木不動尊照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 竜頭ヶ滝カシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 猿政山ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 猿政山ホンシャクナゲ群落 | G,H | 個体群 | 3.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 毛無山ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 大万木山ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 80.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 出雲大社裏山照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 大社海岸クロマツ林 | F | 暖温帯常緑針葉高木林 | 22.50 |
| 30 | 0 | 1 | 2 | 大社海岸の砂丘植生 | D | 海浜植生 | 1.80 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 出雲海岸砂丘植生 | D | 海浜植生 | 16.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 宇竜キンメイモウソウ群落 | H | 個体群 | 0.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 立久恵峡断崖地植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 4.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 湖陵海岸砂丘植生 | D | 海浜植生 | 5.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 波根・久手海岸クロマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 55.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 赤名湿地性植物群落 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 三瓶山北斜面ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 大田物部神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 五十猛海岸クロマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 13.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 仁摩海岸クロマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 70.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 温泉津海岸クロマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 90.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 浅利黒松海岸砂丘植生 | D | 海浜植生 | 50.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 浜田海岸クロマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 80.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 奥匹見峡渓谷林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 裏匹見峡渓谷林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 200.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 河津ツガ・ホンシャクナゲ群落 | H,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 12.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 三隅海岸クロマツ林 | D,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 30.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 大島ハマビワ群落 | H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 1.50 |
| 49 | 0 | 1 | 2 | 青浦海岸暖地性植物群落 | H | 個体群 | 2.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 高島暖地性植物群落 | H | 暖温帯植生 | 30.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 益田天石勝神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 高津柿本神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 53 | 0 | 1 | 2 | 燕岳の夏緑広葉樹林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 日原カシ群生林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 70.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 日原三渡八幡照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 安蔵寺山ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 140.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 六日市コウヤマキ林 | H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 60.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 鈴の大谷山ホンシャクナゲ自生地 | H,G | 個体群 | 16.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 鈴の大谷山ヘイケイヌワラビ自生地 | B | 個体群 | 14.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 筋ヶ岳テリハアザミ群落 | H | 個体群 | 15.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 筋ヶ岳ブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 270.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 飯ノ浦海岸植生 | D | 海浜植生 | 10.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 布施春日神社クロマツ林 | F | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 卯敷白須神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 津井ノ池テツホシダ群落 | C | 草本シダ群落 | 0.20 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 島後オキシャクナゲ自生地 | B | 個体群 | 200.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 原田クロベ自生林 | H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 6.50 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 高尾暖地性闊葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 69 | 0 | 1 | 2 | 今津海岸のイワタイゲキ群落 | C | 海浜植生 | 0.20 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 今津トウテイラン群生地 | H | 海浜植生 | 0.10 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 原田照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 72 | 0 | 1 | 2 | 蛸木のエゾヨロイグサ群落 | H | 暖温帯広葉草原 | 0.10 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 油井ノ池湿地性植物群落 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 油井モクゲンジ林 | H | 個体群 | 2.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 御鳥羽上皇御在所跡照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 海土美保神社照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 焼火神社神域植物群落 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 浦郷オオエゾデンダ群落 | C | 草本シダ群落 | 0.50 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 島田の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 清水の照葉樹林(1)(2) | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 東母里の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 福富の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 長海の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 本庄の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 南譲武の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 宮中川の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.50 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 広瀬、石原の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 富田八幡の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 東岩坂のアンペライ群落 | C,D | 湿地植生 | 0.10 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 真名井の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 八重垣神社の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 山地神社のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 峠之内の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | 美龍山岩屋寺の社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 上来待の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 菅原の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 小境の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 釜浦海岸のホソバワダン群落 | C,D | 海浜植生 | 2.50 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 所原の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 鷺浦の照葉樹林(1)(2) | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 日御碕海岸の崖地草本群落 | C,D | 海浜植生 | 10.00 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 久村の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |

| 島根県 | 197 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 多陀寺の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 大島の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 犬来の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 女池のヒトモトススキ群落 | C,D | 湿地植生 | 0.15 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 浄土ケ浦の海岸崖地植生 | D,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 3.00 |
| 108 | 0 | 0 | 3 | 南谷の植生(1)(2)(3) | A,B,D | 冷温帯常緑針葉高木林 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 西郷町中ノ津の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 110 | 0 | 0 | 3 | 布施のサワグルミ林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 鷲ケ峰のクロベ林 | A,D,E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 中谷の針葉樹林 | A,B,D | 冷温帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 西村の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 伊後の海岸植生 | D,E | 海浜植生 | 10.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 津戸のダルマギク群落 | D,E | 海浜植生 | 3.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 那久の山地植生(1)(2) | A | 冷温帯常緑針葉高木林 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 童栖のハイネズ群落 | D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 0.50 |
| 118 | 0 | 0 | 3 | 弁天島の植生(1)(2) | A,B,C | 暖温帯常緑広葉高木林 暖温帯常緑広葉低木林 | 4.00 |
| 119 | 0 | 0 | 3 | 宇受賀の海岸崖地植生 | D,E | 海浜植生 | 1.50 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 船越の海岸植生(1)(2) | C,D,E,G | 暖温帯常緑広葉低木林 海浜植生 | 7.50 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 安田の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 鷲樹寺の樹林 | E,F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 井尻の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 124 | 0 | 0 | 3 | 森山、川崎の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 森山の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 片江の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 菅浦の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 手角の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 北浦の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | 野波の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 佐波の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 吉田の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 飯生の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 広瀬の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | 揖屋の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 下山佐の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 奥谷の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 日野目天神の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 外中原の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 忌部神社の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | 玉湯の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 鬼の舌震の樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 笹谷の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | 海潮の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | 小馬木の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | 鹿島のシロヤマシダ群生地 | G | 個体群 | 0.50 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 秋鹿の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | 佐々布の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | 東林木の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | 大東の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 151 | 0 | 0 | 3 | 三代の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 152 | 0 | 0 | 3 | 唐川の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 153 | 0 | 0 | 3 | 大社のカツモウイノデ自生地 | C | 個体群 | 1.00 |
| 154 | 0 | 0 | 3 | 鷺浦の断崖地植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 2.00 |
| 155 | 0 | 0 | 3 | 佐田の岩上植物群落 | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 不明 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | 邑智のキシツツジ群落 | D,E | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 不明 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 赤来のブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 不明 |
| 158 | 0 | 0 | 3 | 静間の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 久利の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | 仁摩の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 161 | 0 | 0 | 3 | 断魚渓の断崖地植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 5.00 |
| 162 | 0 | 0 | 3 | 江津の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 163 | 0 | 0 | 3 | 有福八幡宮の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 164 | 0 | 0 | 3 | 有福温泉福泉寺の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 165 | 0 | 0 | 3 | 三隅の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 166 | 0 | 0 | 3 | 匹見川のキシツツジ群落 | D,E | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 不明 |
| 167 | 0 | 0 | 3 | 日原のキシツツジ群落 | D,E | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 不明 |
| 168 | 0 | 0 | 3 | 日原の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 169 | 0 | 0 | 3 | 虫追の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 170 | 0 | 1 | 3 | 日原の崖地植生 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 1.00 |
| 171 | 1 | 0 | 3 | イワタバコ群落 | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.50 |
| 172 | 0 | 0 | 3 | 一の森の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 173 | 0 | 0 | 3 | 中村の断崖地植生 | D,G | 岩上、多礫地草本植生 | 0.01 |
| 174 | 0 | 0 | 3 | 中村のナメルギボウシ群落 | B | 岩上、多礫地草本植生 | 不明 |
| 175 | 0 | 0 | 3 | 岸浜の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 176 | 0 | 0 | 3 | 五箇のハナゼキショウ群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 不明 |
| 177 | 0 | 0 | 3 | 仁具のトウテイラン群落 | B | 海浜植生 | 不明 |
| 178 | 0 | 0 | 5 | 佐太神社のスダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.80 |
| 179 | 0 | 0 | 5 | 大橋川のオオクグ群落 | C,D,H | 海浜植生 | 2.50 |
| 180 | 0 | 0 | 5 | 三成のカワラハンノキ－キシツツジ群落 | D,E | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 3.00 |
| 181 | 0 | 0 | 5 | 国司神社の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 182 | 0 | 0 | 5 | 鏡神社の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 183 | 0 | 0 | 5 | 八重滝の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 32.00 |
| 184 | 0 | 0 | 5 | 大和のキシツツジ群落 | D,E | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 8.40 |
| 185 | 0 | 0 | 5 | 宇都井のコウヤミズキ | B,C,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 4.30 |
| 186 | 0 | 0 | 5 | 中野の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 187 | 0 | 0 | 5 | 阿佐山のブナ林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 13.00 |
| 188 | 0 | 0 | 5 | 大年神社の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 189 | 0 | 0 | 5 | 常盤山八幡宮の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 190 | 0 | 0 | 5 | 蟠竜湖畔のサクラバハンノキ群落 | C,D,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 191 | 0 | 0 | 5 | 山本八幡宮のコジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 192 | 0 | 0 | 5 | 菅原神社の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 193 | 0 | 0 | 5 | 国賀の草原および低木群落 | E | 植生一般 | 48.00 |

島根県　199　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 194 | 0 | 0 | 5 | 古海の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.90 |
| 195 | 0 | 0 | 5 | 知夫のハマウドーオニヤブマオ群落 | C,D | 海浜植生 | 0.80 |

岡山県　91　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 若杉のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 後山の天然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 110.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 滝谷の樹林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 高良八幡のウバメガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 八木山の樹林 | E | 常緑針葉高木植林 | 3.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 鹿久居島の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 滝山の樹林 | A,E | 植生一般 | 50.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 滝の宮の樹林 | E | 暖温帯植生 | 5.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 宗形神社の樹林 | E | 暖温帯植生 | 1.50 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 本山寺の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 波多神社の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 久々井のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 住吉島のウバメガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.15 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 熊山の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 高清水高原のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 遠藤のスギ天然林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 新古屋の湿地植物群落 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 大空山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 黒沢山の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 中山神社の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 幻住寺のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 西幸神社のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 北山神社の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 両山寺の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 仏教寺のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 志呂神社のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 布都美魂神社のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 化気神社の樹林 | E | 暖温帯植生 | 10.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 宇甘渓の樹林 | E | 暖温帯植生 | 70.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 臥竜山の樹林 | E | 暖温帯植生 | 30.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 金山八幡宮の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 竜ノ口の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 九谷の樹林 | B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 日応寺の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 2.70 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 吉川八幡神社のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 両児山の樹林 | E | 暖温帯植生 | 3.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 瑜伽山のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 蛇ヶ岳の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 0.70 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 上蒜山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 湯本のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 朝鍋のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 神庄のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 250.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 神庭の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 城山の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 木山のヒノキ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 5.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 塩滝の蛇紋岩地帯植生 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 20.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 天福寺の樹林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 祇園寺の樹林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 臥牛山の樹林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 60.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 御前神社の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 猿掛の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 無明谷の石灰岩地帯植生 | D | 暖温帯植生 | 15.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 荒戸山の樹林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 8.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 鯉ヶ窪の湿原植生群落 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 穴門山神社の樹林 | B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 道祖渓の樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 57 | 0 | 0 | 3 | 鯔池湿原の湿生植物群落 | D | 湿地植生 | 2.50 |
| 58 | 0 | 0 | 3 | 倉見の天然スギ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 59 | 0 | 0 | 3 | 山形八幡神社のモミ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.20 |
| 60 | 0 | 0 | 3 | 宇佐八幡宮のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.02 |
| 61 | 0 | 0 | 3 | 牛窓神社のヤマモモ・クロガネモチ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.80 |
| 62 | 0 | 0 | 3 | 山乗山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 30.00 |
| 63 | 0 | 0 | 3 | 布施神社のスギ林 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 64 | 0 | 0 | 3 | 大井神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 65 | 0 | 0 | 3 | 椿田八幡神社のヤマモモ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.20 |
| 66 | 0 | 0 | 3 | 祇園神社のウバメガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 67 | 0 | 0 | 3 | 東湿原のミツガシワ群落 | D | 湿地植生 | 2.10 |
| 68 | 0 | 0 | 3 | 熊野神社のタブノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 69 | 0 | 0 | 3 | 竜頭峡のアテツマンサク林 | B | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 70 | 0 | 0 | 3 | 長田神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 八幡宮のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 福神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 山神社のシリブカガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 天神社のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 石立神社のシイノキ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.20 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 熊野神社のツクバネガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 幣氏神社のアカガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 境神社のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 八幡神社のシラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 徳蔵神社のツブラジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 神田八幡宮のウバメガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 日しょう坂鍾乳穴神社のスギ林 | E | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 83 | 0 | 0 | 5 | 久々井湾周辺の海浜植物群落 | D,G | 海浜植生 | 0.03 |
| 84 | 0 | 0 | 5 | 錦海塩田跡地の塩湿地植物群落 | D,G | 海浜植生 | 8.00 |
| 85 | 0 | 0 | 5 | 貝殻山の湿生植物群落 | D | 湿地植生 | 0.06 |

岡山県　91　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 86 | 0 | 0 | 5 | 津黒高原のミツガシワ群落 | D | 湿地植生 | 0.03 |
| 87 | 0 | 0 | 5 | 毛無山のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 7.00 |
| 88 | 0 | 0 | 5 | 羅生門の石灰岩地植生 | A,D | 常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 89 | 0 | 0 | 5 | 惣良田下池のオニバス群落 | D,G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.50 |
| 90 | 0 | 0 | 5 | 権現谷の渓谷林 | A,D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 27.40 |

広島県　127　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 仙蟇の石灰岩植生 | A,D | 暖温帯植生 | 22.67 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 魚切渓谷の峡谷植生 | A,D | 暖温帯植生 | 72.96 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 下豊松鶴岡八幡社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 山野峡の峡谷植生 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 311.28 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 毘沙門岩の峡谷植生 | A,D | 暖温帯植生 | 41.82 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 上豊松李八幡社叢 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 油木八幡神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 12.48 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 阿下川の峡谷植生 | E | 暖温帯植生 | 54.27 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | オニバス群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 12.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 藤尾渓谷の峡谷植生 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 135.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 当木島・釜戸岬の海岸林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 2.17 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 道後山の低木群落 | C,E | 冷温帯植生 | 71.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 猫山の蛇紋岩植生 | D | 暖温帯植生 | 60.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 熊野神社の老杉 | E | 常緑針葉高木植林 | 7.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 比婆山のブナ純林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 150.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 吾妻山のサワグルミ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.12 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 吾妻槙原谷の自然林 | E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 87.52 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 帝釈峡の峡谷植生 | A,D | 暖温帯植生 | 1561.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 諏訪神社のシラカシ林、コケ群落 | E | 暖温帯植生 | 0.50 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 岳山の自然林 | E | 植生一般 | 143.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 矢野の岩海の岩上植生 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 60.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 宇津戸領宇八幡神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.03 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 男鹿山スズラン南限地 | C | 個体群 | 52.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 赤屋八幡神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.11 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 久井の岩海の岩上植生 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 60.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 松永湾の塩生植物群落 | D | 海浜植生 | 62.50 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 向島立花のウバメガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.50 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 御調八幡宮の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 垂水天満宮のウバメガシ群落 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.35 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 上湯川の八幡神社々叢 | E | 冷温帯常緑針葉高木林 | 1.70 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 上湯川のサワグルミ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 52.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 大万木山の天然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 175.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 指谷山の天然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 88.25 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 甲山城跡の森林 | E | 常緑針葉高木植林 | 19.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 釜峰山のアベマキ林 | F | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.98 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 八国見山の自然林 | E | 植生一般 | 80.59 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 神之瀬峡の自然林 | E | 植生一般 | 75.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 四十貫の池の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.75 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 津田の明神山の自然林 | E | 暖温帯植生 | 66.69 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 岩屋寺の自然林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 尾関山公園の森林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 黒川の明神山の自然林 | E | 暖温帯植生 | 20.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 沼田西のエヒメアヤメ自生南限地帯 | C | 個体群 | 1.10 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 忠海黒滝山のアカマツ林 | E,G | 個体群 | 25.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 忠海八幡神社の社叢 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.04 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 竹村寺・用倉山・深山峡の自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 446.94 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 鶴亀山の社叢 | E | 暖温帯植生 | 1.40 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 忠海のウバメガシ樹叢 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.13 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 豊浜のホルトノキ群叢 | C | 個体群 | 0.42 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 安浦柏島の森林 | E | 常緑針葉高木植林 | 9.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 殿河内の社叢 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 大崎下島の海岸崖地群落 | D | 海浜植生 | 5.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 常清滝の峡谷植生 | E | 暖温帯植生 | 54.13 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 小掛峡の峡谷植生 | E | 暖温帯植生 | 52.51 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 宮崎神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 王生の社叢 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 鷹ノ巣山モミ・ブナ混交林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.53 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 竹仁のツクシシャクナゲ群落 | B | 個体群 | 92.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 鎌倉寺山の自然林 | A | 暖温帯植生 | 160.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 大沢湿原 | D | 湿地植生 | 56.62 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 志路平薮神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 白木山の自然林 | E | 植生一般 | 300.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 南原峡の自然林 | E | 植生一般 | 925.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 福王寺山の自然林 | A | 暖温帯植生 | 136.98 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 御薗宇大池湿原 | D | 湿地植生 | 1.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 郷田湿原 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 切幡神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.97 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 馬木八福神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.16 |
| 69 | 0 | 1 | 2 | 古川地域の河畔植生 | E | 暖温帯植生 | 120.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 亀山神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 田戸のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 柏島の自然林 | E | 暖温帯植生 | 39.65 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 白崎の海岸崖地群落 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.80 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 白岳山の石灰岩植生 | D | 暖温帯植生 | 39.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 神田神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.43 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 八幡山神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 77 | 0 | 1 | 2 | 長谷の塩湿地植生 | D | 海浜植生 | 0.30 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 桂浜神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 龍山八幡神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.71 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 寒曳山のヒメシャガ群落 | C | 個体群 | 0.05 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 追坂湿原(田原湿原) | D | 湿地植生 | 10.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 大朝町の天狗シデ群落 | B | 個体群 | 7.00 |

広島県　127　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 83 | 0 | 0 | 2 | 枕湿原 | D | 湿地植生 | 0.75 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 滝山峡の峡谷植生 | A | 植生一般 | 336.24 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 筒瀬八幡社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.24 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 養山八幡神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.05 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 宇賀峡・瀬谷の峡谷植生 | E | 暖温帯植生 | 760.00 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 安中峡の峡谷植生 | A | 植生一般 | 245.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 龍頭峡の天然林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 31.40 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 湯の山のアカマツ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 85.11 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 石ヶ谷峡の峡谷植生 | A | 植生一般 | 389.75 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 光広神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 宇那木神社の社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 二葉山のシリブカガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 向宇品のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 21.41 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 恵下谷山コウヤマキ保護林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.45 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 東郷山の天然スギ学術参考保護林 | A | 植生一般 | 15.61 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 極楽寺モミ自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.90 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 極楽寺山の湿原 | D | 湿地植生 | 0.78 |
| 100 | 0 | 1 | 2 | 大森八幡神社の社叢 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.23 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 小なぎり谷のヒトモトススキ群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 0.20 |
| 102 | 0 | 0 | 2 | 弥山原始林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 160.00 |
| 103 | 0 | 0 | 2 | 多々良潟の塩沼地植生 | D | 海浜植生 | 0.75 |
| 104 | 0 | 0 | 2 | 宮島のアカマツ林 | B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 265760.00 |
| 105 | 0 | 0 | 2 | ベニマンサク群落 | B | 個体群 | 100.00 |
| 106 | 0 | 0 | 2 | 柿木鼻の砂浜植生 | D | 海浜植生 | 2.00 |
| 107 | 0 | 0 | 2 | 臥竜山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 140.00 |
| 108 | 0 | 0 | 2 | 八幡湿原 | D | 湿地植生 | 6.00 |
| 109 | 0 | 0 | 2 | 深入山の草原 | E | 冷温帯単子葉草本草原 | 100.00 |
| 110 | 0 | 0 | 2 | 三段峡の峡谷植生 | A | 植生一般 | 250.00 |
| 111 | 0 | 0 | 2 | キレンゲショウマ群落 | B,G | 個体群 | 0.20 |
| 112 | 0 | 0 | 2 | 牛小屋の湿原 | D | 湿地植生 | 0.60 |
| 113 | 0 | 0 | 2 | 恐羅漢山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 114 | 0 | 0 | 2 | 細見谷の渓谷植生 | A | 植生一般 | 300.00 |
| 115 | 0 | 0 | 2 | 大峯山の天然林 | A | 冷温帯植生 | 39.89 |
| 116 | 0 | 0 | 2 | 東山渓谷の峡谷植生 | A | 暖温帯植生 | 132.00 |
| 117 | 0 | 0 | 2 | 津田八幡神社の社叢 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.10 |
| 118 | 0 | 0 | 2 | 万古渓の峡谷植生 | A | 暖温帯植生 | 64.10 |
| 119 | 0 | 0 | 2 | 羅漢渓谷の峡谷植生 | A | 暖温帯植生 | 136.00 |
| 120 | 0 | 0 | 2 | 越ヶ原湿原 | D | 湿地植生 | 0.70 |
| 121 | 0 | 0 | 2 | 冠山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 122 | 0 | 0 | 2 | 大滝神社の社叢 | E | 暖温帯植生 | 1.50 |
| 123 | 0 | 0 | 2 | 三倉岳の自然林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 499.00 |
| 124 | 0 | 0 | 2 | 弥栄峡の峡谷植生 | E,D | 暖温帯植生 | 126.00 |
| 125 | 1 | 0 | 2 | 湿原 | D,G | 海浜植生 | 0.15 |
| 126 | 1 | 0 | 2 | ゲンカイツツジ群落 | G | 個体群 | 3.50 |

山口県　200　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 下田八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 亀島ウバメガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 大水無瀬島アコウ自生地 | C | 個体群 | 36.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 小水無瀬島アコウ自生地 | C | 個体群 | 23.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 寂地山のブナ林 | A,B,G,H | 冷温帯植生 | 500.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 常国のマンシュウボダイジュ群落 | B,H | 冷温帯夏緑広葉高木林　個体群 | 10.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 寂地峡のゴヨウマツ群落 | D,E,G | 個体群 | 24.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 大原のシャクナゲ群生地 | G,H | 個体群 | 20.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 岩国城山のシイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 二鹿のシャクナゲ群生地 | G | 個体群 | 0.50 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | あゆ原剣神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 祖生湿地植物群落 | D | 湿地植生 | 7.50 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 黒岩峡のドウダンツツジ群生地 | B,G | 個体群 | 10.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 源明山集塊岩地植物群落 | D,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 志度石神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 出井神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 志駄岸神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.50 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 皇座山集塊岩地植物群落 | D,G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 尾国賀茂宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 牛島のモクゲンジ群生地 | B | 個体群 | 1.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 八島のイワシデ群生地 | D | 個体群 | 25.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 蒲井八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 23 | 1 | 1 | 2 | ホソバナコバイモ群生地 | B,G,H | 個体群 | 0.30 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 根笠観音樹林 | A,B,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 長野山遠山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 氷見神社社叢 | A,G,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 19.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 明神藪 | A,E | 暖温帯植生 | 3.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 河内神社社叢 | E,F | 常緑針葉高木植林 | 0.40 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 峨嵯山樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 80.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 小祝島樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 53.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 御山神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 姫島樹林 | A,H,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 宇生賀のミツガシワ群落 | D,H | 湿地植生 | 0.20 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 金郷渓樹林 | A,G,H,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 滑山国有林のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 35.00 |
| 36 | 0 | 1 | 2 | 滑山国有林のアカマツ林 | E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 滑山国有林のモミ人工林 | F,H | 常緑針葉高木植林 | 2.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 出雲神社社叢 | A,B,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 花尾八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 玉祖神社社叢 | A,B,G,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 笠山風穴植物群落 | B,G | 岩上、多礫地草本植生 | 1.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 指月山樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 19.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 荒谷のヤマグチカナワラビ群落 | A,G | 暖温帯常緑広葉低木林　個体群 | 0.10 |

| 山口県 | 200 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 二反田のカキツバタ群落 | D | 湿地植生 | 0.50 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 大正洞口付近の植物群落 | A,B,C | 暖温帯植生 | 1.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 秋吉台アカネスゲ個体群 | B,C | 個体群 | 100.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 秋芳洞口付近の植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 中尾洞口付近の植物群落 | A | 暖温帯植生 | 0.20 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 熊野神社のツルマンリョウ自生地 | A,B,E,H | 個体群 | 0.50 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 阿知須町湿地植物群落 | D,E | 湿地植生 | 10.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 吉部大岩郷の植生 | A | 暖温帯植生 | 15.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 竹島樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 二位の浜ハマオモト群落 | C,G,H | 海浜植生 個体群 | 0.20 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 一位ヶ岳ベニドウダン群落 | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 個体群 | 3.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 白滝山のツゲ群落 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 20.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 万倉大岩郷の植生 | A | 暖温帯植生 | 27.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 南原寺のシイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 神功皇后社社叢 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 黒石八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 千珠樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 41.50 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 満珠樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.40 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 角島のハマオモト群落 | C,G | 海浜植生 | 0.10 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 七神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 客大明神社叢 | C,G,A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 狗留孫山のアカガシ群落 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 乞月山樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 菱井島のヒゼンマユミ群落 | A,G,H | 個体群 | 1.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 住吉神社社叢 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 赤間宮社叢 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 70 | 0 | 0 | 3 | 和佐八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 71 | 0 | 1 | 3 | 神山神社社叢 | H | 常緑針葉高木植林 | 0.50 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 浮島のホルトノキ群落 | H | 個体群 | 0.01 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 長尾八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 寂地山のオオヤマレンゲ群落 | C,H | 冷温帯植生 | 0.50 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 寂地山のカタクリ群落 | C | 冷温帯植生 | 30.00 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 羅漢山の落葉広葉樹林 | A,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 寂地山のサラサドウダン群生地 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 神八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 椎尾八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 椎尾八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 二井寺山樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 17.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 椙杜八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.70 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 中山の湿地植物群落 | B,D,G,H | 湿地植生 | 40.00 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 城山樹林 | A,B,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 100.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 松原(三丘)八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 束荷神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 岩尾観音樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 般若寺樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 無動寺樹林 | A,E,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 石城山樹林 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 高松八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 須賀社(大和八幡宮)社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 平群島のイワシデ群落 | B,H | 個体群 | 30.00 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | 賀茂(室津)神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 白井田八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 大将陣の落葉広葉樹林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 亀山八幡宮の社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 高岳のブナ林 | A | 冷温帯植生 | 2.00 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 高岳のベニドウダン群生地 | B | 冷温帯植生 | 0.10 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 双津峡渓谷林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 河内神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 亀山八幡宮社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | ブナ原のブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 二俣神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.60 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 熊野神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 権現社(桜田神社)社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 降松神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 108 | 0 | 0 | 3 | 中須八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 降松神社(中宮)社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 40.00 |
| 110 | 0 | 0 | 3 | 花岡八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 須々万八幡宮社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 竜文寺樹林 | E,F | 常緑針葉高木植林 | 6.00 |
| 113 | 0 | 1 | 3 | 周方神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 遠石八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 高瀬峡渓谷林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 500.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 森禅 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.01 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 深浦八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 118 | 0 | 0 | 3 | 祝島のケグワ自生地 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 119 | 0 | 0 | 3 | 武氏八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 笠松神社社叢 | A,E | 暖温帯植生 | 0.20 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 船平山群生のレンゲツツジ | H | 冷温帯夏緑広葉低木林 個体群 | 0.30 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 菅原社(片山天神)社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 徳佐平丸のヌマガヤ群落 | C,D,H | 湿地植生 | 0.30 |
| 124 | 0 | 0 | 3 | 十種ケ峯のチマキザサ群落 | E | 冷温帯ササ原 | 5.00 |
| 125 | 0 | 1 | 3 | 地福のサクラバハンノキ群落 | B,D,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 湿地植生 | 0.20 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 嘉年土居(入戸)石灰岩植生 | D,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 生雲の石灰岩植生 | D,H | 暖温帯植生 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 佐々連の石灰岩植生 | D,H | 暖温帯植生 | 3.00 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 滑山国有林シダ群生地 | B,H | 暖温帯植生 個体群 | 1.00 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | 滑山国有林のモミ・ツガ天然林 | A,E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 長者ケ原のクヌギ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 崖石峡渓谷林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 260.00 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | ゴショイチゴ群生地 | B,H | 個体群 | 0.50 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 物見岳のブナ林 | G,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |

山口県　198　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 135 | 0 | 0 | 3 | 舟山八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 宮野のミツガシワ自生地 | C,H | 個体群 | 0.05 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 黒髪島常緑樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 阿弥陀寺樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 椋畑のノハナショウブ自生地 | D,G | 湿地植生 | 0.02 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 西の浦エヒメアヤメ自生南限地帯 | C | 個体群 | 1.00 |
| 141 | 1 | 0 | 3 | ヒゴタイ・ヒメユリ群生地 | B,H | 暖温帯植生 | 0.20 |
| 142 | 0 | 1 | 3 | 大島のクロマツ防風林 | E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 20.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 厳島神社のイスノキ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | 笠山のタマシダ群落 | C,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.05 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | コウライタチバナ自生地 | B,C,H | 個体群 | 0.50 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | 笠山のダルマギク群落 | B,C,H | 海浜植生 | 1.00 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 笠山のバクチノキ自生地 | C,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | 笠山のハマボウ群落 | C,D,H | 海浜植生 | 0.50 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | 川上のユズおよびナンテン自生地 | B,H | 個体群 | 0.30 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | 錦島樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 35.00 |
| 151 | 0 | 1 | 3 | 六所神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 152 | 0 | 1 | 3 | 宮野のサクラバハンノキ林 | B,H | 湿地植生 | 0.20 |
| 153 | 0 | 1 | 3 | 今八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 154 | 0 | 0 | 3 | 鴻の峰樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 155 | 0 | 0 | 3 | 三島神社社叢 | A,D,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | ビッチュウヒカゲワラビ群生地 | B,H | 暖温帯植生 | 0.10 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 秋吉台草原 | B,E | 暖温帯単子葉草本草原 | 1270.00 |
| 158 | 0 | 0 | 3 | 壬生神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.40 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 岩永八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | 吉田の水湿地植物群落 | D,G,H | 湿地植生 | 0.01 |
| 161 | 0 | 0 | 3 | 小郡町ナギ自生北限地帯 | C | 暖温帯常緑広葉高木林　個体群 | 0.10 |
| 162 | 0 | 0 | 3 | 龍蔵寺樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 163 | 0 | 0 | 3 | 中郷八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 164 | 0 | 0 | 3 | 中領八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 165 | 0 | 0 | 3 | 浄福寺樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 166 | 0 | 0 | 3 | 阿知須町のヌマガヤ群落 | D,H | 湿地植生 | 2.00 |
| 167 | 0 | 0 | 3 | 日崎の常緑樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.10 |
| 168 | 0 | 0 | 3 | 青海島の海岸風衝群落 | C,E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 10.00 |
| 169 | 0 | 0 | 3 | 八王子山タチバナ自生地 | C | 個体群 | 5.00 |
| 170 | 0 | 0 | 3 | 八王子山社叢 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 171 | 0 | 0 | 3 | 日置八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 172 | 0 | 0 | 3 | 日吉神社のオガタマノキ巨樹群 | C | 個体群 | 0.30 |
| 173 | 0 | 0 | 3 | 伊上浦のハマボウ群落 | B,C,H | 海浜植生　個体群 | 0.50 |
| 174 | 0 | 0 | 3 | 伊上八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 175 | 0 | 0 | 3 | 渋木八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 176 | 0 | 0 | 3 | 入見の石灰岩壁植物群落 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 177 | 0 | 0 | 3 | 安徳天皇御陵墓樹叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 178 | 0 | 0 | 3 | 天井ケ岳のモミ林 | A,G,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 50.00 |
| 179 | 0 | 0 | 3 | 天井ケ岳のアオモジ群落 | C | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.20 |
| 180 | 0 | 0 | 3 | 神上寺樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 181 | 0 | 0 | 3 | アオネカズラ群生地 | D,G | 草本シダ群落 | 0.10 |
| 182 | 0 | 0 | 3 | 華山のアセビ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 6.00 |
| 183 | 0 | 0 | 3 | 別府八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 184 | 0 | 0 | 3 | 松岳山正法寺樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 28.00 |
| 185 | 0 | 0 | 3 | 山野井八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 186 | 0 | 0 | 3 | 吉部田八幡宮社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 187 | 0 | 0 | 3 | 中山渓谷林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 188 | 0 | 0 | 3 | 川尻岬の樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 8.00 |
| 189 | 0 | 0 | 3 | 江の島樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 190 | 0 | 0 | 3 | 阿川八幡宮イヌマキ巨樹群 | E,H | 個体群 | 0.50 |
| 191 | 0 | 0 | 3 | 住吉神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.80 |
| 192 | 0 | 0 | 3 | 狗崎孫山スギ林 | E,F,H | 常緑針葉高木植林 | 2.00 |
| 193 | 0 | 0 | 3 | コウヤミズキ群落 | B,C | 個体群 | 50.00 |
| 194 | 0 | 0 | 3 | 小串エヒメアヤメ自生南限地帯 | C,H | 個体群 | 0.08 |
| 195 | 0 | 0 | 3 | 吉見竜王神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 196 | 0 | 0 | 3 | 若宮神社社叢 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 197 | 0 | 0 | 3 | 吉母黒島樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 198 | 0 | 0 | 3 | 滑山国有林のモミ林 | F,H | 常緑針葉高木植林 | 3.00 |

徳島県　88　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 伊島の暖地性植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 飛島のイブキ群落 | G | 暖温帯常緑針葉低木林 | 1.00 |
| 3 | 0 | 1 | 2 | 竜宮の磯の海浜植生 | D | 海浜植生 | 2.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 大麻山の暖地性植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 50.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 木津の沼沢植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 10.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 徳島市城山の原生林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 眉山の暖地性植物群落 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 籠の塩生植物群落 | D | 海浜植生 | 0.30 |
| 9 | 0 | 1 | 2 | 淡島の海浜植生 | D | 海浜植生 | 0.60 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 弁天島熱帯性植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.20 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 海正八幡の暖地性植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 金磯のアコウ自生地 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 勝浦町中山の暖地性植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 長生の暖地性植物群落 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 太龍寺山のカヤ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 4.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 蒲生田のアンペライ自生地 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 北河内のタチバナ自生地 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 薬王寺山のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 馬地八幡神社の暖地性植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 宮川内のウバメガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 敷島神社のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |

| 徳島県 | 87 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 大川原高原のツツジ群落 | B | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 20.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 鷲敷ラインの河床植物群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 20.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 焼山寺山の中間温帯林 | A | 暖温帯植生 | 25.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 柴小屋のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 雲早山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 杖谷山の石灰岩植物群落 | D | 暖温帯植生 | 15.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 沢谷のタヌキノショクダイ発生地 | C | 個体群 | 1.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 大美谷の蛇紋岩植物群落 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 40.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 臼ヶ谷のカヤ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 水崎のカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 喜来のナギ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 古屋春日神社のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 成瀬神社のアカガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 上那賀町磯神社のアカガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 轟ノ滝のカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 大島のタチバナ自生地 | H | 個体群 | 3.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 津島の暖地性植物群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 8.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 出羽島大池のシラタマモ自生地 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 奥浦のヤッコソウ北限地 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 椿川のヒロハミミズバイ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 那佐半島のアオギリ林 | H | 個体群 | 20.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 鈴ヶ峰のヤッコソウ自生地 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 宍喰町八坂・八幡神社のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 脇町御所神社のツガ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 高越山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 宮内のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 船窪のツツジ群生地 | B | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 5.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | ボロボロ滝のケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 50 | 1 | 0 | 2 | モミジカラマツ_レンゲショウマ | B | 個体群 | 10.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 剣山の植生 | A | 冷温帯植生 | 680.00 |
| 52 | 0 | 1 | 2 | 湯桶丸のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 400.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 髙の瀬峡の石灰岩植物群落 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 石立山の植生 | C | 植生一般 | 20.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 池野河山のスギ天然林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 150.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 雷蔵寺のケヤキ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 井川町新田神社の中間温帯林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 矢筈山、烏帽子山の植生 | A | 冷温帯植生 | 300.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 東祖谷のイヤギボウシ群生地 | G | 個体群 | 1.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 三嶺、天狗塚のコメツツジ群落 | B | 個体群 | 340.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 黒沢の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 20.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 中津山のジュンサイ群生地 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.20 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 国見山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 大歩危の河床植物群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 5.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 雲辺寺山のモミ・ツガ林 | A | 暖温帯植生 | 4.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 塩塚峰のオオバギボウシ群落 | B | 暖温帯単子葉草本草原 | 10.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 平賀神社のカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 野鹿池山のシャクナゲ群落 | B | 個体群 | 2.00 |
| 69 | 0 | 0 | 3 | 鳴門市阿波井神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.20 |
| 70 | 0 | 0 | 3 | 松茂町月見ケ丘海岸の砂丘植生 | D | 海浜植生 | 0.40 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 吉野川河口のヨシ群落 | D | 湿地植生 | 15.50 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 鳴門市春日神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 蒲生田岬のウバメガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 11.80 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 髙城山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 251.00 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 網代崎のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 海南町大里八幡神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 海部町小島のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 海部町王子神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 肉渕谷のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 101.00 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 三嶺のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 495.00 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 三嶺のウラジロモミ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 14.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 折宇谷のコウヤマキ林 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 大川山のイヌシデ林 | H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 三加茂町新田神社のアラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.70 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 井川町多美湿原 | D | 湿地植生 | 0.90 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 井川町岩坂山ノ神のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.06 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 西祖谷山村水ノ口湿原 | D | 湿地植生 | 5.50 |

| 香川県 | 41 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 当浜のヤブツバキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.78 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 福田八幡宮社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.26 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 清滝山のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.10 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 寒霞渓鹿岩のイワシデ林 | B,D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 寒霞渓のショウドシマレンギョウ群落 | B | 個体群 | 0.03 |
| 6 | 1 | 0 | 2 | チョウジガマズミ | B | 個体群 | 0.15 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 坂手のアベマキ林 | F | 夏緑広葉高木植林 | 5.70 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 内海八幡宮社叢(ウバメガシ) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.80 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 相生地主神社社叢(ツブラジイ) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.28 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 白鳥海岸のクロマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 9.10 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 水主神社社叢(ツブラジイ) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.41 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 石清水八幡神社社叢(イスノキ) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.15 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 津田海岸のクロマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 皇子神社社叢(ウバメガシ) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 屋島北嶺のウバメガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 大窪寺社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 藤尾神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 37.30 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 大滝山のオオタチツボスミレ生育地 | C | 個体群 | 0.50 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 大滝山のケヤキ林 | F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 大滝山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 八幡神社社叢(ウラジロガシ) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.35 |

香川県　40　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 22 | 0 | 1 | 2 | 宇多津のアッケシソウ群落 | B,H | 海浜植生 | 88.70 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 大麻神社社叢 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 9.40 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 琴平山の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 125.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 葛原八幡神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.30 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 天川神社社叢 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.80 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 大川山のイヌシデ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 巌島神社の社叢(タブノキ) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.02 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 弥谷山のウバメガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 荘内半島のウバメガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 31.30 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 菅生神社の社叢(ツブラジイ) | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.10 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 有明浜のクロマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 12.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 有明浜のウンラン生育地 | G | 個体群 | 6.30 |
| 34 | 0 | 0 | 3 | 豊島のシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.52 |
| 35 | 0 | 0 | 3 | 木沢塩田跡のアッケシソウ群落 | B,D,G | 海浜植生 | 20.00 |
| 36 | 0 | 0 | 5 | 大角鼻のカシワ群落 | C,F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 37 | 0 | 0 | 5 | 前池のオニバス群落 | B,G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.60 |
| 38 | 0 | 0 | 5 | 綾歌町城山の湿地群落 | D,G | 湿地植生 | 2.10 |
| 39 | 0 | 0 | 5 | 木熊野神社の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 40 | 0 | 0 | 5 | 高見島の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |

愛媛県　80　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 奥ノ院の寺叢 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 奥ノ院のシラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 高井神島のナタオレノキ | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 4 | 0 | 1 | 2 | 城師山城神社のウラジロガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 東赤石山のクロベ－ヒメコマツ群落 | A,C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 200.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 東赤石山のイシヅチザクラ | H | 個体群 | 30.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 東赤石山のコメツガ林 | B | 冷温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 赤石山の高山性植物群落 | D,H | 冷温帯広葉草原 | 20.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 東赤石山のコケモモとウバタケニンジン | D,H | 個体群 | 0.20 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 銅山峰のカラマツ植林 | F | 夏緑針葉高木林 | 50.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 銅山峰の風衝地カラマツ植林 | F | 夏緑針葉高木林 | 2.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 銅山峰のアカモノ | D | 個体群 | 35.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 銅山峰のツガザクラ | G,H | 冷温帯常緑広葉低木林 | 5.50 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 国領川河口の塩生植物群落 | D | 海浜植生 | 0.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 出口のアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 喜多浦八幡大神社の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 蛇池の湿地植物群落 | D | 湿地植生 | 1.20 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 瓶ヶ森のウラジロモミ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 10.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 瓶ヶ森のイシヅチザクラ | B | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.50 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 西之川大宮神社の社叢 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 岩黒山のダケカンバ林 | A,C | 亜寒帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 石鎚山土小屋のヒノキ植林 | F | 常緑針葉高木植林 | 50.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 石鎚山のシコクシラベ林 | A,H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 50.00 |
| 24 | 1 | 0 | 2 | 高山性植生 | D | 亜寒帯広葉草原 | 1.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 面河山のモミ・ツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 26 | 1 | 0 | 2 | キレンゲショウマ群落 | B,H | 冷温帯広葉草原 | 0.20 |
| 27 | 1 | 0 | 2 | シコクイチゲ群落 | B,D | 個体群 | 0.40 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 御串山の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 台川口の塩生植物群落 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 高縄山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 藤野々アラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 恵良山のピャクシン林 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 腰折山の安山岩植物群落 | D | 暖温帯広葉草原 | 1.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 腰折山のエヒメアヤメ | C,G | 個体群 | 1.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 松山城山の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 御三戸の石灰岩植物群落 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.50 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 大川嶺のダイセンミツバツツジ群落 | A,E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 100.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 四国カルストのブナ林 | D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 45.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 小屋山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 75.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 大野ヶ原の石灰岩植生 | D | 冷温帯ササ原 | 20.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 津和地島氏神鼻のカシワ | H | 個体群 | 0.02 |
| 42 | 0 | 1 | 2 | 松前の海浜植生 | D | 海浜植生 | 5.00 |
| 43 | 0 | 1 | 2 | 伊予市森の海浜植生 | D | 海浜植生 | 0.10 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 双海町三島神社の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 大州八幡神社の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 篠山のアケボノツツジ群落 | A,E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 3.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 篠山のコウヤマキ林 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 篠山のハリモミ林 | A,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 御荘大島の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 金山出石寺のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 沖の島のアコウ群落 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.10 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 沖の島の海浜植物群落 | D,G | 海浜植生 | 2.50 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 須の川のウバメガシ林 | A,D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 1.50 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 日振島のコササキビとノアサガオ | C,H | 個体群 | 0.01 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 御五神島の海岸植生 | D | 海浜植生 | 2.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 御五神島の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 2.00 |
| 57 | 0 | 1 | 2 | 御五神島のハチジョウススキ群落 | A | 暖温帯単子葉草本草原 | 0.20 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 鹿島の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 80.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 鹿島のアオギリ林 | A,H | 個体群 | 6.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 小地島のビロウ群落 | C,H | ヤシ形林 | 0.30 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 佐田岬のハマヒサカキ群落 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 2.00 |
| 62 | 0 | 0 | 3 | 玉取山のシロヤシオ | H,G | 個体群 | 0.20 |
| 63 | 0 | 0 | 3 | 東赤石山のチョウセンゴヨウ | B,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 2.00 |
| 64 | 0 | 0 | 3 | 石鎚山のハクサンシャクナゲ | C,H | 亜寒帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 65 | 0 | 0 | 3 | 岩神社のホルトノキ群落 | F | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 66 | 0 | 0 | 3 | 宇和島権現山のテツリンジュ | B,H | 個体群 | 0.40 |

愛媛県　79　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 67 | 0 | 0 | 3 | 富郷のツゲ | D,G | 個体群 | 0.25 |
| 68 | 0 | 0 | 3 | 笹ケ峰のオオイタヤメイゲツ群落 | A,E | 亜寒帯夏緑広葉低木林 | 0.30 |
| 69 | 0 | 0 | 3 | 寒風山の亜高山性植物群落 | C,D,H | 個体群 | 0.01 |
| 70 | 1 | 0 | 3 | テバコマンテマ | B,G,H | 個体群 | 0.00 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 小田深山のカタクリ群落 | G,H | 個体群 | 0.30 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 日吉村野々谷のズイナ群落 | G | 個体群 | 0.10 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 堂崎のウバメガシ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 鬼ケ城のホンシャクナゲ群落 | A,G | 個体群 | 9.00 |
| 75 | 1 | 0 | 3 | トキワバイカツツジ群落 | B | 個体群 | 3.00 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 戸島のチョウジガマズミ群落 | B | 個体群 | 0.50 |
| 77 | 1 | 0 | 5 | カタクリ群落 | G,H | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.30 |
| 78 | 0 | 0 | 5 | 皿ヶ嶺．竜神平の湿地植生 | D | 湿地植生 | 0.70 |
| 79 | 0 | 0 | 5 | 御荘湾周辺のハマボウ群落 | D,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.10 |

高知県　79　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 甲浦のクサマルハチ自生地 | B | 個体群 | 1.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 野根八幡宮のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 石立山の石灰岩地植生 | D | 植生一般 | 150.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 春日神社のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 河内神社のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 雁巻山の森林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 450.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 千本山のスギ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 145.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 千本山のトガサワラ林 | A,B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 14.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 横荒山のツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 81.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 安田川山のトガサワラ林 | A,B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 4.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 室戸岬の暖温帯林と海浜植生 | A,D | 暖温帯植生 | 68.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 西寺のシイ林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 三嶺・西熊山の植生 | A,D | 植生一般 | 1676.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 西谷の石灰岩地植生 | D | 暖温帯植生 | 10.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 五王堂の石灰岩地植生 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 11.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 青ザレ山と周辺の植生 | A | 冷温帯植生 | 557.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 梶ヶ森の植生 | A,E | 冷温帯植生 | 124.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 西ノ川山の森林 | A,B | 暖温帯植生 | 29.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 神峰のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 伊尾木洞のシダ群落 | B | 草本シダ群落 | 1.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 工石山の森林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 320.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 杖立山のマルバノキ | B | 個体群 | 9.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 白髪山のヒノキ林 | A,D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 242.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 汗見川の川岸植生 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 50.00 |
| 25 | 0 | 1 | 2 | 土佐町のゴショイチゴ | B | 個体群 | 85.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 龍河洞周辺の石灰岩地植生 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 油石の蛇紋岩地植生 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 13.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 大坂峠の蛇紋岩地植生 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 30.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 工石山の森林 | A | 暖温帯植生 | 57.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 土佐山の石灰岩地植生 | D | 暖温帯植生 | 13.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 円行寺周辺の蛇紋岩地植生 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 45.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 篭山の森林と高見山の草地植生 | E | 暖温帯植生 | 35.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 玉島・衣ヶ島のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 岩躑躅山のマルバノキ | B | 個体群 | 5.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 笹ヶ峰・寒風山と周辺の植生 | A,C,D | 植生一般 | 835.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 銚村の石灰岩地植生 | D | 暖温帯植生 | 27.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 朝倉神社の森林 | A,E | 暖温帯植生 | 9.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 清滝寺のイスノキ林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 日高村の蛇紋岩地植生 | D | 暖温帯常緑針葉高木林 | 159.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 青龍寺のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 北原のハナガガシ林 | B,C,G | 個体群 | 0.30 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 凝山の暖温帯林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 53.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 石鎚山地の植生 | A,D | 冷温帯植生 | 1440.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 安居渓谷の森林 | A | 植生一般 | 188.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 池川町の石灰岩地植生 | D | 暖温帯植生 | 6.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 横倉山の森林 | A,D | 暖温帯植生 | 30.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | カラ池湿原 | D | 湿地植生 | 5.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 二所神社の暖温帯林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 大山祇神社の暖帯林 | A | 暖温帯植生 | 5.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 葉山の石灰岩地植生 | D | 暖温帯植生 | 15.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 黒滝山の森林 | A,D | 冷温帯植生 | 106.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 不入山のブナ林とコウヤマキ林 | A,B | 冷温帯植生 | 117.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 久保谷山の森林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 104.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 三崎山の森林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 96.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 鹿島のシイ・タブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 入野の松原と海浜砂地植生 | D,F | 暖温帯植生 | 50.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 四国カルストの草地植生 | E | 冷温帯植生 | 288.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 長沢ノ滝周辺の森林 | A,B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 鷹取山のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 122.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 四万十川のトサシモツケ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 10.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 古屋山のアカマツ林 | E,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 9.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 梶ヶ谷山のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 市ノ又の暖温帯林 | A | 暖温帯植生 | 53.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 八束のクサマルハチ自生地 | B | 個体群 | 1.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 布のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 今ノ山の森林 | A | 暖温帯植生 | 40.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 足摺岬の暖温帯林 | A | 暖温帯植生 | 50.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 白皇山のシイ・アカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 臼碆のウバメガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 50.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 鹿島の暖温帯林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 余立のウバメガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 黒尊山地の森林 | A | 植生一般 | 310.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 篠山の森林 | A | 暖温帯植生 | 20.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 弦場のウバメガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |

高知県　78　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 75 | 0 | 0 | 2 | 大堂海岸の森林 | A,E | 暖温帯植生 | 210.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 蒲葵島の植生 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 17.00 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 二並島のビロウ群落 | B | ヤシ形林 | 2.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 沖ノ島の暖温帯林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |

福岡県　115　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 部崎のトベラ低木林 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.50 |
| 2 | 0 | 1 | 2 | 蓑島の塩湿地植生 | B,D,H | 海浜植生 | 1.20 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 椎田海岸のクロマツ林 | F | 暖温帯常緑針葉高木林 | 13.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 求菩提山のヒメシャガ群落 | B | 個体群 | 2.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 求菩提山のアカガシ林 | A,E | 暖温帯植生 | 2.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 犬ヶ岳の自然林 | A,B,E,G,H | 冷温帯植生 | 164.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 平山観音寺のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 伊川の天疫神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 鮭子島のゲンカイイワレンゲ群落 | B,H | 海浜植生 | 0.04 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 津村島のヤブニッケイ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 日合神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 吉志の天疫神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 沼八幡のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 河頭山の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 14.70 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 帆柱山の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 12.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 白山神社のタブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 荘八幡のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 八旗八幡のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.70 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 平尾台の石灰岩台地植物群落 | B,D,H | 暖温帯植生 | 322.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 竜ヶ鼻の自然林 | A,B,D,G,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 福智山のケヤキ林 | G,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 5.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 福智山の自然林 | E,H | 暖温帯植生 | 279.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 御所ヶ谷(行橋市)のヒモヅルを含むアカマツ林 | B,H | 個体群 | 1.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 香春岳のイワシデ林 | B,D,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 大法山のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 35.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 益富山のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 鷹巣山のミズナラ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 英彦山のゲンカイツツジ群落 | B,G,H | 個体群 | 0.20 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 英彦山の自然林 | A,F,G,H | 冷温帯植生 | 570.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 障子岳のヒノキ林 | C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.05 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 小石原の行者杉 | F | 常緑針葉高木植林 | 4.70 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 鳥屋山のスダジイ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.70 |
| 33 | 0 | 1 | 2 | 浮羽町分田のアカマツ林 | E,F | 暖温帯常緑針葉高木林 | 3.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 釈迦、御前岳の自然林 | A | 植生一般 | 55.00 |
| 35 | 0 | 1 | 2 | 笠原のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 須賀神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 芦屋海岸のトベラ低木林 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 10.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 孔大寺山のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.90 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 鍵崎のハマビワ低木林 | D,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 1.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | さつき松原の海浜植物群落 | D | 海浜植生 | 4.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | さつき松原のボウランを含むクロマツ林 | F | 暖温帯常緑針葉高木林 | 150.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 遠賀川の河辺草本群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 15.00 |
| 43 | 0 | 1 | 2 | 直方のオニバス群落 | B | 浮葉・沈水植物群落 | 9.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 八所宮のスダジイ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 城山の自然林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 81.50 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 猪野のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.20 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 砥石山のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 37.50 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 三郡・宝満山の自然林 | A,E,G,H | 植生一般 | 171.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 竈門神社のスダジイ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 古処山のツゲ林 | A,B,D,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 6.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 高良山のシイ(コジイ)林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 高良台の湿生植物群落 | D | 湿地植生 | 0.10 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 船小屋のクスノキ林 | F | 常緑広葉高木植林 | 24.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 清水山のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 50.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 中津宮のバクチノキを含むスダジイ林 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 御岳神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 大島のハマヒサカキ低木林 | D,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | 10.70 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 沖ノ島の自然林 | A,B,C,D,H | 暖温帯植生 | 90.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 立花山のクスノキ林 | F,H | 常緑広葉高木植林 | 45.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 雁の巣の海浜植物群落 | D | 海浜植生 | 10.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 志賀島のマテバシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 200.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 香椎宮のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.56 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 志賀島のスダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 南公園のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 鴻巣山のマテバシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 春日神社のスダジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 油山のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 11.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 筑紫耶馬渓のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 脊振山の自然林 | A,E | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 247.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 矢部川の河辺草本群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 100.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 柳川のクリーク水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 5.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 玄界島のハマオモトを含む海浜植物群落 | G,H | 海浜植生 | 0.40 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 瑞梅寺川河口の塩沼地植物群落 | D | 海浜植生 | 0.40 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 彦山海岸の断崖風衝地群落 | D | 海浜植生 | 0.06 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 幣の松原の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 6.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 芥屋のハマヒサカキ低木林を含む海岸斜面の植物群落 | D | 海浜植生 | 0.40 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 姫島のハマオモトを含む海浜植物群落 | G,H | 海浜植生 | 0.20 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 貴船神社のスダジイ林 | A,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 内尾薬師のアラカシ林 | D,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 山田市白馬山のムクロジ林 | B,H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 織幡神社のイヌマキ林 | A,E,H | 暖温帯植生 | 0.50 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 犬鳴峠のウラジロガシ林 | A,G,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.50 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 黒木町南部の湿原 | B,D,G,H | 湿地植生 | 0.50 |

福岡県　113　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 84 | 0 | 0 | 3 | 和白浜の海浜・塩沼地植物群落 | C,D,G,H | 海浜植生 | 1.50 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 小呂島のハチジョウススキ群落 | D,H | 暖温帯単子葉草本草原 | 3.20 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 雷山川下流のハマボウ群落 | B,D,G,H | 個体群 | 1.40 |
| 87 | 0 | 1 | 3 | 鹿家のアオモジ林 | C,E,H | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 5.50 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 豊前市大富神社のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.40 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 東大野八幡宮のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 上野峡のゲンカイツツジ群落 | B,D,H | 個体群 | 3.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 岩石山のスダジイ林 | F,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 40.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 望雲台の岩角地植物群落 | D,G,H | 冷温帯植生 | 0.20 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 小石原の湿原 | D,G,H | 湿地植生 | 2.00 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | 星野村池の山のオグラコウホネ群落 | B,D,G | 浮葉・沈水植物群落 | 1.00 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 水巻町鷹見神社のムクノキ林 | F | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.60 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 岡垣町三里松原のクロマツ林 | D,E,F | 海浜植生 | 600.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 八幡西区野面の八所宮のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 笠置山のエノキを含む照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 22.00 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 篠栗町呑山のクロモジ林 | C,H | 個体群 | 1.00 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 篠栗若杉山のスギ林 | E,F,H | 常緑針葉高木植林 | 5.00 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 長岩山のサザンカの多いコジイ林 | C,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 高良山のモウソウキンメイチク林 | H | タケ形林 | 0.30 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 古賀市千鳥池の水生植物群落 | B | 湿地植生 | 2.00 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 油山観音のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 鬼ヶ鼻のアカガシ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 玄界島のタブ林 | C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 21.00 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 志摩町姫島のマテバシイ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 108 | 0 | 0 | 5 | 白山多賀神社の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.10 |
| 109 | 0 | 0 | 5 | 小倉南区お糸池のガシャモク群落 | B,H | 浮葉・沈水植物群落 | 0.70 |
| 110 | 0 | 0 | 5 | 牛斬山稜線の山地草原 | E | 暖温帯単子葉草本草原 | 3.00 |
| 111 | 0 | 0 | 5 | 田川市ロマンスが丘の石灰岩地植物群落 | D,E | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 15.00 |
| 112 | 0 | 0 | 5 | 鎮国寺の照葉樹林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.50 |
| 113 | 0 | 0 | 5 | 大根地山のアカガシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 114 | 0 | 0 | 5 | 小呂島鎮宮神社の照葉樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |

佐賀県　72　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 九千部山のブナ、アカガシ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 2 | 0 | 1 | 2 | 九千部山のホソバシヨリマ群落 | B | 個体群 | 0.01 |
| 3 | 1 | 0 | 2 | サクラツツジ群落 | C | 個体群 | 0.60 |
| 4 | 1 | 0 | 2 | エヒメアヤメ群落 | B,G | 個体群 | 0.10 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 千石山のサザンカ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.90 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 二塚山丘陵の湿原植物群落 | D,G | 湿地植生 | 0.10 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 背振山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 30.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 背振山のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 9 | 1 | 0 | 2 | カネコシダ群落 | B | 個体群 | 0.50 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 帯隈山のエヒメアヤメ群落 | B,G | 個体群 | 0.10 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 佐賀平野のノウルシ群落 | E | 個体群 | 1000.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 大託間の塩生植物群落 | D | 河辺植生 | 3.80 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 羽金山のシナノキ群落 | H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 0.50 |
| 14 | 1 | 0 | 2 | コタニワタリ群落 | H | 個体群 | 0.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 椿原の湿原植物群落 | D | 湿地植生 | 4.30 |
| 16 | 1 | 0 | 2 | 湿原植物群落 | D,G | 湿地植生 | 1.00 |
| 17 | 1 | 0 | 2 | 湿原植物群落 | D,G | 湿地植生 | 0.30 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 平野沼の湿原植物群落 | D,G | 湿地植生 | 3.00 |
| 19 | 1 | 0 | 2 | ミヤマキリシマ群落 | G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 5.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 浮岳の自然林 | A | 暖温帯植生 | 40.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 作礼山のアカマツ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 15.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 作礼山、ジュンサイ池の水生植物群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.28 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 虹の松原のクロマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 283.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 虹の松原、海岸の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 12.50 |
| 25 | 0 | 1 | 2 | 山王池のオニバス群落 | D,G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.20 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 清水のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 松尾山のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 六角川のシチメンソウ群落 | B | 海浜植生 | 0.20 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 八幡岳の自然木 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 御船山のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 稲佐神社のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.30 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 飯盛山のシイ、タブ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 普明寺のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 唐泉山のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 多良岳の自然木 | A | 植生一般 | 120.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 多良岳のチャルメルソウ群落 | C | 岩上、多礫地草本植生 | 0.30 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 経ヶ岳のツクシシャクナゲ群落 | E,G | 冷温帯常緑広葉低木林 | 2.30 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 経ヶ岳の自然木 | A | 植生一般 | 30.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 神集島のハマオモト群落 | D,G | 海浜植生 | 0.03 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 玄海沿岸のダルマギク、ホソバワダン群落 | D | 海浜植生 | 4.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 湊海岸の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 相賀海岸の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 10.50 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 小川島のハマオモト群落 | D,G | 海浜植生 | 0.35 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 小川島のハマヒサカキ群落 | D,G | 暖温帯常緑広葉低木林 | 0.07 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 加唐島のヤブツバキ林 | E | 常緑広葉高木植林 | 5.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 田島神社の暖温帯樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.50 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 波戸岬の草原植物群落 | C | 暖温帯単子葉草本草原 | 0.08 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 高島のマテバシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 高島のハマオモト群落 | D,G | 海浜植生 | 0.09 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 舞鶴公園の暖温帯樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 岸岳のツクバネウツギ群落 | C | 個体群 | 0.50 |
| 52 | 1 | 0 | 2 | シダ植物群落 | C,D | 草本シダ群落 | 0.10 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 黒髪山の岩角地植物群落 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | 8.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 黒髪山のカネコシダ群落 | B,G | 個体群 | 0.03 |
| 55 | 0 | 1 | 2 | 黒髪山のアカマツ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 有田のガンピ群落 | C | 個体群 | 3.00 |

佐賀県　71　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 57 | 0 | 0 | 2 | 牧の山ケヤキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 58 | 0 | 1 | 2 | 唐船山のヒロハコンロン力群落 | B | 個体群 | 0.20 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 有田のハンノキ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.50 |
| 60 | 0 | 1 | 2 | 久原のシバナ群落 | D,G | 海浜植生 | 0.70 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 山ン寺のシイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 鳥帽子岳のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.30 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 国見山のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.00 |
| 64 | 1 | 0 | 2 | ハイビャクシン群落 | B,G | 暖温帯常緑針葉低木林 | 0.10 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 馬渡島のワスレグサ群落 | B | 海浜植生 | 0.80 |
| 66 | 0 | 0 | 5 | 筑後川のタコノアシ群落(1) | B | 河辺植生 | 0.15 |
| 67 | 0 | 0 | 5 | 筑後川のタコノアシ群落(2) | B | 河辺植生 | 0.80 |
| 68 | 0 | 0 | 5 | 中地江川のアサザ群落 | B,D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.05 |
| 69 | 0 | 0 | 5 | 鍋島のヒシモドキ群落 | B,D | 浮水植物群落 | 0.04 |
| 70 | 1 | 0 | 5 | シライトソウ群落 | G | 常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 71 | 0 | 0 | 5 | タハラギ山のブナ | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 6.00 |

長崎県　108　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 雲仙・普賢岳のヤマグルマーヒカゲツツジ群落 | A,D | 冷温帯常緑広葉低木林 | 10.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 雲仙・普賢岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 雲仙・普賢岳のコハウチワーケクロモジ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 490.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 雲仙・普賢岳のニシキウツギ群落 | A | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 雲仙・野岳のイヌツゲ群落 | E | 冷温帯常緑広葉低木林 | 80.10 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 島原・眉山のシマバライチゴ個体群 | B,C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 3.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 経ヶ岳山頂部ツクシシャクナゲ個体群 | E,G | 冷温帯植生 | 15.00 |
| 8 | 0 | 1 | 2 | 多良・笹岳のアサマツゲ個体群 | G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 多良岳山頂部の自然林 | A | 植生一般 | 10.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 多良のセンダイソウ群落 | C | 岩上、多礫地草本植生 | 0.10 |
| 11 | 0 | 1 | 2 | 多良岳のミズキーウリノキ群落 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 五家原岳山頂部のモミ個体群 | A | 冷温帯植生 | 20.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 轟峡のモミ自然林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 多良・鳥帽子岳のツクシシャクナゲ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 轟峡のスダジイ自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 諫早富川渓谷のスダジイ自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 諫早城山暖地性樹叢及びヒゼンマユミ個体群 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 大村のイチイガシ自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 加津佐野田浜の砂丘群落 | D | 海浜植生 | 8.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 加津佐岩戸山上のイワシデ群落 | B | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 2.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 加津佐岩戸山樹叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 14.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 千綿渓谷のスダジイ自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 脇岬弁天山樹叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 野母崎権現山樹叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 壱岐・辰ノ島のハイビャクシン群落 | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 1.80 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 壱岐・辰ノ島の砂丘植物群落 | B,D | 海浜植生 | 3.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 壱岐・名鳥島のハイビャクシン群落 | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 0.50 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 壱岐・名鳥島のハチジョウススキ群落 | D | 海浜植生 | 0.10 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 壱岐・天ヶ原のハイビャクシン群落(1) | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 0.50 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 壱岐・天ヶ原のハイビャクシン群落(2) | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 0.10 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 壱岐男岳神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 壱岐白沙神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 壱岐鎗岳神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 黒子島原始林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 35 | 0 | 1 | 2 | 西彼崎戸のノアサガオ群落 | B,C | 海浜植生 | 0.40 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 安満岳のアカガシ自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 12.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 平戸三輪神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 平戸礫岩のイワシデ群落 | B | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 1.10 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 礫岩岩角地植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 2.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 平戸佐志岳の岩角地植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 不明 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 平戸志々伎山のイワシデ群落 | B | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.20 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 志々伎山岩角地植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | 不明 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 阿値賀島海岸低木群落 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 16.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 宇久のモクレイシ個体群 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 奈良尾濁のヘゴ群落 | B,C | 常緑針葉高木林 | 不明 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 倉島海岸斜面のハチジョウススキ群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 不明 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 美良島のハイビャクシン群落 | B,C,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 0.40 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 美良島のモクタイチバナ群落 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 美良島の海岸低木群落 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 14.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 美良島の海岸草本群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 不明 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 五島日ノ島のハマジンチョウ群落 | D | マングローブ林 | 0.70 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 奈留権現山樹叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 福江翁頭山のタヌキアヤメ群落 | B,C | 湿地植生 | 不明 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 五島岐宿八坂神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 五島三井楽のハマジンチョウ群落 | D | マングローブ林 | 不明 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 五島寺脇のタヌキアヤメ個体群 | B,C | 個体群 | 不明 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 五島玉之浦七岳神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 五島七岳のリュウビンタイ個体群 | B,C | 個体群 | 0.10 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 五島丹奈のリュウビンタイ群落 | B,C | 常緑針葉高木林 | 不明 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 五島玉之浦の大山祇神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 五島島山島のヘゴ群落 | B,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 五島玉之浦白鳥神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 男女群島のタブ自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 60.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 男女群島のモクタチバナ群落 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 147.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 男女群島のマルバニッケイ群落 | C | 暖温帯常緑広葉低木林 | 6.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 男女群島のハチジョウススキ群落 | D | 暖温帯単子葉草本草原 | 不明 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 男女群島のコウライシバ群落 | C,D | 暖温帯単子葉草本草原 | 不明 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 対馬・海栗島のハイビャクシン群落 | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 不明 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 対馬・鰐浦のヒトツバタゴ群落 | B | 個体群 | 3.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 対馬・鰐浦のハイビャクシン群落 | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 不明 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 対馬・舌崎のハイビャクシン群落 | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 不明 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 対馬・唐舟志のハイビャクシン群落 | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | 不明 |

長崎県　108　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 73 | 0 | 0 | 2 | 対馬・御岳のモミ自然林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | | 64.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 対馬・御岳の山地自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 411.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 対馬・仁田川のチョウセンヤマツツジ個体群 | B,C | 個体群 | | 1.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 木坂海神神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 4.00 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 対馬・千尋藻のハイビャクシン群落 | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | | 1.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 対馬・鴨居瀬のハイビャクシン群落(1) | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | | 3.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 対馬・鴨居瀬のハイビャクシン群落(2) | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | | 3.00 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 対馬・黒島のハイビャクシン群落(1) | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | | 3.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 対馬・黒島のハイビャクシン群落(2) | B,D | 暖温帯常緑針葉低木林 | | 5.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 豊玉妙見神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 3.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 対馬白岳の照葉樹自然林 | A | 暖温帯植生 | | 3.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 対馬白岳のイワシデ群落 | B | 暖温帯夏緑広葉低木林 | | 0.10 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 対馬白岳の岩隙植物群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | | 不明 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 対馬有明山照葉樹自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 57.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 竜良山原始林(1) | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 75.00 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 竜良山原始林(2) | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 48.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 対馬・神崎スダジイ自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 33.00 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 対馬・神山のナタオレノキ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 1.50 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 長崎市手熊の岩角地群落 | D,G,H | 暖温帯常緑広葉低木林 | | 2.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 長崎市小江の岩角地群落 | D,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | | 2.00 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 川原大池のハマナツメ群落 | D,H | 暖温帯夏緑広葉低木林 | | 0.10 |
| 94 | 0 | 1 | 3 | 対馬・上県町のハマボウ群集 | C,D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | | 不明 |
| 95 | 0 | 1 | 3 | 対馬・佐護湊の砂浜群落 | D | 海浜植生 | | 不明 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 佐須奈の神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 不明 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 対馬・仁位の和田都美神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 10.00 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 対馬・黒島の海岸崖地群落 | D | 岩上、多礫地草本植生 | | 不明 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 対馬・黒島の海岸砂丘群落 | D | 海浜植生 | | 5.00 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 対馬・け知の住吉神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 5.00 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 対馬・椎根の豊和田都美神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 5.00 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 対馬・厳原の八幡宮社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 2.00 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 対馬・豆殿の多久頭魂神社社叢 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 3.00 |
| 104 | 0 | 0 | 5 | 西海楽園のナナツガママンネングサ群落 | B | 岩上、多礫地草本植生 | | 不明 |
| 105 | 0 | 0 | 5 | 西海町のヒレフリカラマツ群落 | B | 岩上、多礫地草本植生 | | 不明 |
| 106 | 0 | 0 | 5 | 対馬三根川オオチダケサシ群落 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | | 6.00 |
| 107 | 0 | 0 | 5 | 多良のミズキーウリノキ群落 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | | 不明 |

熊本県　94　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 阿蘇蘇辺原野の山地湿原 | C,E | 湿地植生 | | 不明 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 阿蘇・波野原の山地草原 | B,C,E,G | 暖温帯単子葉草本草原 | | 1940.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 根子岳の自然林 | A,B | 冷温帯夏緑広葉低木林 | | 200.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 阿蘇火山山頂の植物群落 | B,D | 火山荒原植生 | | 2000.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 阿蘇・山東原野の山地草原 | C,E | 暖温帯単子葉草本草原 | | 1300.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 大官山の自然林 | A | 冷温帯植生 | | 1500.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 内大臣の自然林 | A | 冷温帯植生 | | 1700.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 市房山の自然林 | A,B | 植生一般 | | 600.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 菊池渓谷の自然林 | A | 植生一般 | | 500.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 鞍岳のアセビ群落 | B | 個体群 | | 20.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 鞍岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | | 52.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 北向山のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 120.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 雁俣山の自然林 | A | 冷温帯植生 | | 220.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 五家荘のシラカワ谷のハシドイ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | | 19.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 大行寺山のツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 暖温帯常緑広葉高木林 | 50.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 五家荘の自然林 | A,B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | | 3000.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 白髪岳の自然林 | A | 冷温帯植生 | | 500.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 大野渓谷のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 71.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 小岱山簡ヶ岳のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 9.50 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 小岱山のトキワマンサク群落 | G | 個体群 | | 1.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 金峰山三ノ岳スダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 4.70 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 黒石原のクヌギ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | | 20.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 金峰山のイチイガシ人工林 | F | 常緑広葉高木植林 | | 0.31 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 住吉神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 3.47 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 永尾神社のムクノキ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | | 0.40 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 郡浦神社のスダジイ林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | | 0.40 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 古麓神社のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 3.20 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 上宮越えのクスノキ林 | E | 常緑広葉高木植林 | | 0.30 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 球磨村権現山のツゲ群落 | H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 個体群 | 0.02 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 球磨村権現山のユズ群落 | H | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 個体群 | 0.01 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 水俣市大川のコジイ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 26.71 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 御所浦町牧島のウバメガシ林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 0.60 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 巴湾のハマジンチョウ群落 | B,D | マングローブ林 | | 0.05 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 染岳のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 10.10 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 角山の自然林 | A,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 13.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 妙見浦のハマビワ林 | D,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 0.01 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 高浜のコウボウムギ群落 | G | 海浜植生 | | 0.30 |
| 38 | 1 | 0 | 3 | アズマイチゲ自生地 | C,G | 個体群 | | 0.05 |
| 39 | 0 | 0 | 3 | 矢谷渓谷のカネコシダ自生地 | B,C | 個体群 | | 1.00 |
| 40 | 1 | 0 | 3 | コタニワタリ自生地 | C,D | 個体群 | | 0.01 |
| 41 | 0 | 0 | 3 | 八方ケ岳のモミ林 | A,C | 冷温帯植生 | | 12.00 |
| 42 | 0 | 0 | 3 | 小白髪岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 43 | 0 | 0 | 3 | 一ツ目神社裏の湿地 | D | 湿地植生 | | 0.30 |
| 44 | 0 | 0 | 3 | 走水滝のコウヤミズキの自生地 | B,C | 個体群 | | 0.08 |
| 45 | 0 | 0 | 3 | 日奈久鳩山のヒメユズリハーアラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 1.20 |
| 46 | 1 | 0 | 3 | カザグルマ自生地 | B | 個体群 | | 10.00 |
| 47 | 0 | 0 | 3 | 田浦町松田のイスノキ・アラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 2.00 |
| 48 | 1 | 0 | 3 | シラン自生地 | D | 個体群 | | 0.20 |
| 49 | 0 | 0 | 3 | 肥後峠のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 0.40 |
| 50 | 0 | 1 | 3 | 芦北町鶴掛のアラカシ林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 0.00 |
| 51 | 0 | 1 | 3 | 山江村のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 50.00 |
| 52 | 0 | 0 | 3 | 球磨村横井のツクバネガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | | 1.00 |

熊本県　94　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 53 | 0 | 1 | 3 | 山江村のコナラ林 | E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 25.00 |
| 54 | 0 | 0 | 3 | 山江村のアカマツ林 | E | 暖温帯常緑針葉高木林 | 30.00 |
| 55 | 0 | 0 | 3 | 山江村のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 12.00 |
| 56 | 0 | 0 | 3 | 水俣市無田湿原 | D | 湿地植生 | 4.00 |
| 57 | 0 | 0 | 3 | 御所浦町横浦島のウバメガシ林 | B,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.08 |
| 58 | 0 | 0 | 3 | 田浦町御立岬のアラカシ林 | A | 暖温帯常緑広葉低木林 | 4.00 |
| 59 | 1 | 0 | 3 | ツメレンゲ自生地 | D,B | 個体群 | 0.00 |
| 60 | 0 | 1 | 3 | 御所浦町大平島のハマサジ群落 | D,E | 海浜植生 | 0.01 |
| 61 | 0 | 0 | 3 | 白岩のコウシュウウヤク自生地(イソヤマアオキ) | D | 個体群 | 0.10 |
| 62 | 0 | 0 | 3 | 芦北町佐敷隧道入口アラカシ林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 63 | 0 | 0 | 3 | 矢城山土金国有林のスダジイーバリバリノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 60.00 |
| 64 | 0 | 0 | 3 | 水俣市袋字冷水のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 65 | 0 | 0 | 3 | 水俣市袋のハマナツメ自生地 | B | 個体群 | 0.20 |
| 66 | 0 | 0 | 3 | 水俣市袋のキイセンニンソウ | B,C | 個体群 | 0.10 |
| 67 | 0 | 0 | 3 | 水俣大滝のカツラーケヤキ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 68 | 0 | 0 | 3 | 水俣市鬼岳のスダジイーイスノキ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.00 |
| 69 | 0 | 1 | 3 | 苓北町のシバナ群落 | D | 海浜植生 | 1.50 |
| 70 | 1 | 0 | 3 | ウスユキクチナシグサ自生地 | B,H | 個体群 | 1.00 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 本渡市のヒモヅル自生地 | B | 個体群 | 0.02 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 天草町福連木のチャンチンモドキ林 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 73 | 1 | 0 | 3 | フクレギシダ群落 | B | 個体群 | 0.05 |
| 74 | 1 | 0 | 3 | リュウビンタイ | C | 個体群 | 0.05 |
| 75 | 1 | 0 | 3 | ヘゴ自生地 | C | 個体群 | 0.30 |
| 76 | 0 | 0 | 3 | 牛深市戸島のハマオモト自生地 | D | 個体群 | 0.20 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 牛深市法ケ島のハカマカズラ自生地 | C,D | 個体群 | 0.30 |
| 78 | 0 | 1 | 3 | 牛深市須口のコウボウムギ群落 | D | 個体群 | 0.10 |
| 79 | 1 | 0 | 3 | ユキワリイチゲ群落 | B,G | 個体群 | 0.02 |
| 80 | 1 | 0 | 3 | レンプクソウ群落 | C,H | 個体群 | 0.30 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 清和村のオニグルミ群生地 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 鹿北町岳間のカネコシダ自生地 | B,H | 個体群 | 0.04 |
| 83 | 1 | 0 | 3 | クサボケ自生地 | C,G | 個体群 | 1.00 |
| 84 | 1 | 0 | 3 | ヤマシャクヤク自生地 | B,G | 個体群 | 1.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 鏡海野のマンネンスギ群生地 | H | 個体群 | 0.00 |
| 86 | 1 | 0 | 3 | フクジュソウ自生地 | G | 個体群 | 3.00 |
| 87 | 0 | 0 | 3 | 菊田町丸池のリュウキンカ自生地 | C,G | 個体群 | 0.10 |
| 88 | 1 | 0 | 3 | キタミソウ自生地 | B,D | 個体群 | 0.05 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 立田山のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 90 | 1 | 0 | 3 | テンダイウヤク群生地 | F,H | 個体群 | 4.00 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 八代市大鼠蔵のキノクニスゲ自生地 | G | 個体群 | 0.30 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 三角岳のタマシダ自生地 | C | 個体群 | 0.18 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 三角岳のイワガサ自生地 | B,D | 個体群 | 0.10 |

大分県　75　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 大島のアコウ林 | C | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.13 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 間越のハマゴウ群落 | D | 海浜植生 | 0.50 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 沖黒島の自然林 | C | 個体群 | 6.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 高島のスダジイ林 | A,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 40.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 津久見島のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 14.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 日吉神社のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 佐伯城山のコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 城八幡のハナガガシ林 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.87 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 八坂神社のハナガガシ林 | B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 本匠石灰岩地のアラカシ林 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 40.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 小半のホウライクジャク群落 | B | 個体群 | 0.02 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 王子神社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 葛原のカマエカズラ群落 | B | 個体群 | 17.50 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 深島北部一帯のスダジイ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 16.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 日豊海岸のがけ斜面低木林 | E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 930.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 向田のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.30 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 文殊仙寺のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.30 |
| 18 | 0 | 1 | 2 | 桜八幡のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.60 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 武多都社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.30 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 国東半島の海浜植生群落 | G | 海浜植生 | 30.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 国東半島一帯の岩上植物群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 9.00 |
| 22 | 0 | 1 | 2 | 武蔵町のハンノキ林 | G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 小城山のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.40 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 奈多海岸のクロマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 8.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 柞築若宮八幡のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 熊野権現社のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 柞原八幡宮の自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.63 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 野津町のキンメイモウソウ林 | H | 個体群 | 0.06 |
| 29 | 0 | 1 | 2 | 三重町のモミ植林 | F | 常緑針葉高木植林 | 1.50 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 鹿毛のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 穴権現社のユズを含む自然林 | D | 暖温帯植生 | 10.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | ツチトリモチを含むコジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 320.00 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 鷹島屋山のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 夏木山一帯の自然林 | A | 冷温帯植生 | 494.00 |
| 35 | 0 | 1 | 2 | 寄藻川河口のシチメンソウ群落 | G | 海浜植生 | 0.20 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 宇佐神宮のイチイガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 宇佐平野のため池の水生植物群落 | E | 浮葉・沈水植物群落 | 29.40 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 御許山のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 経塚山のミヤマキリシマ群落 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 8.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 鹿嶽山の自然林 | A | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 48.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 由布、鶴見火山群の自然林 | A,E | 植生一般 | 1010.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 由布、鶴見火山群のススキ草原 | E | 冷温帯単子葉草本草原 | 383.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 鶴見権現社のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 猪の瀬戸の湿原群落 | G | 湿地植生 | 20.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 挟間町、安心院町のオトメクジャク群落 | B | 個体群 | 2.33 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 岳本のコナラ林 | A,E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |

大分県　74　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 47 | 0 | 0 | 2 | 高障ヶ尾湿原の植物群落 | D | 湿地植生 | 35.00 |
| 48 | 1 | 0 | 2 | エヒメアヤメの自生する草原 | B | 個体群 | 140.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 湯山のコナラ林 | A,E | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.90 |
| 50 | 1 | 0 | 2 | 湿原群落 | C | 湿地植生 | 5.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 熊群山の自然林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 120.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 九重火山群の植物群落 | A,C,E | 植生一般 | 4560.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 緒方町宮尾国有林のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 18.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 祖母、傾山系の自然林 | A,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 3388.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 河岸断がいのアラカシ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1900.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 御澄池のハンノキ林 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.80 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 中摩殿畑山のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 58 | 1 | 0 | 2 | ミツガシワ群落 | C | 個体群 | 0.05 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 耶馬渓一帯の自然林 | A | 暖温帯植生 | 440.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 嵩平のイワシデ林 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.20 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 角埋山のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 8.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 九酔渓の自然林 | A,E | 植生一般 | 167.00 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 清田川のレンゲツツジ群落 | B | 暖温帯単子葉草本草原 | 14.00 |
| 64 | 0 | 1 | 2 | 久住赤川のカシワ林 | E | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 70.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 犬ヶ岳の自然林 | A | 植生一般 | 227.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 鷹ノ巣山のヒノキ林 | A | 冷温帯常緑針葉高木林 | 4.80 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 英彦山の自然林 | A | 冷温帯植生 | 300.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 釈迦・御前岳のブナ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 167.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 御前谷のシオジ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 津江神社の自然林 | A | 暖温帯植生 | 0.36 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 愛宕神社のコジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 72 | 0 | 0 | 3 | 鷺山のコジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.80 |
| 73 | 0 | 0 | 3 | 丸山のコジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.70 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 堂迫のコジイ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.10 |

宮崎県　174　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 高島のビロウ北限群落 | C | 個体群 | 4.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 祝子川源流域の原生林 | A,B,C | 冷温帯植生 | 3975.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 鬼の目山のツチビノキ自生地 | B | 個体群 | 2.50 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 沖田川のハマボウ群落 | B,D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.50 |
| 5 | 1 | 0 | 2 | オナガカンアオイ | B,G | 個体群 | 141.60 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 竹島のハマナツメ群落 | B,D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 0.02 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 日向市海岸のヒュウガナルココユリ群落 | B | 個体群 | 0.02 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 権現山海辺南限植物群落 | C | 個体群 | 0.20 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 権現山のオオバネム自生地を含む海岸林 | B,C | 個体群 | 0.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 東都農のウバメガシ林 | H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 川南湿原植物群落 | B,D,C | 湿地植生 | 2.50 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 高鍋鬼ヶ久保の湿原植物群落 | C,D | 湿地植生 | 0.05 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 祖母傾山系の自然林 | A | 冷温帯植生 | 1181.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | ミヤマゼキショウなど洞岳石灰岩峰植物群落 | B,D,H | 冷温帯植生 | 1.88 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 細のナガバサンショウソウ群落 | B | 個体群 | 0.04 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | キバナノツキヌキホトトギスなど尾鈴山系渓側岩上植物群落 | B,H | 個体群 | 1.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 尾鈴山ツツジ科植物群落 | A,B | 植生一般 | 20.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 岩瀬池のオニバス群落 | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.20 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 高岡の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 90.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 青島亜熱帯性植物群落 | A,E,H | ヤシ形林 | 4.50 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 内海のキイレツチトリモチ北限群落 | C | 個体群 | 0.02 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 内海のリュウキュウアイ北限個体群 | B,C | 個体群 | 0.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 内海のヤッコソウ群落 | B | 個体群 | 0.04 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 熊野のギョクシンカ北限群落 | C | 個体群 | 0.10 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 加江田川渓谷の亜熱帯性植物群落 | A,E | 個体群 | 14.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 双石山暖帯植物群落 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 400.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 猪八重暖帯植物群落 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 421.90 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | イワザクラ草等鐘塚山の南限植物群落 | C,G | 個体群 | 10.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 鵜戸神宮のヘゴ自生地を含む社叢林 | A,B,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.07 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 鵜戸のギョボク群落 | B | 亜熱帯夏緑広葉高木林 | 0.03 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 小吹毛井のシナクスモドキ群落 | B,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 虚空蔵島亜熱帯性植物群落 | A,E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 石波の海岸樹林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 都井岬のソテツ群落 | C,B | ヤシ形林 | 2.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 溜谷のキレンゲショウマ群落 | H | 個体群 | 2.50 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 白岩山の岩峰植物群落とクリンユキフデ群落を含む原生林 | A,B,D,H | 冷温帯植生 | 270.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 扇山の原生林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 960.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 奥椎葉県境域原生林 | A,B,C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 1600.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 一ツ瀬川源流域の原生林 | A | 冷温帯植生 | 1975.50 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 横野のコウヤマキ群落 | B,C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 石堂山のツクシアケボノツツジ群落 | B | 個体群 | 2.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 市房山の自然林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 40.00 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 綾北川のシダ植物群落 | H | 個体群 | 621.90 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 須木村のベニバナヤマシャクヤク群落 | B,C | 個体群 | 0.01 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 須木村九瀬のレンゲツツジ群落 | C | 暖温帯単子葉草本草原 | 0.50 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 須木のモリアザミ群落 | C | 暖温帯単子葉草本草原 | 0.50 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 岩瀬川のカワゴロモ群落 | B,C,D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.25 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 今町海岸のボンテンカ北限群落 | C | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 小林市のシラヒゲソウ自生個体群 | C,G | 個体群 | 0.00 |
| 50 | 1 | 0 | 2 | カザグルマ自生個体群 | C,G | 個体群 | 0.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 狗留孫峡のシダ植物群落 | B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 8.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 鉄山のシダ植物群落 | B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 31.50 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 霧島山系御池、小池の照葉樹林 | A,B,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 219.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 牛のまたのサクラソウ群落 | C,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 小林のエビメアヤメ群落 | C,G | 個体群 | 0.26 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 霧島山原生林 | A,C | 植生一般 | 1716.35 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 霧島山のミヤマキリシマ群落 | E | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 582.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 霧島山系湿原植物群落 | D,C | 湿地植生 | 2.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 甑岳の針葉樹林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 73.50 |

宮崎県　173　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 60 | 0 | 0 | 2 | えびの高原のノカイドウ群落 | B | 個体群 | 2.00 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 播部岳周辺の原生林 | A | 植生一般 | 380.00 |
| 62 | 0 | 0 | 3 | 南馬の塩沼地植生 | D,G | 海浜植生 | 0.08 |
| 63 | 0 | 0 | 3 | 新百姓山周辺の天然ヒノキ自生地群落 | B,G | 冷温帯常緑針葉高木林 | 0.20 |
| 64 | 0 | 0 | 3 | 鬼の目山の天然スギ自生地群落 | A,B,C | 冷温帯常緑針葉高木林 | 120.00 |
| 65 | 0 | 0 | 3 | 行縢山の岩壁植生 | B,D | 岩上、多礫地草本植生 | 4.00 |
| 66 | 0 | 0 | 3 | 行縢山のイチイガシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 67 | 0 | 0 | 3 | 延岡のオオバネム群落 | B,C | 暖温帯植生 | 0.50 |
| 68 | 0 | 0 | 3 | 土々呂町赤水のシイ林 | A,C,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.30 |
| 69 | 0 | 0 | 3 | 土々呂町赤水のウバメガシ林 | G | 暖温帯常緑広葉低木林 | 3.50 |
| 70 | 0 | 0 | 3 | 乙島のシイ林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 21.00 |
| 71 | 0 | 0 | 3 | 福瀬のハナガガシ林 | A,B,E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 72 | 1 | 0 | 3 | ハナゼキショウ群落 | B,C,G | 流水岩上植物群落 | 0.02 |
| 73 | 1 | 0 | 3 | 中間湿原群落 | D,G | 湿地植生 | 0.50 |
| 74 | 0 | 0 | 3 | 日向灘中部海岸の海浜植生 | D | 海浜植生 | 87.50 |
| 75 | 0 | 0 | 3 | 小丸川河口の塩沼地植生 | D,G | 河辺植生 | 8.00 |
| 76 | 1 | 0 | 3 | 山地風衝低木林 | B,D,G | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 0.04 |
| 77 | 0 | 0 | 3 | 楠原神社のカシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 78 | 0 | 0 | 3 | 戸川岳の石灰岩植生域 | D | 暖温帯常緑広葉高木林 | 38.00 |
| 79 | 0 | 0 | 3 | 高千穂神社のカシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.75 |
| 80 | 0 | 0 | 3 | 二上山のケヤキ林 | A,B,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 10.00 |
| 81 | 0 | 0 | 3 | 矢筈岳・比叡山の岩角地植生域 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 50.00 |
| 82 | 0 | 0 | 3 | 家代神社のカシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 83 | 0 | 0 | 3 | 耳川のカワラハンノキ群落 | B,C | 河辺植生 | 2.00 |
| 84 | 0 | 0 | 3 | 日陰山のカシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 22.00 |
| 85 | 0 | 0 | 3 | 尾鈴山西麓の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1350.00 |
| 86 | 0 | 0 | 3 | 銀鏡のイチイガシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 87 | 0 | 1 | 3 | 大瀬内谷のコウヤマキ林 | B,C,G | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1.00 |
| 88 | 0 | 0 | 3 | 国見山系角禅谷の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 70.00 |
| 89 | 0 | 0 | 3 | 国見山山系南東稜斜面のモミ・ツガ林 | A,B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 35.00 |
| 90 | 0 | 0 | 3 | 高鍋湿原 | D,G | 湿地植生 | 0.50 |
| 91 | 0 | 0 | 3 | 新田原のハンノキ林 | C,D | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 0.05 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 都萬神社のハナガガシ林 | E,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 多羅原国有林の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 115.00 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | タンポリの塩沼地植物群落 | D,E | 海浜植生 | 0.30 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | トクソ山系の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 880.00 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 鰐塚山周辺の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 520.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 広河原のスギの三ツ石学術参考林 | F,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 5.07 |
| 98 | 0 | 0 | 3 | 小松山山系の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 730.00 |
| 99 | 0 | 0 | 3 | 平山海岸のタブ林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 14.00 |
| 100 | 0 | 0 | 3 | 築島のビロウ群落 | B,C,E | ヤシ形林 | 12.00 |
| 101 | 0 | 0 | 3 | 幸島の照葉樹林 | A,B,C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 102 | 1 | 0 | 3 | サクララン個体群 | C,D | 個体群 | 0.00 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 十根川神社のカシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 下の平のシラカシ優占林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 椹葉のブナ林域自然植生 | A,B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 277.50 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 椹葉の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑針葉高木林 | 37.50 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 石堂山～樋口山周辺のブナクラス域自然植生 | A,B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 825.00 |
| 108 | 0 | 0 | 3 | 小川神社のイチイガシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.20 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 児原稲荷神社のイチイガシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 15.00 |
| 110 | 0 | 1 | 3 | 西俣山周辺の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 375.00 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 綾北ダム東側山地の照葉樹林 | A,B | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 830.00 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 大森岳南東稜の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 725.00 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 綾南川の川中周辺の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 193.00 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 七熊山系東稜の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 740.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 秋社川周辺の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 225.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 境川下流域の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1000.00 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 田辺周辺の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 250.00 |
| 118 | 0 | 0 | 3 | 大古内川上流域の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 110.00 |
| 119 | 0 | 0 | 3 | 東岳の照葉樹林 | A,B | 暖温帯植生 | 415.00 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 椰岳周辺の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 220.00 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 割岩谷の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 205.00 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 上新村の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 210.00 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | 真萱のクス学術参考林 | F,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 3.50 |
| 124 | 0 | 0 | 3 | ジョウゴ岳の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 135.00 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 熊野江神社のシイ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 12.50 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 島の浦の塩沼地植生 | D,G | 海浜植生 | 0.03 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 鬼の目山山塊の夏緑広葉樹林 | A,B | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 930.00 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 門川町枇榔島の海岸樹林 | A,G | 暖温帯夏緑広葉高木林 | 3.75 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 鉾島の海岸風衝林 | B,D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 1.50 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | 権現崎のスダジイ林 | A,E,G | 暖温帯常緑広葉低木林 | 4.50 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 堀の内海岸のグンバイヒルガオ群落 | C,D | 海浜植生 | 0.10 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 諸塚山のブナ林 | A,H | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 北方町大山神社のカシ林 | A,E,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 上田島のオニバス群落 | D,G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.25 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | 高岡町冷窪のオニバス群落 | D,G | 浮葉・沈水植物群落 | 0.30 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 八久保のイチイガシ群落 | A,B,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 12.50 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 日南海岸のダンチク群落 | E | 暖温帯ササ原 | 70.00 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 河原谷王塚古墳上のイチイガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 藤のハマナツメ群落 | B,D,G | 海浜植生 | 0.01 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 都井岬の野生馬放牧地の植生 | D,C | 暖温帯単子葉草本草原 | 42.00 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | 波佛のイヌブナ林 | C,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 90.00 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 椎葉高岳周辺のイヌブナ林 | C,G | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 200.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 中野八重神社のカシ林 | A,B,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | 上椎葉の屋敷林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.50 |
| 145 | 0 | 0 | 3 | 椎葉村春向の屋敷林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 6.25 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | 合戦原の社叢林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 大河内のレンゲツツジ群落 | C,H | 常緑針葉高木植林 | 1.00 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | 村社八幡神社のイチイガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | 播部岳北西稜北側斜面の照葉樹林 | A,H | 植生一般 | 400.00 |
| 150 | 0 | 1 | 3 | 相見谷源流域のモミ・ツガ林 | A,C,G,H | 暖温帯常緑針葉高木林 | 60.00 |

| 宮崎県 | 173 | 群落 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 151 | 0 | 0 | 3 | 須志原西南部の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 45.00 |
| 152 | 0 | 0 | 3 | 須志原南東部の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 65.00 |
| 153 | 0 | 0 | 3 | 楠見のイチイガシ林 | A,F,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.70 |
| 154 | 0 | 0 | 3 | 蕨が野のイチイガシ林 | A,B,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 155 | 0 | 1 | 3 | 長尾官行の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 230.00 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | 東霧島神社のイチイガシ林 | A,E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.50 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 青井岳のカヤを含むイチイガシ林 | A,B,H | 暖温帯常緑広葉高木林 | 1.01 |
| 158 | 0 | 0 | 3 | 鉄山川の照葉樹林 | A,B | 暖温帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 鍋倉の湿原 | D,G | 湿地植生 | 0.04 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | 満谷国有林の照葉樹林 | A,B,G,H | 暖温帯植生 | 60.00 |
| 161 | 0 | 0 | 3 | 満谷国有林のモミ・ツガ林 | A,B,H | 植生一般 | 250.00 |
| 162 | 0 | 0 | 3 | 白鳥山の夏緑広葉樹林 | A,B,H | 冷温帯植生 | 30.00 |
| 163 | 0 | 0 | 3 | えびの高原のアカマツ林 | A,B,H | 冷温帯常緑針葉高木林 | 180.00 |
| 164 | 0 | 0 | 3 | えびの高原の硫気孔原植生 | D | 火山荒原植生 | 0.25 |
| 165 | 0 | 0 | 3 | 高千穂峰・御鉢の火山荒原植生 | D | 火山荒原植生 | 60.00 |
| 166 | 0 | 0 | 5 | 家田の低層湿原植物群落 | B,C,D,G,H | 湿地植生 | 10.00 |
| 167 | 0 | 0 | 5 | 高城山のススキ草原 | B,E,G,H | 暖温帯単子葉草本草原 | 7.50 |
| 168 | 0 | 0 | 5 | 境川中流域の照葉樹林 | A,B,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 110.00 |
| 169 | 0 | 0 | 5 | 梅之木山西斜面の照葉樹林 | A,B,E,G | 暖温帯常緑広葉高木林 | 85.00 |
| 170 | 0 | 0 | 5 | 西都市上揚のコウヤマキ林 | A,B,C,G,H | 常緑針葉高木林 | 0.50 |
| 171 | 0 | 0 | 5 | 奴久見のススキ草原 | B,C,E,G,H | 暖温帯単子葉草本草原 | 17.00 |
| 172 | 0 | 0 | 5 | 山田町石風呂のケヤキ植林 | E,F,H | 夏緑広葉高木林 | 25.00 |

| 鹿児島県 | 100 | 群落 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 1 | 0 | 0 | 2 | 前川及び安楽川のカワゴケソウ科植物個体群 | G | 個体群 | 1.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 枇ろう島のビロウ林 | C | ヤシ形林 | 17.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 志布志湾奥のクロマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 600.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 志布志湾奥の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 150.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 大隅地方のマテバシイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 24.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 県本土のソテツ自生北限地 | C | 個体群 | 2.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 種子島のコジイ南限林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 西之表のツキイゲ群落 | D | 海浜植生 | 0.01 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | 種子島西岸のマルバニッケイ群落 | D | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 5.00 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 熊野のハマジンチョウを含むマングローブ | D | マングローブ林 | 3.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 種子島のハイネズ南限群落 | D | 亜熱帯常緑針葉低木林 | 0.20 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 種子島のイヌマキを含むタブノキ林 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 霧島山のミヤマキリシマーマイヅルソウ群集 | B | 冷温帯夏緑広葉低木林 | 50.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 霧島山のミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 100.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 霧島山のブナースズタケ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 50.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 韓国岳のハリモミ林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 15.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | えびののノカイドウが自生する群落 | B | 個体群 | 10.00 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 大浪池斜面のツガ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 550.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 霧島林田付近のモミ林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 30.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 栗野岳のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 吉松町のヒガンザクラ南限地植生 | C | 個体群 | 20.00 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 大隅半島北部のススキ草原 | E | 暖温帯単子葉草本草原 | 150.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 高隅山系のウラジロガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 高隅山系のイスノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 垂水市堀切のケヤキ林 | F | 夏緑広葉高木植林 | 2.20 |
| 26 | 0 | 1 | 2 | 鹿児島大学演習林内のタイミンチク群落 | E | タケ形林 | 1.00 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 高隅山系のブナの南限林 | C | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 20.00 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 大隅南部のカワゴケソウ科植物個体群 | G | 個体群 | 2.00 |
| 29 | 0 | 1 | 2 | 吾平町のイスノキ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 肝属山地の照葉樹林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 450.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 大口市のノハナショウブ自生地 | C | 個体群 | 3.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 川内川流域のカワゴケソウ科植物個体群 | G | 個体群 | 0.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | 川内川のチスジノリ個体群 | B | 個体群 | 0.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 鹿児島湾沿岸のアコウ個体群 | B | 個体群 | 不明 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 桜島の溶岩地植生 | H | 火山荒原植生 | 2500.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 桜島中腹のヤシャブシーアオキ群落 | H | 火山荒原植生 | 20.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 鹿児島市磯の江南竹林 | F | タケ形林 | 1.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 鹿児島市多賀山のキイレツチトリモチ自生の森林 | B | 個体群 | 4.00 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 鹿児島市城山のクスノキ林 | H | 常緑広葉高木植林 | 5.00 |
| 40 | 0 | 1 | 2 | 鹿児島市城山のメダケ林 | E | 暖温帯ササ原 | 2.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 幕入の(リュウキュウコウガイ)メヒルギ北限林 | C | マングローブ林 | 1.00 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 指宿のグンバイヒルガオ北限群落 | C | 海浜植生 | 0.10 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 頴娃町大野岳のゴキダケ林 | E | 暖温帯ササ原 | 5.00 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 屋久島志戸子のガジュマル林 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 屋久島のヤクシマシャクナゲ群落 | B | 冷温帯常緑広葉低木林 | 250.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 屋久島のヤクザサ群落 | B | 冷温帯ササ原 | 250.00 |
| 47 | 0 | 0 | 2 | 屋久島花之江河の湿原植生 | D | 湿地植生 | 2.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 屋久島のミヤマビャクシン群落 | C | 冷温帯常緑針葉低木林 | 0.20 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 大口市田代のコジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 大口市田代のチャンチンモドキ個体群 | C | 個体群 | 30.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 鶴田地方のモウソウチク林 | E | タケ形林 | 1.00 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 川内川流域のハナカガシを含むコジイ林 | C | 暖温帯常緑広葉高木林 | 75.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 出水市矢筈岳のイスノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 紫尾山頂のアカガシ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 45.00 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 紫尾山頂のブナーシロモジ群集 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 17.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | ヤッコウソウ自生のスダジイ林 | B | 個体群 | 4.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 蘭牟田池の湿原植生 | D | 湿地植生 | 60.00 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 吹上浜のクロマツ林 | F | 常緑針葉高木植林 | 1000.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 吹上浜の砂丘植物群落 | D | 海浜植生 | 50.00 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 万之瀬川のマノセカワゴケソウ個体群 | G | 個体群 | 0.50 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 加世田市竹田神社社叢のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 馬渡川のトキワカワゴケソウ個体群 | G | 個体群 | 0.50 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 屋久島一湊川のヤクシマカワゴロモ個体群 | G | 個体群 | 0.10 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 屋久島国割岳斜面のバリバリノキ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 屋久島のヤマグルマ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 800.00 |

鹿児島県　100　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 66 | 0 | 0 | 2 | 屋久島のヤクスギ原生林 | A | 暖温帯常緑針葉高木林 | 1219.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 屋久島瀬切のヤクタネゴヨウ林 | A | 個体群 | 7.00 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 屋久島栗生のメヒルギ林 | B | マングローブ林 | 0.30 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 屋久島栗生のツキイゲ群落 | D | 海浜植生 | 0.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 阿久根のハマジンチョウ個体群 | C | 個体群 | 不明 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 阿久根市及び川内市の海岸沿のマサキートベラ群集 | E | 暖温帯常緑広葉低木林 | 20.00 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 川内市のオニバス個体群 | D | 個体群 | 3.50 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 野間岳のタブノキ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 甑島のウバメガシ低木林 | D | 暖温帯常緑広葉低木林 | 10.00 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 甑島瀬尾のヘゴ自生のタブノキ林 | C | 個体群 | 20.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 諏訪瀬島のマルバサツキ群落 | B | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 140.00 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 諏訪瀬島のヤシャブシ南限地 | B | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 13.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 諏訪瀬島のリュウキュウチク林 | E | 亜熱帯ササ原 | 90.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島笠利崎のアダン林 | D | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 3.00 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島笠利半島のハマゴウ・ツキイゲ群落 | E | 海浜植生 | 6.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島万屋のモクマオウ林 | F | 常緑広葉高木植林 | 30.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島竜郷町のソテツ低木林 | D | ソテツ形低木林 | 30.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島のシャリンバイ林 | F | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 1.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島住用村のマングローブ | C | マングローブ林 | 71.00 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島湯湾岳東面のスダジイ林 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 500.00 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 徳之島丹発山のオキナワウラジロガシ林 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 170.00 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 沖永良部島の琉球石灰岩地荒原植生 | D | 亜熱帯植生 | 6.00 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 沖永良部島大山のスダジイ林 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島湯湾岳の山頂植生 | B | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 103.00 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 奄美大島南部の海岸風衝亜高木林 | D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 103.00 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 徳之島井之川岳の山頂植生 | H | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 322.00 |
| 92 | 0 | 0 | 3 | 高隈山系のミズナラ林 | A | 冷温帯夏緑広葉高木林 | 2.00 |
| 93 | 0 | 0 | 3 | 屋久島のスダジイ林 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 75.00 |
| 94 | 0 | 0 | 3 | 金峰山のスダジイ林 | E | 暖温帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 95 | 0 | 0 | 3 | 相星川のハマボウ林 | D | 海浜植生 | 1.00 |
| 96 | 0 | 0 | 3 | 宇治群島のハランを林床に持つ群落 | A | 暖温帯常緑広葉高木林 | 45.00 |
| 97 | 0 | 0 | 3 | 宝島の砂丘植生 | D | 暖温帯夏緑広葉低木林 | 110.00 |
| 98 | 0 | 0 | 5 | 奄美大島住用村のモダマ群落 | F | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 99 | 0 | 0 | 5 | 喜界島の隆起珊瑚礁植生 | H | 海浜植生 | 140.00 |

沖縄県　171　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 2 | 北大東島の長幕の植生 | B,C,D,E | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 16.00 |
| 2 | 0 | 0 | 2 | 南大東島のボロジノニシキソウなどの海浜植生 | B,C | 海浜植生 | 64.00 |
| 3 | 0 | 0 | 2 | 南大東のビロウ群落 | B,H | ヤシ形林 | 50.00 |
| 4 | 0 | 0 | 2 | 南大東島の池沼の湿地植生 | D,H | 湿地植生 | 10.00 |
| 5 | 0 | 0 | 2 | 南大東島大池のオヒルギ | B,G,H | 個体群 | 2.00 |
| 6 | 0 | 0 | 2 | 辺戸岳の古生層石灰岩地植生 | D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 16.00 |
| 7 | 0 | 0 | 2 | 辺戸部落拝所のイタジイ群落 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 8 | 0 | 0 | 2 | 伊江付近の海崖風衝植生 | H | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 6.00 |
| 9 | 0 | 0 | 2 | タナガーグムイの植物群落 | B,C,D | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 0.25 |
| 10 | 0 | 0 | 2 | 国頭村安波御嶽の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 11 | 0 | 0 | 2 | 与那覇岳、伊湯岳一帯の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 12 | 0 | 0 | 2 | 国頭村比地部落拝所のアカギ群落 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.01 |
| 13 | 0 | 0 | 2 | 田港御嶽の植生 | B,D,E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 14 | 0 | 0 | 2 | 東村慶佐次川のマングローブ | D,H | マングローブ林 | 13.00 |
| 15 | 0 | 0 | 2 | 名護市大浦川のマングローブ林 | D | マングローブ林 | 4.00 |
| 16 | 0 | 0 | 2 | 伊平屋島久葉山のビロウ群落 | G,H | ヤシ形林 | 6.00 |
| 17 | 0 | 0 | 2 | 伊平屋島北西部海岸のオキナワハイネズ群落 | D,G | 亜熱帯常緑針葉低木林 | 0.05 |
| 18 | 0 | 0 | 2 | 伊平屋島の山地森林植生 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 19 | 0 | 0 | 2 | 田名池の湿地植生 | D | 湿地植生 | 20.00 |
| 20 | 0 | 0 | 2 | 伊是名島あから御嶽一帯のウバメガシ群落とリュウキュウマツ群落 | B,C,D,H | 亜熱帯植生 | 10.00 |
| 21 | 0 | 0 | 2 | 今帰仁村仲原馬場のリュウキュウマツ並木 | F | 常緑針葉高木植林 | 0.50 |
| 22 | 0 | 0 | 2 | 諸志御嶽の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 23 | 0 | 0 | 2 | 本部町備瀬部落のフクギの屋敷林 | E | 常緑広葉高木植林 | 0.50 |
| 24 | 0 | 0 | 2 | 宮里前御嶽のハスノハギリ林 | B,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 25 | 0 | 0 | 2 | 嘉津宇岳、安和岳の古生層石灰岩地植生 | D,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 60.00 |
| 26 | 0 | 0 | 2 | 本部町具志川御嶽の御嶽林 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 27 | 0 | 0 | 2 | 瀬底島瀬底御嶽の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.02 |
| 28 | 0 | 0 | 2 | 渡那嶽の植生 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 30.00 |
| 29 | 0 | 0 | 2 | 恩納村万座毛の海崖植生 | B,C | 亜熱帯単子葉草本草原 | 0.50 |
| 30 | 0 | 0 | 2 | 渡那御嶽のアマミアラカシ群落 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 31 | 0 | 0 | 2 | 伊計城趾の石灰岩地植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 32 | 0 | 0 | 2 | 平安座島東城の石灰岩地植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 33 | 0 | 0 | 2 | クボウ城のタブノキ群落 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 34 | 0 | 0 | 2 | 仲順根殿の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 15.00 |
| 35 | 0 | 0 | 2 | 富里、糸数城趾間の断層崖植生 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 15.00 |
| 36 | 0 | 0 | 2 | 伊江島北海岸の隆起サンゴ礁海浜植生 | D | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 20.00 |
| 37 | 0 | 0 | 2 | 城山の周辺の植生 | C,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 20.00 |
| 38 | 0 | 0 | 2 | 首里金城町の大アカギ群 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 39 | 0 | 0 | 2 | 荒崎の隆起サンゴ礁植生 | D,H | 海浜植生 | 8.00 |
| 40 | 0 | 0 | 2 | 阿嘉島北海岸のオキナワハイネズ群落 | B | 亜熱帯常緑針葉低木林 | 1.00 |
| 41 | 0 | 0 | 2 | 屋嘉比島のトゲイヌツゲ群落 | B | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 0.25 |
| 42 | 0 | 0 | 2 | 久場島のオキナワマツバボタン群落 | B | 海浜植生 | 0.25 |
| 43 | 0 | 0 | 2 | 久場島の岳の風衝地植生 | B,H | 亜熱帯植生 | 0.50 |
| 44 | 0 | 0 | 2 | 久米島のトクジムのオキナワシャリンバイ－パケイスゲ | B,H | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 1.00 |
| 45 | 0 | 0 | 2 | 久米島北海岸のミズガンピ群落 | B,H | 海浜植生 | 2.00 |
| 46 | 0 | 0 | 2 | 久米島大岳のイタジイ群落 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 10.00 |
| 47 | 0 | 1 | 2 | 北原地域の松並木 | F | 常緑針葉高木植林 | 2.00 |
| 48 | 0 | 0 | 2 | 島尻のマングローブ林 | D | マングローブ林 | 8.00 |
| 49 | 0 | 0 | 2 | 狩俣御嶽周辺の植生 | C,E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 50 | 0 | 0 | 2 | 池間島の湿地植生 | D | 湿地植生 | 13.00 |
| 51 | 0 | 0 | 2 | 東平安名岬のテンノウメなどの風衝植生 | G,H | 海浜植生 | 5.20 |
| 52 | 0 | 0 | 2 | 大野山林のリュウキュウマツ群落 | F | 常緑針葉高木植林 | 25.00 |
| 53 | 0 | 0 | 2 | 野原岳東斜面の植生 | D,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |

| 沖縄県 | 117 | 群落 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
| 54 | 0 | 0 | 2 | 前浜のハテルマカズラ群落 | D,H | 海浜植生 | 0.06 |
| 55 | 0 | 0 | 2 | 来間島東海岸の海岸林 | H | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 8.00 |
| 56 | 0 | 0 | 2 | 白鳥崎のミズガンピ・テンノウメ群落 | D,H | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 8.00 |
| 57 | 0 | 0 | 2 | 国仲御嶽の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 58 | 0 | 0 | 2 | 多良間島塩川御嶽の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 59 | 0 | 0 | 2 | 多良間島運城嶽のフクギ群落 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 60 | 0 | 0 | 2 | 多良間島土原御嶽の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 61 | 0 | 0 | 2 | 多良間島嶺原のテリハボク群落 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 16.00 |
| 62 | 0 | 0 | 2 | 多良間島の抱護林 | F | 常緑広葉高木植林 | 1.80 |
| 63 | 0 | 0 | 2 | 石垣島明石海岸のハスノハギリ群落 | D,G,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 8.00 |
| 64 | 0 | 0 | 2 | 石垣島の吹通川のマングローブ林 | D | マングローブ林 | 7.00 |
| 65 | 0 | 0 | 2 | 石垣島米原のヤエヤマヤシ林 | B | ヤシ形林 | 2.00 |
| 66 | 0 | 0 | 2 | 石垣島荒川のカンヒザクラ | G | 亜熱帯植生 | 20.00 |
| 67 | 0 | 0 | 2 | 石垣島吉原ネパル御嶽の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 68 | 0 | 0 | 2 | 石垣島於茂登岳、桴海於茂登岳一帯の植生 | H | 亜熱帯植生 | 300.00 |
| 69 | 0 | 0 | 2 | 石垣島宮良川のマングローブ林 | D | マングローブ林 | 4.00 |
| 70 | 0 | 0 | 2 | 石垣島御神崎の草地植生 | H | 亜熱帯単子葉草本草原 | 2.00 |
| 71 | 0 | 0 | 2 | 小浜島東海岸のハスノハギリ群落 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 72 | 0 | 0 | 2 | 西表古見岳一帯の原生林 | A | 亜熱帯植生 | 150.00 |
| 73 | 0 | 0 | 2 | 西表中部山地の原生林 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1500.00 |
| 74 | 0 | 0 | 2 | 船浦のニッパヤシ | C | ヤシ形林 | 0.01 |
| 75 | 0 | 0 | 2 | 浦内川のマングローブ林 | B,C,D | マングローブ林 | 50.00 |
| 76 | 0 | 0 | 2 | 鳩間島のアイアシ群落 | B,C | 海浜植生 | 0.01 |
| 77 | 0 | 0 | 2 | 星立のヤエヤマヤシ並びにマングローブ林 | B,H | 亜熱帯植生 | 15.00 |
| 78 | 0 | 0 | 2 | 黒島の海岸植生 | H | 海浜植生 | 30.00 |
| 79 | 0 | 0 | 2 | 西表古見のサキシマスオウノキ群落 | B,D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.10 |
| 80 | 0 | 0 | 2 | 仲間川流域のマングローブ、サガリバナ等の湿生林 | B,C,D | マングローブ林 | 150.00 |
| 81 | 0 | 0 | 2 | 西表ウブンドルのヤエヤマヤシ群落 | C,B | ヤシ形林 | 1.00 |
| 82 | 0 | 0 | 2 | 西表島南岸の植生 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 100.00 |
| 83 | 0 | 0 | 2 | 波照間島高那崎の海浜植生 | D,H | 海浜植生 | 20.00 |
| 84 | 0 | 0 | 2 | 波照間島白郎原御嶽(すさばるわあ)の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 85 | 0 | 0 | 2 | 波照間阿幸俣御嶽の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 86 | 0 | 0 | 2 | 波照間島南海岸のハテルマギリ群落 | D,H | 海浜植生 | 0.50 |
| 87 | 0 | 0 | 2 | 波照間島真徳利御嶽の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 88 | 0 | 0 | 2 | 黄尾礁の自然植生 | A,D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 8.00 |
| 89 | 0 | 0 | 2 | 黄尾礁の噴火口壁のホソバワダン群落 | D,H | 火山荒原植生 | 0.25 |
| 90 | 0 | 0 | 2 | 黄尾礁のガジュマル群落 | B,D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 91 | 0 | 0 | 2 | 南、北小島の草地植生 | B,H | 亜熱帯単子葉草本草原 | 2.00 |
| 92 | 0 | 0 | 2 | 魚釣島のタイワンハマサジ群落 | C | 海浜植生 | 0.10 |
| 93 | 0 | 0 | 2 | 魚釣島の原生林 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 150.00 |
| 94 | 0 | 0 | 2 | 内離島のニッパヤシ | C | ヤシ形林 | 0.01 |
| 95 | 0 | 0 | 2 | 与那国島東崎の草地植生 | H | 亜熱帯単子葉草本草原 | 6.00 |
| 96 | 0 | 0 | 2 | 与那国島サンニヌ台一帯の海崖風衝植生 | C,H | 亜熱帯単子葉草本草原 | 10.00 |
| 97 | 0 | 0 | 2 | 与那国島宇良部岳の森林植生 | H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 45.00 |
| 98 | 0 | 0 | 2 | 与那国島新川鼻の低地林 | G,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 8.00 |
| 99 | 0 | 0 | 2 | 与那国比川のミズガンピ群落 | D,G,H | 海浜植生 | 0.10 |
| 100 | 0 | 0 | 2 | 与那国島久部良岳のビロウ群落 | H | ヤシ形林 | 20.00 |
| 101 | 0 | 0 | 2 | 与那国島久部良大池のミミモチシダ群落 | C,D,H | 草本シダ群落 | 0.03 |
| 102 | 0 | 0 | 3 | 北大東島内幕の植生 | B,D,H,E | ヤシ形林 | 3.00 |
| 103 | 0 | 0 | 3 | 普久川上流域の植生 | A,B,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1000.00 |
| 104 | 0 | 0 | 3 | 西銘岳周辺のイタジイ林 | A,B,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 400.00 |
| 105 | 0 | 0 | 3 | 大宜味村ネクマチヂ岳の植生 | D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 87.00 |
| 106 | 0 | 0 | 3 | 伊是名城趾のイワヒバ等の風衝植生 | B,D,G,H | 岩上、多礫地草本植生 | 6.00 |
| 107 | 0 | 0 | 3 | 伊是名島チジン山のリュウキュウマツ群落 | D,H | 亜熱帯常緑針葉高木林 | 25.00 |
| 108 | 0 | 0 | 3 | 古宇利島後原のソテツ群落 | D,E | ソテツ形低木林 | 0.50 |
| 109 | 0 | 0 | 3 | 本部町辺名原のソテツ群落 | D,E | ソテツ形低木林 | 5.00 |
| 110 | 0 | 0 | 3 | 億首川のマングローブ林 | B,C,D | マングローブ林 | 1.00 |
| 111 | 0 | 0 | 3 | 山内地内の谷間の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 112 | 0 | 0 | 3 | 北中城渡口谷間の植生 | G,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 113 | 0 | 0 | 3 | 富祖崎のハマジンチョウ並びにメヒルギ群落 | B,D,G,H | 海浜植生 | 0.20 |
| 114 | 0 | 0 | 3 | 斉場御嶽とその周辺部の植生 | D,G | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 25.00 |
| 115 | 0 | 0 | 3 | 久高島クボウの嶽拝所カペールのビロウ林 | D,E | ヤシ形林 | 1.00 |
| 116 | 0 | 0 | 3 | 知花城趾の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 117 | 0 | 0 | 3 | 那覇市漫湖サーザ森のナハキハギ群落 | C,G | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 0.09 |
| 118 | 0 | 0 | 3 | 那覇市末吉の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 3.50 |
| 119 | 0 | 0 | 3 | 座間味島大岳の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 5.00 |
| 120 | 0 | 0 | 3 | 渡嘉敷島赤間山周辺の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 35.00 |
| 121 | 0 | 0 | 3 | 粟国島のソテツ群落 | D,E,H | ソテツ形低木林 | 40.00 |
| 122 | 0 | 0 | 3 | 渡名喜島、大岳、大本田原の植生 | C,D | ソテツ形低木林 | 30.00 |
| 123 | 0 | 0 | 3 | イシキナハ御嶽の石灰岩地植生 | D,E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 124 | 0 | 0 | 3 | 野田山林のリュウキュウマツ群落 | D,F | 常緑針葉高木植林 | 2.50 |
| 125 | 0 | 0 | 3 | 飛鳥御嶽のヤブニッケイ群落 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 126 | 0 | 0 | 3 | 渡眞利御嶽のサキシマスオウノキ群落 | B | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.15 |
| 127 | 0 | 0 | 3 | 来間島西側海浜の海浜植生 | D | 海浜植生 | 2.00 |
| 128 | 0 | 0 | 3 | 伊原間半島安良岳の植生 | A,E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 300.00 |
| 129 | 0 | 0 | 3 | 野底マーペの植生 | A,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 200.00 |
| 130 | 0 | 0 | 3 | マンゲー山の石灰岩地植生 | D,H | 亜熱帯植生 | 0.50 |
| 131 | 0 | 0 | 3 | 名蔵御嶽の植生 | E,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 132 | 0 | 0 | 3 | 名蔵川河口域のマングローブ林 | D | マングローブ林 | 75.00 |
| 133 | 0 | 0 | 3 | 竹富島南東海岸のハスノハギリ群落 | D,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 134 | 0 | 0 | 3 | 西表島南風見田海岸のハスノハギリ群落 | D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 135 | 0 | 0 | 3 | 黒島仲盛御嶽のハテルマギリーハスノハギリ群落 | D,E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 136 | 0 | 0 | 3 | 波照間島毛原崎のミズガンピ群落 | B,D,H | 海浜植生 | 5.00 |
| 137 | 0 | 0 | 3 | 北大東島の海岸植生 | D | 海浜植生 | 2.00 |
| 138 | 0 | 0 | 3 | 大東神社の社叢林 | E | 亜熱帯植生 | 0.25 |
| 139 | 0 | 0 | 3 | 安田のアカテツの海岸林 | D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.20 |
| 140 | 0 | 0 | 3 | 安波のサキシマスオウノキ | D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.02 |
| 141 | 0 | 0 | 3 | 伊部岳のイタジイ林 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 140.00 |
| 142 | 0 | 0 | 3 | 根謝銘城跡のクスノハカエデ林 | E | 亜熱帯夏緑広葉高木林 | 1.00 |
| 143 | 0 | 0 | 3 | 大浦御嶽のイタジイ林 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.50 |
| 144 | 0 | 0 | 3 | 大宜味御嶽のビロウ林 | E | ヤシ形林 | 1.00 |

沖縄県　25　群落

| 対照番号 | 丸秘区分 | 削除区分 | 選定回次 | 名称 | 選定基準 | 相観区分 | 面積(ha) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 145 | 0 | 0 | 3 | 今帰仁村上原の古生層石灰岩地の植生 | D | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 7.00 |
| 146 | 0 | 0 | 3 | 塩川のカワツルモ | D | 浮葉・沈水植物群落 | 0.01 |
| 147 | 0 | 0 | 3 | 瀬底島北西部海崖のソテツ群落 | D | ソテツ形低木林 | 1.00 |
| 148 | 0 | 0 | 3 | 許田のウバメガシ | C | 個体群 | 不明 |
| 149 | 0 | 0 | 3 | 許田のヤエヤマネム群落 | B,C | 亜熱帯夏緑広葉高木林 | 0.10 |
| 150 | 0 | 0 | 3 | 北谷城跡の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 151 | 0 | 0 | 3 | 大里城跡の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 2.00 |
| 152 | 0 | 0 | 3 | サシジャー森のアカギ林 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 153 | 0 | 1 | 3 | 瀬平御嶽の御嶽林 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 不明 |
| 154 | 0 | 0 | 3 | ウーグ浜のクサトベラーモンパノキ群落 | D | 海浜植生 | 0.25 |
| 155 | 0 | 0 | 3 | 粟国島八童川城の植生 | D,E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 156 | 0 | 0 | 3 | 硫黄鳥島のハチジョウススキ群落 | D | 亜熱帯単子葉草本草原 | 3.00 |
| 157 | 0 | 0 | 3 | 硫黄鳥島のマルバニッケイーシャシャンボ群落 | D | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 7.00 |
| 158 | 0 | 0 | 3 | ウーリ池のタブノキークロツグ群落 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 159 | 0 | 0 | 3 | 兼城御嶽の御嶽林 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.15 |
| 160 | 0 | 0 | 3 | 平久保半島安良御嶽のハスノハギリ群落 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 0.25 |
| 161 | 0 | 0 | 3 | 平久保のヤエヤマシタン | B,G | 個体群 | 0.03 |
| 162 | 0 | 0 | 3 | 宮良仲嵩御嶽の御嶽林 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 163 | 0 | 0 | 3 | 屋良部岳の植生 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 400.00 |
| 164 | 0 | 0 | 3 | 南風見岳の植生 | A | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 200.00 |
| 165 | 0 | 0 | 3 | 南牧場のトゲイボタ群落 | B | 亜熱帯常緑広葉低木林 | 0.30 |
| 166 | 0 | 0 | 5 | 富里段層崖のアマミアラカシ林 | A,B,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.50 |
| 167 | 0 | 0 | 5 | 大城森のヤブニッケイ林 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 4.00 |
| 168 | 0 | 0 | 5 | 阿波根城跡の植生 | E | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.00 |
| 169 | 0 | 0 | 5 | 宮良川上流ンタナーラのサキシマスオウ林 | A,B,H | 亜熱帯常緑広葉高木林 | 1.50 |

総計　5570　群落

# 参考資料－２　第５回自然環境保全基礎調査，特定植物群落調査要綱

# 第５回自然環境保全基礎調査
# 検討会及び分科会

## 自然環境保全基礎調査検討会名簿

| | | |
|---|---|---|
| 座長 | 大島　康行 | （財）自然環境研究センター理事長 |
| | 阿部　永 | 元北海道大学農学部教授 |
| | 糸賀　黎 | 長野県自然保護研究所総括研究員 |
| | 岩槻　邦男 | 放送大学教授 |
| | 上野　俊一 | 国立科学博物館名誉研究員 |
| | 大泰司　紀之 | 北海道大学大学院獣医学研究科教授 |
| | 奥富　清 | （財）自然保護協会理事長・東京農工大学名誉教授 |
| | 菊池　泰二 | 九州ルーテル学院大学教授 |
| | 清水　誠 | 日本大学生物資源科学部教授 |
| | 鈴木　継美 | 東京大学名誉教授 |
| | 多紀　保彦 | 東京水産大学名誉教授 |
| | 藤巻　裕蔵 | 帯広畜産大学畜産学部教授 |
| | 湊　宏 | 日本貝類学会評議員 |
| | 森本　桂 | 九州大学名誉教授 |
| | 渡邉　信 | 国立環境研究所生物圏環境部長 |

## 特定植物群落分科会名簿

| | | |
|---|---|---|
| 座長 | 奥富　清 | （財）自然保護協会理事長・東京農工大学名誉教授 |
| | 奥田　重俊 | 横浜国立大学環境科学研究センター教授 |
| | 佐々木　寧 | 埼玉大学工学部教授 |
| | 新庄　久志 | 釧路市環境部環境政策課課長補佐 |
| | 野嵜　玲児 | 神戸女学院大学人間科学部助教授 |

# 平成９年度特定植物群落調査要綱

１．調査の目的及び概要

平成９年度に実施する特定植物群落調査は、下記の３項目について行う。

（１）追加調査

第２、第３回自然環境保全基礎調査「特定植物群落調査」において、選定もれとなった植物群落、あるいは、その後新たに発見された植物群落で、「特定植物群落選定基準」（別紙１「特定植物群落調査（追加調査）実施要領」参照）に該当するものをリストアップし、その生育地及び生育状況について調査する。

（２）追跡調査

第２、第３回自然環境保全基礎調査「特定植物群落調査」において、選定した特定植物群落について、その後の改変等の変化状況を把握するために調査する。

（３）生育状況調査（追跡調査）

第３回自然環境保全基礎調査「特定植物群落調査」生育状況調査において選定された生育状況調査群落について生育地及び生育状況について調査する。

２．調査実施者

国が都道府県に委託して実施する。

３．調査対象地域

全都道府県を対象とする。ただし、「追加調査」については、該当群落のある都道府県を対象とする。

4．調査実施期間

契約締結の日から平成10年３月31日とする。

なお、本調査は平成９年度を初年度とする平成10年度までの２ヶ年計画で実施する。

5．調査内容及び調査方法

（１）追加調査

ア　調査対象植物群落（追加選定群落）

別紙１「追加調査実施要領」により選定する。

（昭和53年度及び昭和59～61年度に実施した特定植物群落調査により選定されたものを除く。）

イ　調査事項

（ア）植物群落の位置、面積

（イ）植物群落の概要

（ウ）保護の現状

（エ）保護管理に関する所見

ウ　調査方法

これまでに実施した自然環境保全基礎調査による植生図、空中写真を参考にしながら、既存資料その他の知見の収集等を行うと共に必要に応じて現地調査を実施する。

詳細は、別紙１「追加調査実施要領」による。

（２）追跡調査

ア　調査対象植物群落

昭和53年度及び昭和59～61年度に実施した特定植物群落調査により選定された特定植物群落のうち、約半数を対象とする（残りの群落は平成10年度に追跡調査を行う。なお、昭和59～61年度の追跡調査で改変等で選定条件等により削除とされた群落については追跡調査を行う必要はない）。

イ　調査事項

（ア）群落の消滅または一部改変等の変化状況及びその原因

（イ）保護の現状及び群落に対するインパクトの状況

ウ　調査方法

対象群落について、既存資料（植生調査等）の収集、市町村からの情報収集、及び現地確認等により調査を行う。

詳細は別紙２「追跡調査実施要領」による。

（３）生育状況調査(追跡調査)

ア　調査対象植物群落（生育状況調査群落）

昭和61年度に選定された生育状況調査群落のうち、半数を対象とする（残りの群落は平成10年度に追跡調査を行う）。

イ　調査事項

（ア）　生育状況調査群落の追跡調査

ａ．植物群落の位置・面積等

ｂ．対象群落の概要に対する所見

ｃ．コドラートについて

ａ）コドラート設定の変更(前回調査に対して)

ｂ）コドラート内群落の概要に対する所見

ｃ）群落種組成の変化(前回調査との比較)

ｄ）群落構造の変化(前回調査との比較)

ｅ）群落生育状況の変化(前回調査との比較)

ｆ）周辺の植生及び土地利用

（イ）　コドラート調査

ａ．一般植生調査（植物社会学的方法による植生調査）

ｂ．毎木調査（樹高８ｍ以上の樹木のみ）

ｃ．コドラート現況写真の撮影

ウ　調査方法

現地調査によって行う。

詳細は、別紙３「生育状況調査（生育状況調査）実施要領」による。

エ　現地調査の実施時期

現地調査（現況写真の撮影を含む）は極力夏期に実施する。

6．調査結果のとりまとめ

受託者は、個々の調査対象群落に関する調査結果につき、別紙１「追加調査実施要領」、別紙２「追跡調査実施要領」並びに別紙３「生育状況調査(追跡調査)実施要領」に示す図表等を作成し、別紙４「都道府県別報告書作成要領」に従って、報告書、図帳等としてとりまとめ、それぞれ正副２部作成し、そのうち正本１部を平成10年３月31日までに環境庁自然保護局長あてに提出する。

7．生育状況調査群落の追加選定

都道府県は今回追加調査において新たに選定する特定植物群落を含めた全特定植物群落の中から、特に生育状況調査群落として新たに追加して選定する必要が認められる場合には、別紙５「生育状況調査群落の追加選定について」に基づき、平成９年10月31日までに環境庁自然保護局長あてに追加案を提出する。

環境庁は、平成10年３月中旬までに追加群落を決定して、各都道府県に平成10年度に生育状況調査を実施する。

＜別紙１＞

# 追加調査実施要領

１．調査対象植物群落の選定

（１）調査対象とする植物群落は、群落の面積の大小にかかわらず表１－１「特定植物群落選定基準」に該当するものとする。

＜表１－１＞　特定植物群落選定基準

Ａ　原生林もしくはそれに近い自然林
（特に照葉樹林についてはもれのないように注意すること）

Ｂ　国内若干地域に分布するが、極めて稀な植物群落または個体群

Ｃ　比較的普通にみられるものであっても、南限、北限、隔離分布等分布限界になる産地に見られる植物群落または個体群

Ｄ　砂丘、断崖地、塩沼地、湖沼、河川、湿地、高山、石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落または個体群で、その群落の特徴が典型的なもの（特に湿原についてはもれのないように注意すること）

Ｅ　郷土景観を代表する植物群落で、特にその群落の特徴が典型的なもの（武蔵野の雑木林、阿蘇の山地草原、各地の社寺林等。特に郷土景観を代表する二次林や二次草原についてはもれのないように注意すること）

Ｆ　過去において人工的に植栽されたことが明らかな森林であっても、長期にわたって伐採等の手が入っていないもの

Ｇ　乱獲その他の人為の影響によって、当該都道府県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落または個体群

Ｈ　その他、学術上重要な植物群落または個体群
（種の多様性の高い群落、貴重種の生育地となっている群落等）

（２）第１回～第４回自然環境保全基礎調査（環境庁）等を参考にしつつ、自然公園、自然環境保全地域及びこれらの候補地に含まれるものを落とすことのないように注意し、都道府県ごとに特定植物群落を選定する。

（特定植物群落の選定上の注意）

特定植物群落の選定は、原則として、同一の相観を呈する、または優占種を有する群落毎に１件として選定すること。特に、連続する原生林（もしくはそれに近い自然林）であっても、相観または優占種の異なる場合、及びこれら原生林に囲まれて、選定基準Ｄに該当する湿原等の群落が存在する場合には、それぞれ別個に選定すること。

２．特定植物群落生育地図の作成

選定した特定植物群落の生育地を、別紙１－１「特定植物群落生育地図」（以下「生育地図」という。）にならい、国土地理院発行の５万分の１地形図に表示する。

３．特定植物群落調査票（追加調査）の作成

調査した事項は、別紙１－２「特定植物群落調査票（追加調査）」（以下「追加調査票」という。）にとりまとめるものとし、追加調査票には原則として代表的な地点における植生調査表（別紙１－３の様式による）を添付する。

この場合の植生調査表は、現地調査によるものか、既存文献資料等（原則として５年以内のもの）によるかは問わないが、選定された特定植物群落の代表的部分の植生の概要が把握できるものであること。

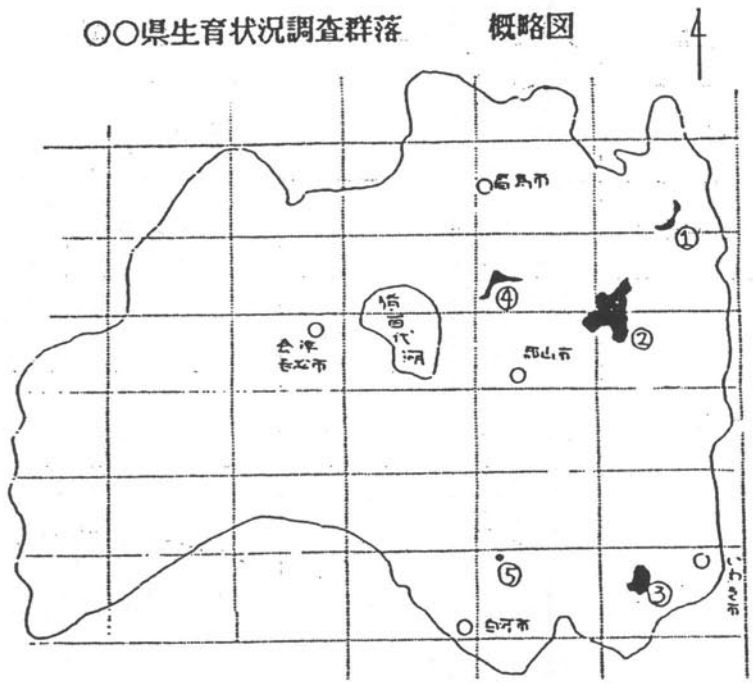
４．特定植物群落生育地概略図の作成

当該都道府県において、今回追加調査(平成９年度)で新たに選定された特定植物群落の生育地を図示した、概略図を作成する。

概略図は、生育地図（1/5万）を参考にして、当該都道府県の概略図（Ａ４判もしくはＡ３判に収まる程度）に、次の例にならい生育地を記入し、対照番号を打つ。

この際、追加調査票の「取扱」欄が『秘』のものは、その旨を記入して概略図には、その生育地を記載しなくてよい。

（例）○○県特定植物群落生育地概略図




（注）生育地のわきの数字は、追加調査票との対照番号である。

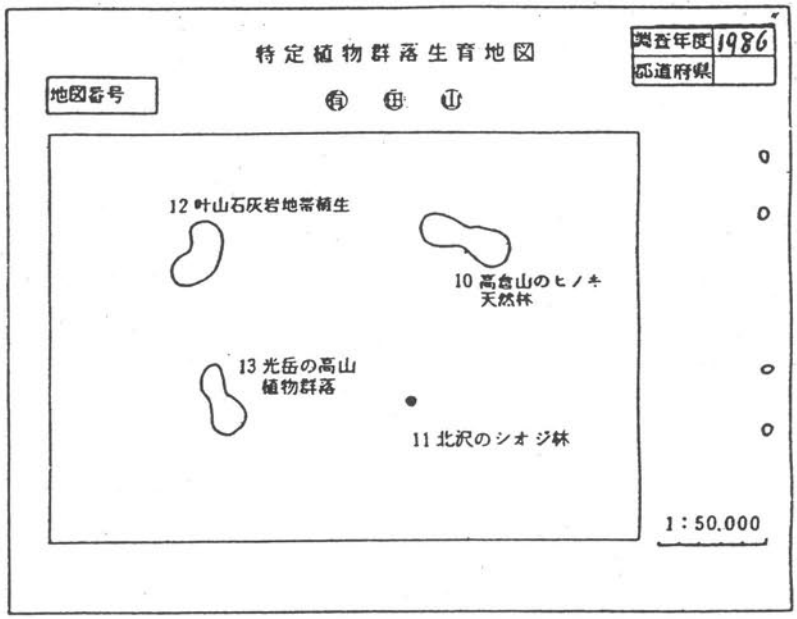
5．調査結果のとりまとめ

上記により作成した生育地図、追加調査票等は、別紙４「都道府県別報告書作成要領」及び別紙４－１「生育地図帳」に従い、報告書あるいは図帳の形にとりまとめた上で提出する。

＜別紙１－１＞

特定植物群落生育地図

生育地図例



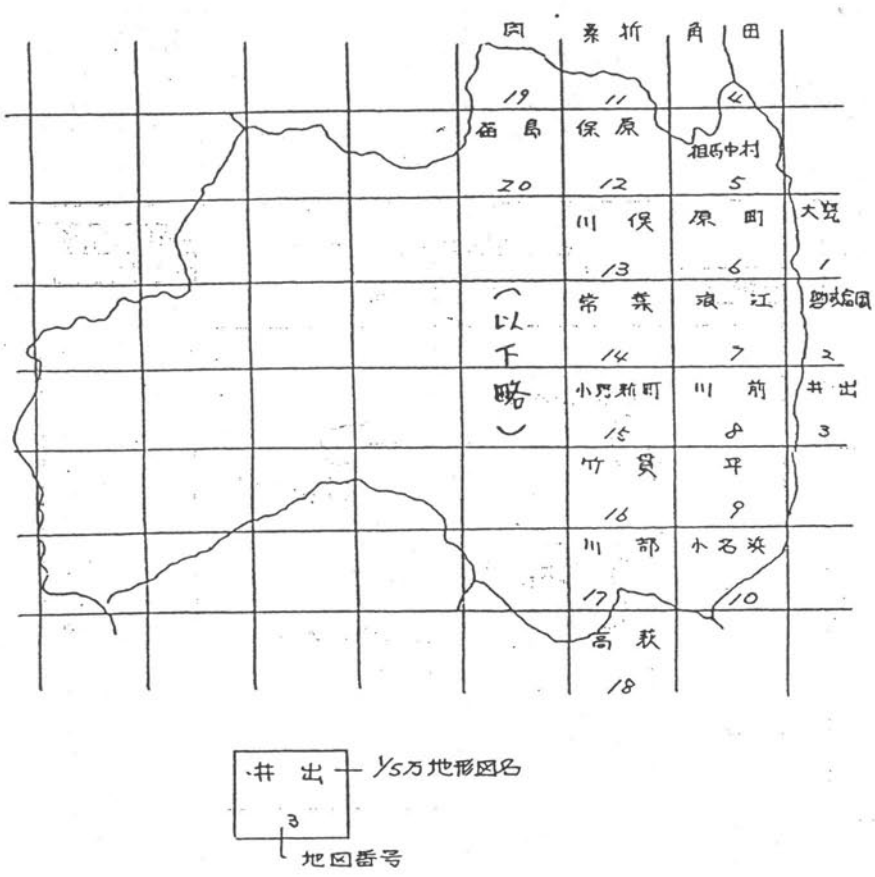
（生育地図作成上の注意）

1．生育地図には、必ず国土地理院発行の1/5万地形図を使用する。複写図、編纂図等は使用しないこと。

2．1/5万地形図には、都道府県単位で東側から、北から南へ「地図番号」を打つ。（下図（以下「地図番号図」という）参照）

地図番号図

（例：福島県）




3．調査の結果、植物群落の生育地が表示されていない地形図が出てきた場合は、当該地形図の提出は不要である。

4．生育地図例のように、地形図の余白の所定の位置に「タイトル」、「地図番号」、「調査年度」(西暦)、「都道府県名」を黒インクで記入する。

5．対象群落の生育地を黒枠でくくり、その位置を示すとともに、追加調査票と対照できるように対照番号と件名を記入する。くくり線は、巾0.5mm 程度の黒線で引くものとし、生育地が小さくて黒線でくくれない場合は、小黒丸（・）で表示する。

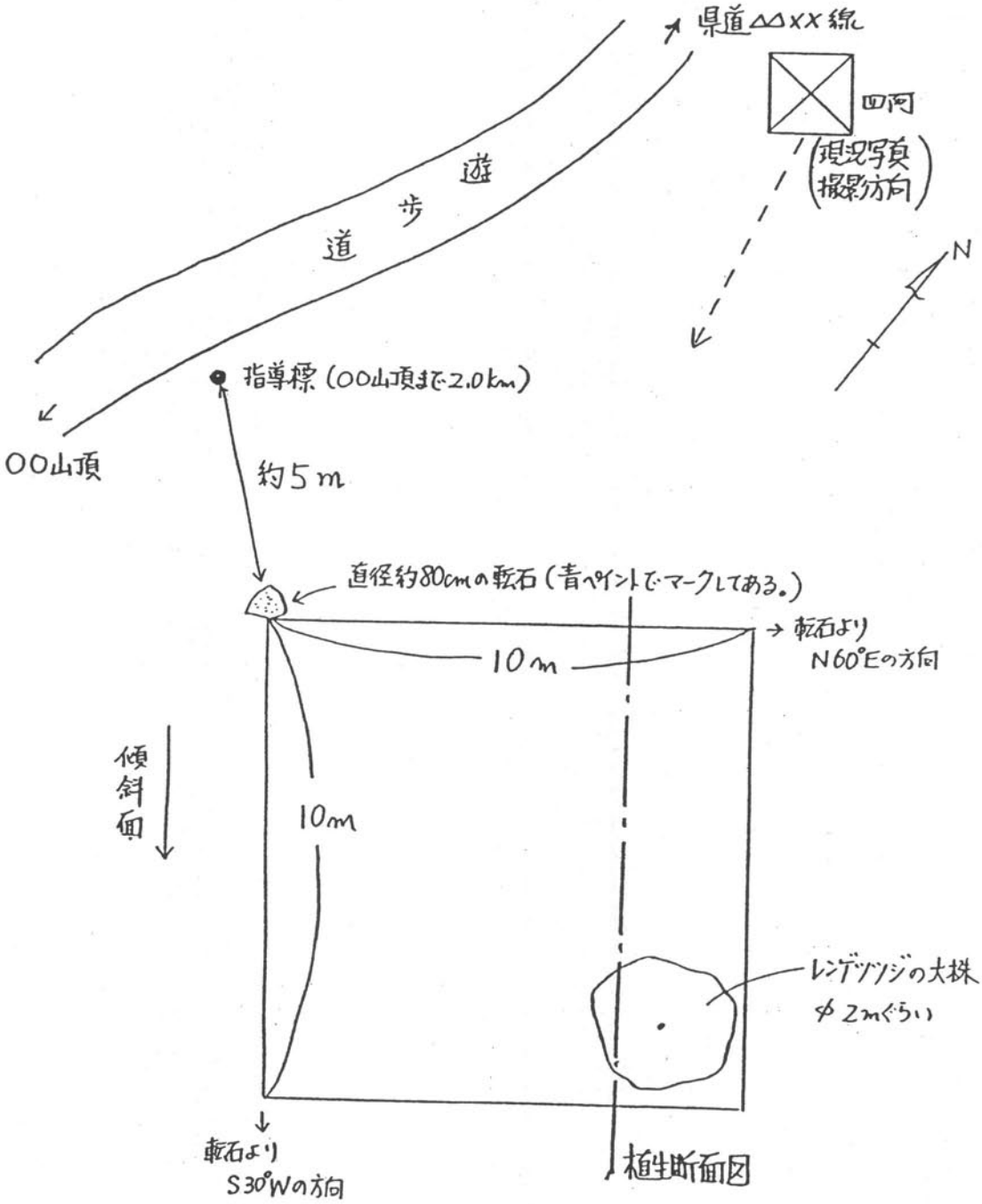
6．対照番号は、各都道府県ごとに通し番号とし、地図番号の若い生育地図から順次生育地ごとに付す。（ただし、第２回及び第３回自然環境保全基礎調査において、既に選定された群落の対照番号との重複を避け、これまでに用いた番号に引き続く通し番号とすること。）

7．生育地が２枚以上の地形図にわたる場合は、対照番号と件名は同一のものとし、それらを関係するすべての地形図に記入する。

8．面積が10ha未満の群落については、参考図として、その生育範囲を示す適当な縮尺の図面（1/10,000～1/1,000程度）を添付すること。なお、参考図の大きさはＡ４判またはＡ３判とし、追加調査票とともに報告書に編綴すること。

（参考図例）

コドラートの詳細図



<別紙１－２>

# 特定植物群落調査票　（追加調査票）

| (1) 調査年度 | |
|---|---|
| (2) 都道府県 | |

| (12)取扱 | |
|---|---|

| (3)対照番号 | (4) 地図番号 | (5) 1/5 万地形図 | (6) 件名 | (7) 選定基準 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

| (8) 位置 | (9) 所在市町村 | | (10) 標高 | (11) 面積 |
|---|---|---|---|---|
| | 市郡 | 町村 | (m) | (ha) |

| | |
|---|---|
| 内容 | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 保護の現状 | 以下の(1)～(4)欄は裏面凡例・記入例を参照の上、記入すること。 | | | |
| | (1)保護制度の種類・名称 | | | |
| | (2)具体的保護対策の種類（番号で記入） | | (3)当該群落へのインパクトの種類（番号で記入） | |
| | (4)上記の補足その他保護の現状に対する所見 | | | |
| 保護管理に関する技術的所見 | | | | |
| 資料の種類 | 現地調査文献 | 文献 | | |
| 調査者所属 | | 調査者氏名 | | |

・保護対策の種類

0：特になし
1：立入禁止柵、制札等群落保護のための措置がなされている。
2：歩道、木道、案内板（解説板）等利用者のための施設がある。
3：監視人、管理人が常時（または季節的に）配置されている。
4：土地所有者の意向等により、通常立ち入りが制限されている。
5：毎年、間伐、下草刈り等が実施されている。
6：定期的に清掃活動が行われている。
7：その他
8：不明

・インパクトの種類

| | |
|---|---|
| 0：特になし | |
| 1：人の立入 | （例）踏圧、キャンプ地化、子供の遊び場、観光のため刈り払い　等 |
| 2：盗採 | |
| 3：農林業開発 | 伐採・植林、水田・畑地化、放牧、草地造成　等 |
| 4：道路建設 | 道路建設、駐車場、排ガス　等 |
| 5：観光開発 | 観光地化、スキー場、ゴルフ場、ロープウェイ、釣り場　等 |
| 6：水辺の開発 | 港湾・漁港整備、護岸工事、河川改修、堰堤構築、排水工事　等 |
| 7：その他の開発 | 土地造成、団地造成、無線中継施設、その他の工作物の設置　等 |
| 8：周辺の開発 | 上記３～７の開発が群落の周辺で行われているもの |
| 9：植物の侵入 | 伐採地植物、先駆植物、帰化植物の侵入　等 |
| １０：虫害・菌害 | マツクイムシ、カイガラムシ、スス病　等 |
| １１：動物の侵入 | 牛馬・イノシシ・シカ・野猿等による踏みつけ・食害等<br>排泄物による富栄養化 |
| １２：汚染物質の侵入 | 排水、糞尿、廃油、化学肥料　等 |
| １３：ゴミの投棄 | プラスチック容器、塵埃、生ゴミ　等 |
| １４：自然災害 | 風害、塩害、雪崩、山崩れ、山火事、乾燥化（湿原）　等 |
| １５：その他 | |

・インパクトの種類

| | |
|---|---|
| ０：特になし | |
| １：人の立入 | （例）踏圧、キャンプ地化、子供の遊び場、観光のため刈り払い　等 |
| ２：盗採 | |
| ３：農林業開発 | 伐採・植林、水田・畑地化、放牧、草地造成　等 |
| ４：道路建設 | 道路建設、駐車場、排ガス　等 |
| ５：観光開発 | 観光地化、スキー場、ゴルフ場、ロープウェイ、釣り場　等 |
| ６：水辺の開発 | 港湾・漁港整備、護岸工事、河川改修、堰堤構築、排水工事　等 |
| ７：その他の開発 | 土地造成、団地造成、無線中継施設、その他の工作物の設置　等 |
| ８：周辺の開発 | 上記３～７の開発が群落の周辺で行われているもの |
| ９：植物の侵入 | 伐採地植物、先駆植物、帰化植物の侵入　等 |
| １０：虫害・菌害 | マツクイムシ、カイガラムシ、スス病　等 |
| １１：動物の侵入 | 牛馬・イノシシ・シカ・野猿等による踏みつけ・食害等<br>排泄物による富栄養化 |
| １２：汚染物質の侵入 | 排水、糞尿、廃油、化学肥料　等 |
| １３：ゴミの投棄 | プラスチック容器、塵埃、生ゴミ　等 |
| １４：自然災害 | 風害、塩害、雪崩、山崩れ、山火事、乾燥化（湿原）　等 |
| １５：その他 | |

（追加調査票記入上の注意）

1．1件（1生育地）につき、調査票は1枚とする。

2．追加調査票には、原則として代表的な地点における植生調査表を別紙1－3の様式に従って1ヶ所以上添付する。生育地が2以上の植物群落から構成されている場合は、植物群落ごとに植生調査表を添付する。ただし草本植生の場合は、代表的な植物群落についての植生調査表を添付すればよい。

当該生育地における過去5年以内の既存の植生調査表があれば、それを添付してさしつかえない。

いずれの場合においても、当該群落の代表的な組成を示す植生調査表を添付するよう注意すること。

3．「調査年度」（西暦）、「都道府県」には、それぞれ該当のものを記入する。

4．「取扱」には、公表することにより乱獲のおそれのある等、その植物群落の公表が不都合な場合、赤字で『秘』と記入する。

5．「対照番号」、「地図番号」、「1/5万地形図」には、生育地図と対照できるようにそれぞれ該当するものを記入する。

なお、「対照番号」は第2回及び第3回自然環境保全基礎調査において、すでに選定された群落の対照番号との重複を避け、これまでに用いた番号に引き続く通し番号とすること。

6．「件名」には、その植物群落の具体的名称を、例えば「朝日岳の蛇紋岩地植生」、「高倉山のヒノキ天然林」などのように、なるべく所在地名と組み合わせ、わかりやすいものとして記入する。

7．「選定基準」には、その植物群落が選定された理由を表１－１「特定植物群落選定基準」から選んで記入する。２つ以上の理由がある場合は、その全てを記入する。

8．「位置」には、例えば「朝日岳頂上付近」、「高倉山北斜面のブナ林地帯の中」などのように、その生育地を「件名」に記入した地名より詳しく記入する。

9．「所在市町村」には、その生育地が属する市町村名を記入する。生育地が、２以上の市町村にわたる場合には、主たる生育地が属する市町村名を記入する。

10．「標高」には、生育地のおおよその標高を10m単位で記入し、幅がある場合には適宜「1020～1100m」のように記入する。

11．「面積」には、生育地のおおよその面積を記入する。ただし、部分的な伐採その他により生育地がパッチ状、縞状等に分散している場合には、それぞれの分散した生育地の合計をもって上記の「面積」とすること。

12．「内容」には、生育地の位置の詳細、その植物群落の概要（主な構成要素、群落高、上層の植被率等）、その植物群落の分布の特徴、保存の状況等を具体的に記入する。人工林の場合はおおよその樹齢を必ず記入すること。

また、１団地が２以上の群落から構成されている特定植物群落の場合は、植物群落ごとにその植物群落の概要を記入する。ただし、草本植生の場合は、代表的な植物群落についてのみその概要を記入すればいい。

（例１）檜原のシオジ林

出原郡寺田村山本の通称檜原と呼ばれる新津川支流北沢の標高800m付近に、シオジの原生林が生育する。シオジの純林に近く、一部カツラが混成し、亜高木層には、チドリノキ、オオバアサガラ等、林床にはタマアジサイ、キツリフネ、レンゲショウマ、シノブカグマ等が生育する。上層の植被率は90％ほどで、群落高は約25mである。シオジの純林は本県でもここだけであり、全国的にも珍しく、石灰岩地帯の指標になっている。また、周辺のブナ林とともに非常によく自然の状態が保存されている。

（例２）御蔵島の原生林　１．スダジイ林

御蔵島の集落を中心とした北半の低海抜地（二次林地帯）と御山を中心とした高海抜風衝地を除いた島の大半の地域では、照葉樹の原生林により被われている。ここの照葉樹林は下半分のスダジイ林と上半分のユズリハーヤマグルマ林に大きく分けられる。

スダジイ林は、オオシマカンスゲースダジイ群集で、その自然性の高さと広がりの大きさは、我が国でも有数のものといえる。特に島の南部の林は見事である。しかしながら、このスダジイを主とした原生林は、オオミズナギドリの営巣地でもあり、森林植生とくに林床植生は相当攪乱されているところが多い。

（例３）御蔵島の原生林　２．ユズリハーヤマグルマ林

原生林は、御蔵島の原生林　１．と同じ。

ユズリハーヤマグルマ林は、亜高木林を主体とし、海抜が高まるにつれて低木林状となり、風衝地のササ原に代わる。 ----------

13．「保護の現状」欄には、自然公園及び自然環境保全地域等の指定、天然記念物の指定等、当該植物ないし植物群落、または当該生育地に関して現在とられている保護対策について、以下の凡例及び記入例により記入する。

［保護の現状欄の判例及び記入例］

（１）保護制度の種類・名称

①種類

国立公園、国定公園、都道府県立自然公園、原生自然環境保全地域、自然環境保全地域、都道府県自然環境保全地域、生息地等保護区、国指定特別天然記念物・特別名勝、国指定天然記念物・名勝、都道府県指定天然記念物、市町村指定天然記念物

その他の例

緑地保全地区、緑地環境保全地域、郷土記念物、保護林、鳥獣保護区（特別保護地区）、世界自然遺産、ラムサール条約登録湿地、伐採見合わせ林、県民の森、市民の森、その他当該群落の保護に寄与すると思われる制度による指定状況等を記入する。

②名称（記入例）

中部山岳国立公園、屋久島原生自然環境保全地域等指定地域に地区の名称がつくものについて、その名称を記入する。

（２）具体的保護対策の種類

下記の中から該当するものを選び（複数でもよい）番号で記入する。

０：特になし

１：立入禁止柵、制札等群落保護のための措置がなされている。

２：歩道、木道、案内板（解説板）等利用者のための施設がある。

３：監視人、管理人が常時（または季節的に）配置されている。

４：土地所有者の意向等により、通常立ち入りが制限されている。

５：毎年、間伐、下草刈り等が実施されている。

６：定期的に清掃活動が行われている。

７：その他

８：不明

※「７：その他」の具体的内容等補足事項がある場合には、「(４)上記の補足 ---------- 」欄に記入すること。

（３）当該群落へのインパクトの種類

下記の中から該当するものを選び（複数でもよい）、番号で記入する。

０：特になし

| | |
|---|---|
| 1：人の立入 | (例)踏圧、キャンプ地化、観光のための刈払い、子供の遊び場等 |
| 2：盗採 | |
| 3：農林業開発 | 伐採・植林、水田・畑地化、放牧、草地造成等 |
| 4：道路開発 | 道路建設、駐車場、排ガス |
| 5：観光開発 | 観光地化、スキー場、ゴルフ場、ロープウェイ、釣り場等 |
| 6：水辺の開発 | 港湾・漁港整備、護岸工事、河川改修、堰堤構築、排水工事等 |
| 7：その他の開発 | 土地造成、団地造成、無線中継施設その他工作物の設置 |
| 8：周辺の開発 | 上記3～7の開発が群落の周辺で行われているもの |
| 9：植物の侵入 | 伐採跡地植物、先駆植物、帰化植物の侵入等 |
| 10：虫害・菌害 | マツクイムシ、カイガラムシ、スス病等 |
| 11：動物の侵入 | 牛馬・イノシシ・シカ・野猿等による踏みつけ・食害等、排泄物による富栄養化等 |
| 12：汚染物質の侵入 | 排水、糞尿、廃油、化学肥料等 |
| 13：ゴミの投棄 | プラスチック容器、塵埃、生ゴミ等 |
| 14：自然災害 | 風害、塩害、雪崩、山崩れ、山火事、乾燥化（湿原）等 |
| 15：その他 | |

※それぞれの具体的内容等については「（4）上記の補足 ---------- 」欄に記入すること。

14.「保護管理に関する技術的所見」には、当該植物ないし植物群落または当該生育地の保護管理について技術的所見があれば記入する。

15．「資料の種類」には、当該追加調査票が現地調査によって作成されたものか、文献によったものかの区別を該当するものを○で囲んで示す。

16．「文献」には、当該追加調査票が文献によって作成されたものの場合、文献番号（別紙４「都道府県別報告書作成要領」参照）、筆者名、発行年（西暦）を記入する。

17．「調査者」には、当該追加調査票作成者の所属、氏名を記入する。

※追加調査票の表面太線より下のコーディング欄及び裏面の「位置メッシュコード」欄は、環境庁において記入するので、記入の必要はない。

＜別紙１－３＞

植生調査表

（様式及び記入例）

# 植　生　調　査　表

（植生調査）　No.　　凡例名（群落名）

（特定植物群落調査）　対照番号（○○）件名　△△の湿原植生　（群落名）ミズギク－ヌマガヤ群落

調査地　○○郡道府県　○○郡市　○○町村　△△字

（地形）山　頂：尾　根：斜　面：上・中・下・凸・凹：谷：平地　（風当）強・中・弱

（土壌）ポド性・褐森・赤・黄・黄褐森・アンド・グライ・低グライ・

沼沢・浮植・高湿草・非固岩屑・固岩屑・水面下・泥炭）　（日当）良・中陰・陰

（土湿）乾・適・湿・過湿　地下水位＝0.△m

図幅　1：5万　△△　①右下②

（海抜）1,200 m

（方位）

（傾斜）

（面積）＝　1　㎡

（出現種数）12

| （階層） | （優占種） | （高さm） | （植被率%） | （胸径cm） | （種数） |
|---|---|---|---|---|---|
| I 高木層 | | ～ | | | |
| II 亜高木層 | | ～ | | | |
| III 低木層 | | ～ | | | |
| | | ～ | | | |
| IV 草本層 | ヌマガヤ | ～1 | 80 | | 9 |
| | | ～ | | | |
| V コケ層 | オオミズゴケ | ～0.05 | 90 | | 3 |

（備考）病虫害・気象害　特に見られず　生育良好

19××年○月××日　調査者　○○○○

| S L D·S V | SPP. | S L D·S V | SPP. | S L D·S V | SPP. |
|---|---|---|---|---|---|
| IV 4·4 | ヌマガヤ | | | | |
| 〃 3·3 | キンコウカ | | | | |
| 〃 2·2 | ワタスゲ | | | | |
| 〃 2·1 | オオイヌノハナヒゲ | | | | |
| 〃 1·1 | イヌツゲ | | | | |
| 〃 + | ウメバチソウ | | | | |
| 〃 + | ヤチカワズスゲ | | | | |
| 〃 + | ツルコケモモ | | | | |
| 〃 + | ミズギク | | | | |
| V 5·4 | オオミズゴケ | | | | |
| 〃 1·2 | アオモリミズゴケ | | | | |
| 〃 + | モウセンゴケ | | | | |

（植生調査表記入上の注意）

1．記入欄最上段の「（植生調査）No.」及び「凡例名（群落名）」の欄は、空欄とする（植生調査の場合にのみ使用）。

2．対照番号及び件名：追加調査票と対照できるように該当のものを記入する。

3．群落名：高木層の優占種と、低木林（または草本層）の優占種とをハイフンでつないであらわすのが望ましい。例えば、ブナーチシマザサ群落、またはブナーチシマザサーミヤマカンスゲ群落などとなる（略してもよい）。

4．調査地：都道府県、市、町村名は必ず記入し、加えて字、河川、沢、山地名などの記入は5万分の1地形図の名称をなるべく採用する。

5．図　幅：5万分の1地形図名を記入する。なお調査地の位置を明らかにするため、地形図を右のように4等分して、該当する上下左右の箇所を○で囲む。

| | |
|---|---|
| 上左 | 上右 |
| 下左 | 下右 |

6．海　抜：近くの三角点、水準点、独標点などで補正した携帯用高度計で測定する。やむを得ない場合は5万分の1地形図上で推測する。10mのケタまで記入する。

7．方　位：調査区が面している方向をクリノメータで測定し、N22° Wの様に記入し、NNW という表現はできるだけ避ける。

8．傾斜：調査区斜面のほぼ平均とみられるところをクリノメータで測定する。

9．面積：縦×横mで表現する。調査区の面積は少なくとも最小面積の2倍以上の面積をとることが望ましい。

10．出現種数：各層の種数の和から２つ以上の階層に出現する種の重複分を差し引いたものを記入する。

11．地　形：調査区の位置する地形区分を○で囲む。斜面上にある場合は、斜面主方向に沿って上中下区分と凸凹別で表現する。（凸凹のない場合は凸凹チェックなしとする）。傾斜５°以下である程度の広がりを持つ場合は平地とするが、谷底平地とは区別すること。谷底平地は谷と平地をダブルチェックして表す。

12．土　壌：該当する土壌型名を○で囲む。調査表内の略称は次の土壌型を表している。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ポド性 | ポドゾール性土 | 擬グライ | 擬グライ土 |
| 褐森 | 褐色森林土 | 沼沢 | 沼沢土 |
| 赤 | 赤色土 | 沖積 | 沖積土 |
| 黄 | 黄色土 | 高湿草 | 高山湿草地土 |
| 黄褐森 | 黄褐色森林土 | 非固岩屑 | 非固結岩屑土 |
| アンド | 火山灰土壌(黒色土壌) | 固岩屑 | 固結岩屑土 |
| グライ | グライ土 | 水面下 | 水面下土壌 |

13．風当・日当：調査区をとりまく地形的特徴に注意し、遮蔽物の有無や樹形の変化などにも留意してチェックする(○で囲む)。

14．土　湿：乾とは土塊を握って湿りを感じない場合、適とは湿りを感じ、湿とは水が出るがたれない、過湿とは水がしたたる場合、としてチェックする。

15．階　層：独立または比較的独立した植物層(葉群層)を一つの階層とし、自然の階層を映し出すように把握する。森林の場合、階層は基本的には Ⅰ 高木層、Ⅱ 亜高木層、 Ⅲ 低木層、Ⅳ 草本層、 Ⅴ コケ層の５層に分かつ。低木層及び草本層が細分可能な場合は、各々に第１、第２またはⅢ－１、Ⅲ－２、Ⅳ－１、Ⅳ－２を区分して記入する。そのため、Ⅲ、Ⅳには余白を設けてある。草本の場合には草本層は上層と下層に分けられる。その他の区分を必要とする場合には適宜工夫する。低木林の調査では高木層と亜高木層の欄は空白となる。

16．優占種：各階層の優占種の植物名を記入する。同一の階層に優占種が複数のときは少なくとも２種類を記入する。

17．高　さ：各階層の葉群層の上限と下限の高さを記入する。例えば８～15ｍのように上限は～の右側に書く。コケ層は上限だけで足りる。

18．植被率：各階層の葉群層毎の植被率（種類別の被度ではなくその階層全体としての植物被覆の割合）を百分率で判定して記入する。

19．胸　径：胸高直径は高木層及び亜高木層に限り、各層の最大胸高直径のもののみを測定して記入する。

20．種　数：組成表から数え出して各階層毎に記入する。従って各層で同じ種類（例えば高木性の種など）が重複して数えられることもある。

21．調査者：直接調査を行った人をもれなく記入することが望ましい。責任者には○印をつけておくこと。

22．組成表について：調査区内の種類組成、階層、生活形、優占度または被度と群度、活力度及び芽生えについて記入する。表中のＳ欄は階層、Ｌ欄は生活形、Ｄ・Ｓ欄は優占度または被度と群度、Ｖ欄は活力度、SPP.欄は種名をそれぞれ記入する。記入の要領は次のとおりである。

(S)階層：Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ－１、Ⅲ－２、Ⅳ、Ⅴのようにし、種類のリストは、Ⅰからはじめて順次下層に至る。

(L)生活形：特に、つる植物は・、着生植物 epと記入する。

(D･S)優占度または被度と群度：種の優占の度合いを判定するには、下記のBraun-Blanquet 法による優占度　被度と群度の（推定的個体数）の組み合わせによる測定法を用いる。

r ……ごくまれに出現

＋ ……少数で被度は非常に少ない

1 ……多数だが被度は低い、あるいはかなり少数だが被度はやや高い

2 ……非常に多数（ただし被度は1/10以下）あるいは被度が1/10～1/4（たし個体数は任意）

3 ……被度が1/4～1/2で個体数は任意

4 ……被度が1/2～3/4で個体数は任意

5 ……被度が3/4以上で個体数は任意

また群度は次の記号で記入する

1 ……単生する

2 ……群状また叢状に生育する

3 ……班状に生育する

4 ……小さいコロニーを作って生育するか、あるいは大班、じゅうたんにコロニーを形成する

5 ……大群をなす

この(D･S)欄の記載にあたっては、優占度(または被度)を先にし、群度を次に記す。例えば 4･2 のようにする。 +･1 の場合は単に ＋ のみにする。高木層を占める種の群度については調査区外も概観して評価する。例えば全山がブナで覆われているがたまたま調査区内にブナが１本である場合は 5･1 とせず 5･5 とする。

(V)活力度と芽生え：開花している(f1)、果実や種子をつけている(fr)場合は、それぞれの記号をこの欄に記しておく。なお、芽生えである場合にはこの欄にKの記号を記す。

23．植生断面図：植生調査が実際に行われた植分と、その立地条件との関係を具体的に表現する手段として植生断面の図化は重要である。また地形に対応した群落構造とその配分を概観する手がかりとなる。したがって、図化には地形に対応した群落配分図(図１)と、具体的な対照植分自体の群落断面図(図２)の２通り描く（表に空白がない場合には裏面に画く）。

＜別紙２＞

# 追跡調査実施要領

１．特定植物群落調査票(追跡調査)の作成

昭和53年度及び昭和59～61年度に実施した特定植物群落調査により選定された特定植物群落(昭和59～61年度の調査で改変等の理由で選定条件等により削除された群落を除く)について現地調査、既存文献資料等により調査し、以下の要件に従って特定植物群落調査票(追跡調査)(以下、追跡調査票)を作成する。

２．調査結果のとりまとめ

上記により作成した追跡調査票は別紙４「都道府県別報告書作成要領」に従い、報告書の形にとりまとめた上で提出する。

<別紙2-1>

# 特定植物群落調査票
## (追跡調査)

| (12) 取扱 | |
|---|---|

| (1)調査年度 | |
|---|---|
| (2)都道府県 | |

| (3)対照番号 | (4)地図番号 | (5)1/5地形図 | (6) 件名 | (7) 選定基準 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

| (8) 位置 | (9) 所在市町村 市郡 | (9) 所在市町村 町村 | (10)標高 (m) | (11)面積 (ha) |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

| (13) 相観区分 | | (14) 立地区分 | |
|---|---|---|---|

**(ア) 変化状況及び原因(裏面参照)**

(1) 変化状況・番号に丸

| | |
|---|---|
| 1 | 面積、群落構成とも著しい変化なし |
| 2 | 面積に著しい変化あり(その面積+・−約 ha) |
| 3 | 群落構成に著しい変化あり |
| 4 | 個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり |
| 5 | 群落又は個体群の消滅 |

(2) 原因・番号に丸

1.人の立入 9.植物の侵入
2.盗採 10.虫害・菌害
3.農林業開発 11.動物の侵入
4.道路開発 12.汚染物質の侵入
5.観光開発 13.ゴミの投棄
6.水辺の開発 14.自然災害
7.その他の開発 15.その他
8.周辺の開発

(3)変化の具体的状況及び原因の具体的内容

(4) 存続・削除に関する意見(番号に丸)

| 1 | 特定植物群落として存続 | 2 | 特定植物群落から削除 |
|---|---|---|---|

**(イ) 保護の現状及びインパクトの状況(裏面参照)**

(a) 保護の現状

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (1) 保護制度の種類・名称 | | | | | | | |
| (2) 指定状況(番号に丸) | 1 | 継続 | 2 | 新規 | 3 | 変更 | 4 | 解除 |
| (3) 指定の年月(記入) | | | 昭和 年 月 | | 昭和 年 月 | | 昭和 年 月 | |
| (4) 旧指定名称(記入) | | | | | | | | |

(b) 群落インパクトに対する

(5) インパクトの種類(番号に丸)

0.特になし 4.道路開発 8.周辺の開発 12.汚染物質の侵入
1.人の立入 5.観光開発 9.植物の侵入 13.ゴミの投棄
2.盗採 6.水辺の開発 10.虫害・菌害 14.自然災害
3.農林業開発 7.その他の開発 11.動物の侵入 15.その他

(6) 上記インパクトの具体的内容及び補足事項

**(ウ) 特記事項**

**(エ) 調査方法等(番号に丸)**

| 1 | 現地調査 | 2 | 聞きとり調査 | 聞きとり先 | 3 | 文献調査 | 文献番号 著者名 発行年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

| 調査者所属 | | 調査者氏名 | |
|---|---|---|---|

（追跡調査票記入上の注意）

１．１件(１群落)につき追跡調査票は１枚とする。

２．(2)「都道府県」から(13)「相観区分」欄までは、昭和59～61年度作成した「特定植物群落調査票」記載の内容をそのまま記入する。ただし「(6)件名」については、昭和59～61年度調査結果の集計整理にあたり、環境庁において修正したものもあるので、「特定植物群落調査報告書－全国版－(1988)」(以下「全国版報告書」という。)の「特定植物群落一覧」(p437～p530)により確認し、当該全国版報告書掲載のものを記入する。なお、「全国版報告書」は、各都道府県に保管されているものを参照すること。

３．(14)立地区分については、「特定植物群落調査報告書－全国版－(1980)」の「立地別件名リスト」により、それぞれ該当するものを記入する。

４．(14)立地区分欄までのうちで、明らかな誤記、誤認等で、訂正が必要がある場合には、二重線を引いて訂正し、その理由を（ウ）特記事項欄に略記する。

５．（ア）「変化状況及び原因」欄

(1)「変化状況」については、以下の区分により、該当する番号を○で囲む。

1．面積、群落構造とも著しい変化なし

群落の面積、構成とも著しい変化のないもので、2.以下に該当しないもの。

2．面積に著しい変化あり

一部改変等により、群落面積に著しい変化（概ね10％程度以下）のあったもの。(くくり線の変更を要する変化のあった群落)

(変化部分のおおよその面積を記入する。)

3．群落構成に著しい変化あり

例えば高木層の枯損等、群落の一部あるいは全域にわたって目視程度により、群落構成の著しい変化が認められるもの。

4．個体数(個体群選定の場合)に著しい変化あり

個体数を対象として選定したものであって、その個体数に著しい変化のあ

ったとみられるもの。

5．群落または個体群の消滅

群落または個体群が全く消滅したもの。

(2)「原因」については、上記(1)の２～５に該当する場合、変化の原因となったインパクトの種類を、別表「インパクトの種類・具体例表」を参照の上、当該「原因」欄に掲げたもののうちから選び、番号を○で囲む（原則として主要なもの１つとする）。

なお、原因が不明もしくは明定しがたい場合、及び面積の増大を伴った変化の場合等は、「15.その他」に○を付した上で「変化の具体的状況及び変化の原因の具体的内容」欄に具体的に記す。

(3)「変化の具体的状況及び原因の具体的内容」欄には、上記(1)の２～５に該当する場合、変化の具体的な状況及び変化の原因となったインパクトの具体的内容を記述する。

(4)「存続・削除に関する意見」は、以上の結果から、変化がなかったもの、なんらかの変化はあっても継続して特定植物群落としてリストアップしておくことが適当なものは、１．「特定植物群落として存続」、群落または個体群が消滅したか、特定植物群落選定基準に該当し得ない程度の変化があったもので、特定植物群落リストから削除することが適当と思われるものは、２．「特定植物群落から削除」のそれぞれ該当する番号を○で囲む。

6．（イ）「保護の現状及び群落に対するインパクトの状況」欄

(a)「保護の現状」

(1)「保護制度の種類・名称」欄の記入は p15 13.(1)保護制度の種類・名称を参照されたい。

(2)「指定状況」欄は、(1)の保護制度が前回調査の時点から継続されているものは、「1.継続」、前回調査以降に新たに指定等のなされたものは「2.新規」、 前回調査調査以降に種類・名称に変更のあったものは「3.変更」、前回調査 以降に指定等が解除されたものは「4.解除」のそれぞれ該当する番号を○で 囲む。

(3)「指定の年月」欄は、2.新規、3.変更、4.解除について、それぞれの指定

等の年月を記入する。

(4)「旧指定名称」欄は、3.変更、4.解除について、変更・解除について、変更・解除前の保護制度の種類・名称を記入する。

なお、以上「保護の現状」欄については、都道府県において、行政資料(市町村資料も含む)により確認の上記入する。

(b)「群落に対するインパクトの状況」

(5)「インパクトの種類」欄は、現状では顕著な変化は認められないが、将来、当該群落の著しい変化が懸念されるインパクトがあれば p15　13.(3)当該群落へのインパクトの種類を参照し、該当する番号を○で囲む。

(6)「上記インパクトの具体的内容及び補足事項」欄には上記(5)のインパクトについての具体的内容及び補足事項があれば記入する。

7．(ウ)「特記事項」欄には、当該群落の現状及び経年変化等に関し、特記事項があれば記入する。

8．(エ)「調査方法等欄」は、当該調査表作成にあたっての調査方法について、現地調査、聞き取り調査、文献調査の別を、該当する番号を○で囲んで示し、聞きとり調査については聞きとり先(例、市町村関係者、地域住民、自然保護団体、地元研究者等)を、文献調査については文献番号(別紙4「都道府県別報告書作成要領」参照)、著者名、発行年(西暦)を記入する。

9．「調査者」欄には、当該植生調査表作成者の所属、氏名を記入する。

10．追跡調査では、植生調査表の添付は、原則として必要ないが、昭和53年度、昭和59～61年度の調査の際、植生調査表が添付されなかった群落については、その後の既存資料等で該当する群落の植生調査表又は組成表があれば、その写しを参考添付する。

＜別紙３＞

# 生育状況調査（追跡調査）実施要領

１．生育状況調査群落調査票(追跡調査)の作成

昭和61年に実施された第３回自然環境保全基礎調査、特定植物群落調査「生育状況調査」(1988年)で設定された生育状況調査群落及び周辺の状況の変化の概要を把握するため、このコドラート調査の結果をもとに生育状況調査群落調査票（追跡調査）を作成する。

２．コドラート(調査用方形区)調査

生育状況群落内に前回調査時に設定されたコドラート(調査用方形区)について、高木林(樹高８ｍ以上の林)と、それ以外の植生タイプに分けられたものについて次のとおり実施する。

①高木林(樹高８ｍ以上の林)以外の植生タイプの場合

コドラート内について、植物社会学的方法による植生調査を行う。(以下、この植物社会学的方法による植生調査を「一般植生調査」という。)

また、現況写真を撮影する。

②高木林(樹高８ｍ以上の林)の場合

コドラート内の樹高８ｍ以上の全樹木について、毎木調査を行うとともに、コドラート内の典型的部分に設定したサブコドラートについて、一般植生調査を行う。

また、現況写真を撮影する。

現地調査において、前回調査時に設定したコドラートの位置が特定できない場

合、あるいは何らかの理由で、前回調査したコドラートの再調査が困難な場合は、下記に従ってコドラートを再設定する。

また、植生タイプが変化した場合(例．低木林→高木林)は、下記の「ア　コドラートの面積」に従ってコドラートの面積を拡大する。その際は、前回調査時のコドラートを含むものとする。

なお、退行遷移等(例．低木林→草原)により植生タイプが変化した場合であってもコドラートの縮小は行わず、既存のコドラートを利用する。部分的に植生タイプが変化した場合のコドラート設定の変更は適宜判断する。

（１）コドラートの設定

後日の再調査時の再現性を考慮して、目立つ地形・地物に隣接する等、確認しやすい場所に設定する。

なお、コドラートの設定を変更する場合は、前コドラート全域を含むものとする。

ア　コドラートの面積

＊高木林(樹高８ｍ以上の場合)　…… 400m²(原則として20×20m)

但し、一般植生調査は、典型的な部分について原則として225m²(15m×15m；不均質その他によって225m²を確保することが困難な群落については100m²(10×10m)以上)のサブコドラートを設定して行う。サブコドラートはできる限り前回調査のコドラートを含むものとする。

＊低木林(樹高８ｍ以下の林)　…… 100m²(原則として10×10m

＊草原・低層湿原(ススキ、ヨシ等の背の高い草原及び湿原)

…… 25m²(原則として５×５m)

＊草原（高山草原、シバ草原等背の低い草原）

…… ４m²(原則として２×２m)

イ　コドラートの形状等

コドラートの形状は方形を原則とするが、後日再確認できることが優先されるべきであるので、例えば、森林であれば目印となる樹木を、草原であれば目印となる岩石または樹木等を結ぶ形とするなど、非整形な形状で設定することもやむを得ない。

また、湿原のように目印となるものがない場合で、土地所有者の了解が得られる場合には、塩化ビニールパイプ等植生に及ぼす影響の少ないものを標識として設置する。

ウ　コドラート位置の記録

設定したコドラートの位置を、後日確認しうるよう、別紙３－２「コドラート位置図」に記録する。

（２）一般植生調査

一般植生調査は、上記により設定したコドラート(高木林にあってはサブコドラート)内の全ての植生を対象として、別紙１－３「植生調査表」を作成する。

具体的には、次の項目について調査する。

ア　生育環境

海抜、方位、傾斜、面積地形等

イ　各階層(高木、亜高木、低木、草本、コケの各階層)の現況

優占種、高さ、植被率、高木及び亜高木の最大胸径、種数

ウ　組成表

種名、階層、生活形、被度(優先種)及び群度、活力度、植生断面図

エ　群落の状態

群落内の植生について、病虫害及び気象害の発生状況、枯損・枯死の有無、健全度（生育良好、一部不良がある、かなり不良といった程度を把握する。）

（３）毎木調査(高木林(樹高８ｍ以上の林)のみ)

コドラート内の高さ８ｍ以上の樹木を対象に次の事項を調査し、「毎木調査票」及び「樹冠投影図」を作成する。

ア　種名

イ　樹木の位置(「樹冠投影図」に示す。)

ウ　樹高

エ　胸高直径

オ　樹冠の広がり

カ　樹木の状態(健全度)

調査方法及び結果の整理方法の詳細は、別紙３－３「毎木調査票」による。

（４）コドラート現況写真の撮影

いずれの植生タイプにおいても、前回調査で現況写真を撮影した位置から同一方向に向かって撮影する。なお、植生・地形等の変化により、前回撮影場所からの撮影が困難な場合、またはコドラートの全体が把握しにくい場合は、前回撮影場所と同様の視点が得られる場所、もしくはコドラートをできる限り全体的に把握しうる広い範囲を撮影できる定点から、コドラートの現況写真を撮影する。

３．調査結果のとりまとめ

上記により作成した生育地図、調査票等は、別紙４「都道府県別報告書作成要領」に従い、報告書の形にとりまとめた上で提出する。

<別紙３－１表>

# 生育状況調査群落調査票（追跡調査）

| (10) 取扱 | |
|---|---|

| (1)調査年月日 | |
|---|---|
| (2)都道府県 | |

| (3)対照番号 | (4) 特定植物群落調査群落名（生育状況調査群落名） | |
|---|---|---|
| | | |
| (5)1/5万地形図名 | (6) 位置 | (7) 所在市町村 |
| | | 市 町<br>郡 村 |
| (8) 標高 | (最高部) m (最低部) m | (9) 面積 ha( ha) |
| (11)対象群落の概要 | | |
| (12)コドラート調査 | | |

| (ア) コドラート | a．標高 m | b．斜面方位 | c．傾斜 ° | d．面積 ㎡ |
|---|---|---|---|---|

| | | |
|---|---|---|
| (イ) コドラート設定の変更（前回調査に対して） | a．コドラート設定の変更<br>無 ・ 有 （b～d 記入） | |
| | b．位置の変更<br>無 ・ 有 (理由 ) | |
| | c．面積の変更<br>無 ・ 有 ( ㎡ → ㎡、理由 ) | |
| | d．特記事項 | |
| (ウ) コドラート内群落の概要 | | |
| (エ) 群落種組成の変化（前回調査との比較） | a．著しい変化<br>無 ・ 有 （b～e 記入） | b．種数の変化<br>増 ・ 減 ( 種→ 種) |
| | c．新出した主な種 | |
| | d．消失した主な種 | |
| | e．特記事項 | |

<別紙３－１裏>

| | | | |
|---|---|---|---|
| (ｵ) 群落構造の変化（前回調査との比較） | a．著しい変化<br>無 ・ 有（b～g 記入） | b．群落高の変化<br>m → m | |
| | c． 相観の変化 | | |
| | d．優占種の交代<br>→ | | |
| | e．階層構造の変化 | | |
| | f．個体の分布(粗密など)の変化 | g．個体の生長(胸高直径など) | |
| | h．特記事項 | | |
| (ｶ) 群落生育状況の変化（前回調査との比較） | a．現状<br>極めて良好 良好 普通 不良 極めて不良 | | |
| | b．前回と比べて<br>変化無 ・ 変化有（ → ） | | |
| | c．変化の状況 | | |
| | d．変化の原因 | | |
| | e．特記事項 | | |
| (ｷ) 周辺の植生及び土地利用 | | | |
| (13) 選定理由 | | (14) 土地所有者 | |
| (15) 補足事項 | | | |
| (16) 調査者所属 | | (17) 調査者氏名 | |

（生育状況調査群落調査票（追跡調査）記入上の注意）

1．1件（1群落）につき生育状況調査群落調査票（追跡調査）は1枚とする。

2．(2)「都道府県」から(8)「標高」、(13)「選定理由」には、昭和61年度に作成した生育状況調査群落概要調査票の内容をそのまま記入する。明らかな誤記、誤認等で訂正が必要である場合には書き写した文に二重線を引いて訂正し、その理由を(15)「補足事項」欄に略記する。

3．(9)「面積」には、前回調査と面積の変化が見られない場合は前回調査で作成された生育状況調査群落概要調査票の内容をそのまま記入する。何らかの理由で面積に変化が見られたときは、新面積を記入し、カッコ内に旧面積を記入する。

4．(10)「取扱」には、公表することにより乱獲のおそれのある等、その植物群落の公表が不都合な場合は、赤字で『秘』と記入する。

5．(11)「対象群落の概要」には、前回調査で作成された生育状況調査群落調査票」の「対象群落の概況」を参照して記載するほか、当該群落の生育状況、遷移等で特記することがあれば記載する。

なお、対象生育状況調査群落が改変等により、調査の実行が不可能になった場合、当欄に「調査実行不能」と赤で書き、その理由を記入する。

6．(12)(ア)「コドラート」には、今回調査した生育状況調査群落のコドラート（以下コドラート）について記入する。

7．(イ)「コドラート設定の変更（前回調査に対して）」

(1)a．「コドラート設定の変更」には、コドラート設定の変更の有無に○を付け、有の場合は以下のb～dについて適宜記入する。

(2)b．「位置の変更」には、コドラートの位置の変更の有無に○を付け、有の場合はその理由を略記する。

（例）理由　前回の調査コドラートが発見できないため。

(3)ｃ．「面積の変更」には、コドラートの面積の変更の有無に○を付け、有の場合は前回調査時の面積と今回調査の面積をそれぞれ記入し、変更理由を略記する。

（例）理由　低木林から高木林に変化したため。

(4)ｄ．「特記事項」には以上のことの他に、コドラート設定の変更について特記することがあれば記入する。

8．(ｳ)「コドラート内群落の概要」にはコドラート内群落の概要について(11)「対象群落の概要」を参考にして記入する。

9．(ｴ)「群落種組成の変化（前回調査との比較）」

(1)ａ．「著しい変化」にはコドラート内群落の種組成の著しい変化の有無に○を付け、有の場合は以下のｂ～ｅの該当項目に記入する。

(2)ｂ．「種数の変化」欄には、コドラート内の種数の増減に○を付け、前回調査の種数と今回調査の種数をそれぞれ記入する。

(3)ｃ．「新出した主な種」には、前回調査時にはコドラート内に見られなかった種で、今回調査で新たに見られた主な種（貴重種、群落を特徴づける種、優占度が高い種、個体数の多い種など）を記入する。

(4)ｄ．「消失した主な種」欄には、前回調査時にはコドラート内で見られた種で、今回調査では見られなかった主な種（貴重種、群落を特徴づけていた種、優占度の高かった種、個体数の多かった種など）を記入する。

(5)ｅ．「特記事項」は以上の他に、群落種組成の変化について特記することがあれば記入する。

10．(オ)「群落構造の変化（前回調査との比較）」

(1)ａ．「著しい変化」にはコドラート内の群落構造の変化の有無に○を付け、有の場合は以下のｂ～ｈの該当項目に記入する。

(2)ｂ．「群落高の変化」には、前回調査時の最上階層の高さと今回調査時の最上階層の高さをそれぞれ記入する。

(3)ｃ．「相観の変化」には、コドラート内群落の相観の著しい変化について略記

する。

（例．常緑落葉混交林から常緑樹林への変化）

(4)ｄ．「優占種の交代」には、前回調査時の優占種と今回調査の優占種をそれぞれ記入する。

(5)ｅ．「階層構造の変化」には、コドラート内群落の階層構造の著しい変化について略記する。

(6)ｆ．「個体の分布（粗密など）の変化」には、コドラート内の個体の分布の著しい変化の有無に○を付け、有の場合には、それについて略記する。

(7)ｇ．「個体の生長（胸高直径など）」には、コドラート内の個体の胸高直径、樹冠の大きさなどに著しい変化が見られた場合、それを略記する。

(8)ｈ．「特記事項」には以上の他に、群落構造の変化について特記することがあれば記入する。

11．(カ)「群落生育状況の変化（前回調査との比較）」

(1)ａ．「現状」にはコドラート内の群落の生育状況について、「極めて良好」、「良好」、「普通」、「不良」、「極めて不良」のいずれかに○を付ける。

(2)ｂ．「前回と比べて」には、前回調査時と比較して生育状況の変化の有無に○を付け、有の場合には前回調査時と今回調査時の状況をそれぞれ記入する(上記(1)の表現)。

(3)ｃ．「変化の状況」には、コドラート内群落の生育状況の変化について具体的に記入する。

(4)ｄ．「変化の原因」には、コドラート内群落の生育状況の変化の原因(推定を含む)についてを具体的に記入する。

(5)ｅ．「特記事項」には、以上の他に群落の生育状況について特記することがあれば記入する。

12．(ｷ)「周辺の植生及び土地利用」には、対象群落(コドラートを含む生育状況調査群落)周辺の植生の生育状況について特記することがあれば記入する。また、対象群落周辺の植生及び土地利用で、対象群落に影響を及ぼしているまたは、及ぼすおそれのある行為、工作物等を特記する

13．(14)「土地所有者」には、前回調査時と土地所有者が同じ場合、前回調査の内容をそのまま書き写す。土地所有が変わった場合には、国・公有地の場合は、生育状況調査群落に係る土地を管理する機関名まで記入し、私有地の場合は、「私有地」と記入する。

14．(15)「補足事項」には、２．(2)の他、上記以外にコドラート内群落について特記することがあれば記入する。

15．(16)「調査者所属」及び、(17)「調査者氏名」には当該調査票作成者の所属、氏名を記入する。

16．添付図面及び現況写真

当該調査票には、生育状況調査群落の全景もしくは代表的な部分の現況を定点からカラーフィルムにより撮影しプリント(サービスサイズでよい)を添付する。

なお、ネガは防湿に配慮して都道府県において保管する。

（別紙３－５「現況写真撮影方法記録票」参照）

＜別紙３－２＞

（コドラート位置図作成上の注意）

設定したコドラートの位置を、後日、再確認できるようにするため、次の例にならい、位置図を作成する。原則としてA4判もしくはA3判に収まる程度の大きさとし、縮尺は問わないが、必ず方位とスケールを記入すること。（林班図、土地利用図、都市計画図、各種管内図等適当な縮尺の図面を用いる。適当な縮尺の図面が入手できない場合は、1/5万または1/2.5万地形図もしくは見取図でもやむを得ない。）

位置図は、①道路等から当該コドラートに至る道筋を明らかにした図とともに、②コドラートの範囲、目標物等についてできるだけ詳しく記入した、コドラート周辺の詳細図を作成する。

なお、第３回自然環境保全基礎調査、特定植物群落調査（生育状況調査）（1988年）の同図とコドラートの目印や周辺の状況等に変化がない場合はコピーでもよい。

＜別紙３－２＞

# コドラート調査票

| | |
|---|---|
| (1)調査年月日 | |
| (2)都道府県 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| (3)対照番号 | (4) 特定植物群落調査群落名（生育状況調査群落名） | | |
| | | | |
| (5)コドラート設定の変更 | あり<br>なし | (6)<br>植生タイプ | ⟶ |
| (7)<br>コドラート<br>変更の理由 | | | |
| (8)<br>種類組成の変化 | コドラート内 | | |
| (11)<br>群落構成の変化 | | | |
| (12)<br>生育状況の変化 | | | |
| (15)<br>補足事項 | | | |
| (16)<br>調査者所属 | | (17)<br>調査者氏名 | |

＜別紙３－３＞

# 毎木調査票

| | |
|---|---|
| (1) 調査年月日 | |
| (2) 都道府県 | |

| (3)対照番号 | | | (4)特定植物群落調査群落名（生育状況調査群落名） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |
| (5) 番号 | (6) 旧Noテープ | (7) 新Noテープ | (8) 種名 | (9) 樹高 (m) | (10) 胸高直径 (cm) | (11) 樹木の状態 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| (12) 樹高の測定方法 | | | 測高器　測竿　目測 | | (13) 調査者氏名 | |

（毎木調査票及び樹冠投影図作成上の注意）

高木林１件（１生育地）につき、毎木調査票及び樹冠投影図はそれぞれ１枚とする。

Ⅰ　毎木調査

１．「(3)対照番号」欄には、これまでに作成された「特定植物群落調査票」に記載された番号を記入する。

２．「(4)特定植物群落名(生育状況調査群落名)」欄には、「生育状況調査群落概要調査票」の同欄と同様に記載する。

３．「(5)番号」欄には、毎木調査の対象となる樹木の番号を記載する。前回調査で測定されたものについては、原則として同じ番号とする。また、前回調査の毎木調査対象樹木で、枯死していた樹木についても記入する。

なお、今回新たに計測する樹木については計測した順に記載する。（ただし、第３回自然環境保全基礎調査において、既に選定された群落の対照番号との重複を避け、これまでに用いた番号に引き続く通し番号とすること。）

４．「(6)旧Noテープ」欄には、前回の調査で毎木調査の対象樹木の樹幹に貼付したNoテープの番号を記入する。今回、新たに毎木調査を実施する対象樹木の欄には斜線を引くこと。

５．「(7)新Noテープ」欄には、今回の調査で毎木調査の対象樹木の樹幹に貼付したNoテープの番号を記入する。対象樹木が枯死していた場合は新Noテープを貼付する必要はない。

６．「(9)樹高」欄には測定した樹高(目測の場合は　m　単位、その他の測定法の場合は小数第１位まで求める。)を記入する。

7．「(10)胸高直径」欄には、cm 単位で測定した胸高直径を記入する。

胸高直径は、直径換算目盛のある巻尺により計測するものとするが、普通の巻き尺による場合は、計測した樹幹周を3.14で除して求める。

胸高直径の計測位置は、計測しようとする樹木の斜面上部において地上約1.3mの位置で樹幹の直径を計測し、計測した位置にペンキ等により印を付けておく。

なお、枯死した樹木については計測する必要はない。

8．「(11)樹木の状態」欄は、毎木調査の対象となる樹木について、枯死、枯損の状態、樹勢の現況、病虫害及び気象害の発生状況等、樹木の状態を記載する。

また、菌類及び地衣類(サルオガセ等、顕著なもの)が着生している場合は、本欄に記載する。

[樹勢の記載例]

・一部に茶褐色の葉が見られる。
・大きな枝の一部が枯れている。
・落葉した枝が見られる。
・落葉した枝が多く、枝がよく見える。
・枯死。

9．「(12)樹高の測定方法」欄は、樹高の測定方法につき、測高器、測竿、目測、その他の中から該当するものを○で囲む。なお、その他の方法によった場合は余白に記入する。

10．なお、測定した各樹木の位置は、「II　樹幹投影図」に示すものとする。

11．「(13)調査者の氏名」欄には、毎木調査を実施した者の氏名を記入する。

II　樹幹投影図

1．用紙は、A3判の方眼紙あるいはそれと同等のものを用意する。

2．縮尺は原則として 1/100 とする。

3．X軸及びY軸の右端及び上端に両端の方位を N25°E のように記載する。
　また、コドラート内の顕著な地物(露岩等)の位置をプロットするとともに地物の種類を記載する。

4．調査対象の各樹木(樹高８ｍ以上)の根元の位置を直径にほぼ比例する黒点で示し、その横に樹木番号を記入する。(毎木調査票「(５)番号」欄の番号)を記入する。

5．各樹木の樹幹のひろがり(輪郭)を描く。樹幹が重なり合う場合は、下層のものを点線で記載する。

6．樹幹の重なりが複数な場合や、樹木の根元が樹幹の輪郭外に存在する場合は、根元の位置と樹幹の輪郭を線で結んで紛れないようにしておく。(下図参照)

7．コドラート外に根元があって、樹冠だけがコドラート内にかかっている樹高おおむね８ｍ以上の樹木がある場合は、コドラートにかかる部分の樹冠の輪郭のみを樹冠投影図上に表現する。

（例）

＜別紙３－４＞現況写真撮影方法記録票

# 現況写真撮影方法記録票

| (1) 調査年度 | |
|---|---|
| (2) 都道府県 | |

| (3) 対照番号 | (4) 特定植物群落調査群落名（生育状況調査群落名） |
|---|---|
| | |

| (ア) 種別 | | (イ) 撮影日時 | 昭和　年　月　日 | (ウ) 使用レンズ | mm |
|---|---|---|---|---|---|
| (エ) 撮影定点の位置 | | | | | |
| (オ) 撮影の目標物及び方向 | | | | | |
| (ア) 種別 | | (イ) 撮影日時 | 昭和　年　月　日 | (ウ) 使用レンズ | mm |
| (エ) 撮影定点の位置 | | | | | |
| (オ) 撮影の目標物及び方向 | | | | | |
| (ア) 種別 | | (イ) 撮影日時 | 昭和　年　月　日 | (ウ) 使用レンズ | mm |
| (エ) 撮影定点の位置 | | | | | |
| (オ) 撮影の目標物及び方向 | | | | | |
| (ア) 種別 | | (イ) 撮影日時 | 昭和　年　月　日 | (ウ) 使用レンズ | mm |
| (エ) 撮影定点の位置 | | | | | |
| (オ) 撮影の目標物及び方向 | | | | | |

（現況写真撮影方法記録票記入上の注意）

可能であれば、生育状況調査群落及びコドラートの現況写真は、本年度に限らず、毎年夏、継続的に定点から類似の構図で撮影し、記録を保持することが望ましい。

1．「(3)対照番号」欄には、これまでに作成された「特定植物群落調査票」における対照番号を記入する。

2．「(4)特定植物群落名(生育状況調査群落名)」欄には、「生育状況調査群落概要調査票」の同欄と同様に記入する。

3．「(ア)種別」欄には、現況写真の撮影対象について、「生育状況調査群落全景」、「生育状況調査群落代表的地域」、「コドラート」の別を記入する。

4．「(エ)撮影定点の位置」欄には、定点の位置を地番もしくは林小班で表示するとともに、後日、定点の位置を確認しやすいようにその特徴を記載する。前回調査と同じ場合は、同票、同欄と同じ記述とし、空白としない。

また、定点の位置をそれぞれ、生育状況調査群落位置図もしくはコドラート位置図に記録しておく。

（定点の位置の記載例）

○○県△△郡××町□□事業区94林班ロ小班

△△山登山道沿いの見晴台と呼ばれる展望台で、山頂まで4.5kmの指導標が設置されている。

5．「(オ)撮影の目標物及び方向」欄には、現況写真撮影の構図を定めるにあたって目標となる地形（山頂、川、岩壁等）及び地物（顕著な樹木あるいは露岩等）を記載する。前回調査と同じ場合は、同票、同欄と同じ記述とし、空白としない。

（記載例）

定点東端の通称「天狗岩」の上から、NNE の方向にある○○山山頂が、ファインダー左端上部に収まる方向で撮影する。

＜別紙４＞

# 都道府県別報告書作成要領

１．目　的

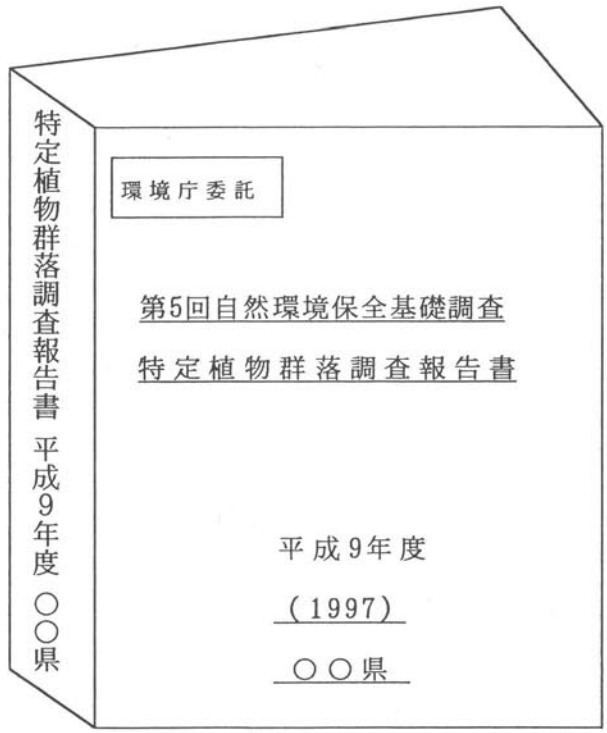
第５回自然環境保全基礎調査で行った特定植物群落調査(追跡調査、追加調査、生育状況調査(追跡)、生育状況調査（追加）)の結果及びその概要をとりまとめる。

２．規　格

A4判、左とじ、横書きとする。

３．表紙及び背文字

表紙(及び裏表紙)は淡緑色、A4、ファイルを使用し、タイトルの様式は下図による。




（注）一冊に編纂できない場合は分冊としてよいが、適宜一連の番号を付すこと。

4．配　列

報告書における各項目の配列は以下の通りとする。

（ただし、追加調査を行っていない都道府県は、当該部分を省略し、以下順次繰り上げる。）

（１）特定植物群落生育地概略（総括）図

（２）追加調査

①特定植物群落生育地概略図

②特定植物群落調査票（追加調査）

（３）追跡調査

①特定植物群落生育地概略図（追跡調査）

②特定植物群落調査票（追跡調査）

（４）生育状況調査（追跡調査）

①生育状況調査群落概略図

②生育状況調査群落調査票（追跡調査）

③コドラート位置図

④植生調査表

⑤毎木調査票

⑥現況写真撮影方法記録票

（生育状況調査群落ごとにまとめる。）

（５）文献リスト

（６）調査担当者名簿

5．特定植物群落生育地概略図（追跡調査）

都道府県別の第３回自然環境保全基礎調査、特定植物群落調査報告書（追加調査・追跡調査）（1988年）の該当部分をコピーして添付する。

7．特定植物群落調査票（追跡調査）

特定植物群落調査票（追跡調査）及び以下に示す変化状況図を一式として、対象番号の順につづる。

変化状況図は、「面積に著しい変化」のあった群落（くくり線の変更を要する

変化のあった群落)について、次の例にならい作成する。

6．生育状況調査群落調査票(追跡調査)

同調査票に「調査実行不可能」と記入された群落については、コドラート位置図、植生調査表、毎木調査票を付ける必要はない。過去に現況写真を撮影している場合、その写真は現況写真撮影方法記録票とともに添付する。

8．生育状況調査群落概略図、コドラート位置図

都道府県別の第3回自然環境保全基礎調査、特定植物群落調査(生育状況調査)(1988年)の同図と変更のない場合、該当部分をコピーして添付する。

(例1)

昭和59～61年度調査の際作成した「特定植物群落生育地図」の該当部分のコピーに変化状況を記入する。

(例2)

生育地が小さく、上記「特定植物群落生育地図」では、小黒丸で表示された群落については、可能な限り、1/1,000～1/10,000程度の図面を使用し変化状況図を作成する。図面が入手困難な場合は簡単な見取り図により作成する。

いずれも、改変部分を赤線でくくり、赤でハッチを入れる。図面の大きさは、原則として A4 版又は A3 版とする。(縮小も可)

8．文献リスト

当調査で使用した文献について、次の表にならいとりまとめる。なお文献には、通し番号(文献番号という)をつける。

| 文献番号 | 筆者名 | 発行年(西暦) | 文献名 |
|---|---|---|---|
| 1 (9-1) | | | |
| 2 (9-2) | | | |
| | | | |
| | | | |

9．調査担当者名簿

当調査に実際に従事した者全員の所属、氏名、分担分野を次の表にならいとりまとめる。

| 番号 | 氏 名 | 所 属 | 分担分野 |
|---|---|---|---|
| 1 | ○○○○ | ○ ○ ○ ○ ○ | 総括責任者 |
| 2 | ×××× | × × × × × | 現地調査 |
| 3 | | | |
| | | | |
| | | | |

＜別紙４－１＞

生育地図帳

生育地図帳は、平成９年度に実施した「追加調査」群落について作成する。

１．表紙及び裏表紙

表紙は、国土地理院発行の1/5万地形図の大きさとし、白色板紙とする。

様式は下図によるものとする。

裏表紙は厚手のボール紙を使用する。

環境庁委託

第５回自然環境保全基礎調査

特定植物群落生育地図帳

平成９年度

(1997)

○　○　県

２．配列

配列は以下の順とする。

（１）表　紙

（２）地図番号

（３）特定植物群落生育地図（地図番号の順とする）。

（４）裏表紙

※「地図番号図」についてはｐ８参照。

＜別紙５＞

# 生育状況調査群落の追加選定について

今回、追加調査において新たに選定する特定植物群落を含めた全特定植物群落の中から、特に生育状況調査群落として新たに追加して選定する必要が認められる場合には、２の手順に従って選定することとする。

１．生育状況調査群落の選定方針

(1) 土地所有関係及び法令による保全の担保等により、次回以降も生育状況調査が可能と見込まれるものであること。

(2) ２以上の群落から構成されている特定植物群落については、いずれか１つの群落を対象群落として選定する。(１つの特定植物群落の中に、生育状況調査群落として選定すべき群落が複数存在するときは、それぞれ１ヶ所としてカウントする。)

(3) 各都道府県に分布する群落の主な相観区分を一応網羅するものであること。特に、広域的に分布する次の種が分布する都道府県は、当該種を優占種とする群落が１以上選定されていること。

ア　シラビソまたはオオシラビソ(北海道ではトドマツまたはエゾマツ)

イ　ブナ

ウ　スダジイまたはコジイ

(4) 以上の前提となる選定方針のほか、次の観点に配慮して選定すること。

ア　学術的価値がある(隔離分布種、固有種、分布限界種、稀少種)等、貴重種の個体、個体群を含む。

イ　特定の環境に適応しており、環境の変化に対して耐性が弱いとされているもの(湿原植生、超塩基性岩地植生等)。

ウ　遷移途上の群落等、人為的なインパクトがない場合であっても植生が変化する性格のもの。

(5) 各都道府県毎に選定する生育状況調査群落の数は、原則として次の範囲内とする。

[当該都道府県の特定植物群落総数(既に選定された特定植物群落と平成９、10年度に追加選定予定の群落。２以上の群落から構成されている特定植物群落については、その構成群落数を合計して算出した)に対し、現在の生育状況調査群落とあわせて５％～10％の範囲内の数(但し、５ヶ所を下回らないこととした)である。]

２．生育状況調査群落選定の手順

(1) 各都道府県は、学識経験者の意見等を参考に、当該都道府県における生育状況調査群落(追加案)を作成し、別紙５－１の様式に従い、平成９年10月31日までに、環境庁自然保護局長あてに提出する。

(2)環境庁は、各都道府県の生育状況調査群落(追加案)について、自然環境保全基礎調査検討会・特定植物群落分科会の指導に基づき、全国的視点から検討し、必要に応じて当該都道府県と調整を図って、３月中旬までに生育状況調査群落(追加群落)を決定し、各都道府県あてに通知する。

(3)各都道府県は、環境庁からの通知を受けて、平成10年度に生育状況調査を実施する。

＜別紙５－１＞

# 生育状況調査群落（追加案）提出様式

年　月　日

環境庁自然保護局長

○○県○○部（局）○○課長

平成９年度自然環境保全基礎調査・特定植物群落調査
生育状況調査群落（追加案）について

標記について、次のとおり提出します。

記

別添１．　生育状況調査群落（追加案）一覧表
別添２．　生育状況調査群落（追加案）概略図
別添３．　各群落の特定植物群落調査票及び
　　特定植物群落調査票（追跡調査）の写

## Ⅰ　生育状況調査群落(追加案)一覧表　記入上の注意

1．整理番号：「生育状況調査群落(追加案)概略図」と対照できるよう、通し番号を記入する。次の対象番号と区別するため①、②、③･･･　とする。

2．対象番号：「特定植物群落調査票」(これまでに作成されたもの；以下同じ)における当該群落の対照番号を記入する。平成10年度に選定予定のものは、記入する必要はない。

3．特定植物群落名(生育状況群落名)：「特定植物群落調査票」における当該群落の件名を記入する。

なお、２以上の群落から構成されている特定植物群落の場合には、生育状況調査の直接対象となる群落(生育状況調査群落)を明らかにするよう「○○山××付近の△△群落」というように、地名＋群落名の組み合わせによる名称を付し、(　)書きで記入する。

4．位　　置：「特定植物群落調査票」における当該群落の位置を記入する。

なお、２以上の群落から構成される特定植物群落の場合には、生育状況調査群落の位置を極力具体的に記入する。(記入例参照)

5．群落の内容：生育状況調査群落の内容を示す群落名(または群集名等)を記載する。

6．土地所有：生育状況調査群落の土地所有区分を○で囲む。
(複数○をつけてもよい。)なお、国有地の場合は、国有林か、それ以外かを区別すること。

（凡例）
国(林)；国有林
国(他)；国有林以外の国有地
また、民有地の場合は、土地所有者の協力の得られる可能性を「特記事項」欄に記載すること。

7．立　　地；生育状況調査群落の立地を、おおまかに分けて、いずれかの区分を○で囲む。

（凡例）
海　岸；海浜及びそれに隣接する地域
平　地；海岸以外の平野部、盆地及びそれに連なる小丘陵等
山　地；高山・亜高山以外の山地、高原等
高　山；高山・亜高山性植生を呈する地域

8．選定理由：当該群落が、生育状況調査の選定方針に照らし、いずれに該当するかを下記の中から選び、番号で記入する(複数記入してよい)。
なお、補足事項あるいは特記事項があれば「特記事項」欄に記載する。特に4、5、7に該当する場合は、補足説明を記載する。

［選定理由］

1：当該都道府県にのみ存在する群落

2：次の広域的に分布する種を優占種とする群落

①シラビソまたはオオシラビソ（北海道ではトドマツまたはエゾマツ）

②ブナ

③スダジイまたはコジイ

3：当該都道府県にのみ存在する群落

4：貴重種(隔離分布種、固有種、分布限界種、稀少種等)を含む群落

5：特定の環境に適応し、環境の変化に対して耐性が弱い群落
(湿原植生、超塩基性岩地植生等)

6：遷移途上の群落人為的インパクトがない場合であっても植生が変化する性格の群落

7：その他

9．特記事項：以上のほか、当該生育状況調査群落を選定するにあたり、特記すべき事項、参考となる事項を記載する。

## 別添２　生育状況調査群落（追加案）概略図

生育状況調査群落（追加案）の位置を示した概略図を作成し、添付する。

概略図は、特定植物群落生育地図(５万分の１)を参考にして、当該都道府県の概略図(A4判もしくはA3判に収まる程度)に次の例にならい生育地を記入し、整理番号を打つ。

別添３　各群落の特定植物群落調査票及び特定植物群落調査票（追跡調査）

個々の生育状況調査群落（追加案）に係る特定植物群落調査票(第２回自然環境保全基礎調査、第３回自然環境保全基礎調査で作成した調査票もしくは、今回調査で作成したもの)及び特定植物群落調査票(追跡調査)(第３回自然環境保全基礎調査で作成した調査票もしくは、今回調査で作成した調査票)のコピーを取り、整理番号順に編纂し、添付する。

なお、平成10年度に追加選定予定の群落を生育状況調査群落とするときには、できる限り既存の資料等から同等のものをコピーしこれに添付する。

II　生育状況群落(追加案)概略図の作成上の注意

生育状況調査群落(代替案を含む)の位置を図示した概略図を作成し、添付する。

概略図は、特定植物群落生息地図(5万分の1)を参考にして、当該都道府県の概略図(A4判もしくはA3判に収まる程度)に次の例にならい、生育地を記入し、整理番号を打つ。

(注) 生育地のわきの数字は、生育状況調査群落(案)一覧表の整理番号である。

<別紙5-2>

# 生育状況調査群落調査票（追加）

| (10) 取扱 | |
|---|---|

| (1)調査年月日 | |
|---|---|
| (2) 都道府県 | |

| (3)対照番号 | (4) 特定植物群落名（生育状況調査群落名） |
|---|---|
| | |

| (5)1/5地形図名 | (6)位置 | (7) 所在市町村 | |
|---|---|---|---|
| | | 市・郡 | 町・村 |

| (8)標高 | (最高部) m | (最低部) m | (9)面積 | ha |
|---|---|---|---|---|

| (ア) 生育環境 | (1)地形 | | (2)地質 | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | (3) 気象 | (4)観測地 | (位置) | | | | | | | | | | | | (標高) m | |
| | | 月 / 項目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 年平均 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | 合計 | |
| | | (5)平均気温 (℃) | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (6)降水量 (mm) | | | | | | | | | | | | | | |

| (イ) 対象群落の概要 | |
|---|---|
| (ウ) 周辺の植生及び土地利用 | |
| (エ) 選定理由 | |

| (オ) 調査者所属 | | (カ) 調査者氏名 | |
|---|---|---|---|

自然環境保全基礎調査

**特定植物群落調査報告書**

平成12(2000)年３月

環境庁自然保護局　生物多様性センター

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597-1

電話：0555-72-6033　FAX：0555-72-6035

業務名　平成11年度自然環境保全基礎調査特定植物群落調査とりまとめ業務

請負者　財団法人　自然環境研究センター

〒110-8676 東京都台東区下谷3-10-10